授業評価アンケート報告集
2024年度

長崎総合科学大学
授業評価実施委員会

アンケート実施期間と調査方法

１．前期：２０２４年7月１６日（火）～８月８日（木）
２．後期：２０２５年1月１５日（水）～2月２１日（金）
３．調査方法：AAA-Web ポータルシステムを利用したＷｅｂ回答方式

授業評価アンケート質問項目

〇授業計画・方法について

1. この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。(シラバス・ルーブリック・ガイダンス等)
2. カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、「なぜこの科目が必要なのか」「この科目は何に役立つのか」という動機付けの説明を、教員から充分受けることができましたか。
3. 授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
4. 授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。(履修条件の前提科目の指定等含む)
   【５：難しい　４：やや難しい　３：適切　２：やや易しい　１：易しい】
5. 授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。(板書・口頭での説明・ICT の活用・配布物や教科書等)

〇授業環境について

6. 教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか。
7. 休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
   【５：休講なし　４：休講があったが相談・合意の上で補講実施　３：休講があり相談はあったが教員の都合で補講実施　２：休講があったが相談なく土曜以外で補講実施　１：休講があったが補講なし】
8. 教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。(私語の制止・静穏の確保・質問を促す等)

〇自己評価

9. 授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
10. 授業に出席し、積極的または主体的に参加できた回数を教えてください。

〇その他

11. 授業を受けての感想や要望、疑問点を自由に記載してください。

〇選択肢（４，７を除く）

【５：良い・できた　４：まぁ良い・まぁできた　３：普通　２：あまり良くない・あまりできなかった　１：良くない・できなかった】

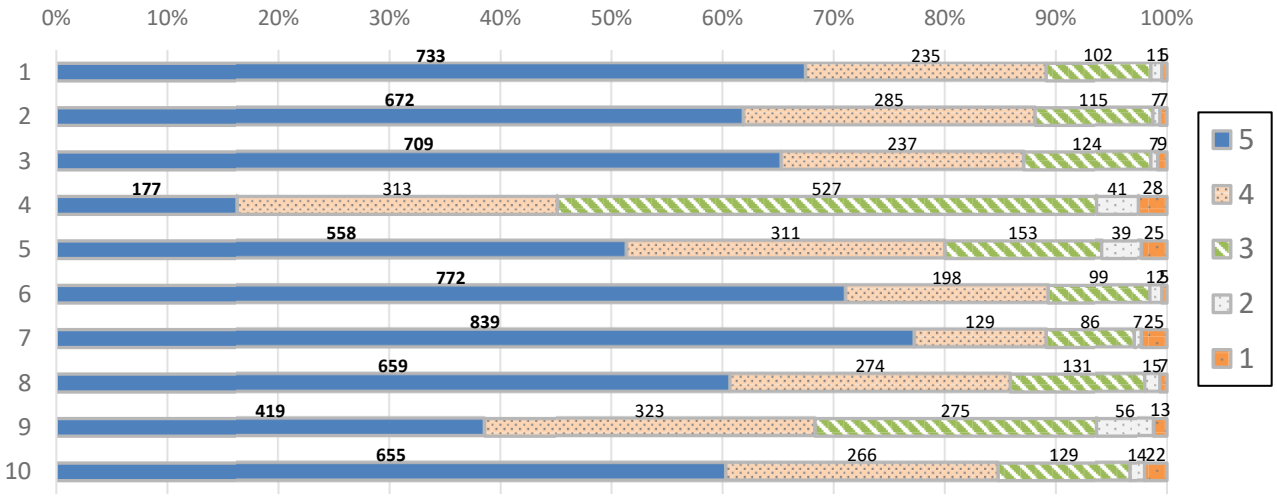
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	
授業科目名	2024年度前期全科目平均
担当者	
所属	

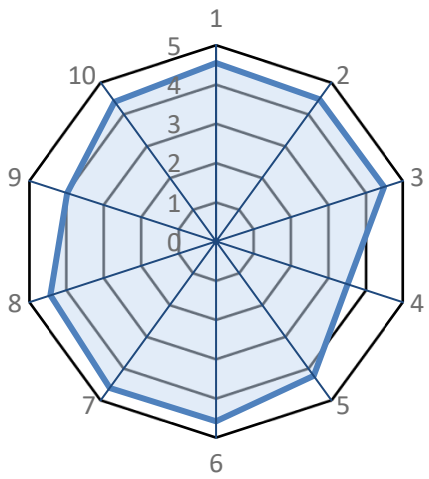
調査実施日	2024年7月
回答者数	1051
対象者数	5560

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2,3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

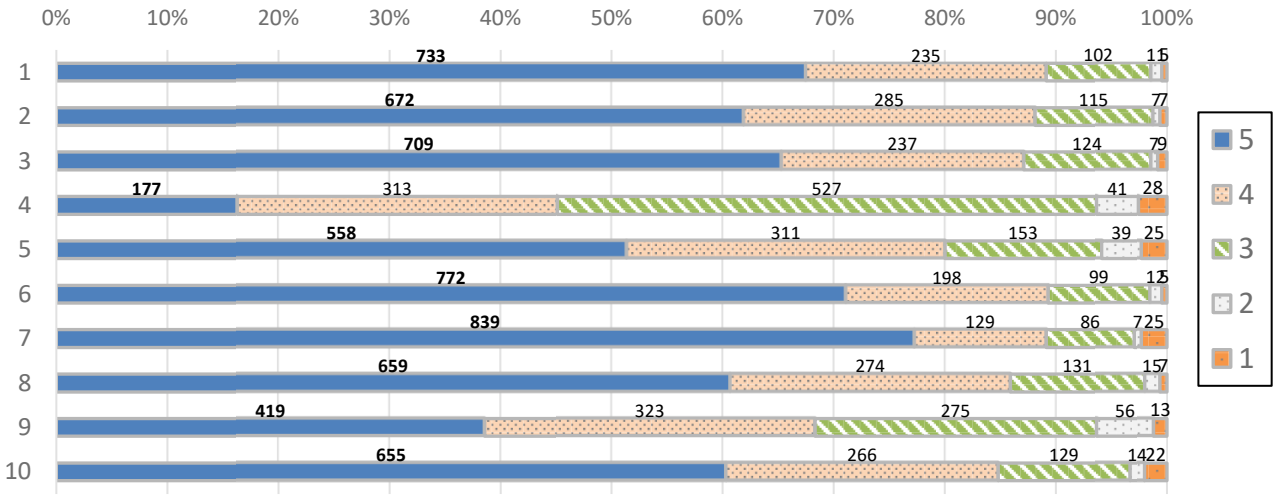
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	
授業科目名	2024年度後期全科目平均
担当者	
所属	

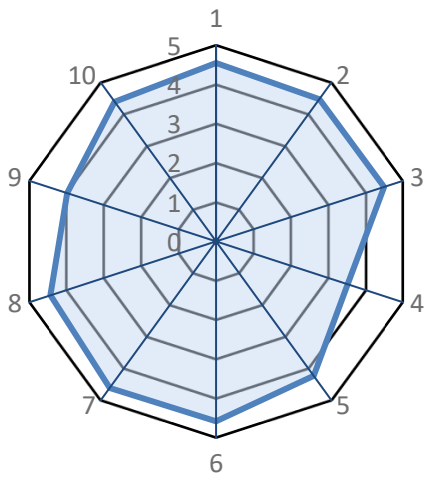
調査実施日	2025年2月
回答者数	756
対象者数	5560

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2,3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

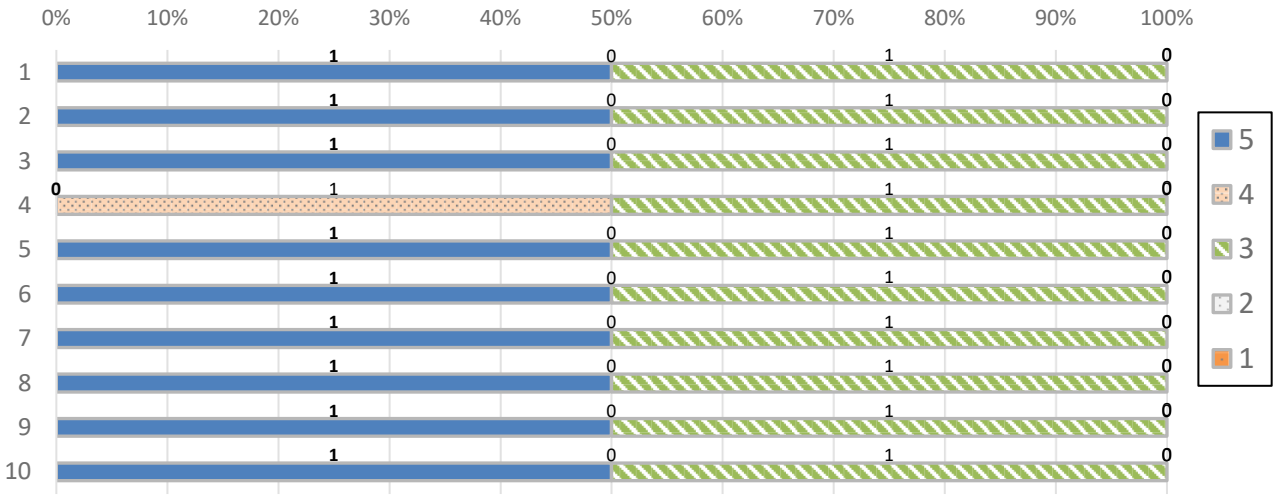
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16107
授業科目名	教育学
担当者	安道　健太郎
所属	共通

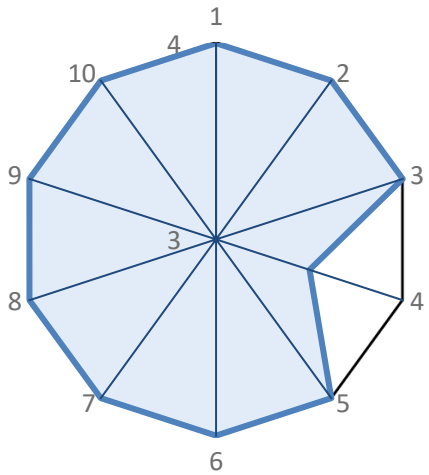
調査実施日	2025年7月
回答者数	2
対象者数	19

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答数が少なく、分析するのが難しいが学生が主体的に授業に参加できるよう授業内容を改善していきたい。

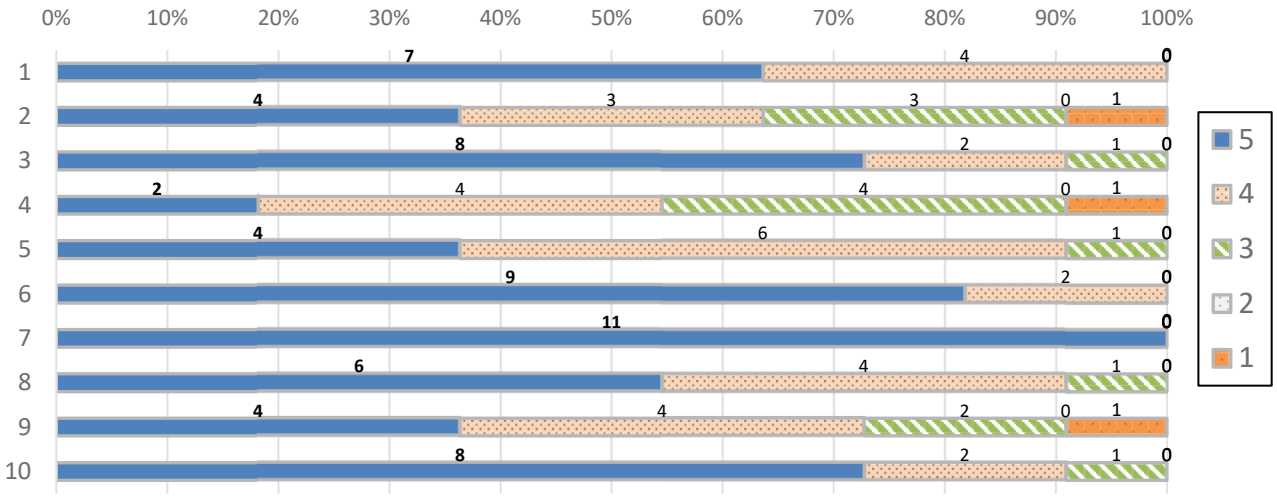
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16136
授業科目名	大学生入門e
担当者	安道　健太郎
所属	共通

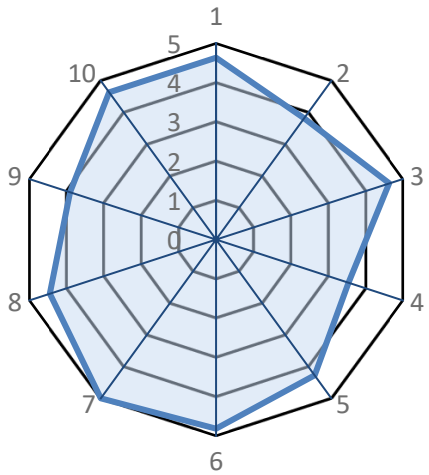
調査実施日	2025年7月
回答者数	11
対象者数	19

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

授業の難易度に関しては難しいと感じている学生が多かったようなので、初学者でも理解しやすいよう改善していきたい。また、復習用の課題を提示していたが、十分に自己学修ができなかった学生もいるようなので、この点も改善していきたい。

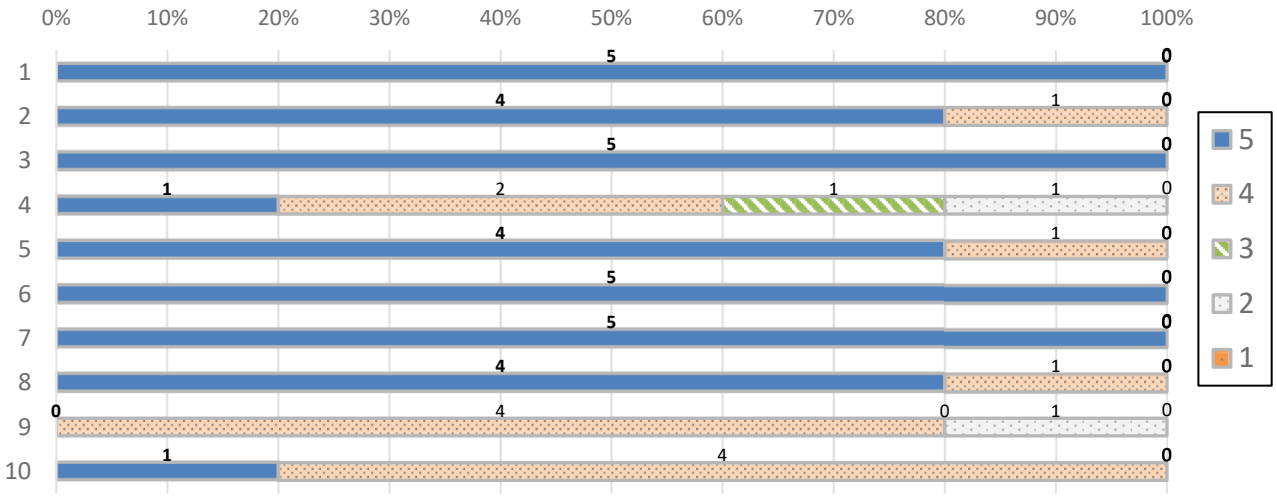
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	19107
授業科目名	教育原論
担当者	安道　健太郎
所属	共通

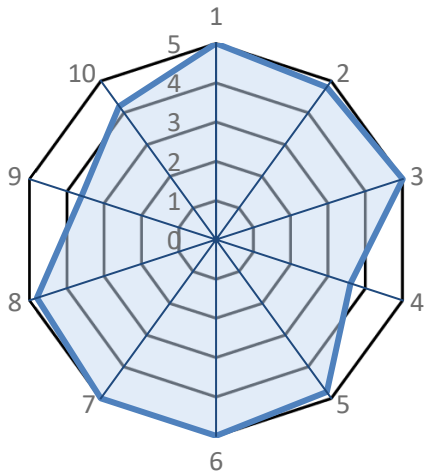
調査実施日	2025年7月
回答者数	5
対象者数	7

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

授業内容の量や難易度に関しては、学生ごとに差があるが、やや難しかったようなので、多くの学生が理解しやすいように工夫したい。

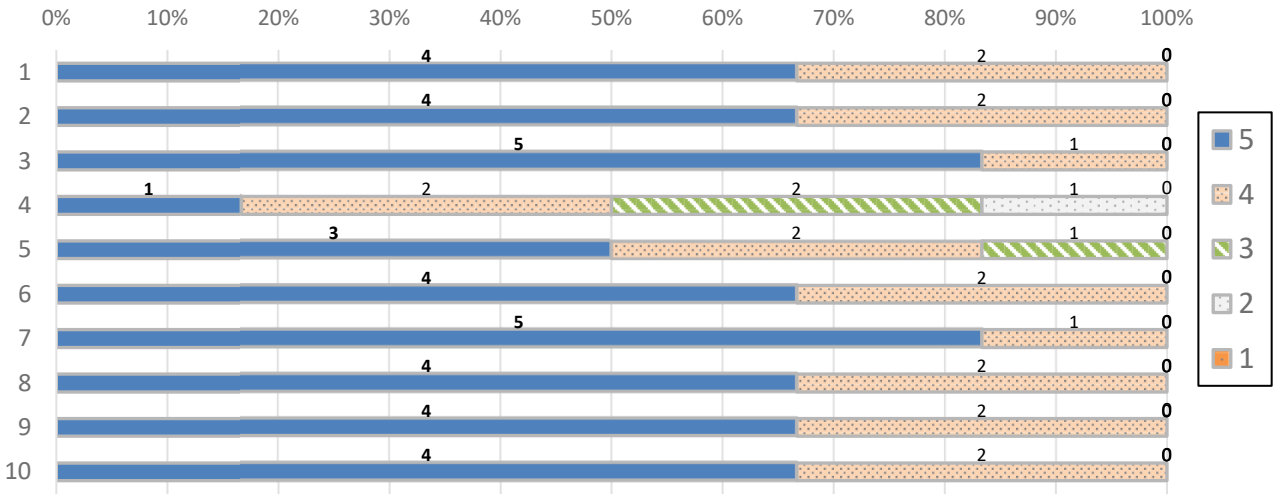
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	19255
授業科目名	教職概論
担当者	安道　健太郎
所属	共通

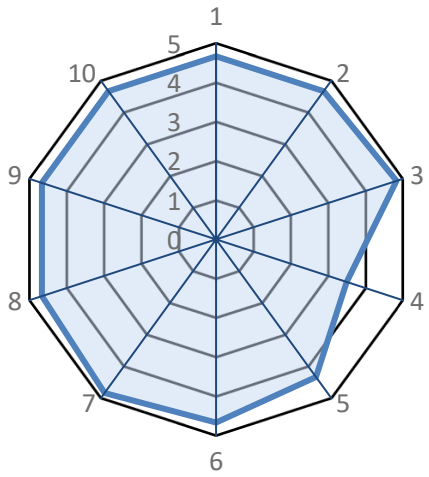
調査実施日	2025年2月
回答者数	6
対象者数	30

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

授業内容の量や難易度は難しいと感じた学生がいる一方で、やや易しいと感じている学生もおり、理解度に差があるようだ。できるだけ多くの学生が内容を理解できるように内容や授業の方法を工夫したい。

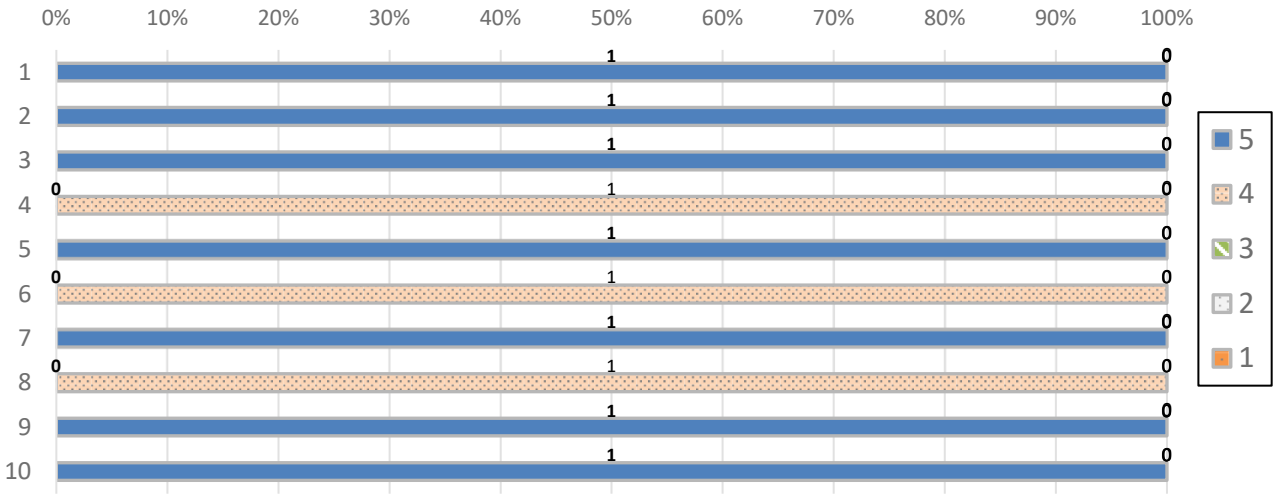
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16251
授業科目名	現代社会と教育
担当者	安道　健太郎
所属	共通

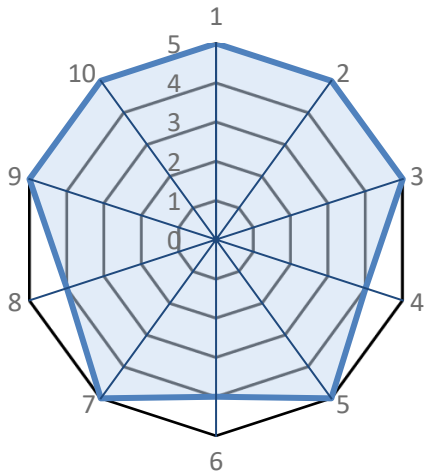
調査実施日	2025年2月
回答者数	1
対象者数	18

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答数が少なく、分析するのが難しいが学生の理解を促すよう授業内容や方法を改善していきたい。

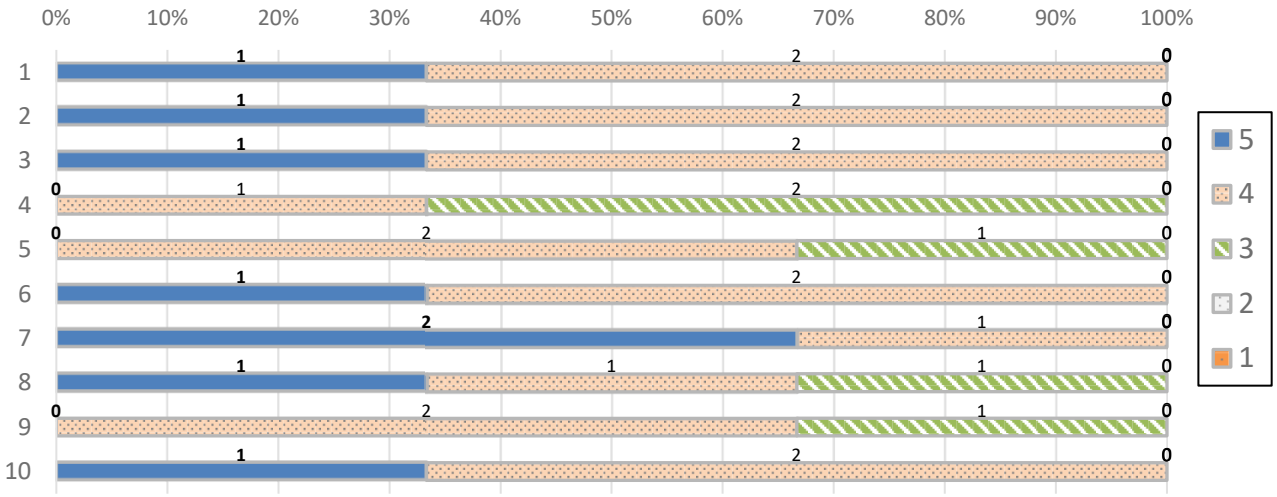
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	19262
授業科目名	総合的な学習の時間の指導法
担当者	安道　健太郎
所属	共通

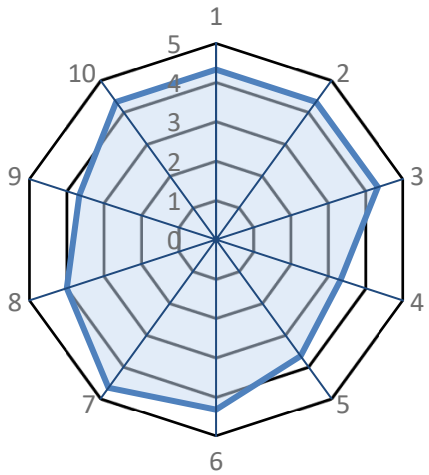
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	9

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

授業時の説明の仕方に関しては、改善の余地があるように思う。資料の提示の仕方など学生が理解しやすいように工夫したい。

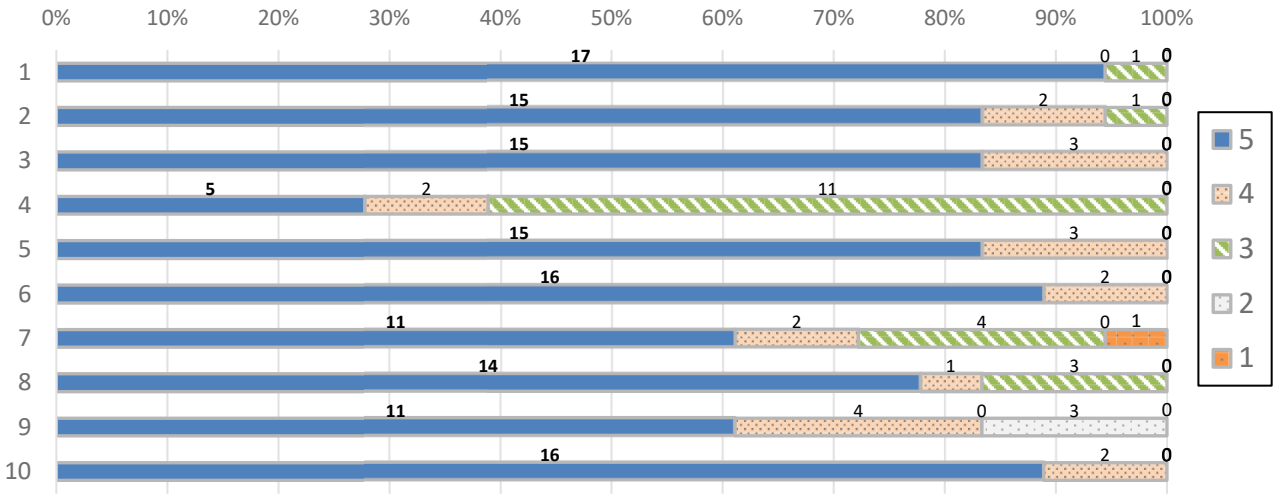
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16111
授業科目名	心理学
担当者	松岡　和生
所属	共通

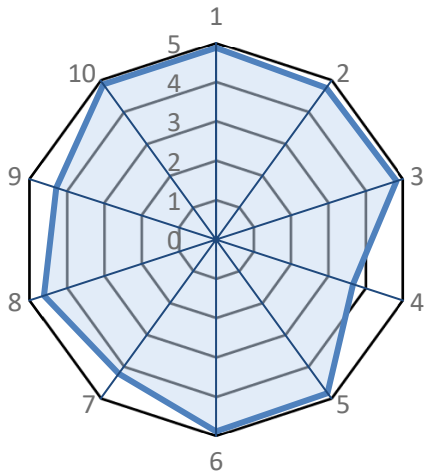
調査実施日	2025年7月
回答者数	18
対象者数	92

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

講義内容の理解度については概ね良好な状態と思われる。自己学習を促す工夫と大人数での大講義室におけるこうぎではあるが，そこでの学生とのインタラクションをさらに増やすことが改善点である。

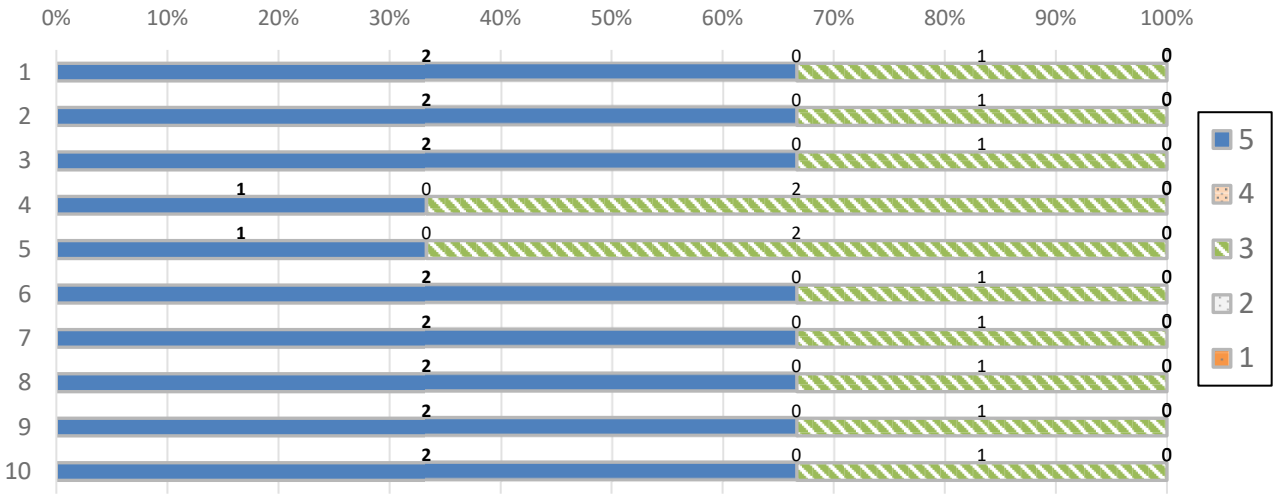
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16112
授業科目名	大学生入門b
担当者	松岡　和生
所属	共通

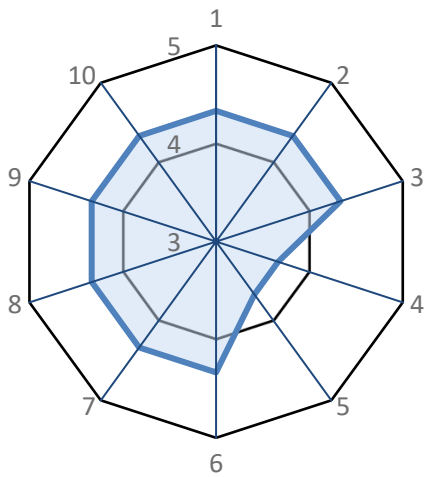
調査実施日	2025年7月
回答者数	3
対象者数	16

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

授業時の説明の仕方に工夫が必要と思われる。

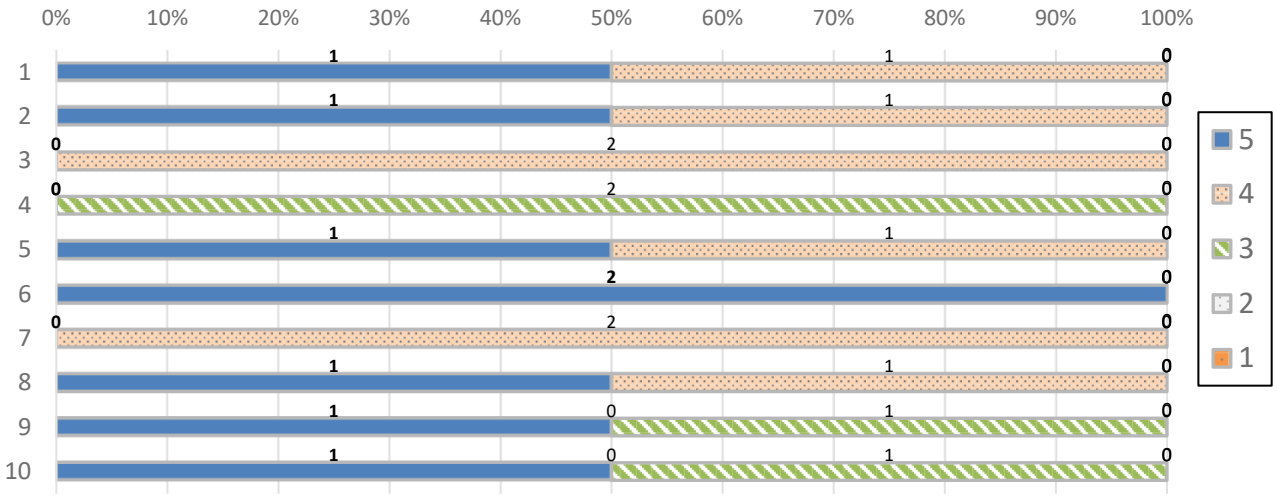
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	19102
授業科目名	教育心理学
担当者	松岡　和生
所属	共通

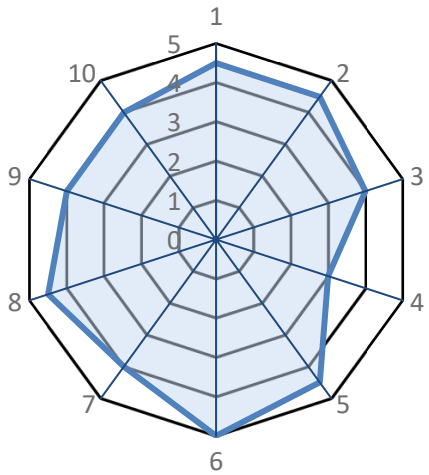
調査実施日	2025年7月
回答者数	2
対象者数	10

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

授業内容と方法は概ね現状において適切な状態と思われる。今後も現状維持で進めたい。

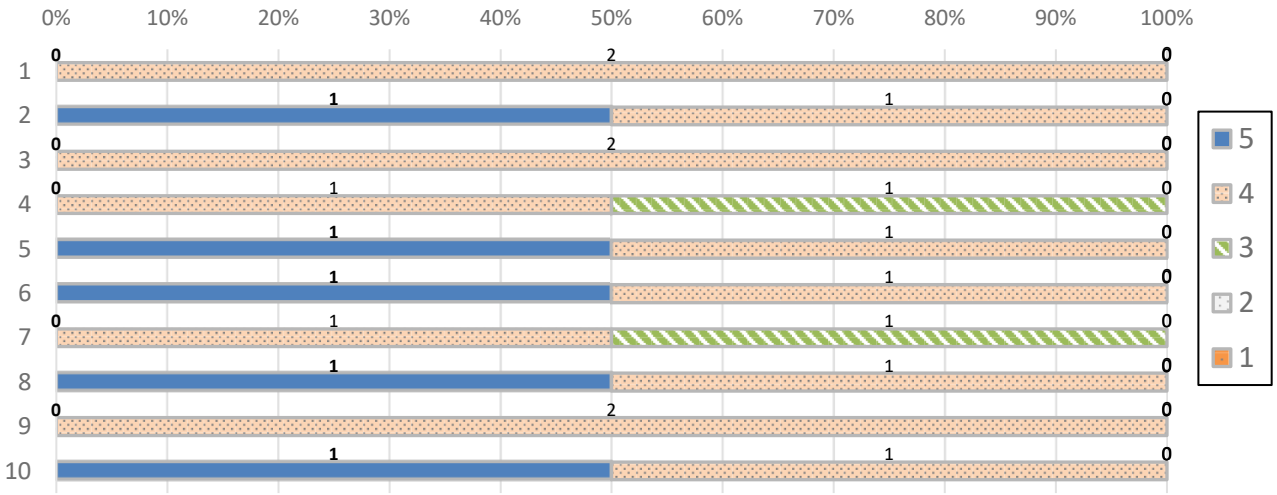
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	19509
授業科目名	教育相談論
担当者	松岡　和生
所属	共通

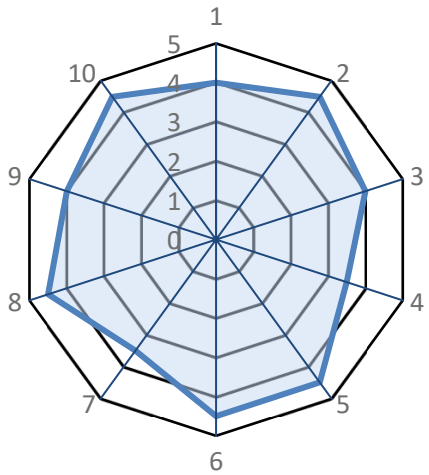
調査実施日	2025年7月
回答者数	2
対象者数	8

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

N=2のため現状分析は難しいが，概ね適切な授業状況と考える。

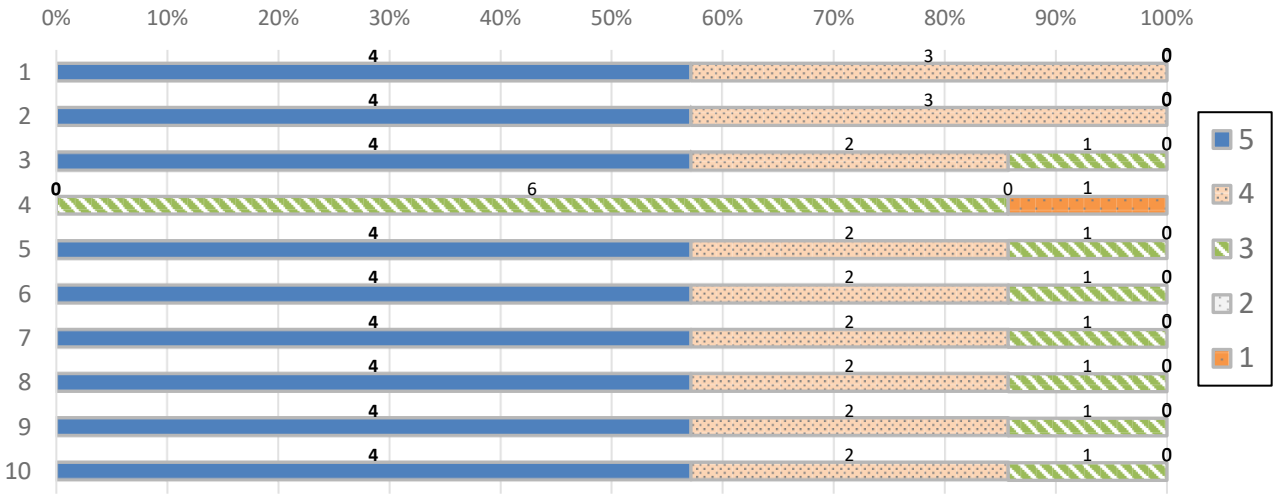
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16265
授業科目名	人間関係論
担当者	松岡　和生
所属	共通

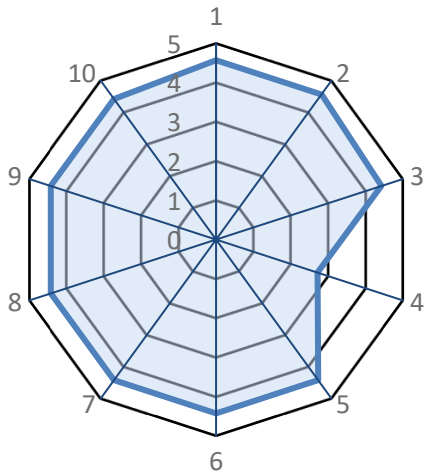
調査実施日	2025年2月
回答者数	7
対象者数	69

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

講義内容の理解度については概ね良好な状態と思われる。学生の自己学習を促す工夫が必要と思われる。

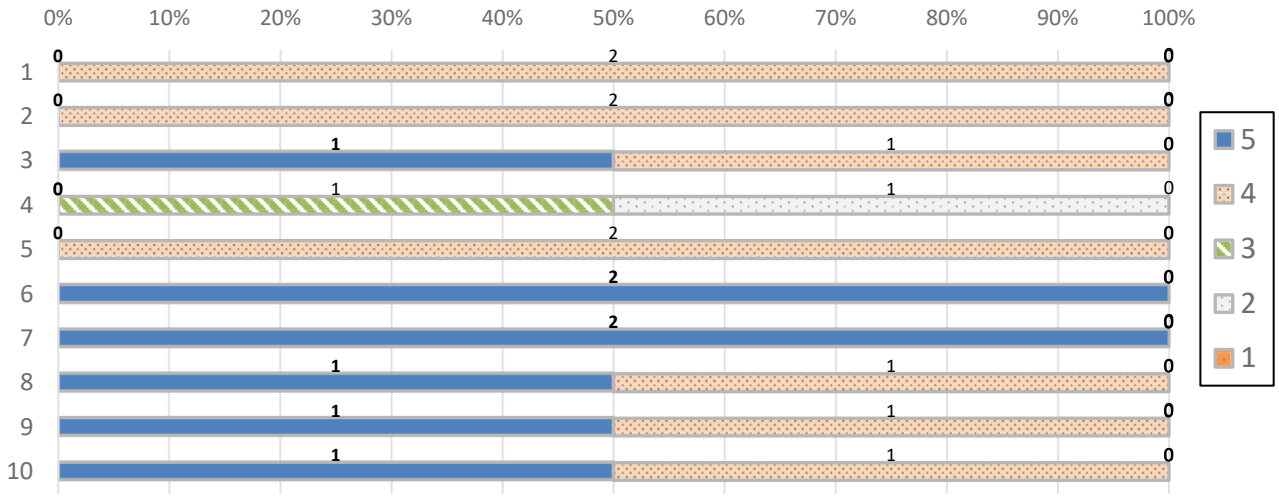
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	19261
授業科目名	生徒・進路指導論
担当者	松岡　和生
所属	共通

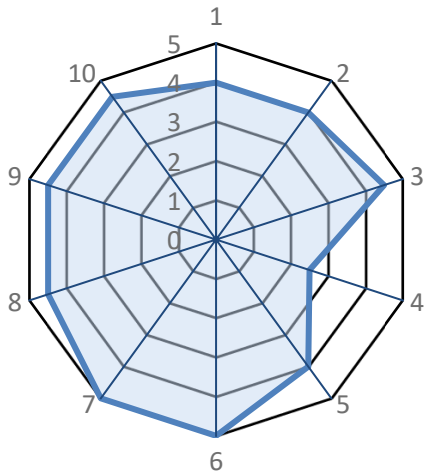
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	7

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

N=2のためアンケートからの現状分析は難しいが，授業内容と方法は概ね適正であると考える。

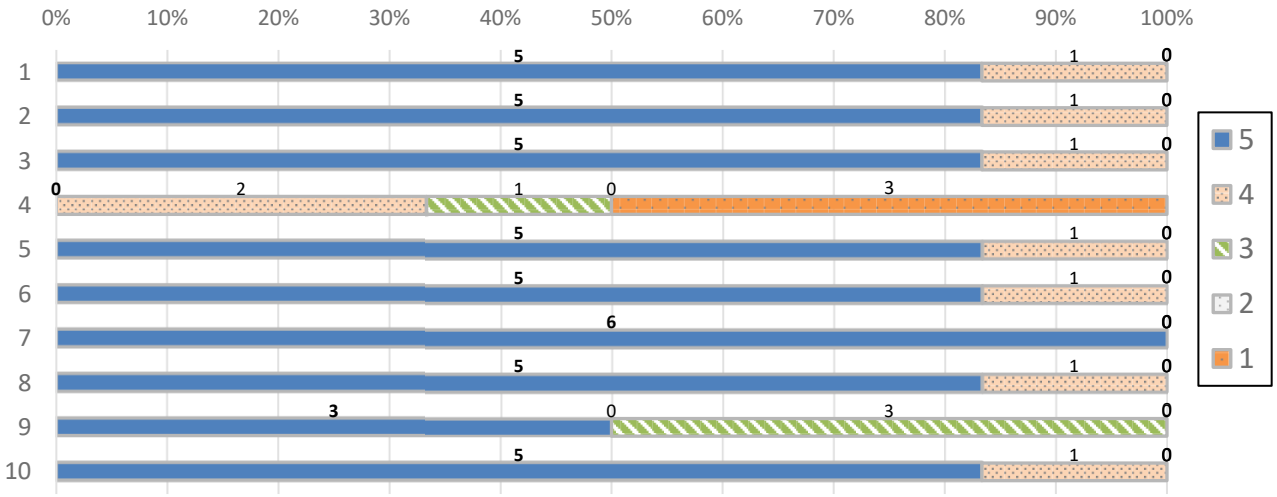
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16110
授業科目名	保健体育実技Aa
担当者	岡　茂行
所属	共通

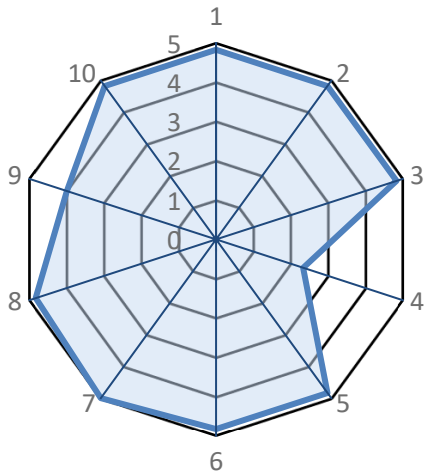
調査実施日	2025年7月
回答者数	6
対象者数	17

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね良好と思われる。1年生前期の授業であること、体育実技の特異性を考え、健康管理・体力向上を目的に運動を実施し、学生同士のコミュニケーションを充実させ、仲間作りなどこれからの大学生活を有意義におくれれるように指導していきたい。

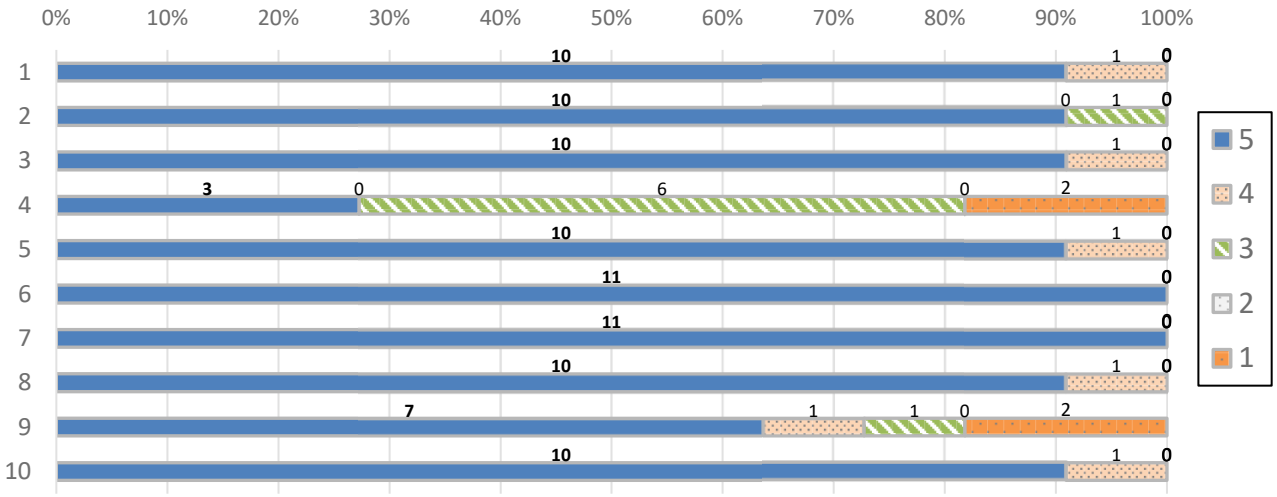
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16116
授業科目名	保健体育実技Ab
担当者	岡　茂行
所属	共通

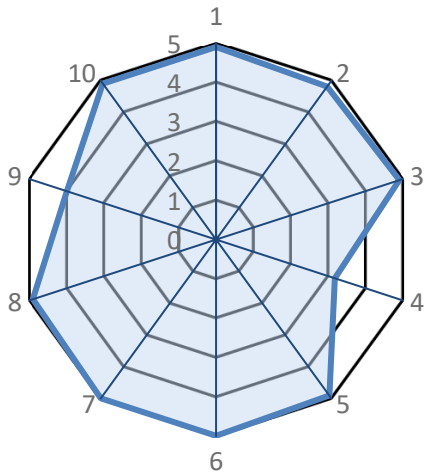
調査実施日	2025年7月
回答者数	11
対象者数	43

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね良好と思われる。1年生前期の授業であること、体育実技の特異性を考え、健康管理・体力向上を目的に運動を実施し、学生同士のコミュニケーションを充実させ、仲間作りなどこれからの大学生活を有意義におくれれるように指導していきたい。

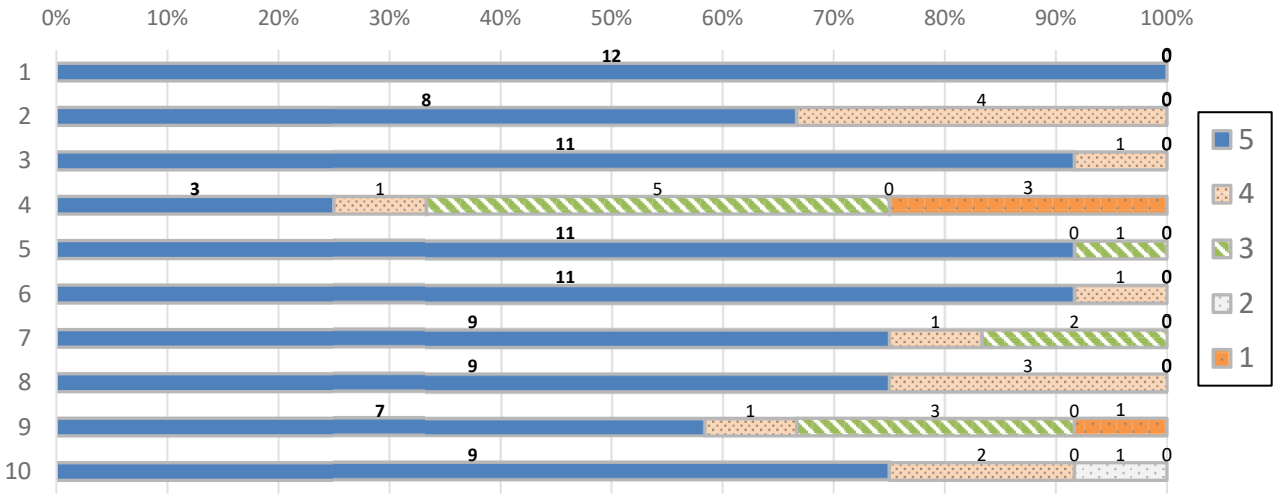
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16118
授業科目名	保健体育実技Ac
担当者	岡　茂行
所属	共通

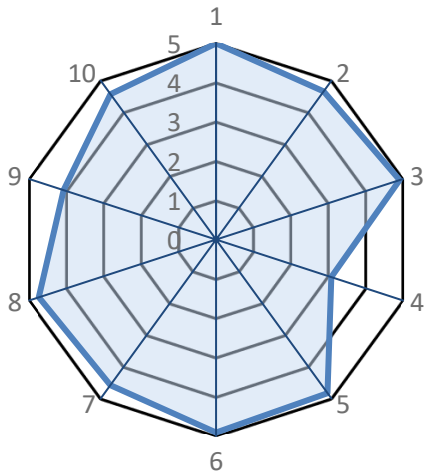
調査実施日	2025年7月
回答者数	12
対象者数	30

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね良好と思われる。1年生前期の授業であること、体育実技の特異性を考え、健康管理・体力向上を目的に運動を実施し、学生同士のコミュニケーションを充実させ、仲間作りなどこれからの大学生活を有意義におくれれるように指導していきたい。

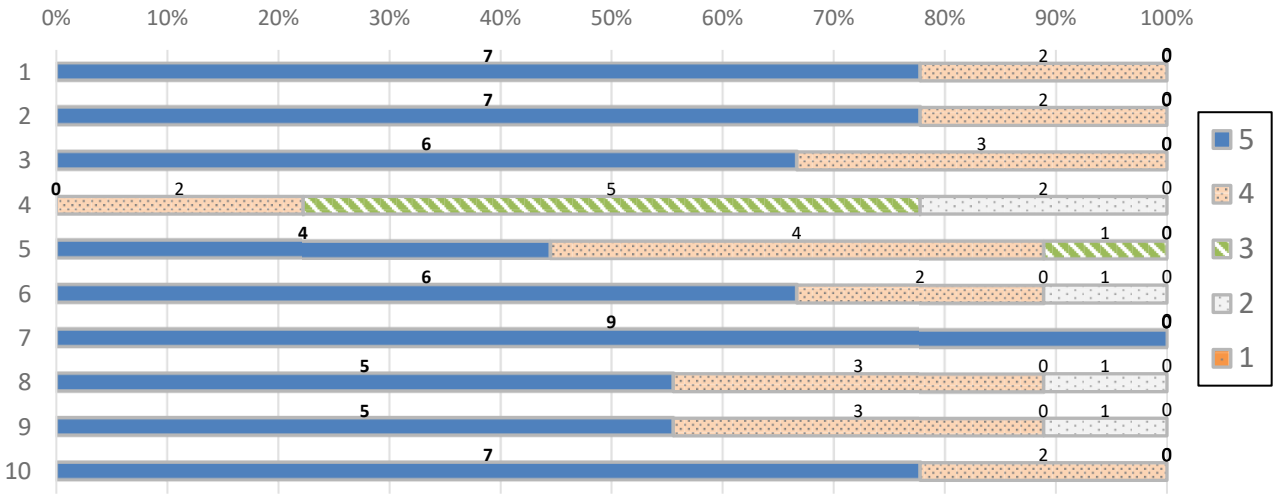
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16128
授業科目名	大学生入門c
担当者	岡　茂行
所属	共通

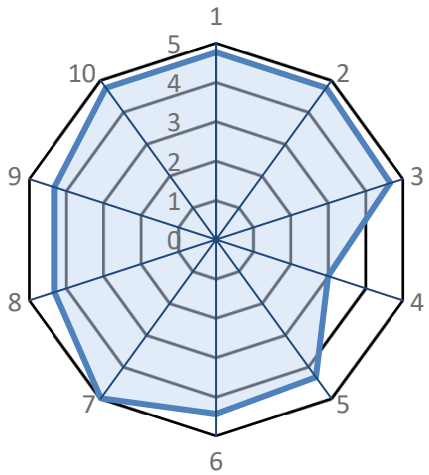
調査実施日	2025年7月
回答者数	9
対象者数	19

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね良好と思われる。1年生前期の授業であること、1年生への導入教育の特異性を考え、学生同士のコミュニケーションを充実させ、仲間作りなどこれからの大学生活を有意義におくれれるように指導していきたい。そして、大学生として大学での授業への取り組み方を工夫しながら、指導して行きたい。

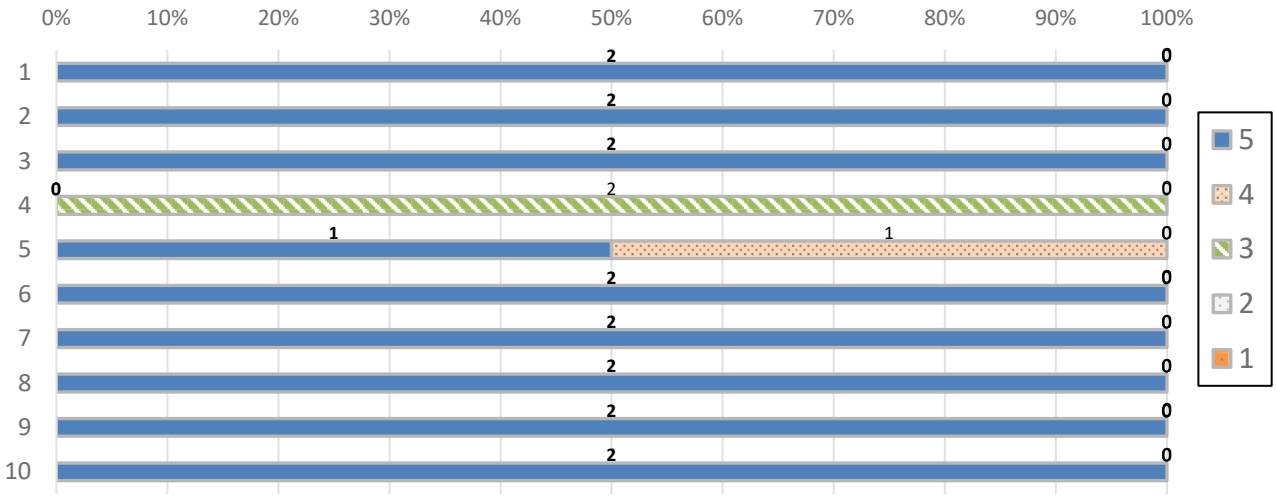
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16263
授業科目名	保健体育実技Ba
担当者	岡　茂行
所属	共通

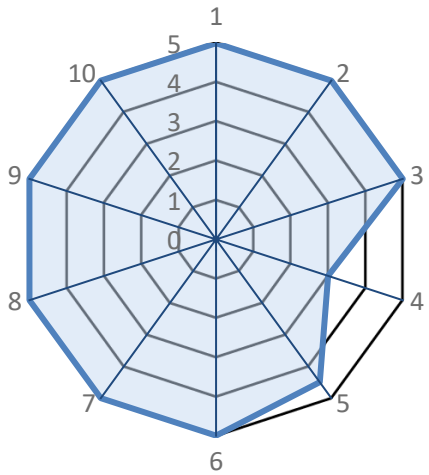
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	25

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね良好と思われる。2年生後期の授業で健康管理・体力向上といった、これから社会に出ていく学生に意識を持たせ自分自身で体の健康（身体的・精神的）に留意させることを考えながら授業に取り組んでいけたらと思います。

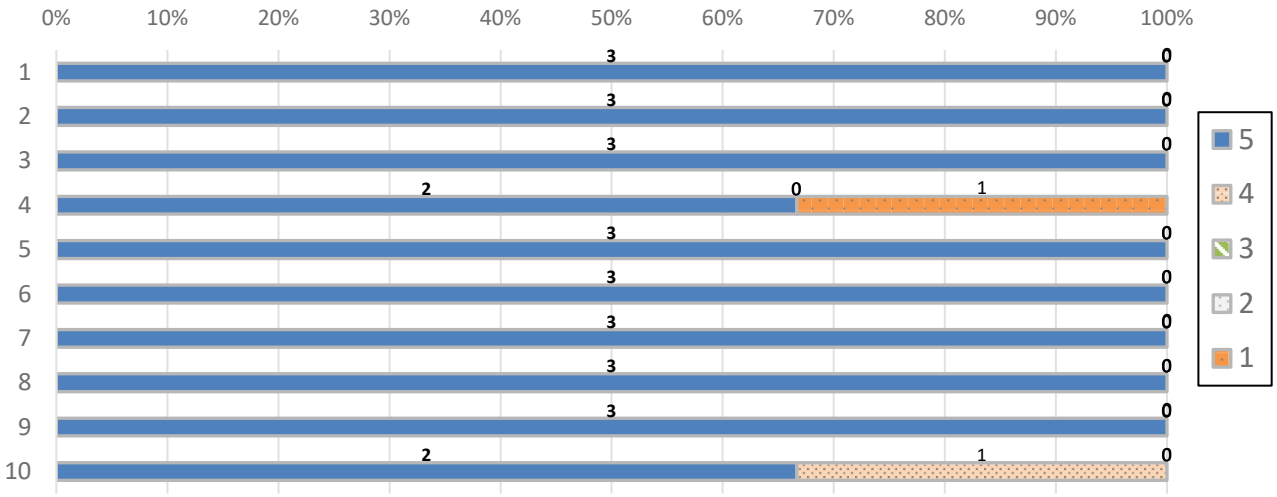
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	16270
授業科目名	保健体育実技Bc
担当者	岡　茂行
所属	共通

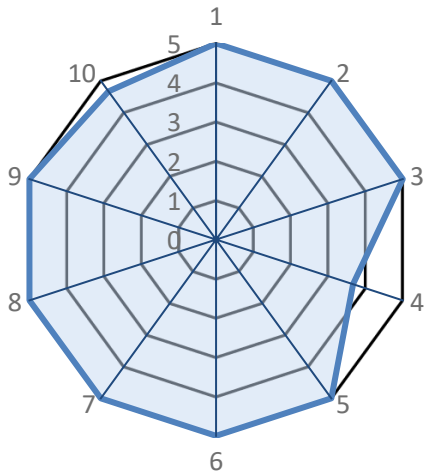
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	17

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね良好と思われる。2年生後期の授業で健康管理・体力向上といった、これから社会に出ていく学生に意識を持たせ自分自身で体の健康（身体的・精神的）に留意させることを考えながら授業に取り組んでいけたらと思います。

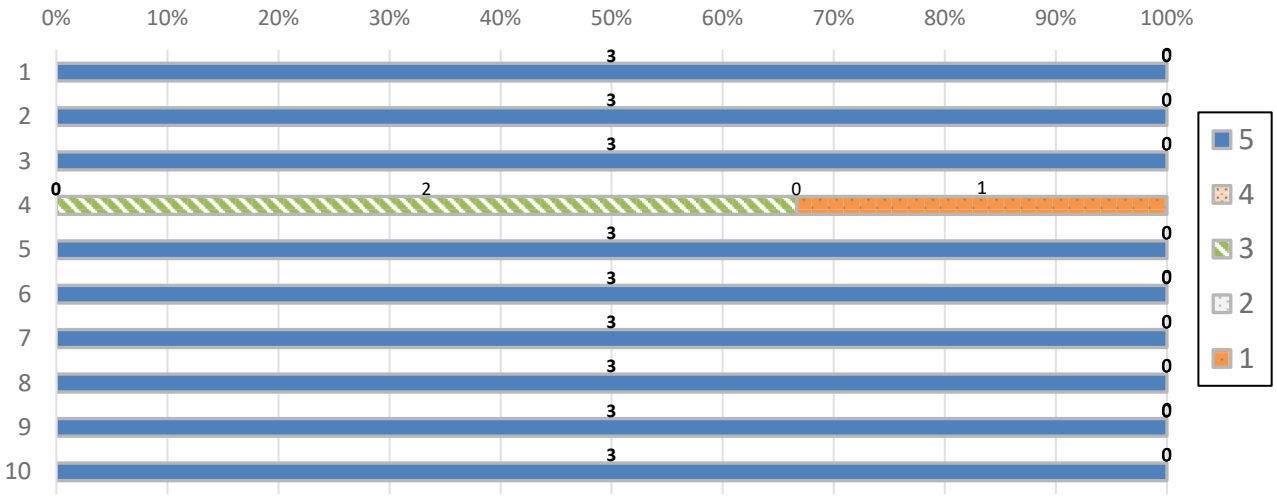
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17120
授業科目名	日本語Ⅲ
担当者	桑戸　孝子
所属	共通

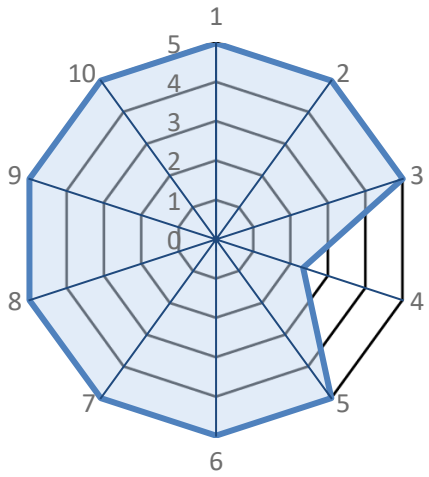
調査実施日	2025年7月
回答者数	3
対象者数	15

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

15名中、3名からの回答であった。これら3名からの評価は高いものであった。

設問4の授業の難易度については1名がやさしいと回答している。受講者の中にはレベルの高い学生もいたため、そのような評価となったのかもしれない。今後は、個別に課題を与えるなどして、学生のレベルに合う教材の提供も行えるようにしていきたい。

12名の受講者からはアンケートへの回答がなかったため、どのような評価をしているか知ることができない。今後はアンケートに回答してもらえるよう促していければと思う。

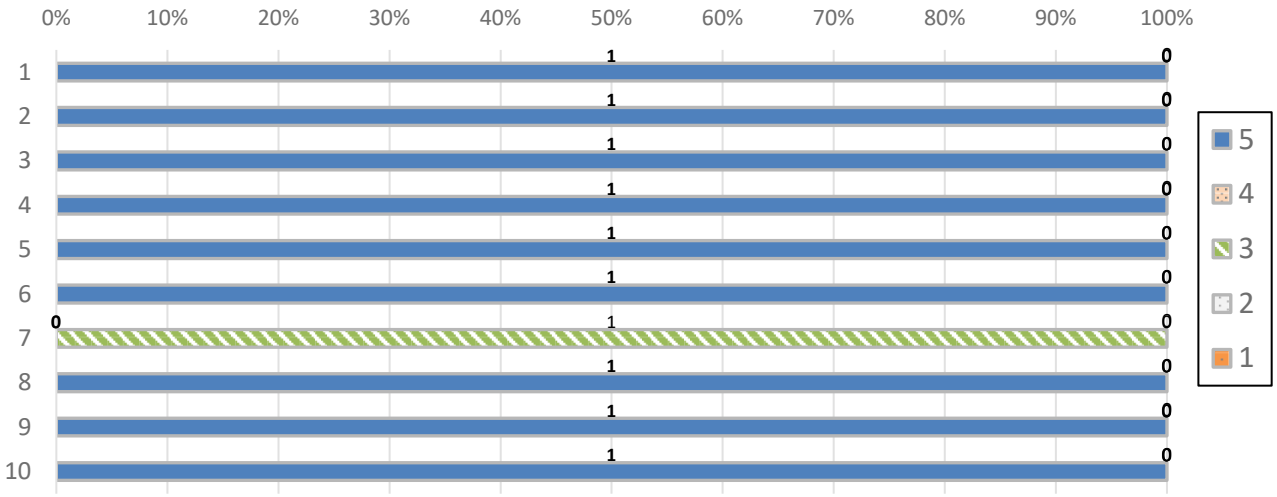
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17112
授業科目名	日本語ＩＡ　1組
担当者	桑戸　孝子
所属	共通

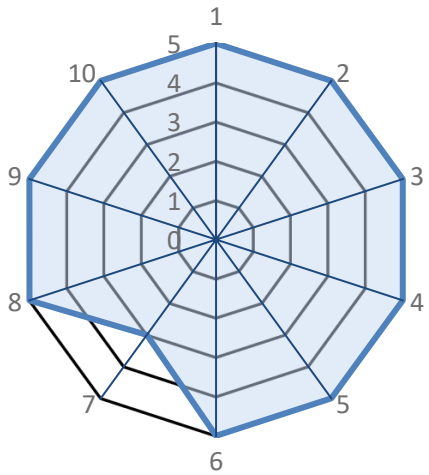
調査実施日	2025年7月
回答者数	1
対象者数	12

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

12名中、回答したのは、1名のみであった。そのため、全体の評価については知ることができない。

回答した1名については、まず設問4の授業の難易度について難しいと回答していた。また、設問7の休講および補講について相談はあったが教員の都合で実施という回答であった。前者については、1年次留学生の日本語力に開きがあることから全ての学生のレベルに合わせ授業を行うことは不可能である。しかし、個別に声かけなどすることにより、学生の不安などを軽減できるようにしていきたい。後者については病気による休講があったが、学生たちに十分に相談をしたうえで補講日を決定した。何度も確認を繰り返したつもりであったが、今後はさらに気をつけていきたい。

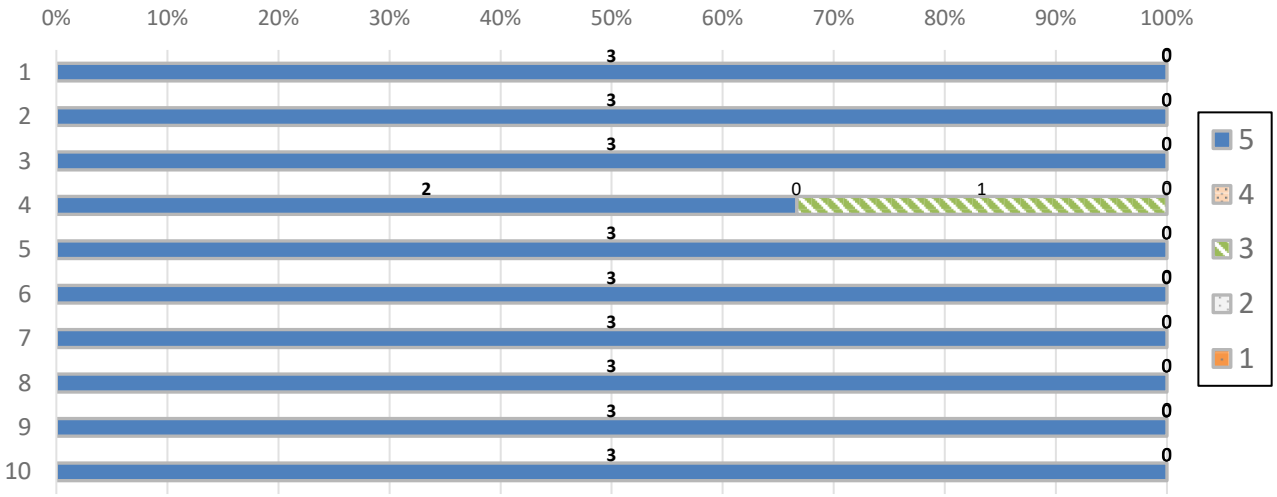
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17267
授業科目名	日本語Ⅳ
担当者	桑戸　孝子
所属	共通

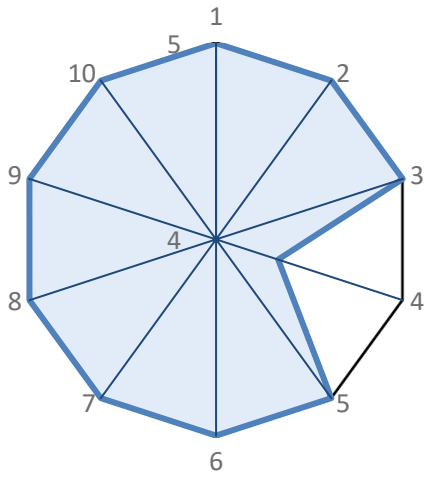
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	7

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

受講者7名のうち、回答者は3名であった。

設問4の授業の難易度について、2名が難しいと回答していた。これら2名の学生も自己学習が十分にできた、授業での説明はわかりやすかったと回答しているので、難しいながらも、自らも努力しつつ授業を理解していったことが窺える。

今回のアンケートに回答していない受講者が4名いたので、全体の評価を知ることができず残念であった。今後は全ての学生にアンケートに回答してもらえるように声かけなどしていきたい。

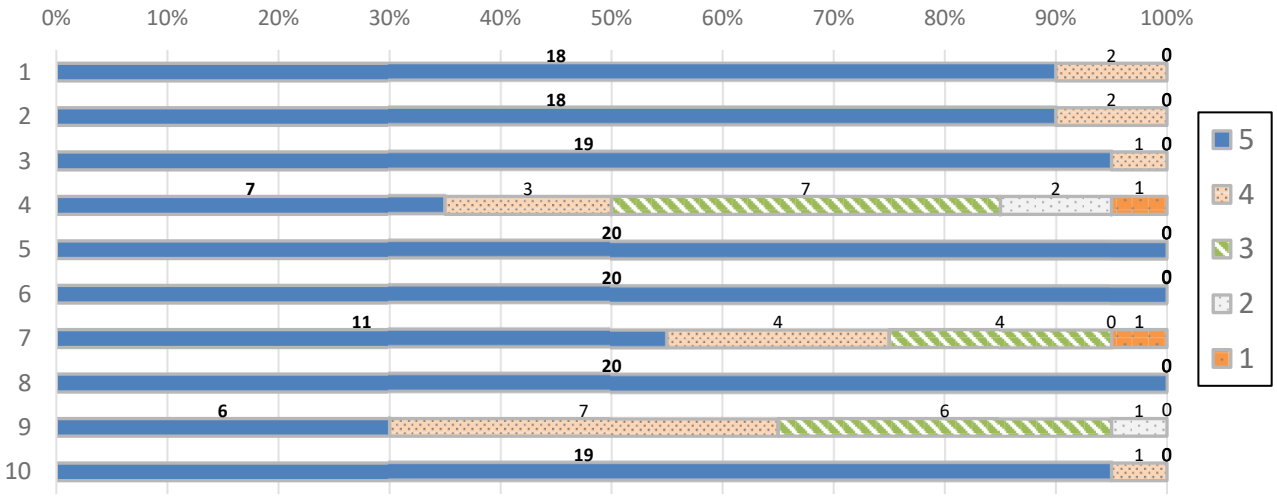
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17106
授業科目名	基礎英語ＩＡ　6組
担当者	濵﨑　大
所属	共通

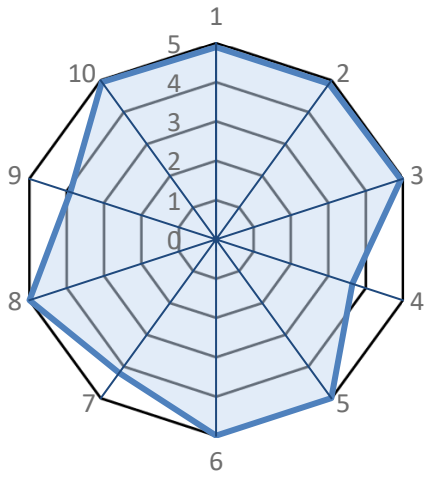
調査実施日	2025年7月
回答者数	20
対象者数	28

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

MS Teamsで、オンデマンド資料、ホワイトボードでは時間がかかるがしっかりと可視化することを心がけ、1人が持つ質問はクラス全体が持つ質問であることを前提に、このクラスの習熟度に合わせた形で講義内容と進行には配慮した。学期を通して行う課題に比較的評価の重点をおき、締め切りを3回に分けることで、締め切りを守ることができなくてもキャッチアップできる機会を設けたことで、全員がクリアできることができた。ただ、このクラスは習熟度レベルが一番低いクラスで、どうしても量をこなして理解を深める形態になってしまい、その点で学生たちの印象は、講義内の取り組み量の多さを感じたところがあったのだと思う。

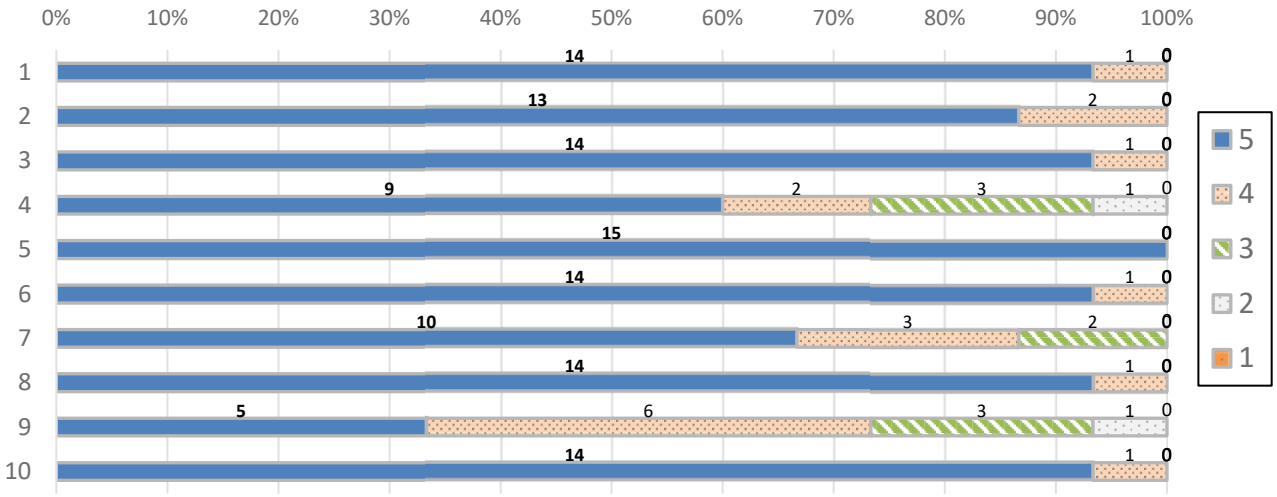
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17123
授業科目名	基礎英語ＩＢ　6組
担当者	濵﨑　大
所属	共通

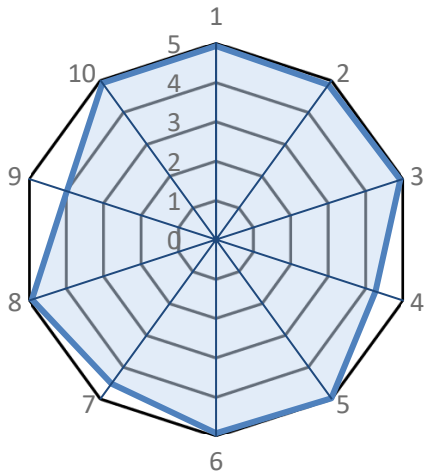
調査実施日	2025年7月
回答者数	15
対象者数	27

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

MS Teamsで、オンデマンド資料、ホワイトボードでは時間がかかるがしっかりと可視化することを心がけ、1人が持つ質問はクラス全体が持つ質問であることを前提に、このクラスの習熟度に合わせた形で講義内容と進行には配慮した。学期を通して行う課題に比較的評価の重点をおき、締め切りを3回に分けることで、締め切りを守ることができなくてもキャッチアップできる機会を設けたことで、全員がクリアできることができた。ただ、このクラスは習熟度レベルが一番低いクラスで、どうしても量をこなして理解を深める形態になってしまい、その点で学生たちの印象は、講義内の取り組み量の多さを感じたところがあったのだと思う。Aのクラスと比べて、こちらの回答者数が減っていたのも課題で、次期はこちらの周知もしっかりと行いたい。

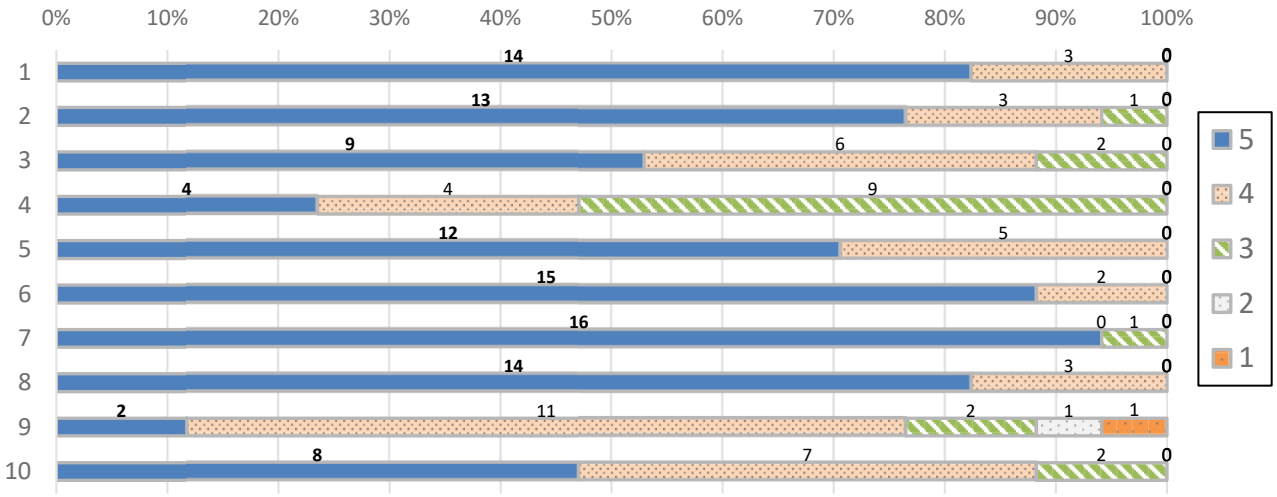
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17114
授業科目名	英語ＩＡ　1組
担当者	濵﨑　大
所属	共通

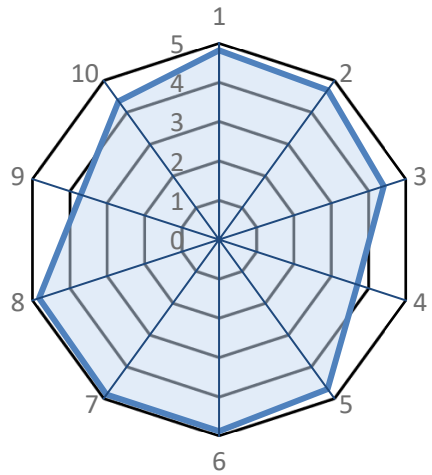
調査実施日	2025年7月
回答者数	17
対象者数	21

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

このクラスは、習熟度アッパークラスということもあって、自立してできる英語学修が目標であった。授業進行が計画的に進める要素はあったが、教科書のボリュームの多さに要点を掴んで進めるしかないUnitもあった。講義進行で変更点やスキップするところをもっと明確につたえるよう心がけたい。そういうところで、1年生の前期という学生の皆さんに柔軟な対応を求めることになったことは反省点である。ただ、スキップした部分は説明を省いたわけではなく、Unitテストで比較的に正解に至らなかった部分においては説明、練習を行い教科書のボリュームに対応する工夫は行った。

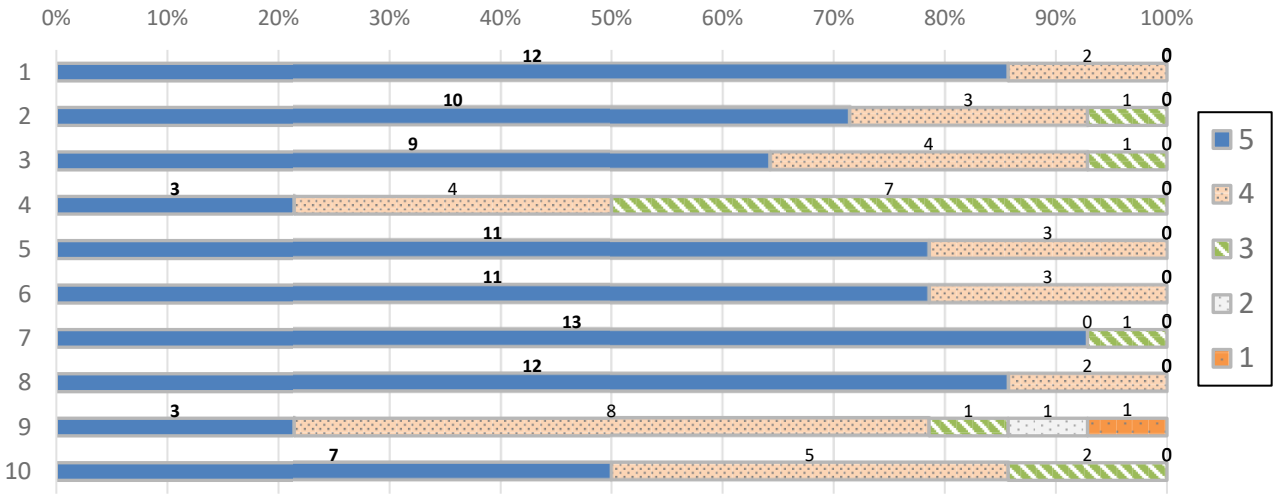
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17130
授業科目名	英語ＩＢ　1組
担当者	濵﨑　大
所属	共通

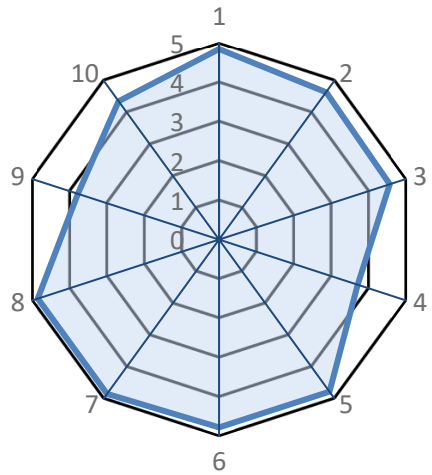
調査実施日	2025年7月
回答者数	14
対象者数	21

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

このクラスは、習熟度アッパークラスということもあって、自立してできる英語学修が目標であった。授業進行が計画的に進める要素はあったが、教科書のボリュームの多さに要点を掴んで進めるしかないUnitもあった。講義進行で変更点やスキップするところをもっと明確につたえるよう心がけたい。そういうところで、1年生の前期という学生の皆さんに柔軟な対応を求めることになったことは反省点である。ただ、スキップした部分は説明を省いたわけではなく、Unitテストで比較的に正解に至らなかった部分においては説明、練習を行い教科書のボリュームに対応する工夫は行った。

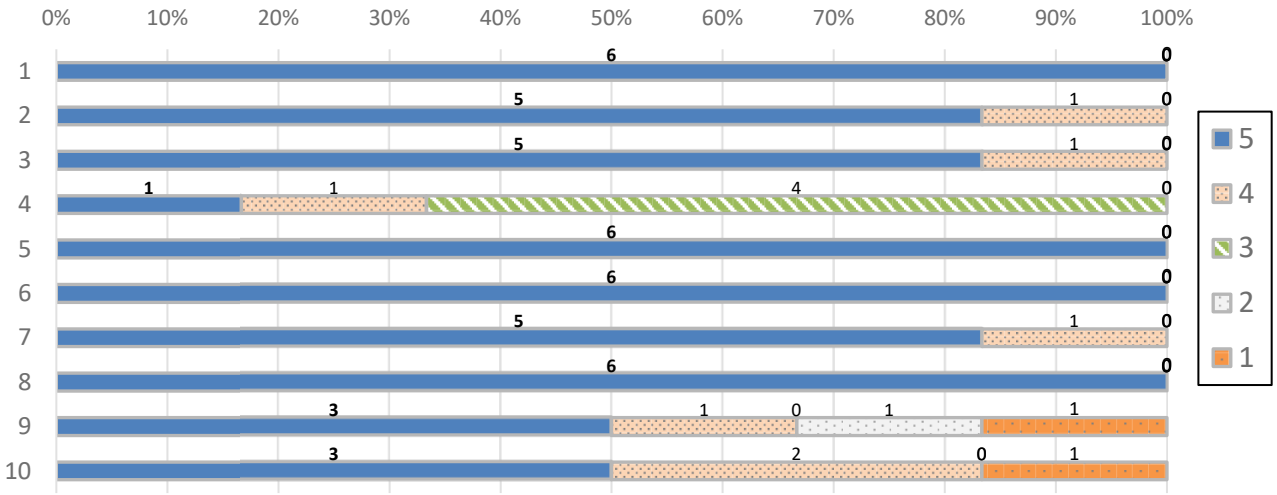
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17143
授業科目名	英語演習A
担当者	濵﨑　大
所属	共通

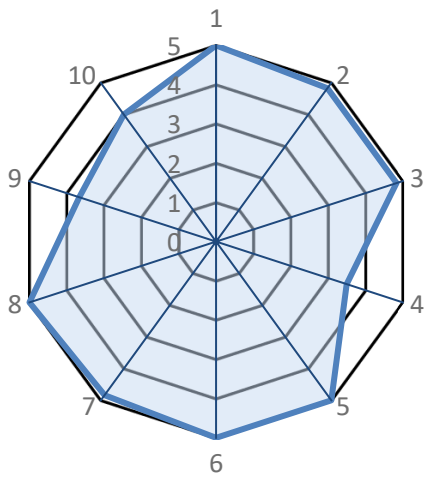
調査実施日	2025年7月
回答者数	6
対象者数	12

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

英語の資料を読み、要点を掴んだり、自分の欲しい情報だけを抽出し、プレゼンの作成まで行う演習を多く取り入れた英語の講義ということもあって、序盤は戸惑いがちであった。さらに、英語の論文を読み客観的に書かれてある事実やデータから、その情景や感情まで読み取る練習、また日本語にない冠詞に目を付け、新情報と旧情報が盛り込まれているパラグラフを見抜くなど、文章以上の情報を得る練習など、これまでにない経験をしてもらった分、受講生はたいへんだったと感じる。しかしながら、終盤にかけて劇的に変化があり、インプット、アウトプットと2年生としては十分なスキルを得るまでに至ったことは良かった。

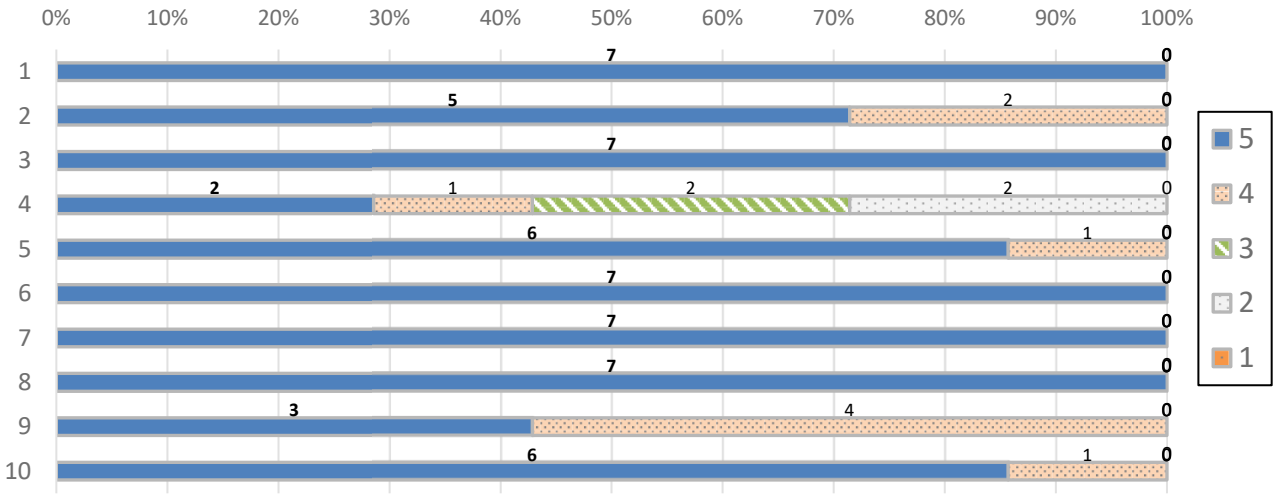
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17125
授業科目名	基礎英語ⅡA【再】
担当者	濵﨑　大
所属	共通

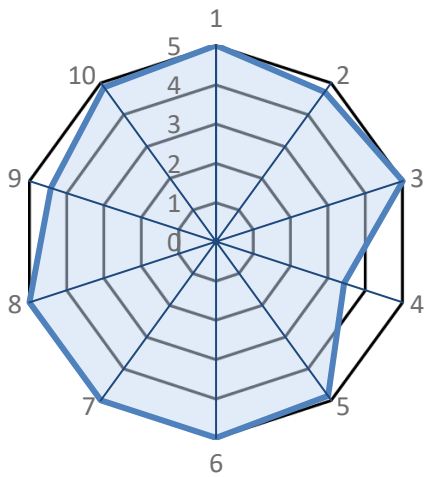
調査実施日	2025年7月
回答者数	7
対象者数	10

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

再履修クラスは様々な背景をもっている学生が集まるクラスである。一様に進行してもうまくいかないため、時にそれぞれの習熟度に合わせた資料や問題を配布し、個別に対応するようにした。同じ問題を抱えるような場面では、講義形式で解説を行うのだが、実際に練習をしてみるとうまくできる学生とそうでない学生がおり、それは時によって入れ替わることもあるため、取り組みを個別にみてあげることの大切さをこのクラスで学んだ。

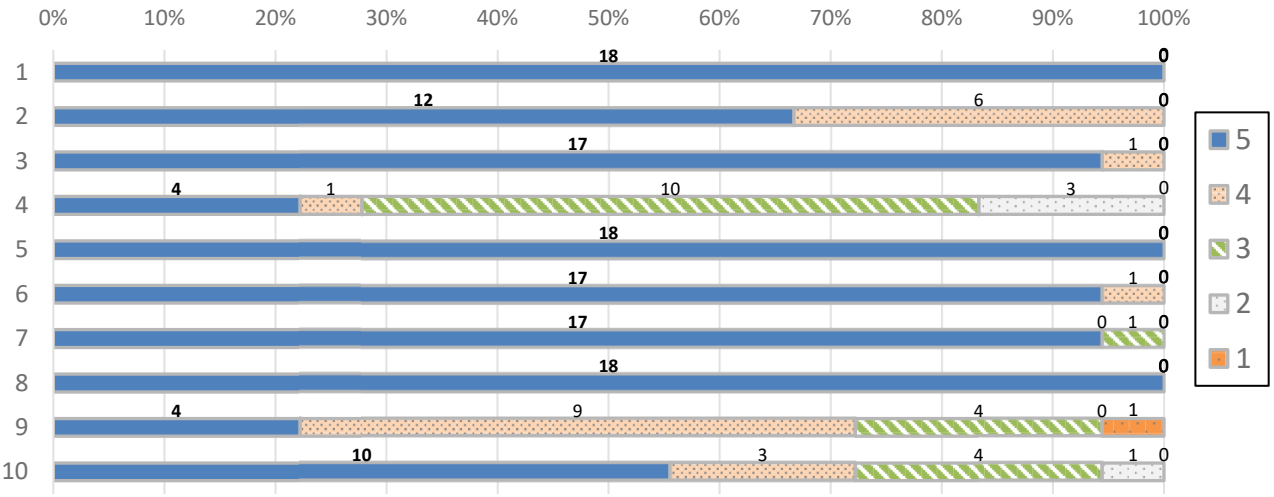
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17255
授業科目名	基礎英語ⅡA　5組
担当者	濵﨑　大
所属	共通

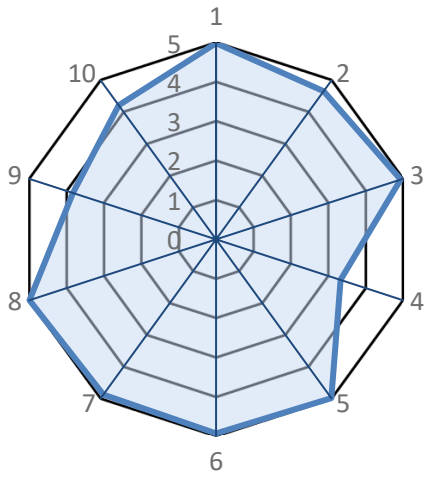
調査実施日	2025年2月
回答者数	18
対象者数	23

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

昨年度、回答者が極端に少なくその反省は生かした。MS Teamsを使っての周知、連絡して回答をお願いし、さらに講義内でもアナウンスを徹底した。Teamsも設定の際に、通知設定のお願いも同時に行ったことで、このアナウンスだけでなく、課題、急な講義変更など、ほとんどの場面で混乱がなく周知できたと思う。前期に6組を見ることで、この後期、その少しレベルのあがるクラスでのレベルもある程度想像できて、それに対しての準備や講義内での対応も適切に行えたと思う。

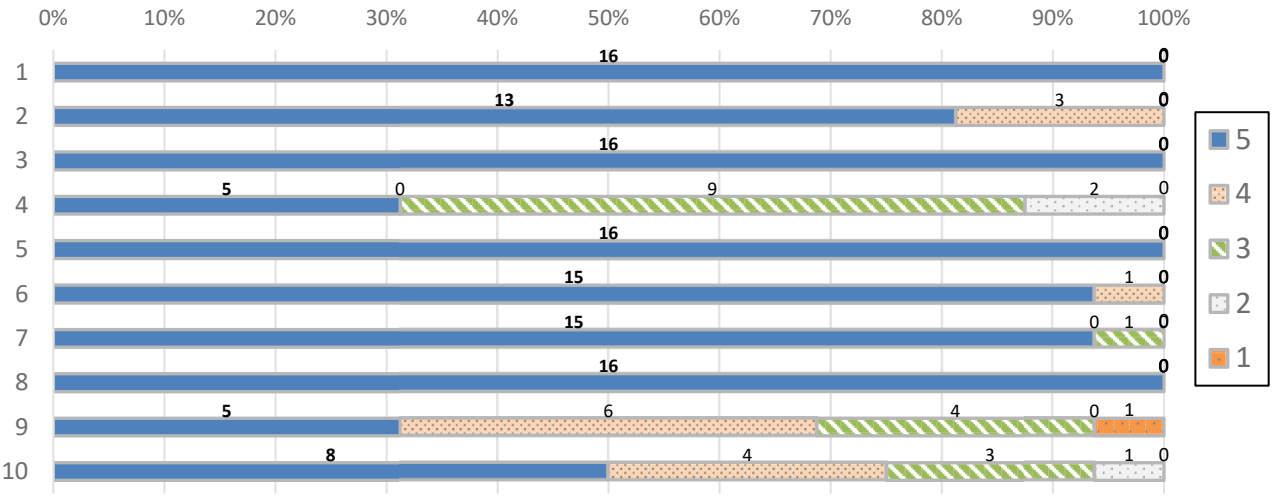
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17154
授業科目名	基礎英語ⅡＢ　5組
担当者	濵﨑　大
所属	共通

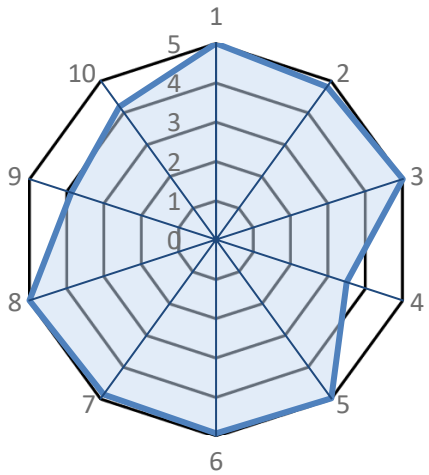
調査実施日	2025年2月
回答者数	16
対象者数	23

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

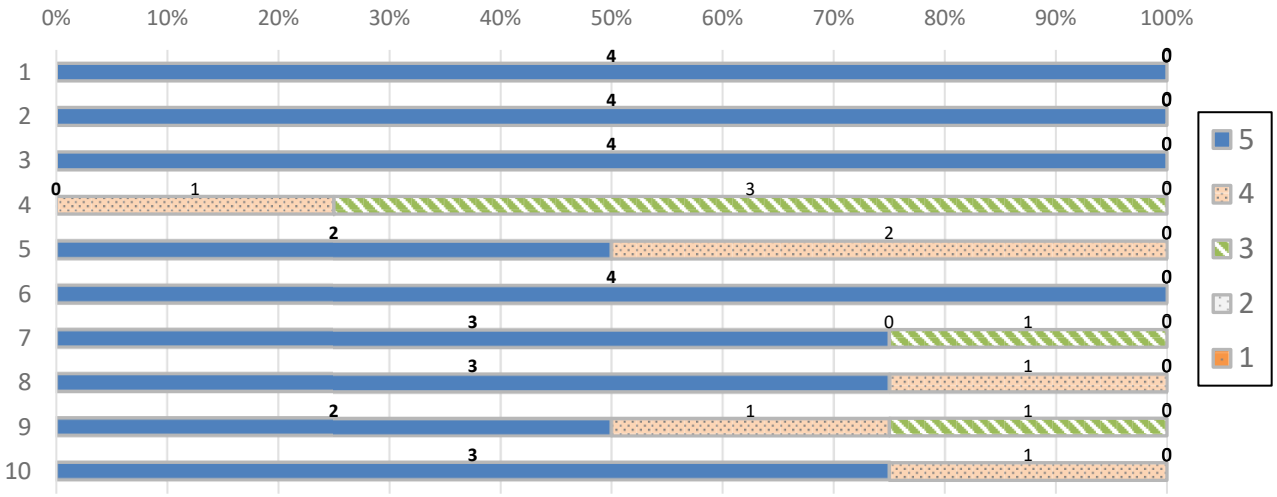
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17157
授業科目名	英語Ⅲ　O組
担当者	濵﨑　大
所属	共通

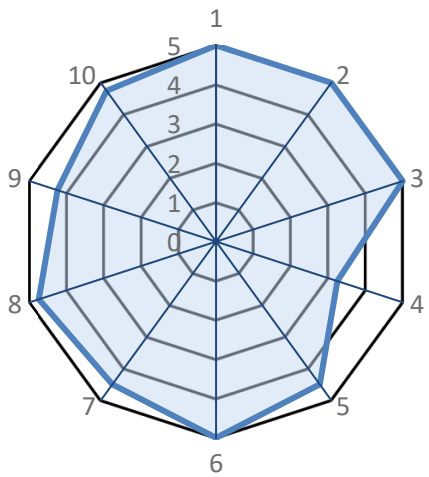
調査実施日	2025年2月
回答者数	4
対象者数	13

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

まず、今回の反省点は回答者数が少なかったことである。MS Teamsを使っての周知、連絡して回答をお願いしたのだが、残念な結果になってしまった。おおむねこの方法でうまくいっていたのだが、アッパークラスの学生は比較的回答率が高いのでどこか油断があったかもしれない。回答者数が少ない中での分析になるが、このクラスは、習熟度アッパークラス、自立してできる英語学修が目標であった。ただ、前期同様に主体的な学修、学外での学修を促すと、その量が大きくなるため、適切な量を考えてあげる必要があると感じた。学生と話し合いながら、負担にならない量を決めていきたい。

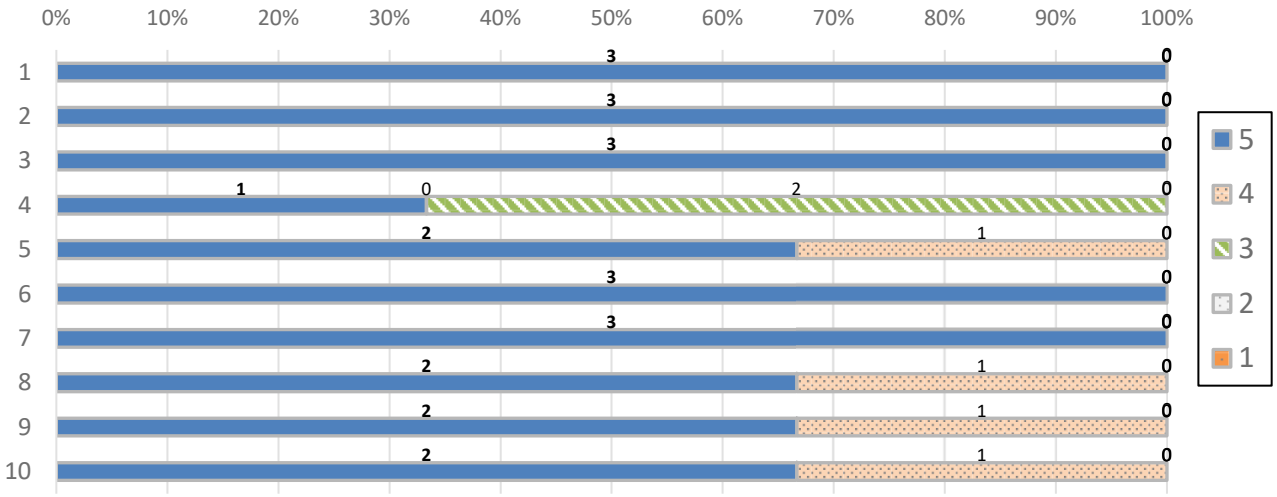
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17253
授業科目名	英語演習B
担当者	濵﨑　大
所属	共通

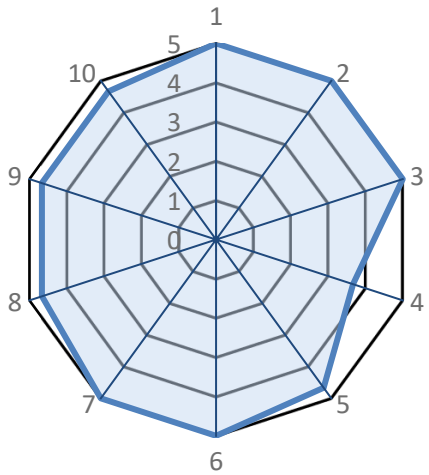
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	11

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

まず回答者数が少なかったことは反省である。このクラスは、習熟度アッパークラス、そして2年生ということもあって、油断していた。このクラスは自立してできる英語学修が目標であった。1年後期からずっと見てきて、様々な経験して逞しくなった学生たちは、遠隔授業の際でも対応力が高く、目指してきたものを具体化できていた。たとえば、調べ学修のアウトプット（アウトライン、プレゼン）はよくできていた。さらに、遠隔でそれぞれがプレゼンを行うことができたため、将来的な実践力をつけることができたことは大きかった。ただ、前期同様に主体的な学修、学外での学修を促すと、その量が大きくなるため、適切な量を考えてあげる必要があると感じた。学生と話し合いながら、負担にならない量を決めていきたい

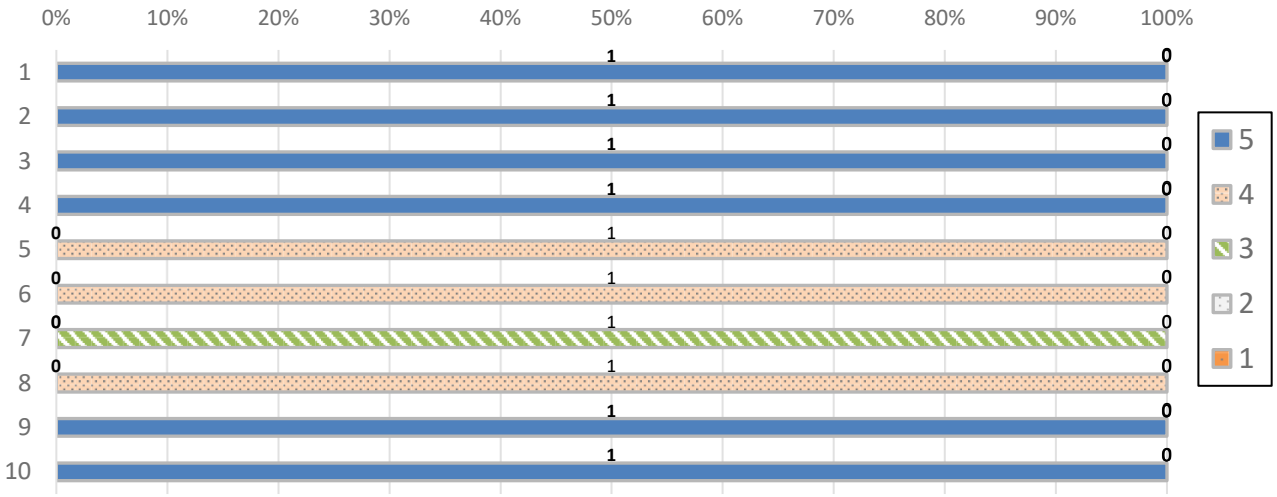
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17137
授業科目名	日本語ＩＢ
担当者	田島　紀子
所属	共通

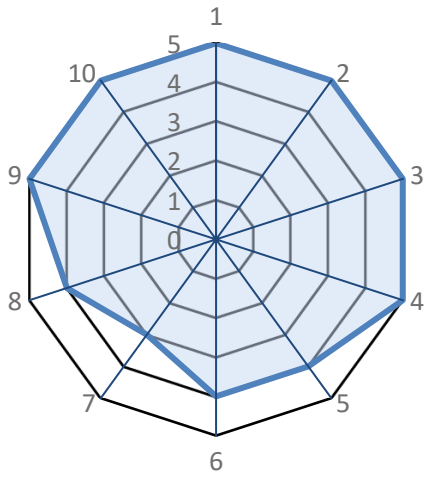
調査実施日	2025年7月
回答者数	1
対象者数	12

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

学生一名での評価なので何とも言い難いが、Q6大学歴や時間割の定刻実施Q7休講による補講実施の際の事前相談・説明はかなり丁寧に行ったつもりである。授業の環境づくりについては今後も工夫していきたい。

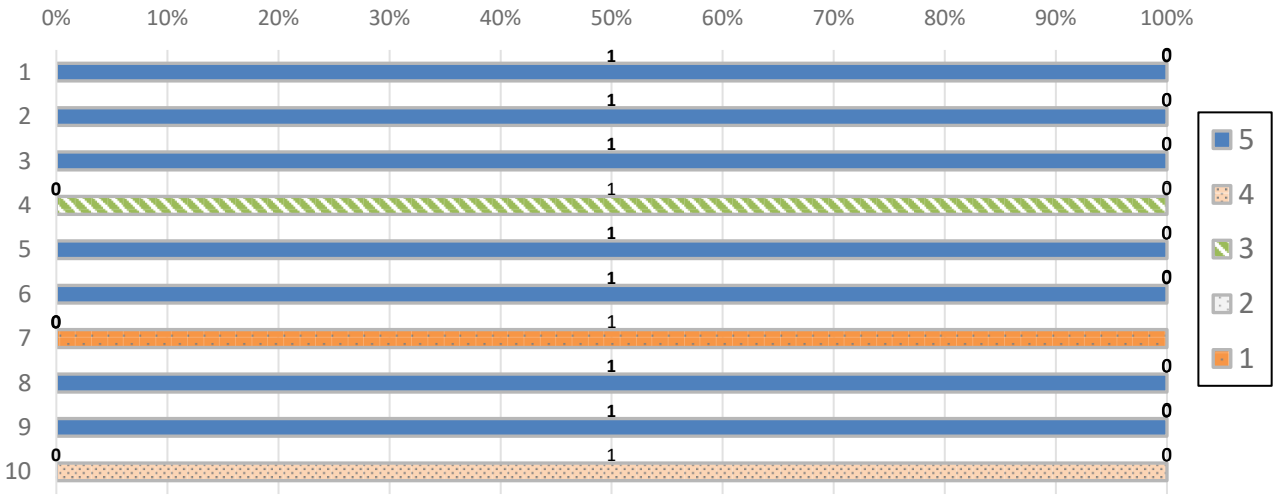
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	17289
授業科目名	日本語演習B
担当者	田島　紀子
所属	共通

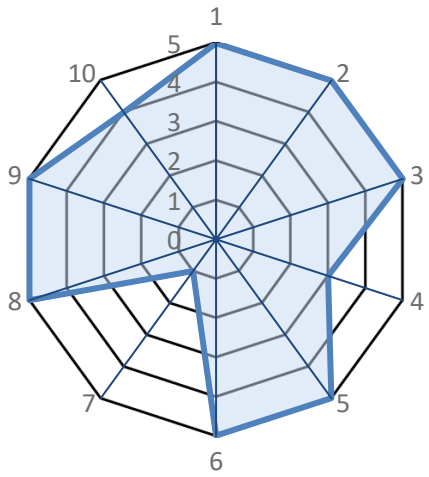
調査実施日	2025年2月
回答者数	1
対象者数	3

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

Q4授業の難易度については、学生のニーズやレベルがまちまちなのですべての学生に満足してもらうのは難しいが、そうなるよう工夫していきたい。Q7休講による補講の実施については評価1となっているが、休講も補講もしていない。

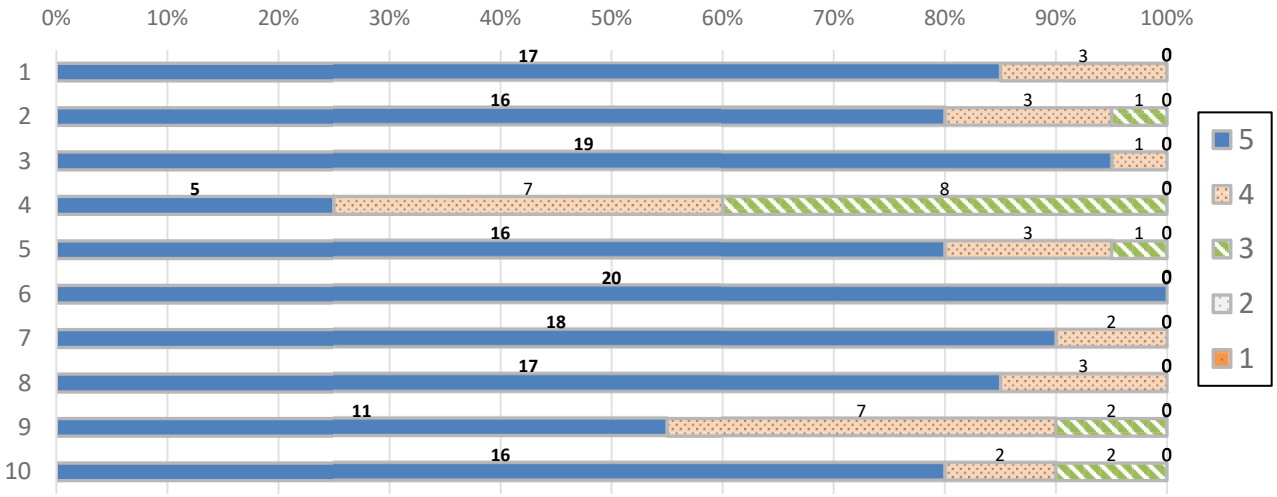
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15105
授業科目名	線形代数学Ⅰ　5組
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

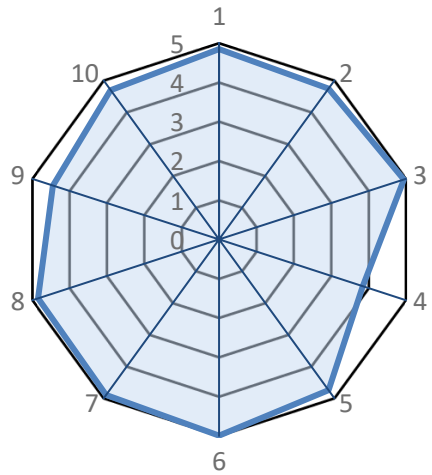
調査実施日	2025年7月
回答者数	20
対象者数	57

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

自由記述も含めてある程度はうまくいっていると考えられるが、計算などの記述での不足を訴えるものもあったため、さらに改善していく。

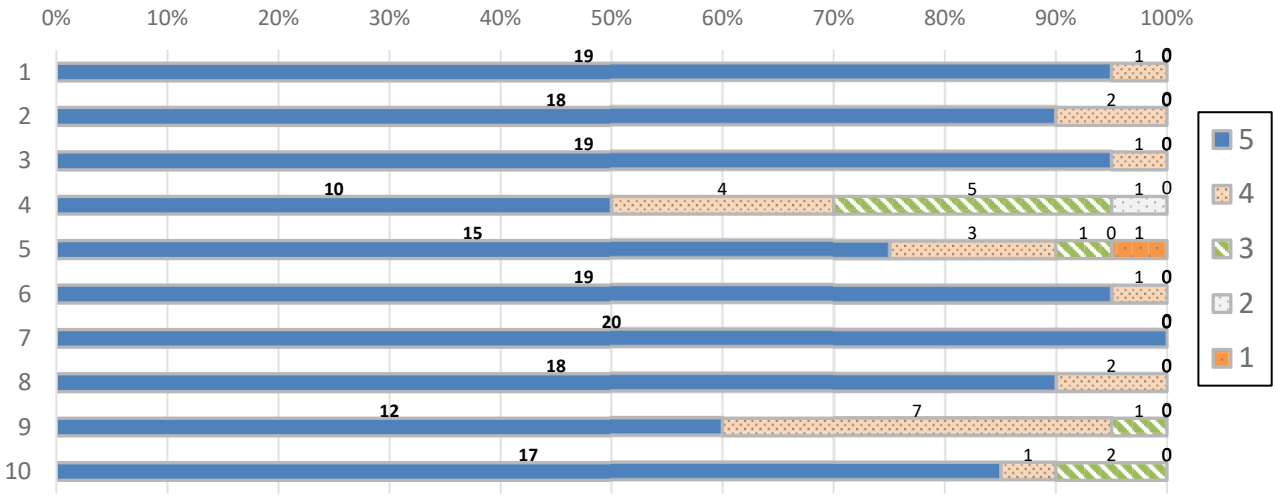
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15117
授業科目名	微分積分学Ⅰ　5組
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

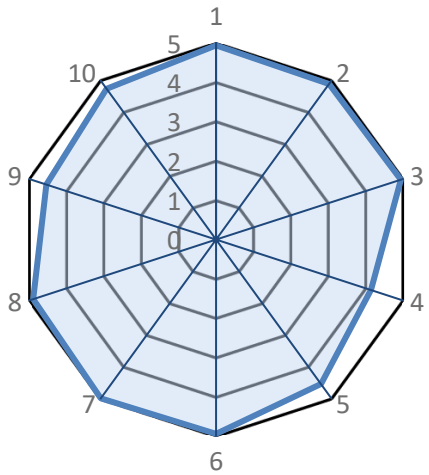
調査実施日	2025年7月
回答者数	20
対象者数	56

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的にはうまくいっている。今後も学生とのコミュニケーションをとり、理解度を適切に判断して対応することを心がけていく。

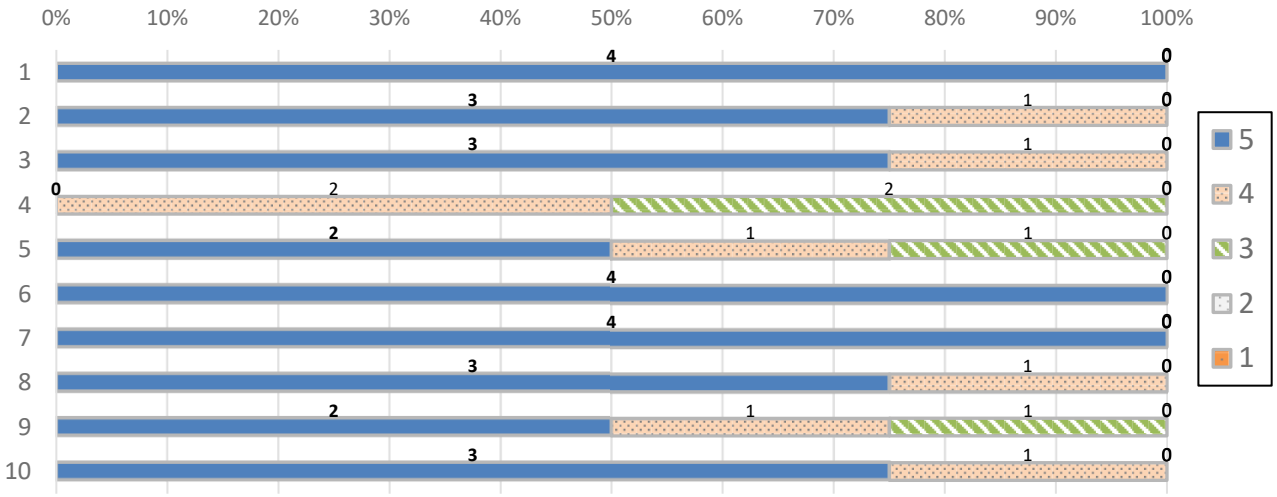
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15125
授業科目名	微分積分学Ⅱ
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

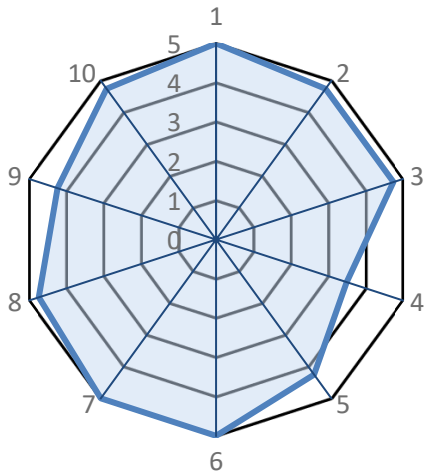
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

質問事項9が他に比べると少し低かった。授業内だけでなく自発的な自己学習へと導くことができるよう、授業でのコミュニケーションをとっていく。

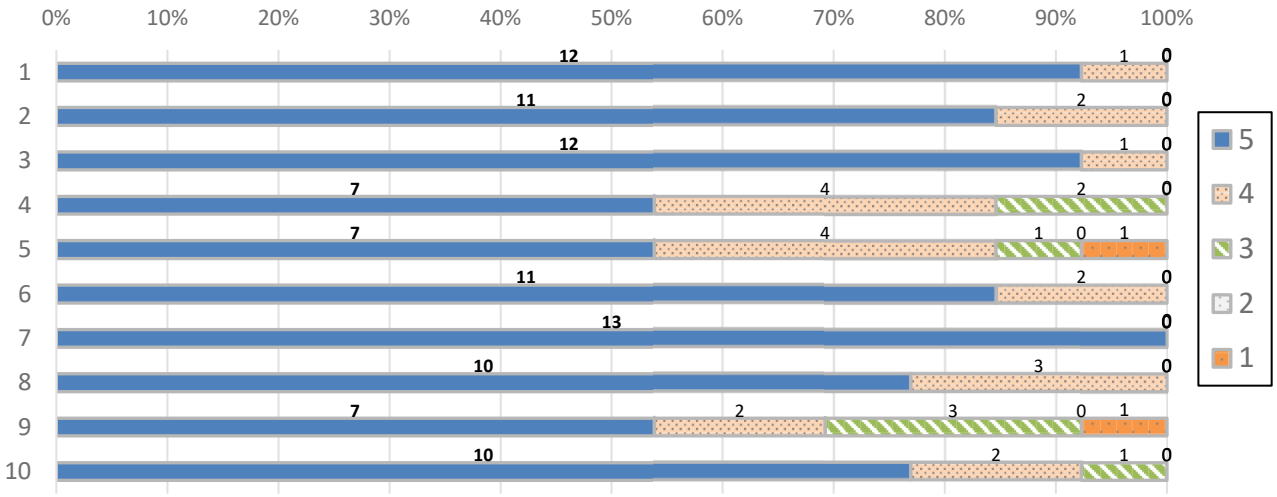
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15126
授業科目名	力学Ⅰ
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

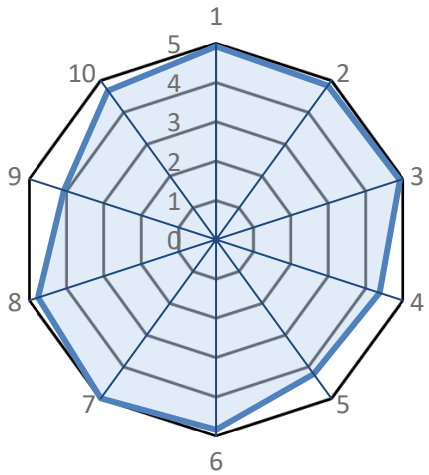
調査実施日	2025年7月
回答者数	13
対象者数	59

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

自由記載と質問項目5の結果から、こちらの説明がまだ不十分であることが読み取れる。黒板への記述などよりわかりやすくなるように改善していく。

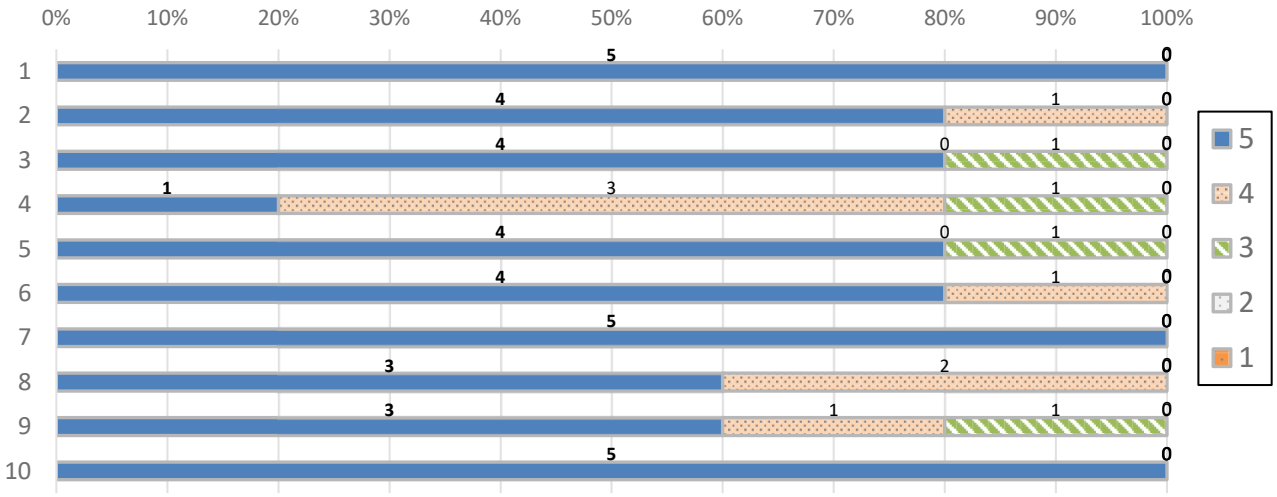
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15130
授業科目名	熱力学
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

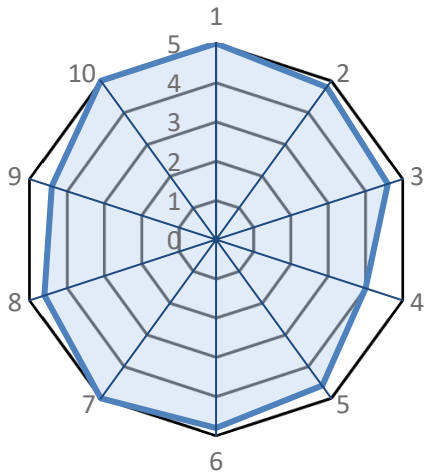
調査実施日	2025年7月
回答者数	5
対象者数	30

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

データとしては比較的良いが、回答数が少ないため、好意的な意見だけが反映されていると予想できる。もちろん回答していない学生の結果により真のデータがどうなるか確定ではないが、回答者が少ないこと自体、コミュニケーション不足もあると考えられる。その点に関して改善していきたい。

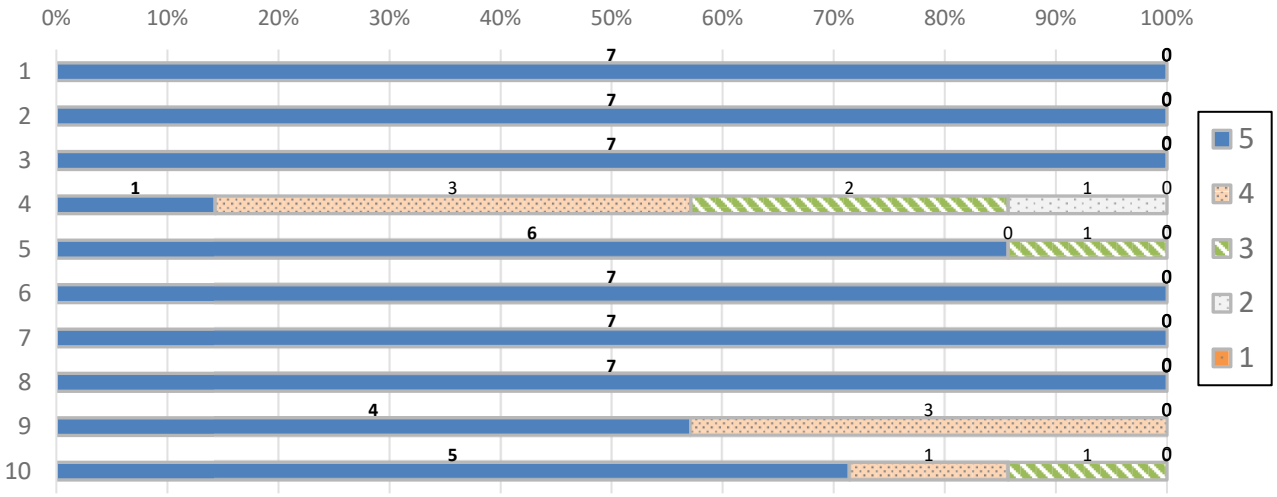
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15133
授業科目名	微分積分学Ⅲ
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

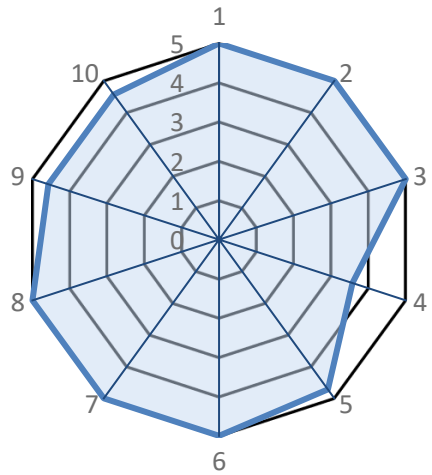
調査実施日	2025年7月
回答者数	7
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体としては良い結果となっている。高学年の数学の科目であるが、その内容から多くの学生に履修していただきたい科目である。そのため、現状の問題点としては履修の数が少ないことと考えている。1年の内から複数年度にわたるカリキュラムを意識した履修指導をよりしていきたい。

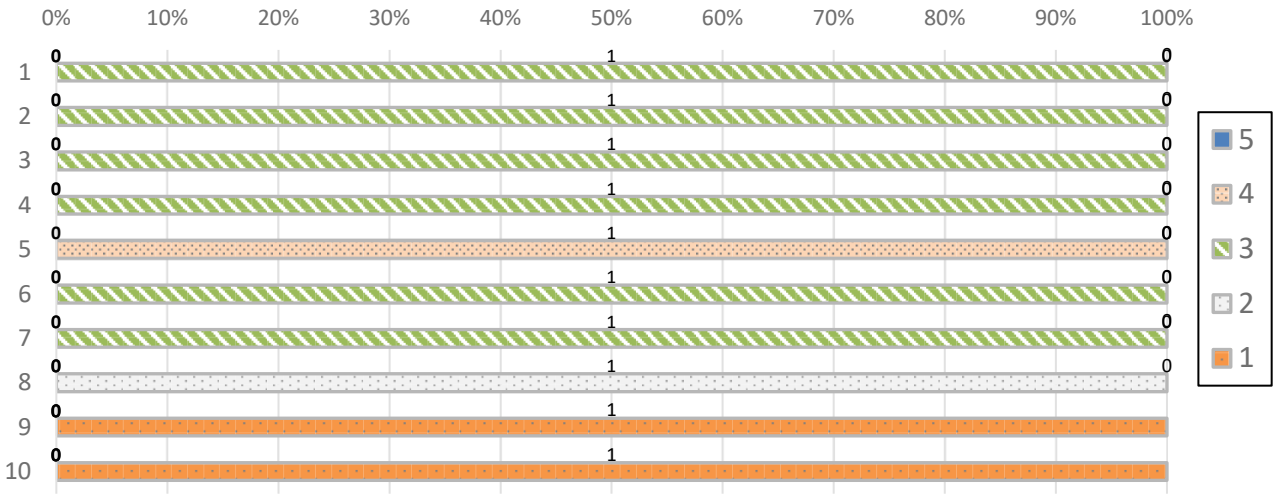
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15535
授業科目名	ベクトル解析
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

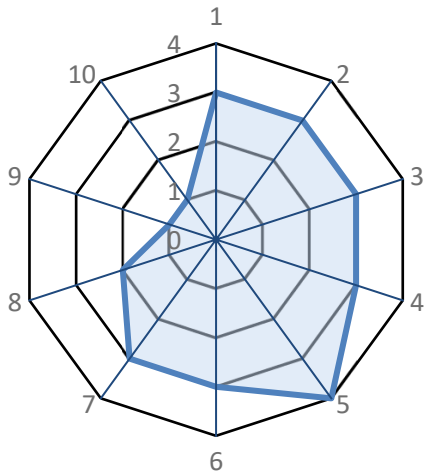
調査実施日	2025年7月
回答者数	1
対象者数	3

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

本来この科目は2年の電磁気学の前提科目であり、2024年度の電磁気学の履修数を考えるとそもそも履修者が少なすぎることが大きな問題である。
その一方で回答数が1とはいえ、他の担当科目とは大きく異なる結果が出ており、客観的には失敗していると言わざるを得ない。集中講義であり、4限から翌日の1限という時間の中での自己学習の確保はとても難しい状況であるが、それでも少しでも充実した内容になるように全体的に見直していく。

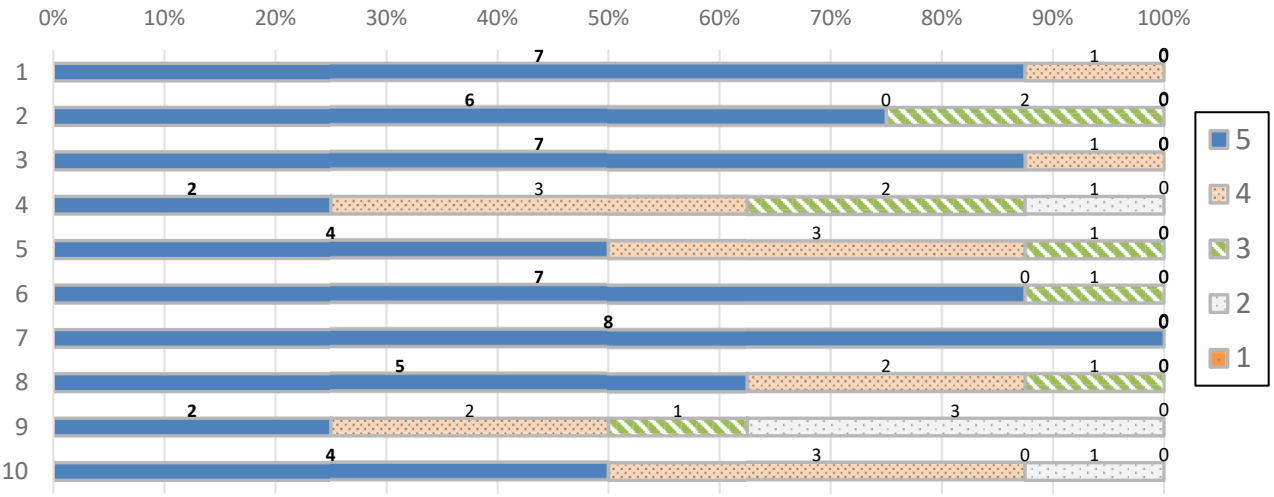
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18101
授業科目名	代数学A
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

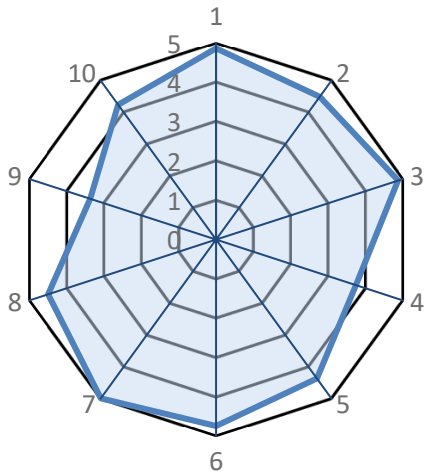
調査実施日	2025年7月
回答者数	8
対象者数	25

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

質問項目9が低く、自己学習への導きが足りなかった。ただ、かなりのレポートなどを課しており、実際にそれを学生たちは遂行しており、その内容は少ない時間では終わらないものであったため、自己学習への満足度というか達成感が少ないことも考えられる。
また、板書に関する指摘もあり、より丁寧な対応をしていく。

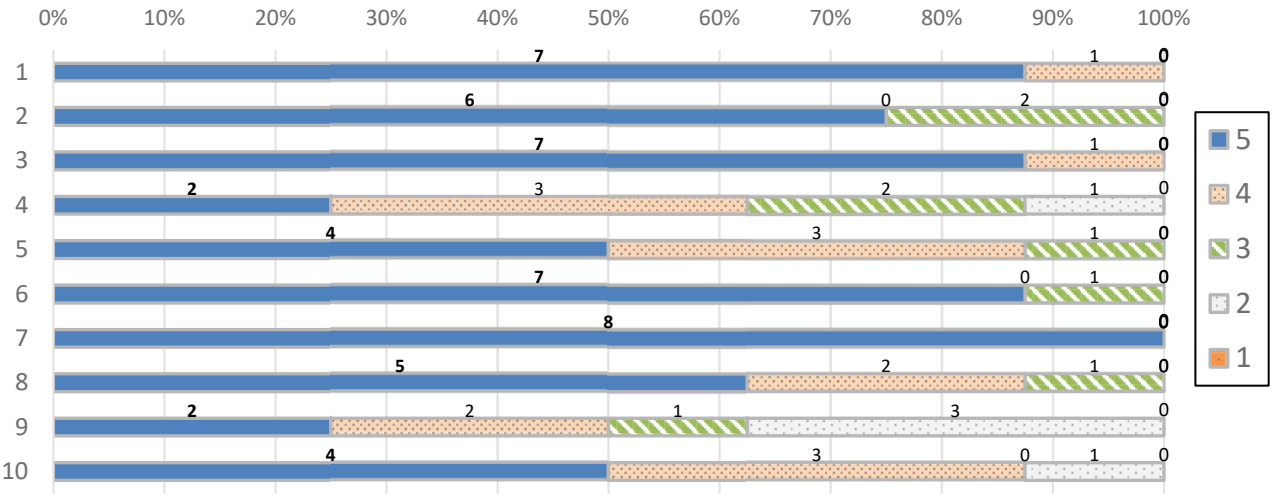
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18103
授業科目名	微分方程式
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

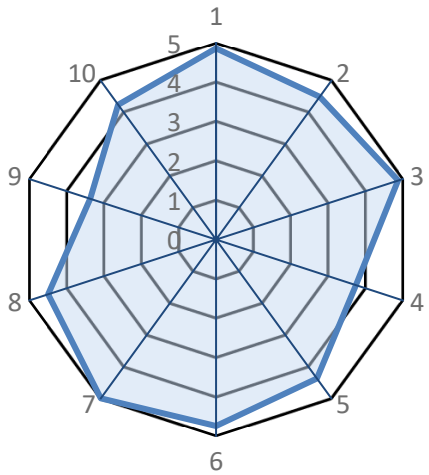
調査実施日	2025年7月
回答者数	16
対象者数	75

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

板書が読みずらいという指摘に関しては申し訳なく、反省するものである。口頭での説明も絡めながら書く速度なども気をつけるという基本に立ち返って注意していく。質問事項9については、基礎的な準備に回数が必要で、実際に問題を計算するという課題が後半となり数が少なかったことは自覚している。それについても改善していく。

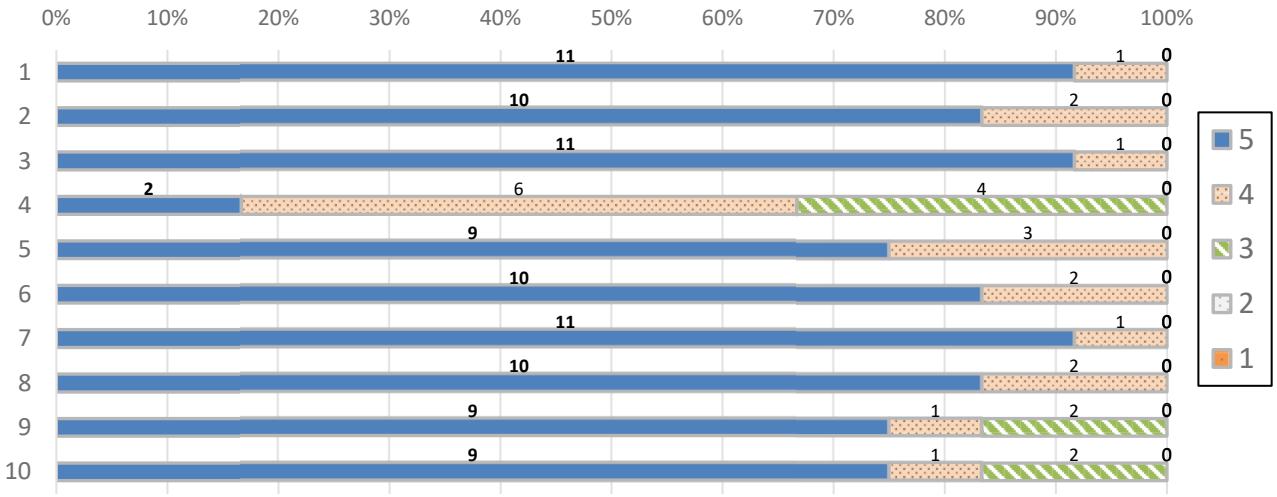
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15254
授業科目名	線形代数学Ⅱ　5組
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

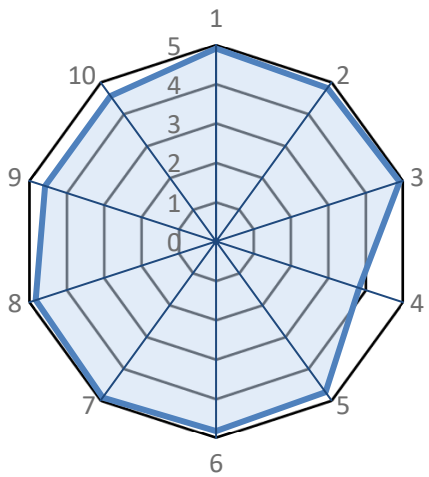
調査実施日	2025年2月
回答者数	12
対象者数	57

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

クラス分けの掲示の個人情報に関しての自由記載がありました。個人情報に関しては注意しなければならないことは承知しております。ご心配をおかけしました。ただ、前期の１年生は自分の学籍番号を十分に認識していない学生も多く、学籍番号だけでは間違える学生もいるため、掲示期間をできるだけ短くしつつ現状のような掲示方法をとっています。ご理解いただけると助かります。
質問事項の4が比較的低くなっていて難しかったという感想だと思います。もう少し説明方法を模索して学生の理解度を把握した上で改善していきます。

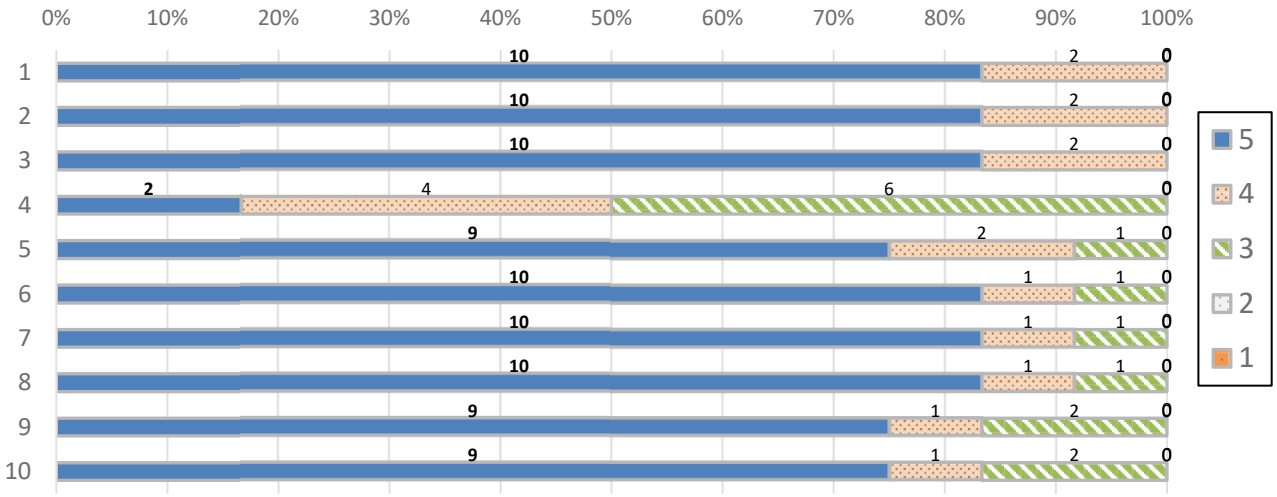
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15260
授業科目名	微分積分学Ⅱ　5組
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

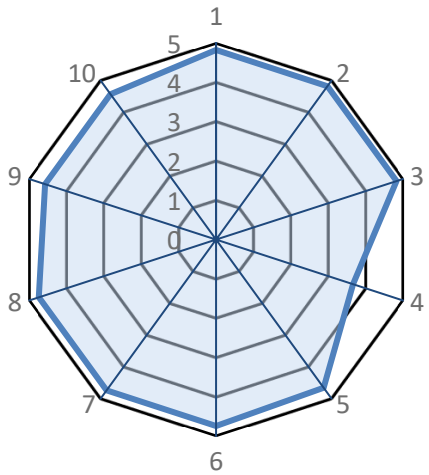
調査実施日	2025年2月
回答者数	12
対象者数	55

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

クラス分けの掲示の個人情報に関しての自由記載がありました。個人情報に関しては注意しなければならないことは承知しております。ご心配をおかけしました。ただ、前期の１年生は自分の学籍番号を十分に認識していない学生も多く、学籍番号だけでは間違える学生もいるため、掲示期間をできるだけ短くしつつ現状のような掲示方法をとっています。ご理解いただけると助かります。
各項目の結果はおおむね良好と判断しています。今後も丁寧な説明に努めていきます。

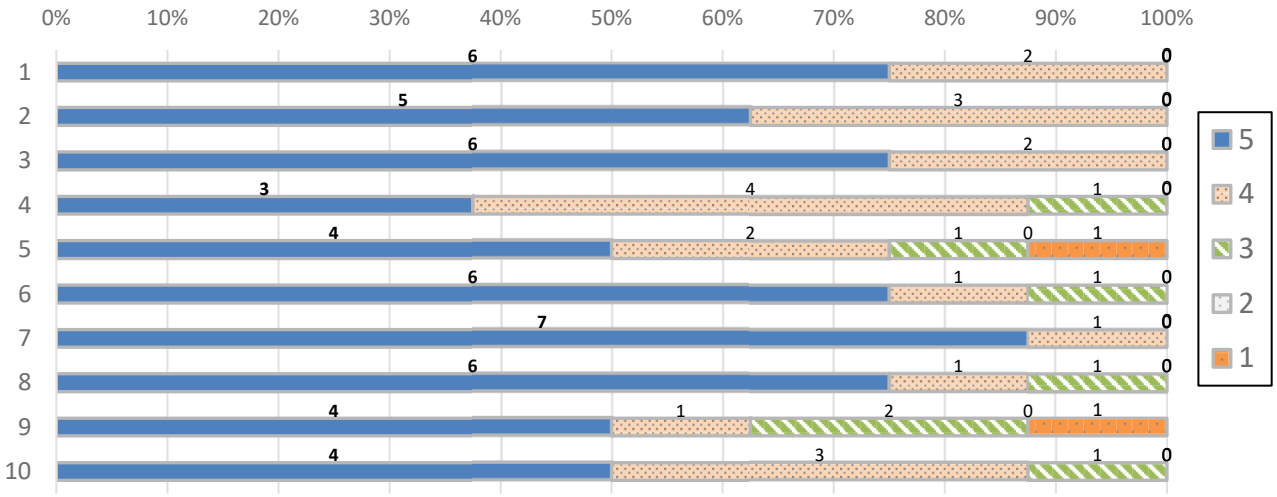
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15262
授業科目名	力学Ⅱ
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

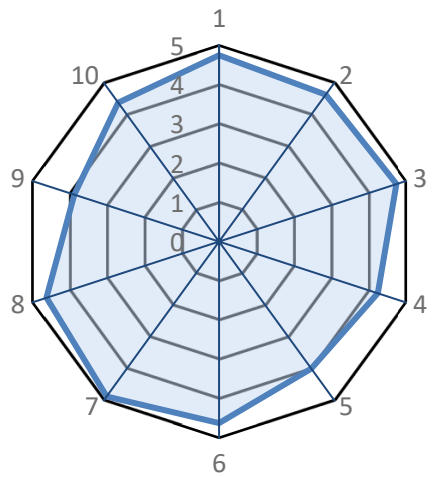
調査実施日	2025年2月
回答者数	8
対象者数	53

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

自由記述で板書の式変形がわかりにくく要約した方がわかりやすいとのご意見をいただきました。わかりにくくて申し訳ありませんでしたが、授業でも説明したように公式は天から与えられるものでなく、導くことができるということを説明するために、式変形を省略せずに説明することにしています。その説明をもっとするようにしつつ、それでも長くなる式変形に関してはもう少しわかりやすい表現などを模索していきます。
一方で自己学習の時間に関する質問事項9が少し低い結果になりました。課題レポートなど多めに出していますが、このような結果になったことは、手ごたえなど効果的なものを提供しきれなかったことになります。それについて改善していきます。

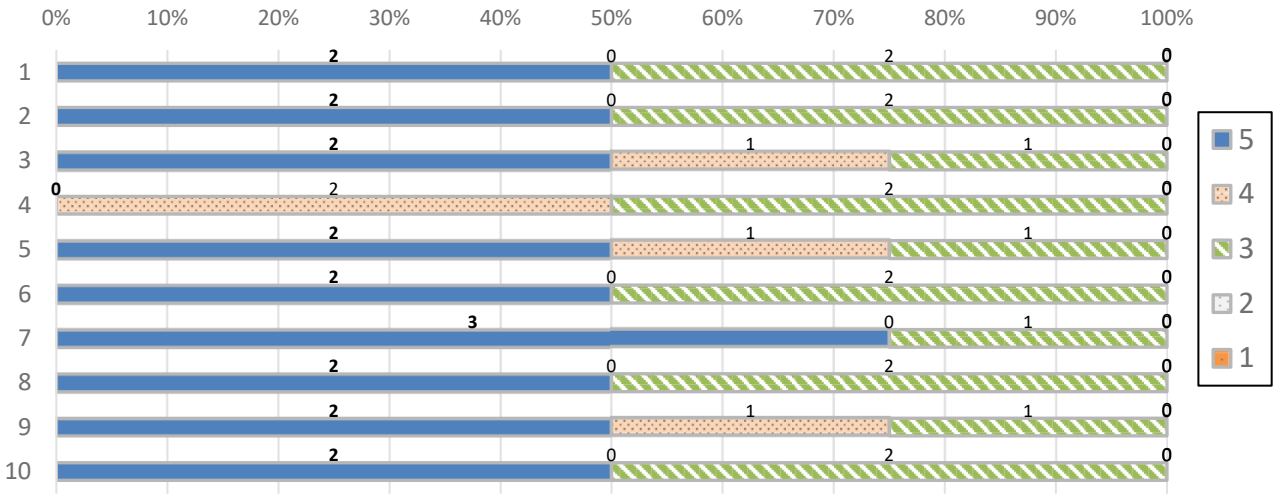
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15266
授業科目名	電磁気学
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

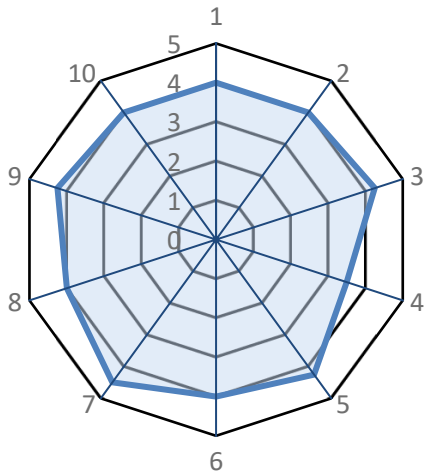
調査実施日	2025年2月
回答者数	4
対象者数	26

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的に結果が低かった。
今回シラバスに指定している前提科目であるベクトル解析を受けずに履修した学生が例年以上に多かったため、理解度の意味でうまくいかなかったことは自覚しています。履修の仕方などの説明をより工夫していきます。

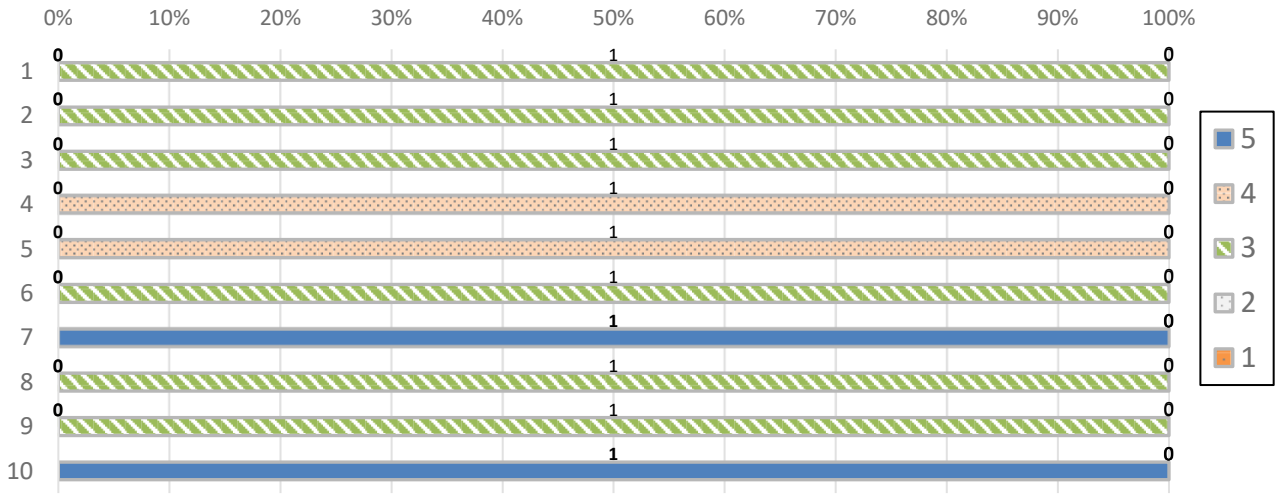
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18250
授業科目名	代数学B
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

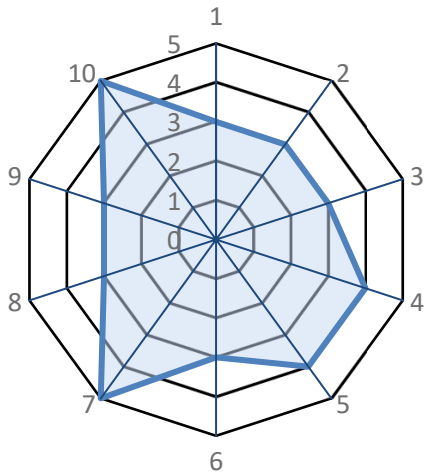
調査実施日	2025年2月
回答者数	1
対象者数	4

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

前期の代数学Aに比べて後期の代数学Bの履修者自体がとても減ってしまった。そして回答数も1であり、学生とのコミュニケーション不足の結果と考えられる。
代数学Aからの流れに関して全体を見直していく。

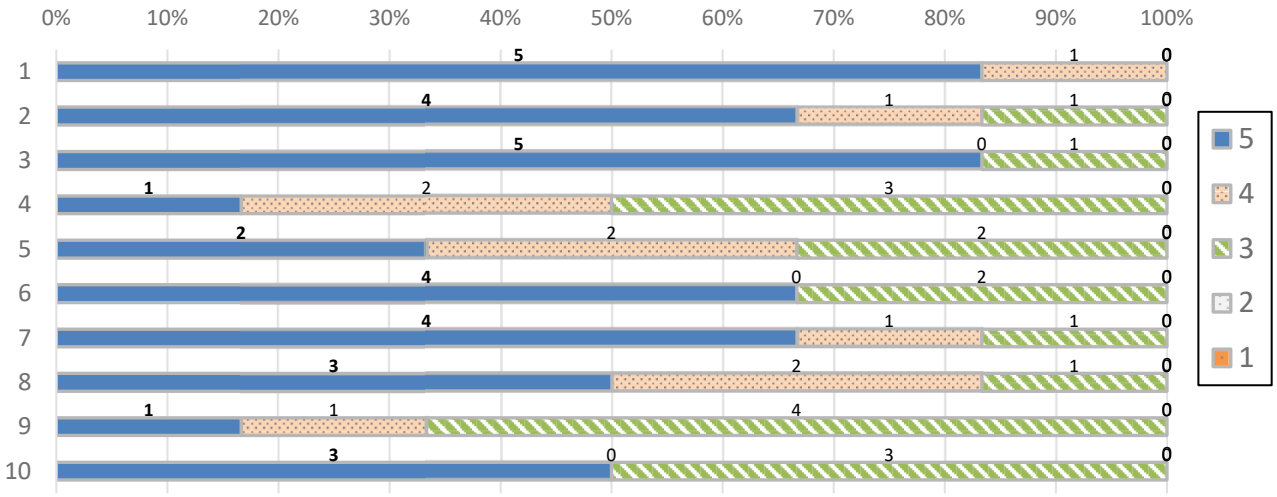
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18256
授業科目名	フーリエ変換ラプラス変換
担当者	澁佐　雄一郎
所属	共通

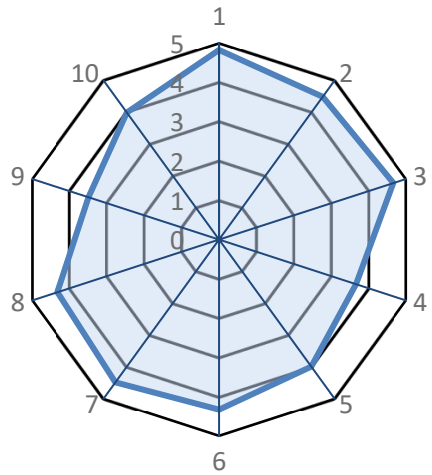
調査実施日	2025年2月
回答者数	6
対象者数	43

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

受講者に対して回答数が少なかった。少ない回答者はより好意的な結果と考えるのが妥当であり、実際のデータはより低いと予想できる。2年後期の数学の科目であり、難易度という意味ではとても高い科目である。にもかかわらず質問項目9の自己学習が低いのは状況が悪いことになる。難しい中でも自己学習への導き方を工夫していく。

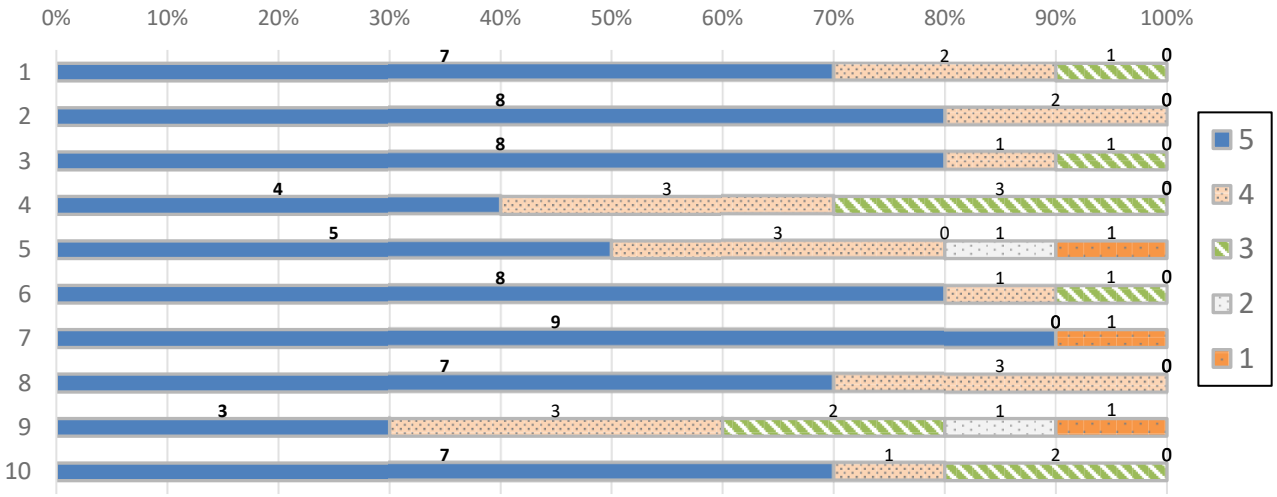
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15102
授業科目名	線形代数学Ⅰ　2組
担当者	板倉　数記
所属	共通

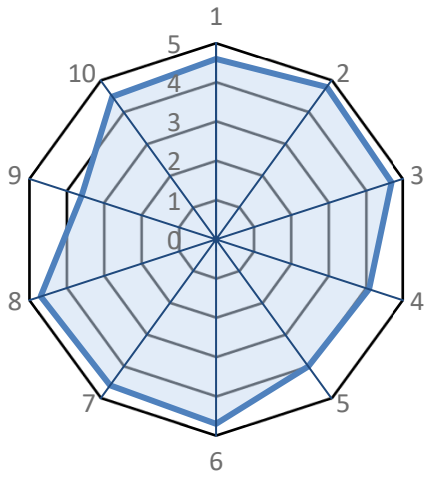
調査実施日	2025年7月
回答者数	10
対象者数	35

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

講義内容や説明の仕方は年々工夫をしているので概ね評価も良いが、自己学習ができていないようなので、もう少し課題を出す方が良いだろう。

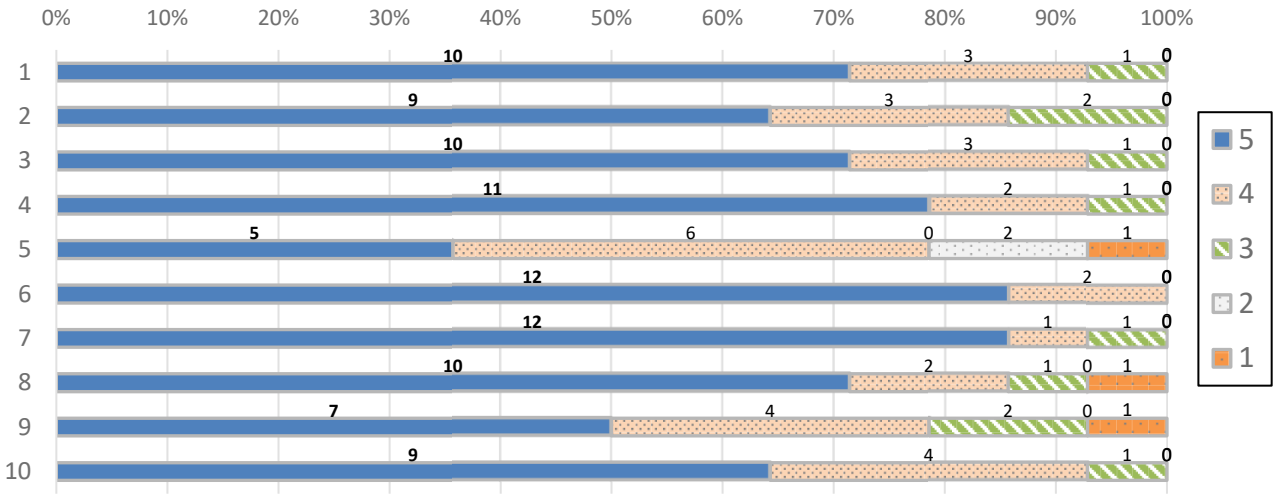
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15128
授業科目名	力学Ⅰ
担当者	板倉　数記
所属	共通

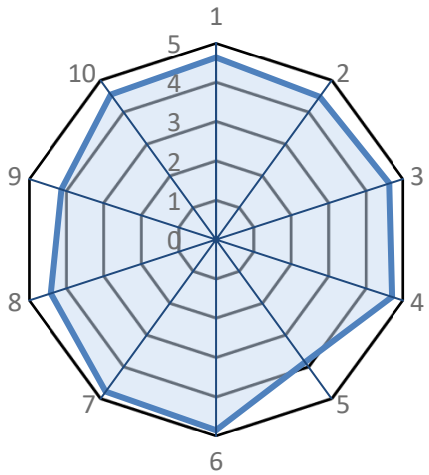
調査実施日	2025年7月
回答者数	14
対象者数	38

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

かなりかみ砕いて簡単な説明を心掛けているが、まだ足りないようだ。

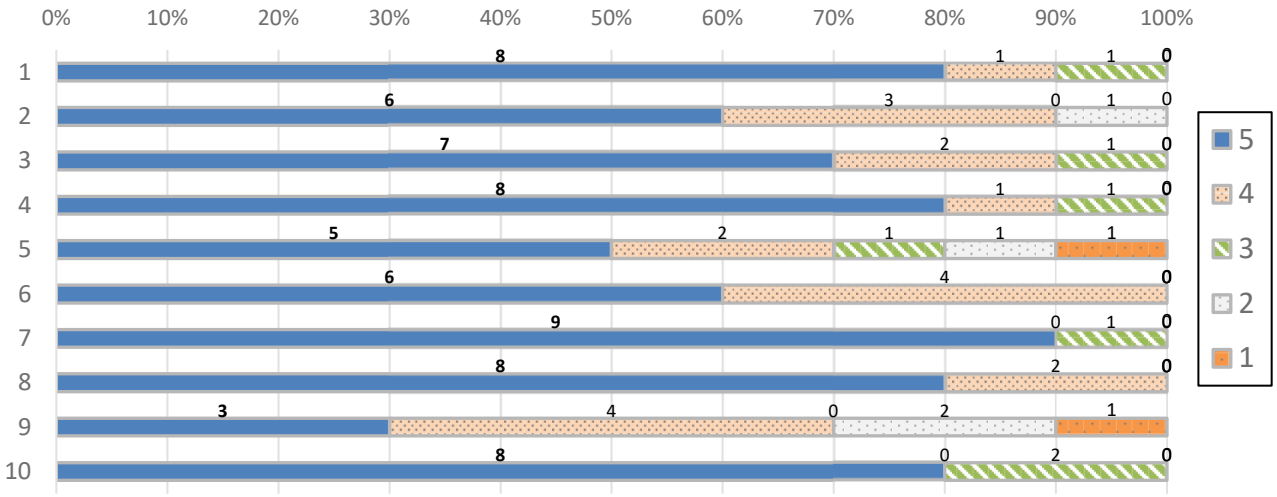
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15134
授業科目名	微分積分学Ⅰ　2組
担当者	板倉　数記
所属	共通

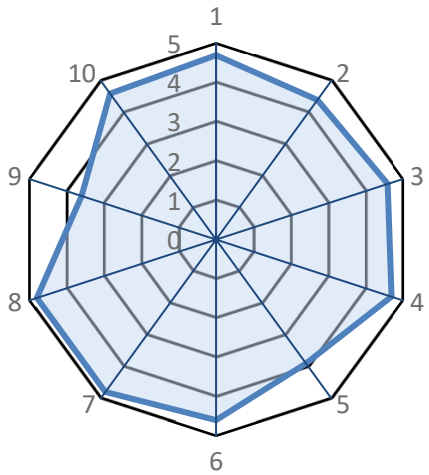
調査実施日	2025年7月
回答者数	10
対象者数	34

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

講義ノートなどを利用して工夫をしている。

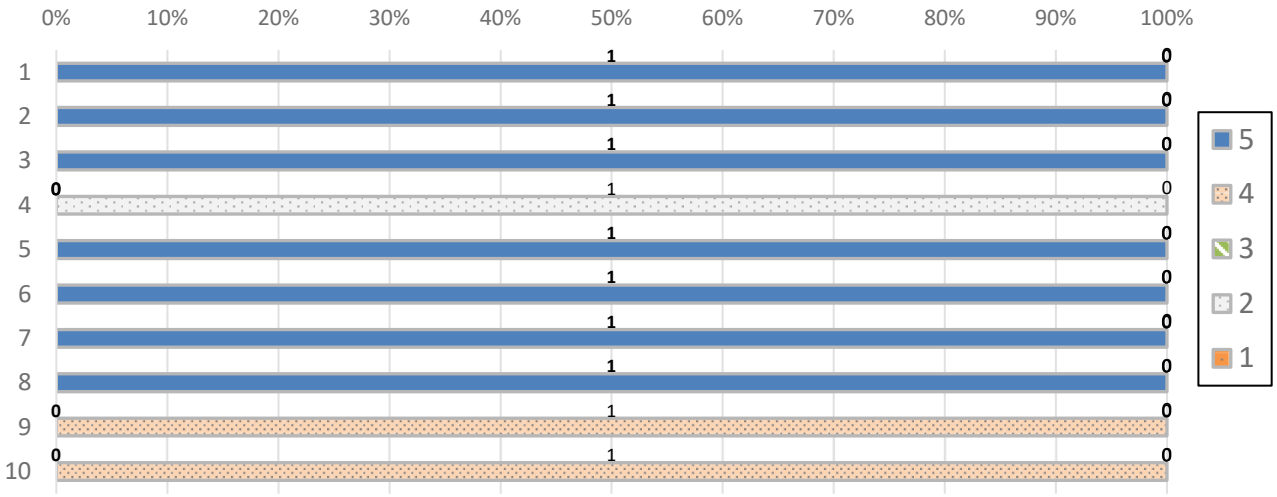
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18102
授業科目名	幾何学A（複素関数論）
担当者	板倉　数記
所属	共通

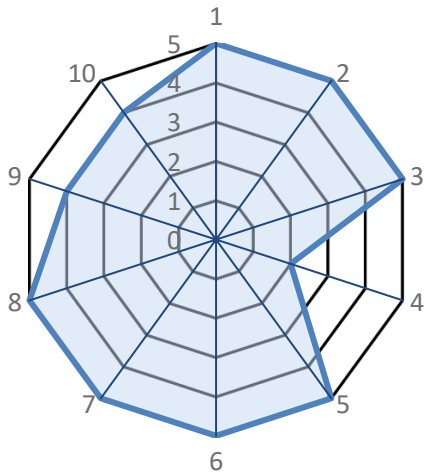
調査実施日	2025年7月
回答者数	1
対象者数	5

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答数が1名なので判断できない

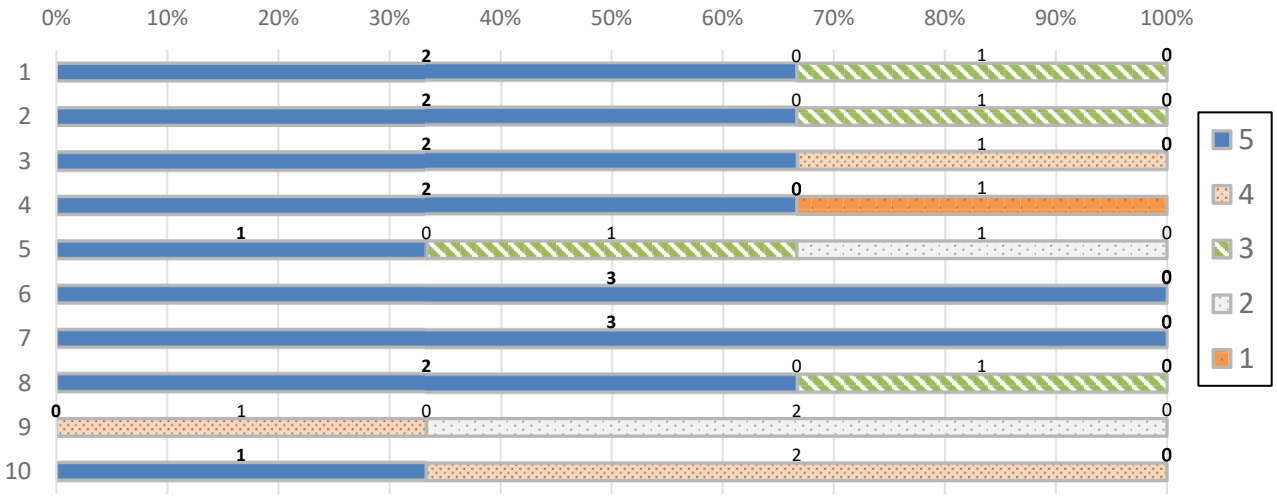
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15251
授業科目名	線形代数学Ⅱ　2組
担当者	板倉　数記
所属	共通

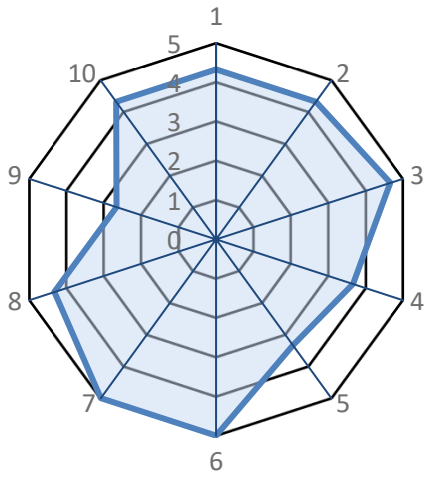
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	28

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答数が3なので、正確に判断できないが、自己学習を促すような仕組みが必要か。

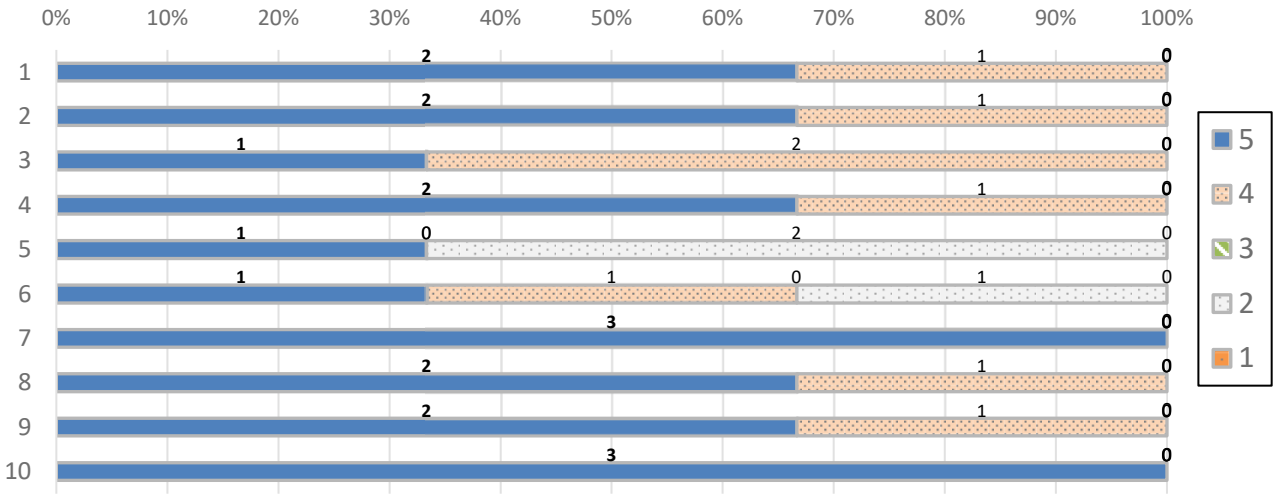
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15264
授業科目名	力学Ⅱ
担当者	板倉　数記
所属	共通

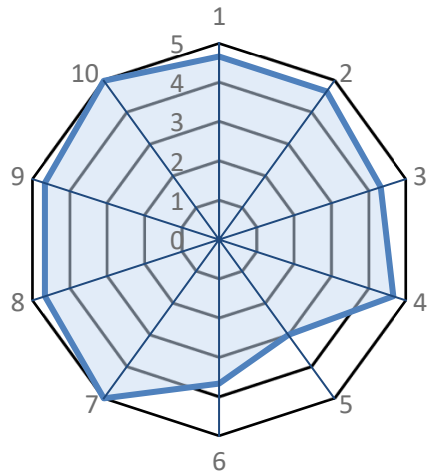
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	20

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答数が3なので判断できない。講義の説明の仕方などはかなり工夫はしているつもり。

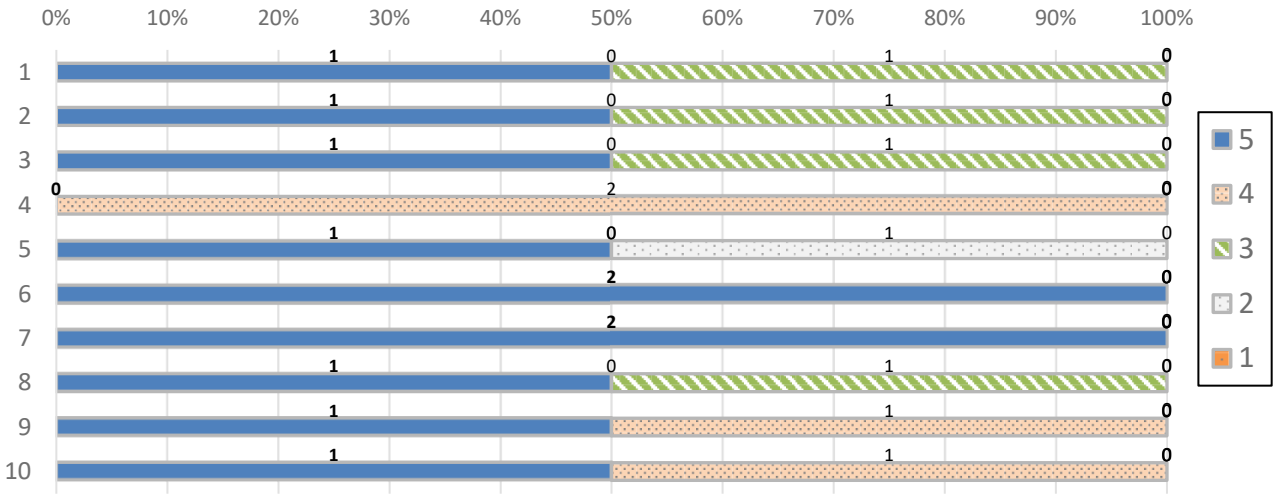
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15268
授業科目名	微分積分学Ⅱ　2組
担当者	板倉　数記
所属	共通

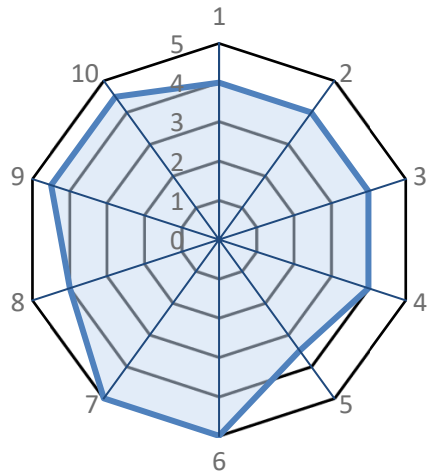
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	29

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答数が2なので正確に判断できないが、授業内容が難しいという学生がいることは把握しており、それに対するサポートはいろいろ工夫している。

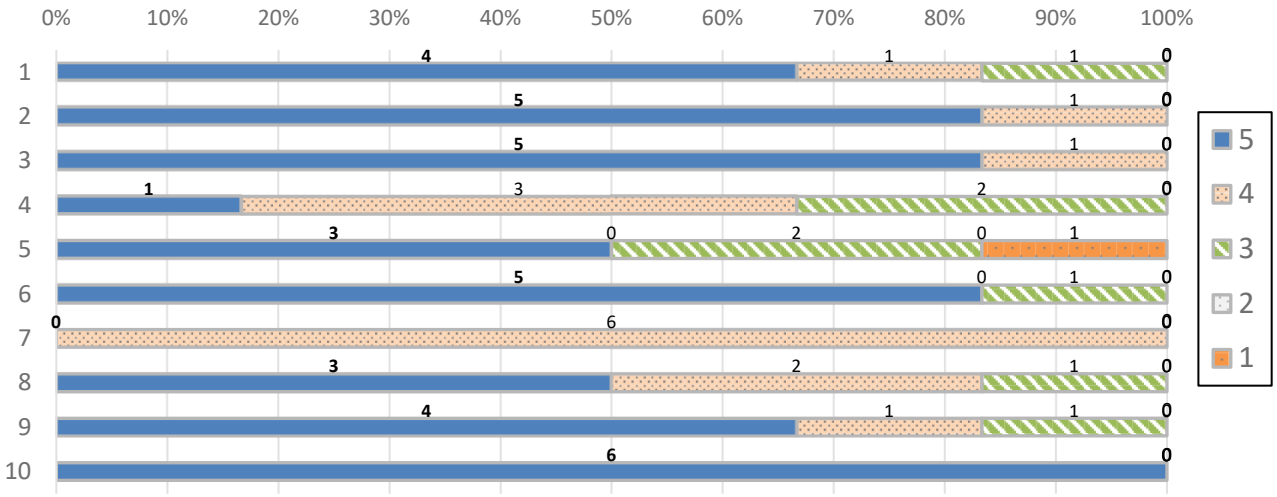
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	72107
授業科目名	プログラミング基礎Ⅱ（C）
担当者	田中　賢一
所属	共通

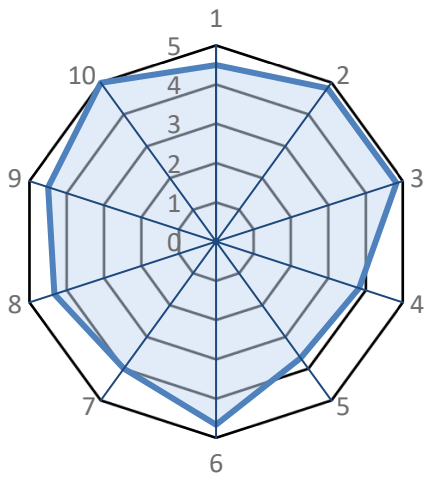
調査実施日	2025年7月
回答者数	6
対象者数	26

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

最初の1～2年は課題を多く課すことに反発する学生も少なからずいたが，やっとこのスタイルが定着した．レベル的には，少し難しいけれども学生が努力して解きこなすことで，実力がついてゆく方向になってきたと思われる．

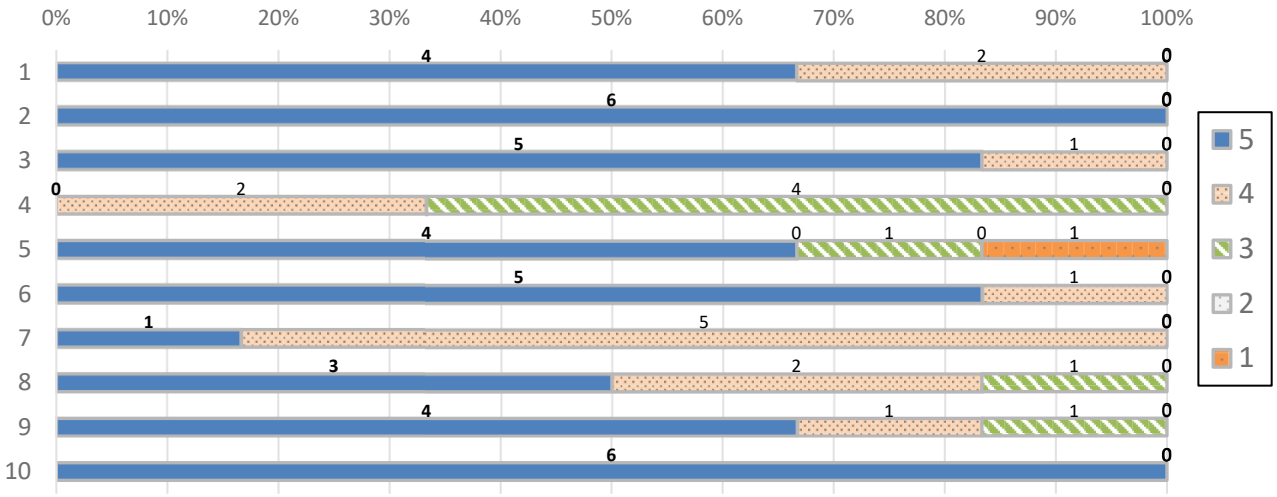
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	72108
授業科目名	プログラミング基礎Ⅱ演習
担当者	田中　賢一
所属	共通

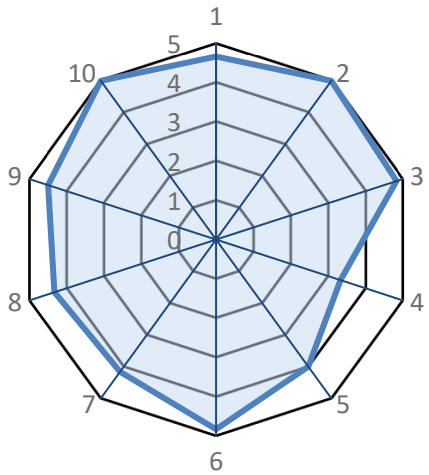
調査実施日	2025年7月
回答者数	6
対象者数	26

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

プログラミング基礎IIと一緒に受講するようにして，多くの課題を解きこなすことで実力を付ける方向性がやっと定着したように感じられる．休講＋補講についてはなかなか難しい点もあるだろうが，土曜日や予備日に補講が宛がわれる可能性のある科目が多いことについては，オリエンテーションでも周知されると良さそうに思われる．

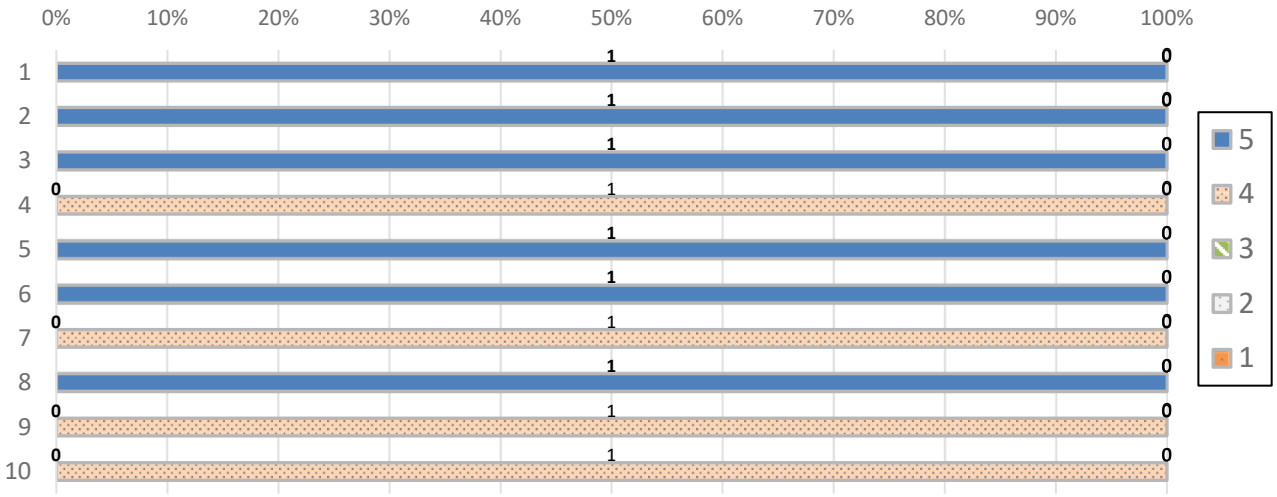
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18106
授業科目名	情報科学
担当者	田中　賢一
所属	共通

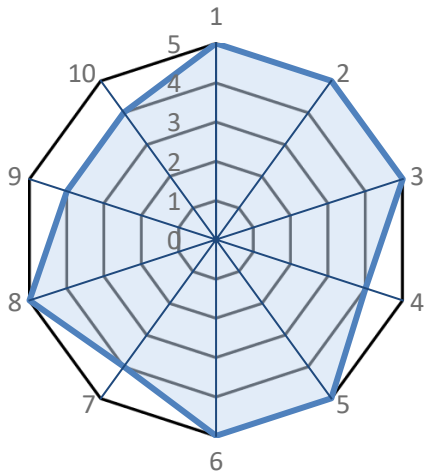
調査実施日	2025年7月
回答者数	1
対象者数	17

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答母数が少ないので不明なことも多々あるが，それなりの熱量を持ち，しっかりと傾聴される学生が多いことに助けられたと感じている．なお教科書については変えてみて理解度などを注視したいところである．

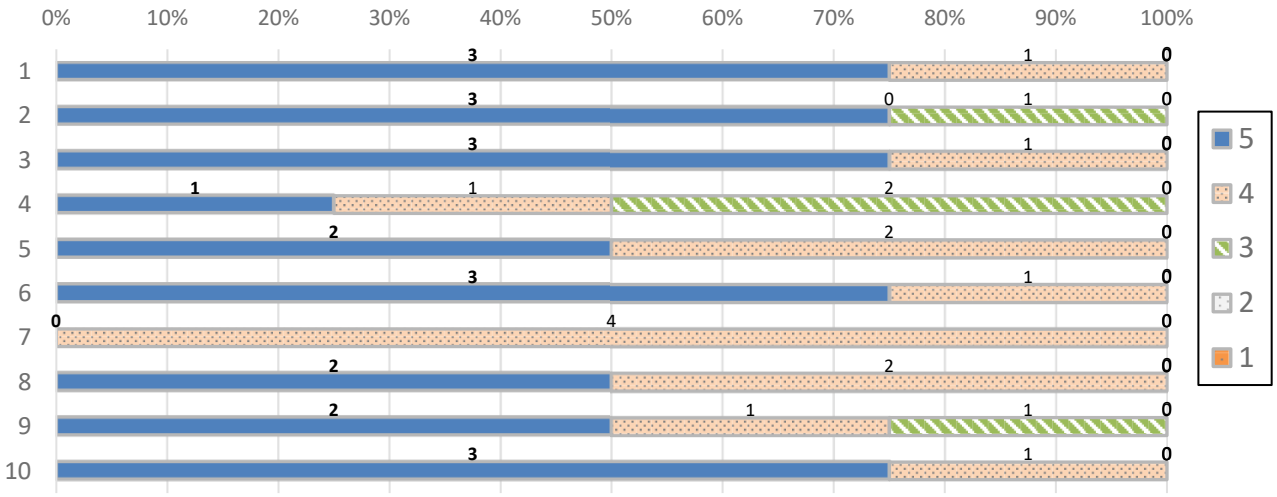
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18105
授業科目名	プログラミング応用（C）
担当者	田中　賢一
所属	共通

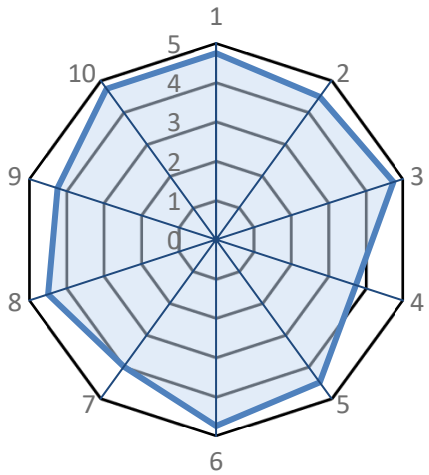
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	15

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

必修科目にしているためか，難易度に関することの問題は非常に難しい部分がある．とはいえ，自律的な問題解決を最たる目標として，取り組む姿勢への評価に重きをおくようにして，「出来るようになるためにはまず実践する」ような教育を継続したい．

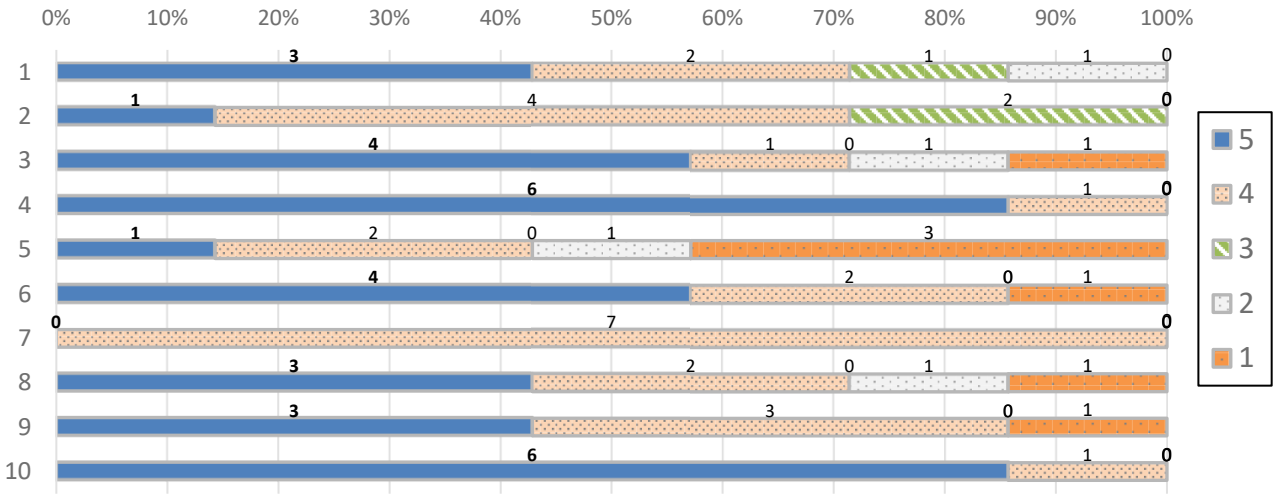
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18253
授業科目名	プログラミング基礎（C） ①
担当者	田中　賢一
所属	共通

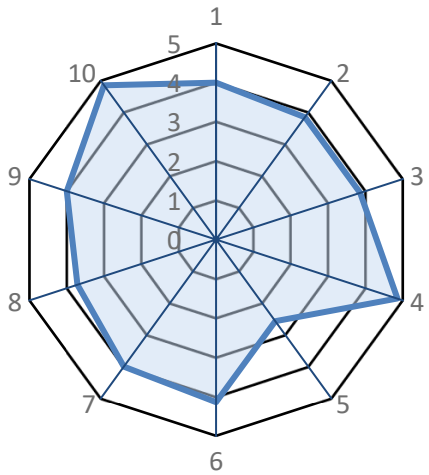
調査実施日	2025年2月
回答者数	7
対象者数	31

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

学生の基礎力を鑑みると，今後，Howの部分からしっかりと教えてあげるよう，導入部の指導に力を入れたい．
前提条件が随分と低下しているように感じるが，その分のエクササイズを増やす必要も多々あるだろう．

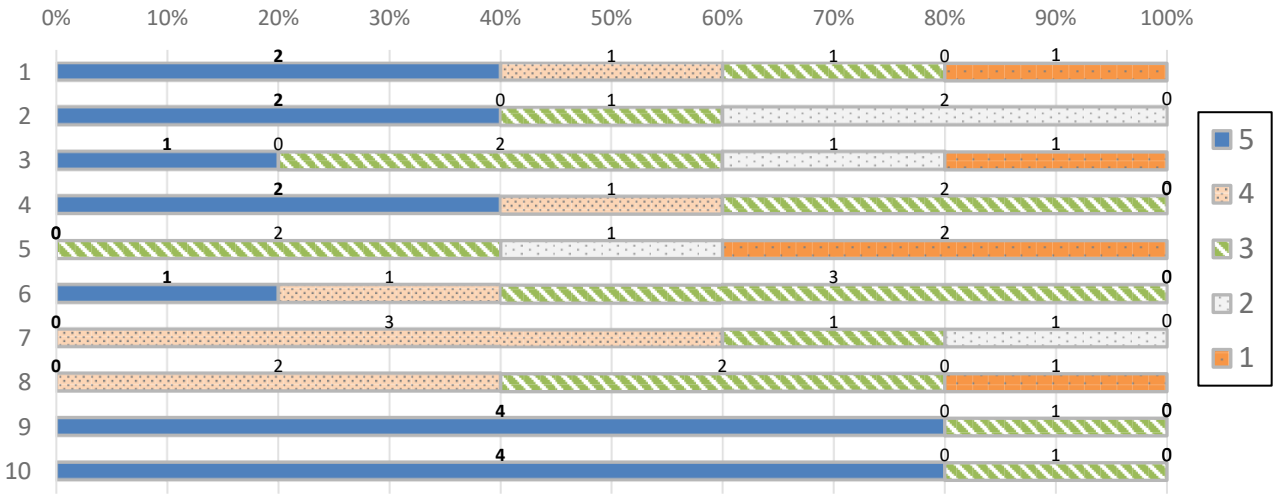
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18265
授業科目名	プログラミング基礎Ⅰ（C） ②
担当者	田中　賢一
所属	共通

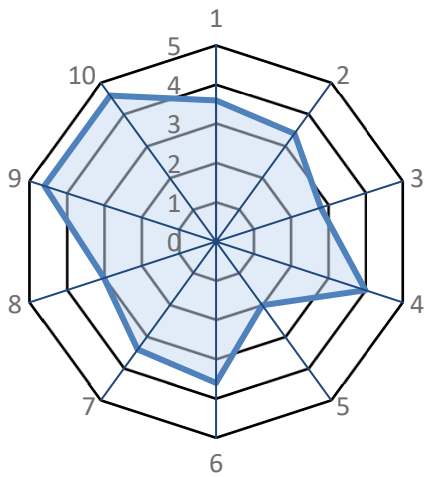
調査実施日	2025年2月
回答者数	5
対象者数	34

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

総合情報学部とくに知能情報コースの学生が殆どとあって，前提条件には幅がある．ただ，授業を聞いて何とかなるような性質ではないことから，習うより慣れろ言うことを理解せぬままでは充分な理解をさせしめることは難しいだろうから，その点を重視して授業を行いたい．過去において，難易度別に授業をと言う要望をコース教員から聞き及んだこともあるが，工学部のプログラミング基礎と合同で授業をするようであれば，それも可能になるだろうが，時間割の枠の問題もあり簡単ではないだろう．

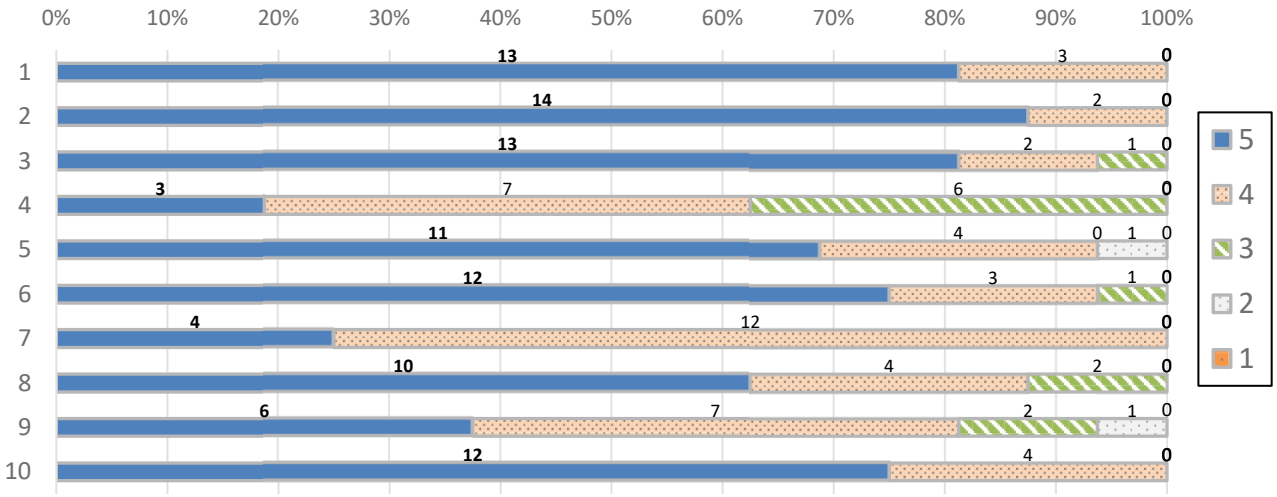
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15141
授業科目名	情報基礎　1組
担当者	三田　淳司
所属	共通

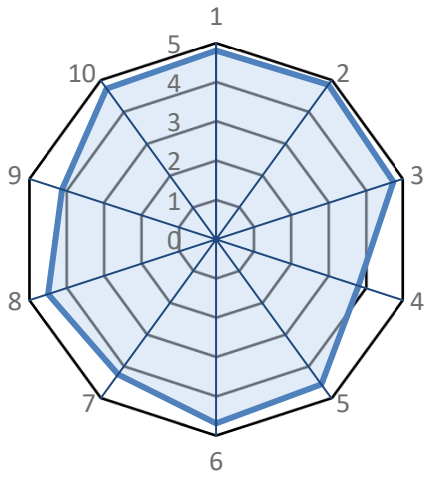
調査実施日	2025年7月
回答者数	16
対象者数	47

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

・現状でも特段の問題はないように見える。
・Q4については大学の講義として「高校までに習っていないであろう内容」を選んでいるので、今までの知識で対応できないのは当然である。
・Q7 についてだが、補講ではなく「補習」も入っているのではないか？　自主休講をした全学部全学科の学生個々に予定を合わせることはできないのだが。
・Q9は、PCをイヤイヤ使っても慣れることはできないので、各自の意欲次第であろう。
・この講義はコンピュータ関連のアップデートに伴い、毎年内容の更新が必要である。2024年は資料更新のため、説明の混乱を防ぐために三田が1名で担当した。
・情報基礎は「クラス分け」であり、講義内容は同一である。回答数がある程度集まれば、同じ傾向となるはずである。実際に全クラスとも4と9が引っ込んだ形になっている。

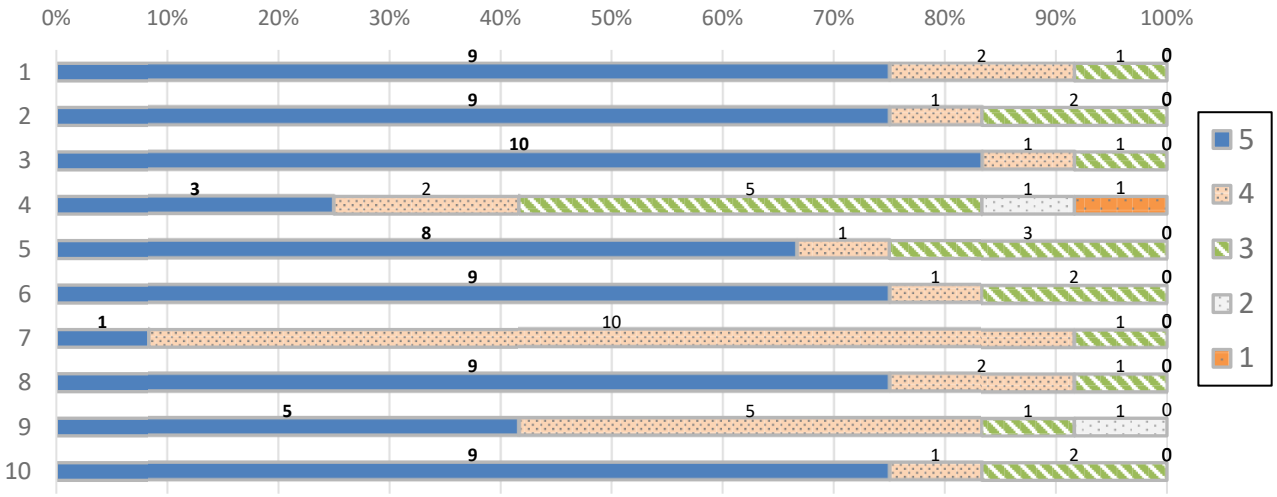
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15142
授業科目名	情報基礎　2組
担当者	三田　淳司
所属	共通

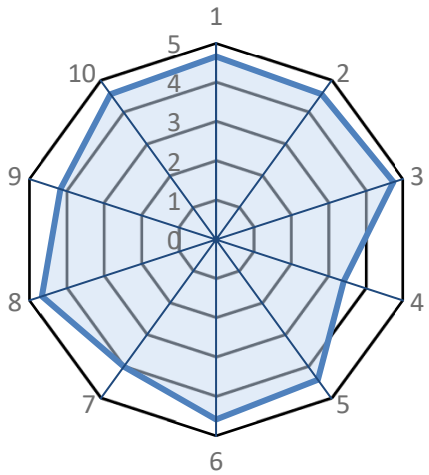
調査実施日	2025年7月
回答者数	12
対象者数	46

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

・現状でも特段の問題はないように見える。
・Q4については大学の講義として「高校までに習っていないであろう内容」を選んでいるので、今までの知識で対応できないのは当然である。
・Q7 についてだが、補講ではなく「補習」も入っているのではないか？　自主休講をした全学部全学科の学生個々に予定を合わせることはできないのだが。
・Q9は、PCをイヤイヤ使っても慣れることはできないので、各自の意欲次第であろう。
・この講義はコンピュータ関連のアップデートに伴い、毎年内容の更新が必要である。2024年は資料更新のため、説明の混乱を防ぐために三田が1名で担当した。
・情報基礎は「クラス分け」であり、講義内容は同一である。回答数がある程度集まれば、同じ傾向となるはずで

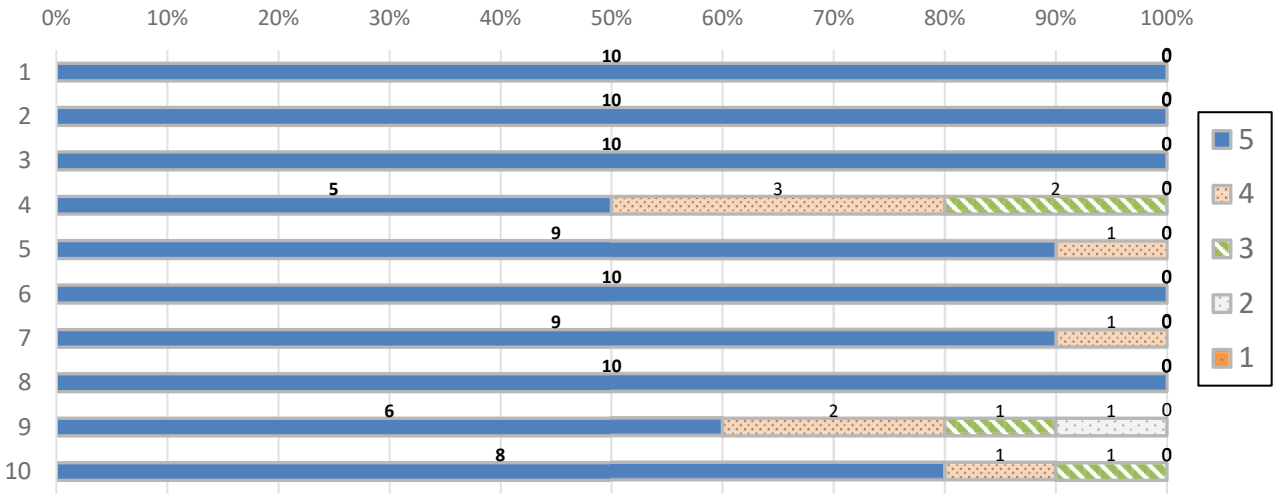
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15143
授業科目名	情報基礎　3組
担当者	三田　淳司
所属	共通

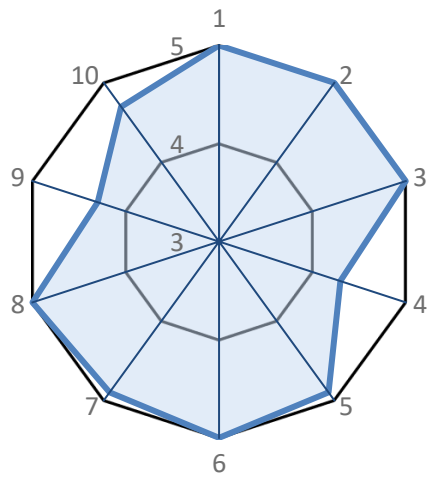
調査実施日	2025年7月
回答者数	10
対象者数	48

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

・現状でも特段の問題はないように見える。
・Q4については大学の講義として「高校までに習っていないであろう内容」を選んでいるので、今までの知識で対応できないのは当然である。
・Q7 についてだが、補講ではなく「補習」も入っているのではないか？　自主休講をした全学部全学科の学生個々に予定を合わせることはできないのだが。
・Q9は、PCをイヤイヤ使っても慣れることはできないので、各自の意欲次第であろう。
・この講義はコンピュータ関連のアップデートに伴い、毎年内容の更新が必要である。2024年は資料更新のため、説明の混乱を防ぐために三田が1名で担当した。
・情報基礎は「クラス分け」であり、講義内容は同一である。回答数がある程度集まれば、同じ傾向となるはずで

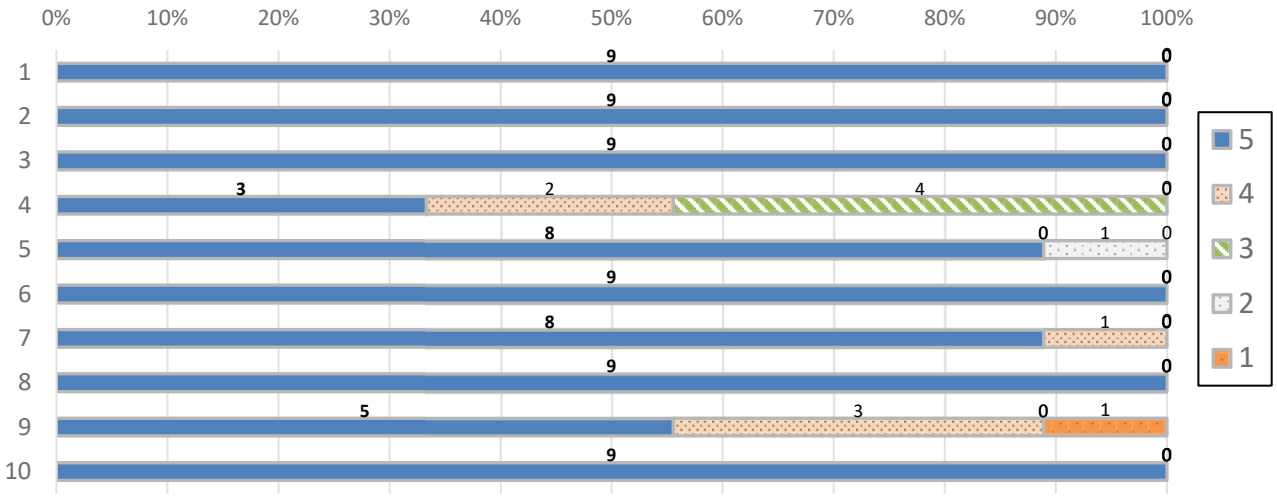
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15144
授業科目名	情報基礎　4組
担当者	三田　淳司
所属	共通

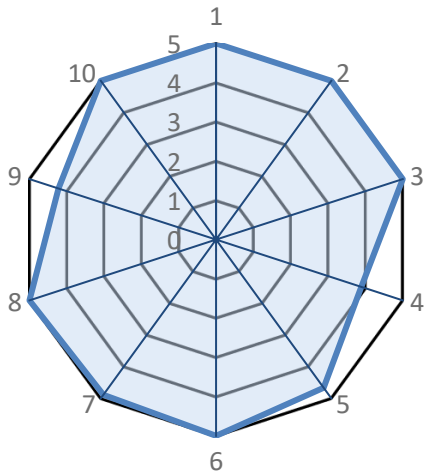
調査実施日	2025年7月
回答者数	9
対象者数	47

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

・現状でも特段の問題はないように見える。
・Q4については大学の講義として「高校までに習っていないであろう内容」を選んでいるので、今までの知識で対応できないのは当然である。
・Q7 についてだが、補講ではなく「補習」も入っているのではないか？　自主休講をした全学部全学科の学生個々に予定を合わせることはできないのだが。
・Q9は、PCをイヤイヤ使っても慣れることはできないので、各自の意欲次第であろう。
・この講義はコンピュータ関連のアップデートに伴い、毎年内容の更新が必要である。2024年は資料更新のため、説明の混乱を防ぐために三田が1名で担当した。
・情報基礎は「クラス分け」であり、講義内容は同一である。回答数がある程度集まれば、同じ傾向となるはずで

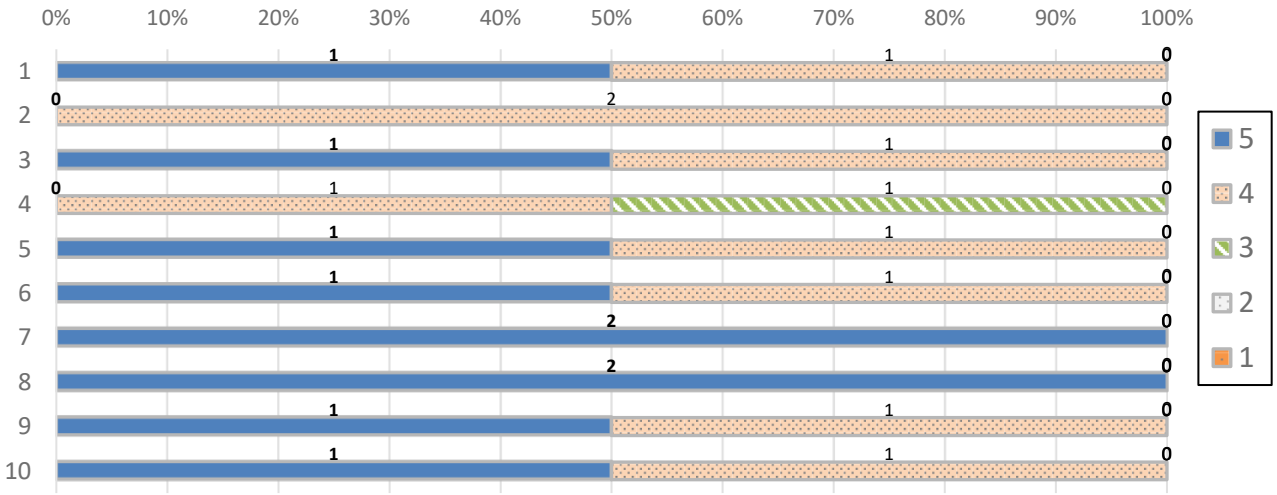
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18104
授業科目名	プログラミング応用（VBA）
担当者	三田　淳司
所属	共通

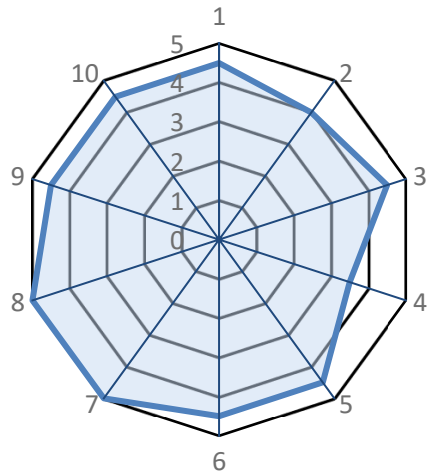
調査実施日	2025年7月
回答者数	2
対象者数	7

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

・回答者が2名ということでゼロイチになるかと思ったが、特に問題がないように見受けられる。
・応用クラスでは「説明どうりでもエラーが出る。その場合にどうしたら良いか」という対処方法を身につけさせるため、既習項目についてはかなり不親切な説明をわざと行っているが、学生は冷静に対応しているように見える。　　・もう少し熱くなって壁を突破してくれるようになればもっと伸びると思われるが、さじ加減が難しい。

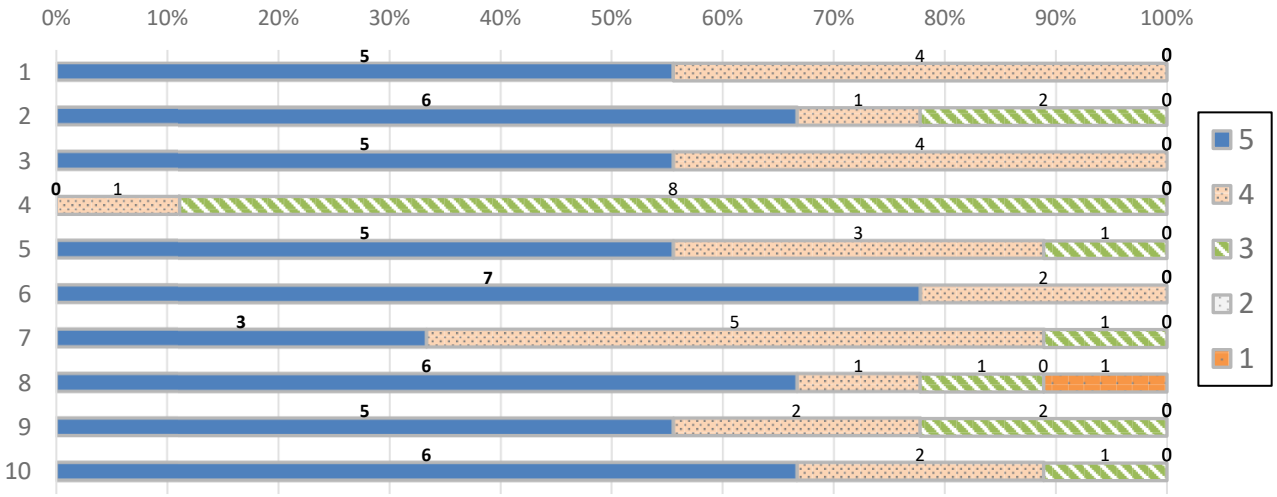
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15270
授業科目名	パーソナルコンピュータの基礎
担当者	三田　淳司
所属	共通

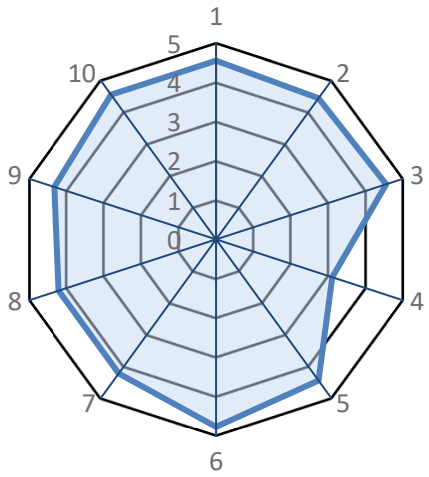
調査実施日	2025年2月
回答者数	9
対象者数	74

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

・全体としては良いのだが、Q4.は自宅学習として課題を出しており、課題の内容は各週ごとに教科書の特定の章であるが、トータルの分量としては教科書一冊分になることが問題なのかもしれない。
・教科書は電子書籍なので、キーワードさえ抑えれば検索機能で探し出すことができるのだが、文書内検索ができない学生も若干見受けられた。ノートを作らないと、キーワードすらわからないだろうが・・・

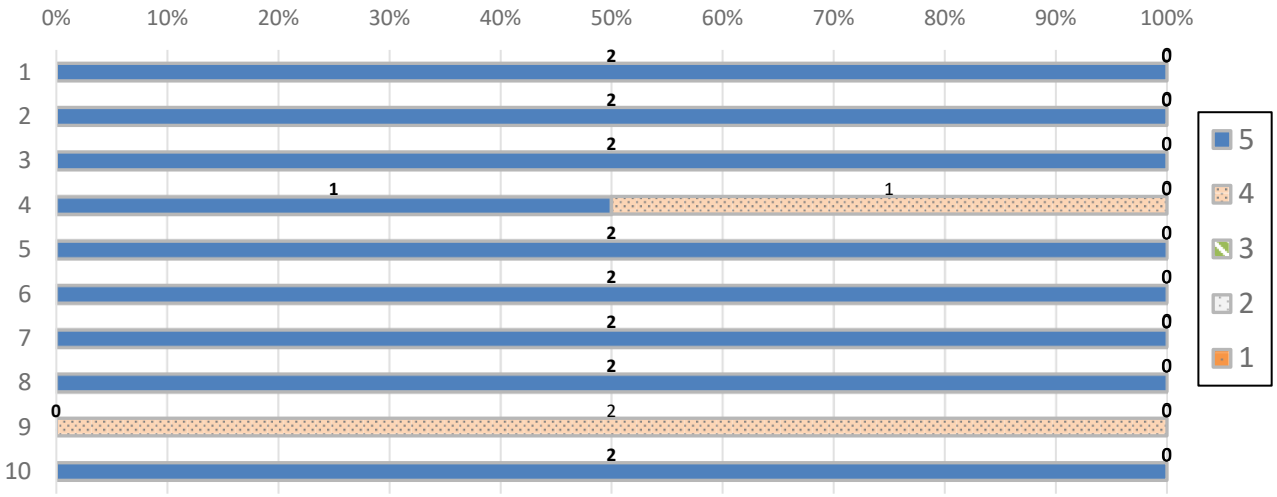
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18254
授業科目名	プログラミング基礎（VBA） ⑪
担当者	三田　淳司
所属	共通

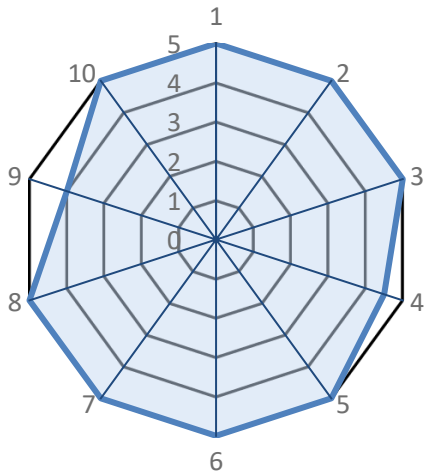
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	19

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

・回答数2でゼロイチになるかと思われたが、意外と問題はないようだ。
・「プログラミング言語を教えるな、プログラムの考え方を教えろ」といわれて始めた講義であるが、そろそろ方針を変えた方が良いのではないか?

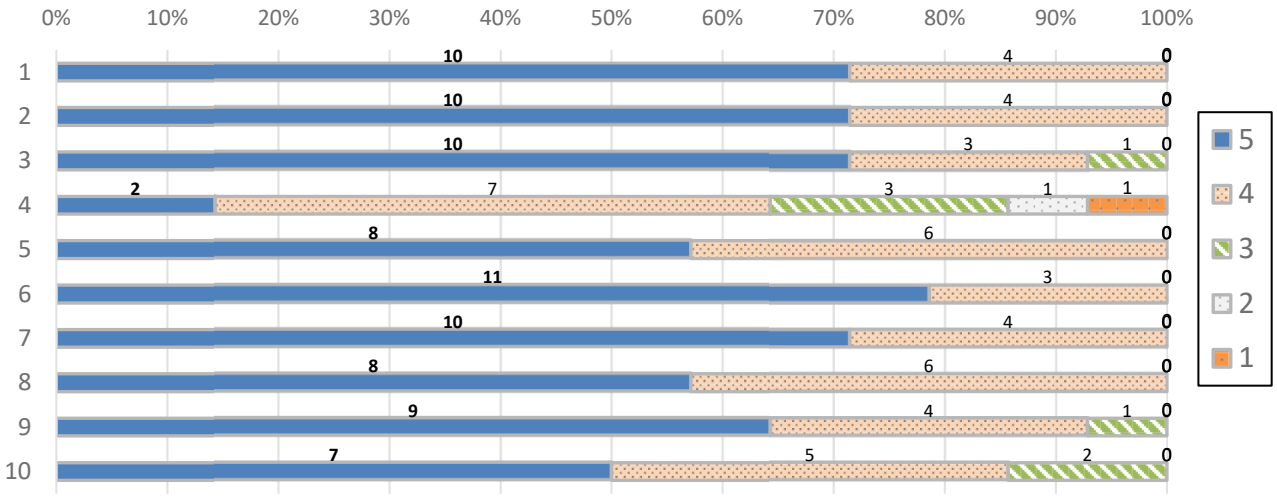
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	72257
授業科目名	情報と社会
担当者	三田　淳司
所属	共通

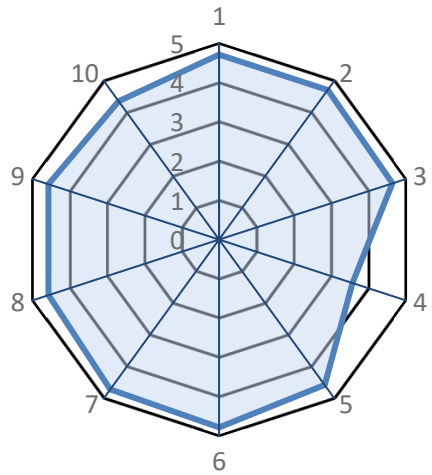
調査実施日	2025年2月
回答者数	14
対象者数	73

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点
・全体としては問題がないように見受けられる。 ・小学校で「インターネット上の情報は鵜呑みにせず、信頼できる情報源を調べましょう」と教わるが、この講義では実際のメディア上の「切り取りや決めつけ」を、別の立場から見たらどうなのか、例を挙げて解説している。裏付け取りについて、学生は実際に取り組んだ経験があまりないようだ。実際には予算上の制約から有料記事の購入は自腹で行うしかないので、講義の維持は相当に厳しい。 ・記号、言語などでの情報交換の難しさについても、歴史から例示している。教科書に載っている歴史は勝者のものであり、敗者は情報すら残せないため、教科書がただ一つの正解ではないかもしれないということは、素直な学生さんにとっては簡単に受け入れられないかもしれない。 ・フィルターバブル、エコーチェンバー、アテンションエコノミーの中で、入手した情報の裏付けを自分自身で確認することは、先ずは自分自身が偏っていることを自覚できないと非常に難しい。この点には相当に抵抗があるかもしれない。 ・海外からの留学生にとって、日本の民話は難しい内容だろうと思

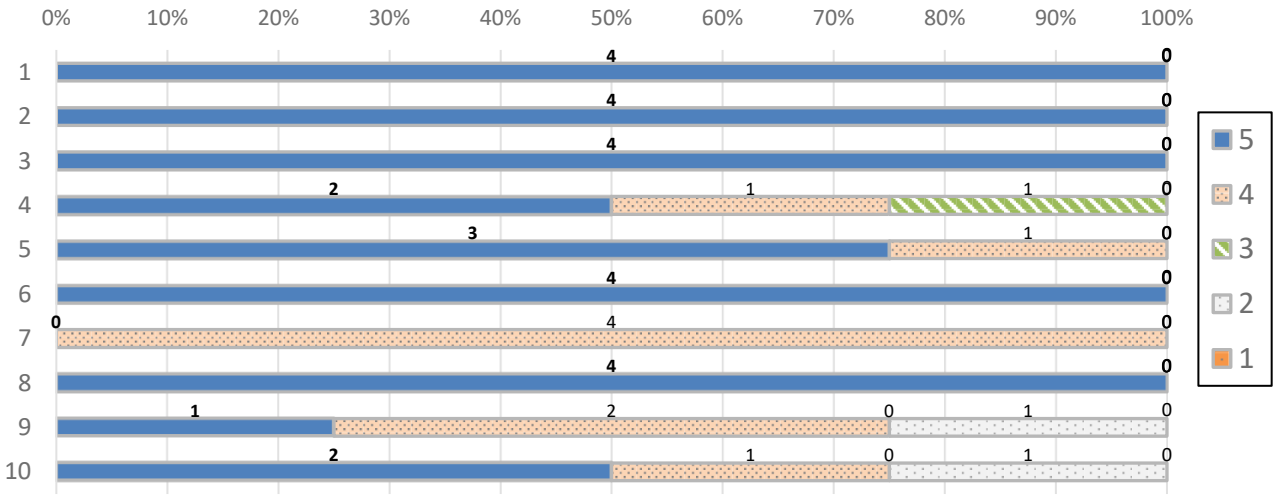
授業評価アンケート（集計表）

23	23102
授業科目名	構造力学
担当者	古野　弘志
所属	船舶

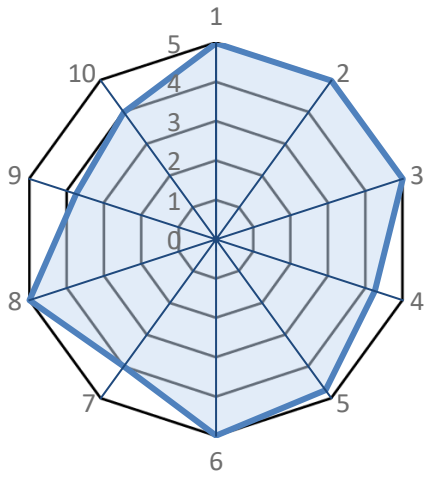
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	15

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が4名と少ないが、概ね好評な結果を得ることができた。相対的に自己学修の評価が低いので、自己学修を促すことで指導していく。

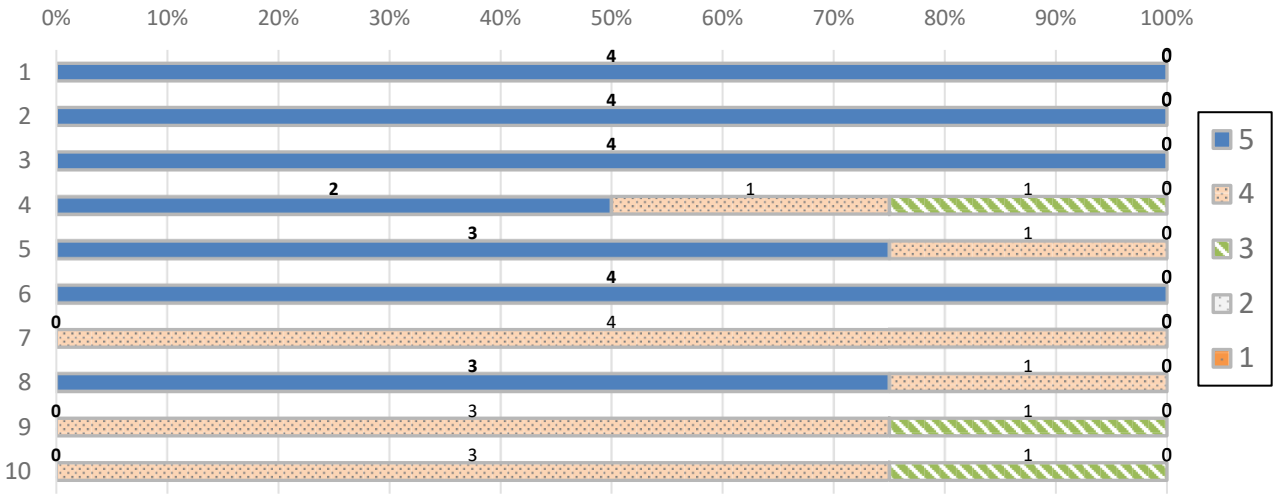
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	23103
授業科目名	船体強度論Ⅰ
担当者	古野　弘志
所属	船舶

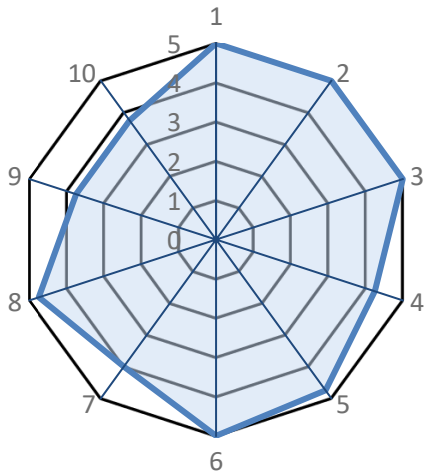
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	14

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が4名と少ないが、概ね好評な結果を得ることができた。相対的に自己学修と主体的な参加の評価が低いので、自己学修を促し、遅刻もしないように指導していく。

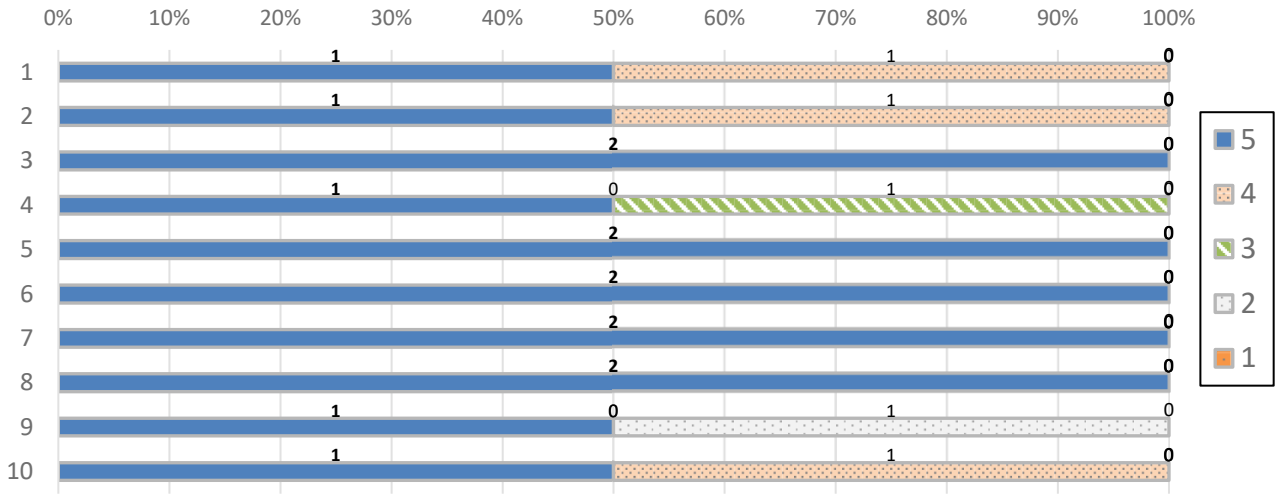
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	23108
授業科目名	海洋生物と環境
担当者	古野　弘志
所属	船舶

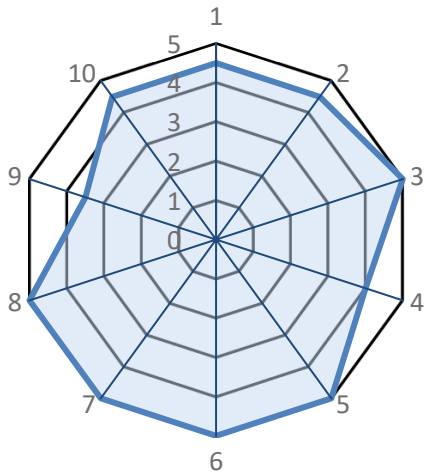
調査実施日	2025年7月
回答者数	2
対象者数	8

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が2名と少ないが、概ね好評な結果を得ることができた。相対的に自己学修の評価が低いので、非常勤の先生とも相談して自己学修を促していく。

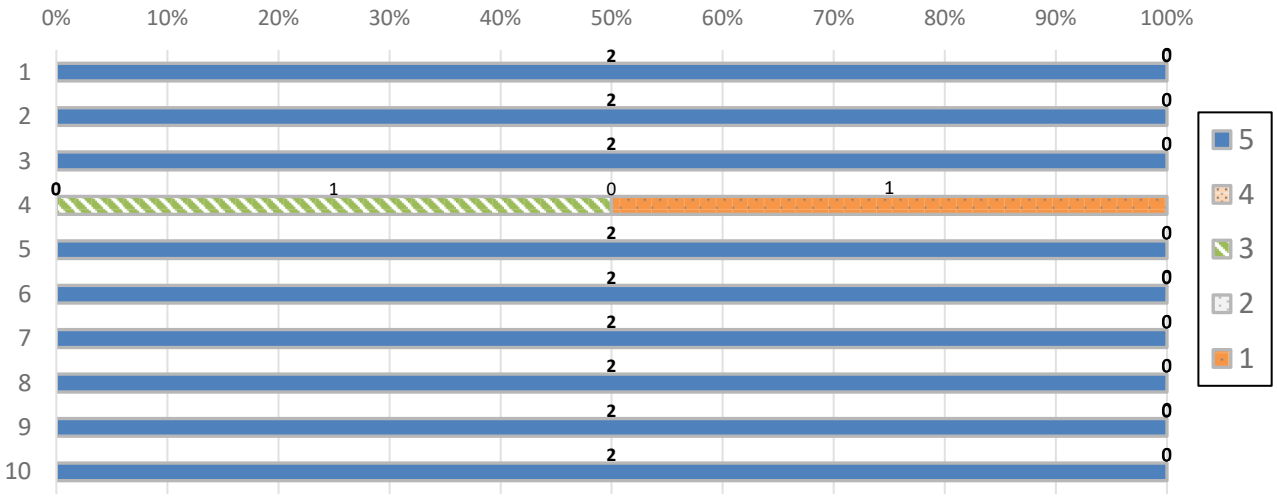
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	21251
授業科目名	プロジェクトⅠ
担当者	古野　弘志
所属	船舶

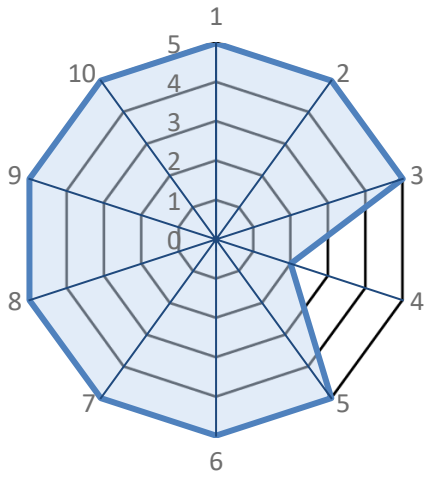
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	13

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が2名と少ないが、適切な講義であったと考える。

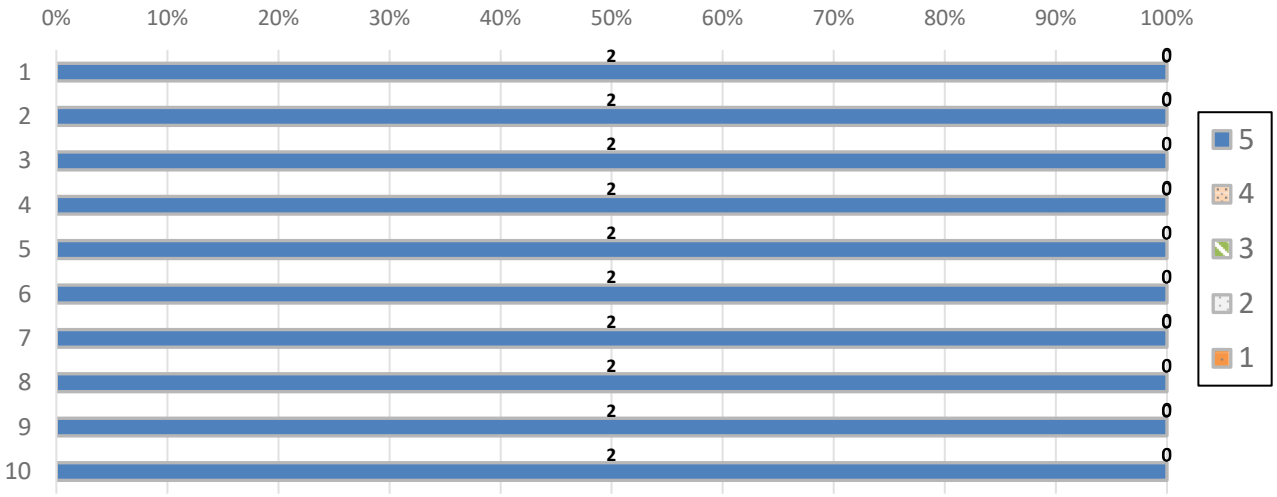
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	22251
授業科目名	プロジェクトⅡ
担当者	古野　弘志
所属	船舶

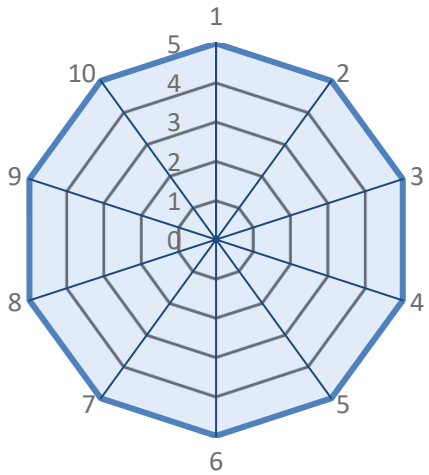
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	11

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が2名と少ないが、概ね適切な講義であったと考える。難易度が難しかったとの回答だが、プロジェクトテーマは学生提案によって決めているので、より難易度の高いテーマにチャレンジしたものと推察される。

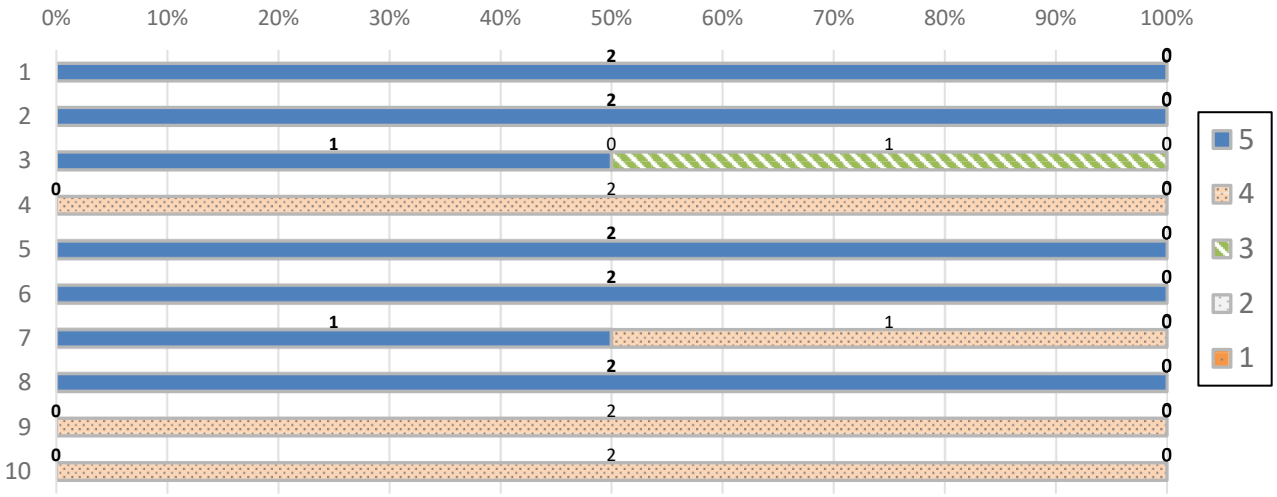
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	23253
授業科目名	船体強度論Ⅱ
担当者	古野　弘志
所属	船舶

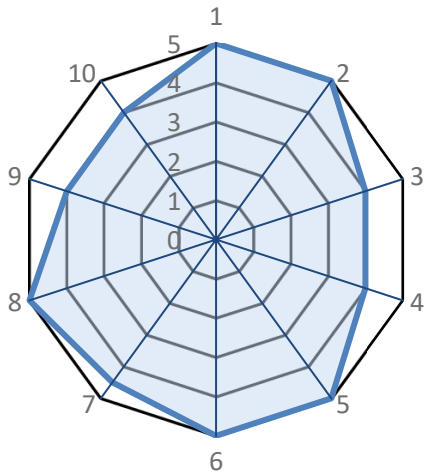
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	11

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が2名と少ないが、概ね好評な結果を得ることができた。相対的に自己学修と主体的な参加の評価が低いので、自己学修を促し、遅刻もしないように指導していく。

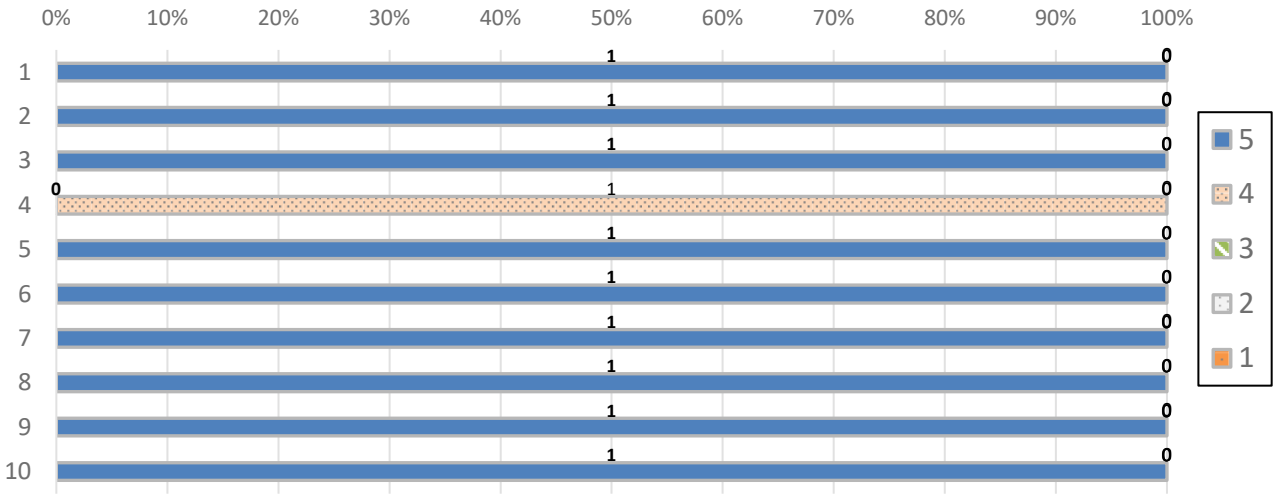
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	23254
授業科目名	造船設計Ⅳ
担当者	古野　弘志
所属	船舶

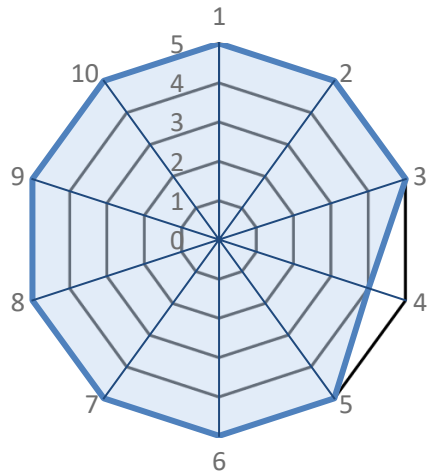
調査実施日	2025年2月
回答者数	1
対象者数	13

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が1名しかいないが、適切な講義であったと考える。

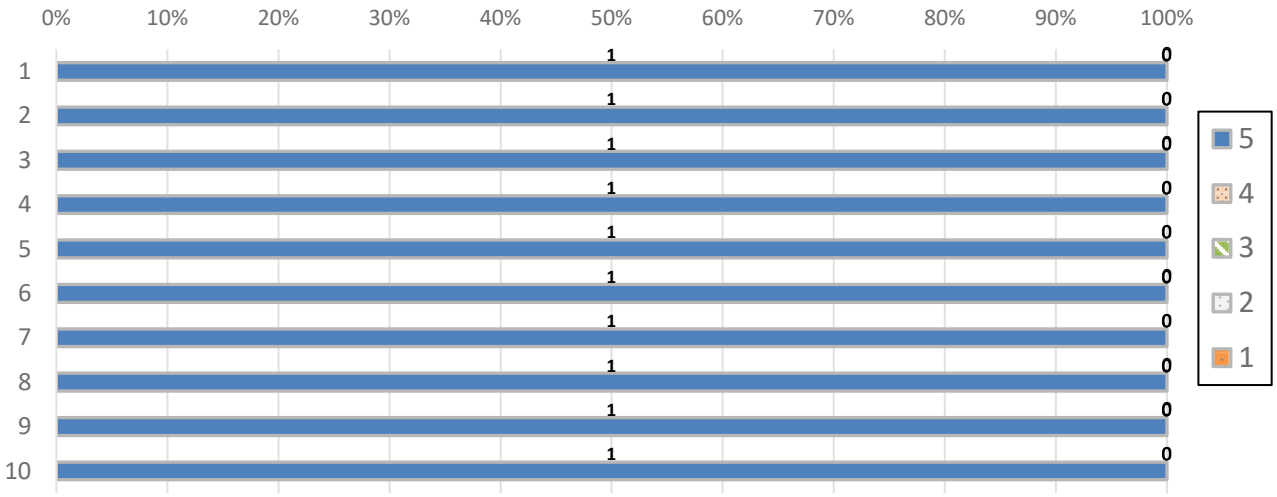
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	23255
授業科目名	造船設計Ⅳ演習
担当者	古野　弘志
所属	船舶

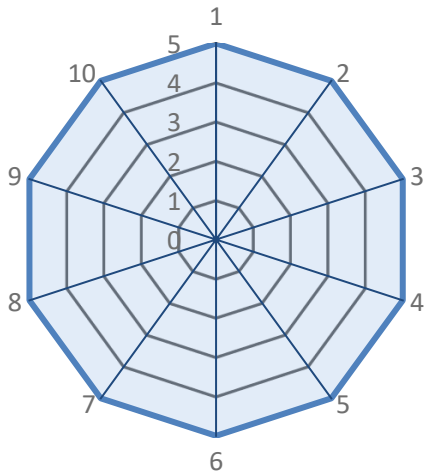
調査実施日	2025年2月
回答者数	1
対象者数	13

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が1名しかいないが、適切な講義であったと考える。難易度が難しいという評価であるが、造船学の実学実践的な講義であるので致し方ないと考える。

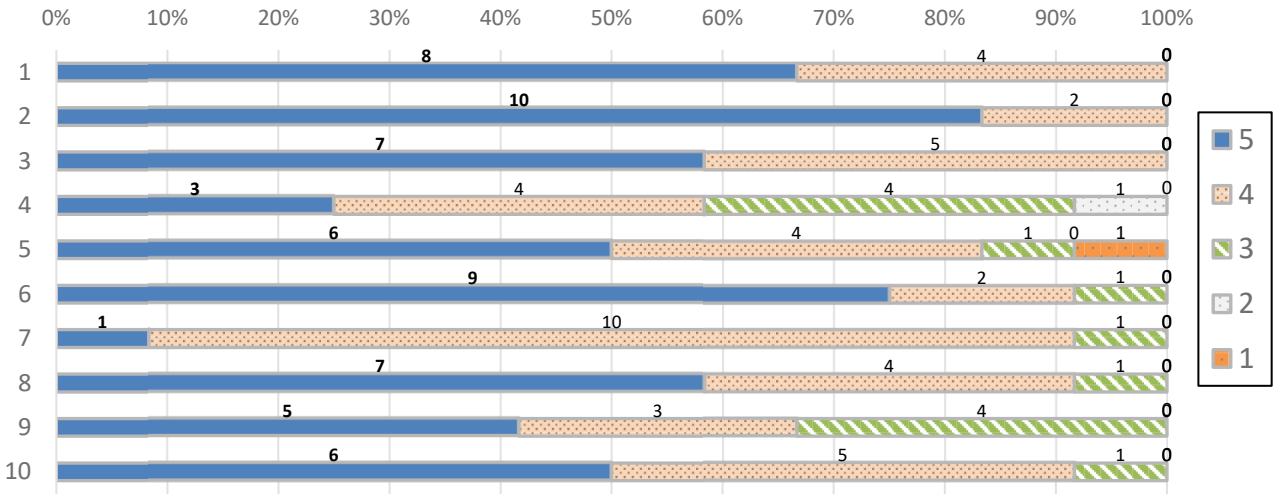
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	21102
授業科目名	造船幾何
担当者	石川　暁
所属	船舶

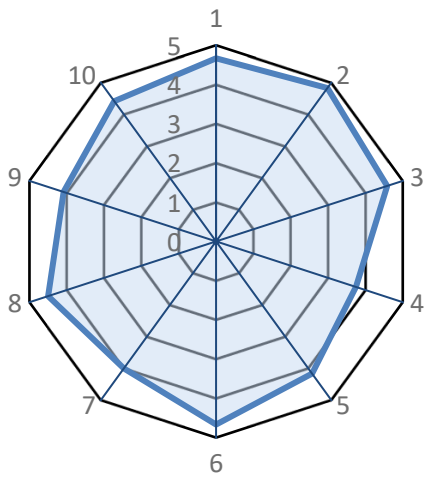
調査実施日	2025年7月
回答者数	12
対象者数	16

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね良好な評価が得られた。

評価点も、各項目とも昨年度とほぼ同等だった。

昨年度は、Q4の評価点が他の項目よりやや低く、「やや難しい」と感じていりる学生がいるようだったので、「分かりやすさ」を重視し説明方法を工夫した。その結果、本年度は、わずかだが昨年度よりも評価点が改善した。しかしながら、依然として、他の項目より評価点が低い状況が続いている。今後も、継続してい「分かりやすい」講義となるよう、改善を図りたい。

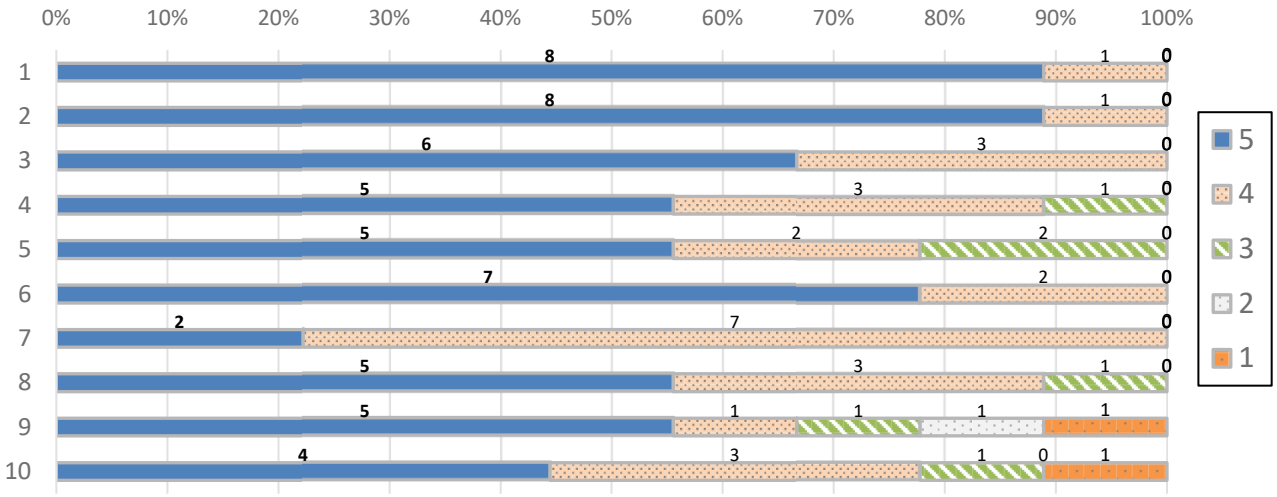
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	22105
授業科目名	流体力学Ⅰ
担当者	石川　暁
所属	船舶

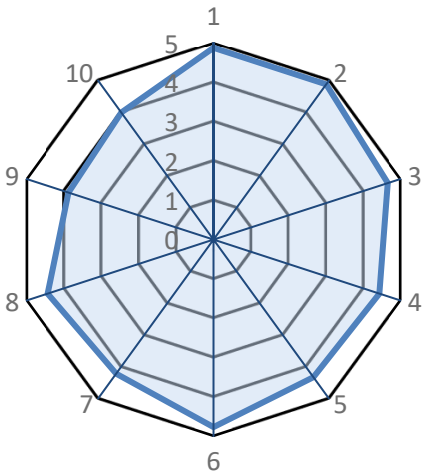
調査実施日	2025年7月
回答者数	9
対象者数	17

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2,3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

「流体力学は分かり難い」と考えている学生が多く、昨年度は、特に項目9,10の評価が低かった。2024年度は、教員の実務経験から会社での実際の業務での活用例の説明を増やす、写真や動画を多様して分かりやすくする、などの工夫を行い、項目9,10において評価点を約1点、改善することができた。今後も今後も、継続していて「分かりやすい」講義となるよう、改善を続けていきたい。

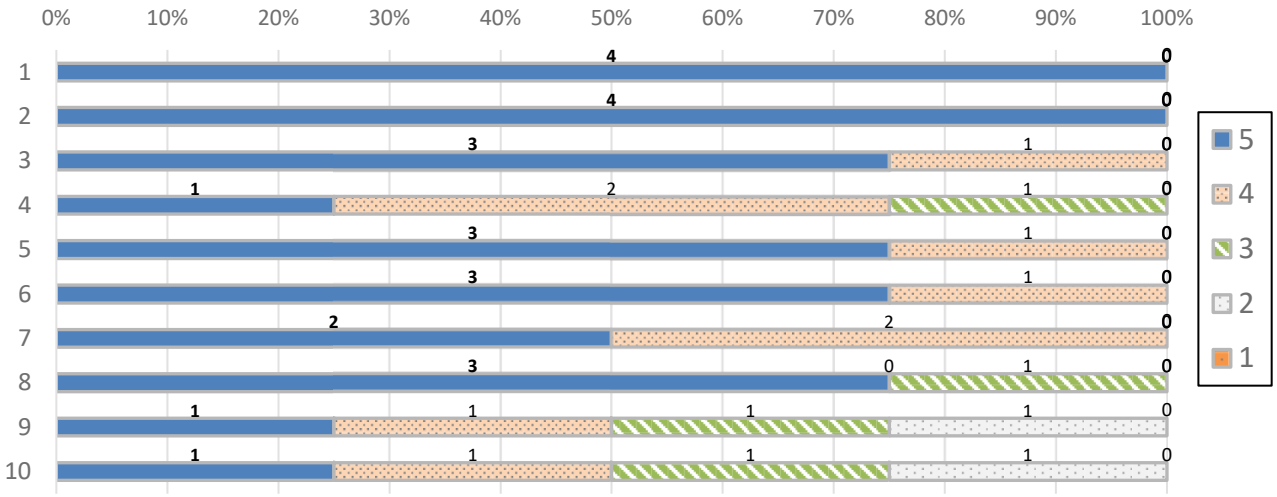
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	23101
授業科目名	船体抵抗推進論
担当者	石川　暁
所属	船舶

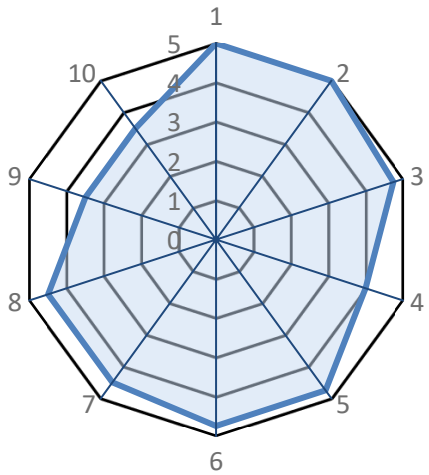
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	12

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

昨年度に比べ、Q4のポイントが3から4に上昇し、講義の量・難易度が「適切」から「やや難しい」と感じる学生が増加した。一方で、Q9のポイントは3から3.5とわずかであるが増大し、自己学習が「まあできた」と考える学生が増えたのは収穫であった。今後も、学生が興味を持って勉強に望んでもらえるよう、改善を図っていきたい。

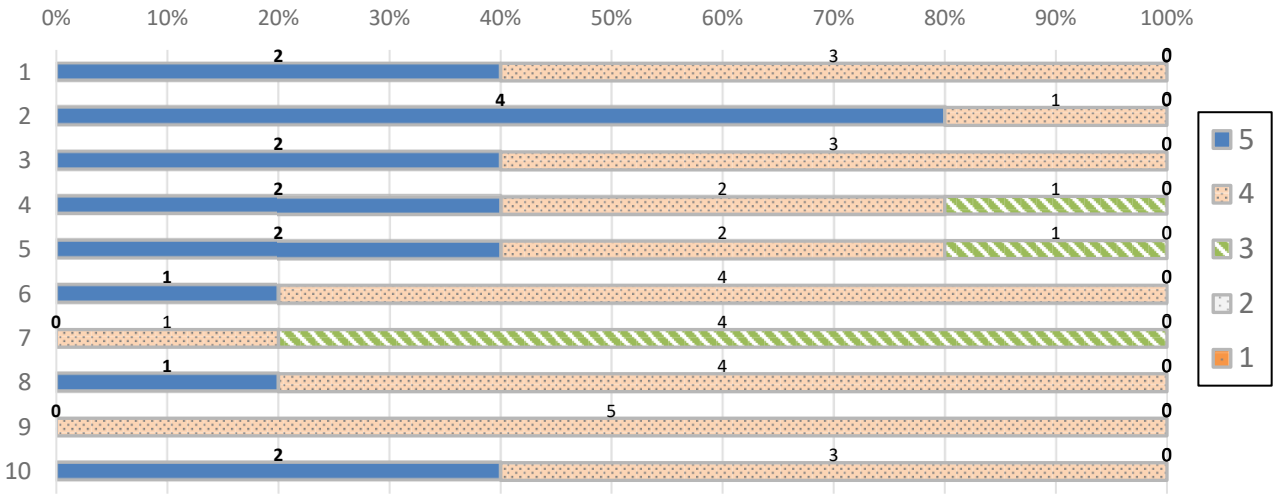
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	24302
授業科目名	卒業研究Ⅰ（船舶）
担当者	石川　暁
所属	船舶

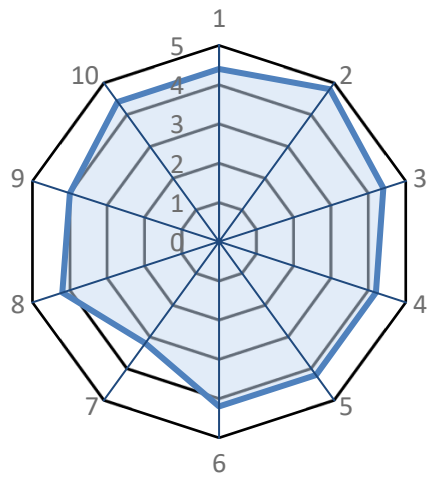
調査実施日	2025年7月
回答者数	5
対象者数	16

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね良好な評価が得られた。

ただし、Q7の講義（補講）のタイミングは3ポイントで「相談はあったが教員の都合で実施」と評価され、他の項目よりも低かった。改善策として、本年度2025年度から、googleカレンダーを用いて、教員の学生の予定を共有することで、両者の都合を考慮した運営をするよう改善中である。

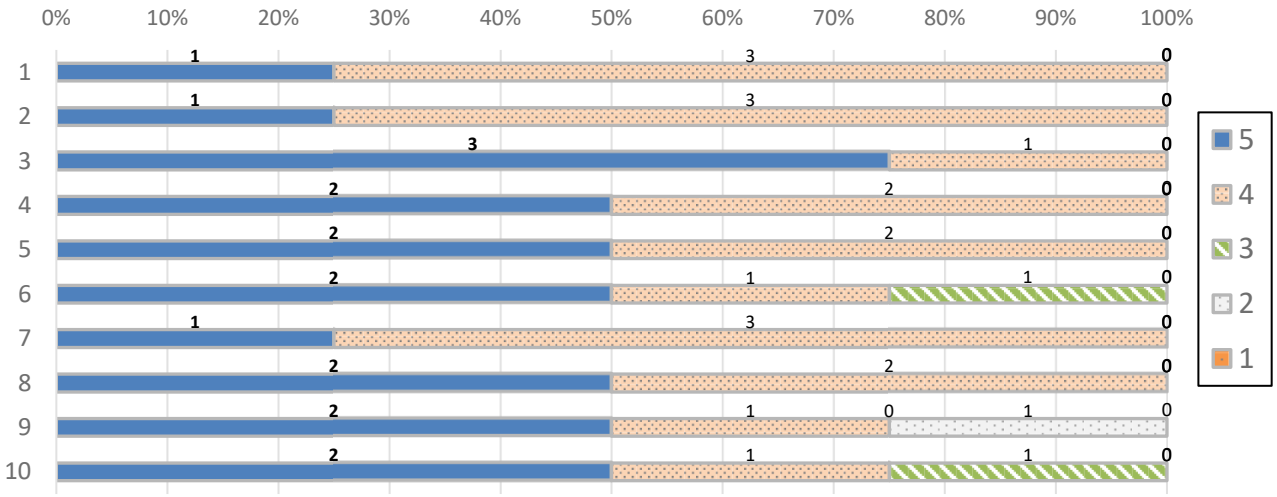
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	22255
授業科目名	流体力学Ⅱ
担当者	石川　暁
所属	船舶

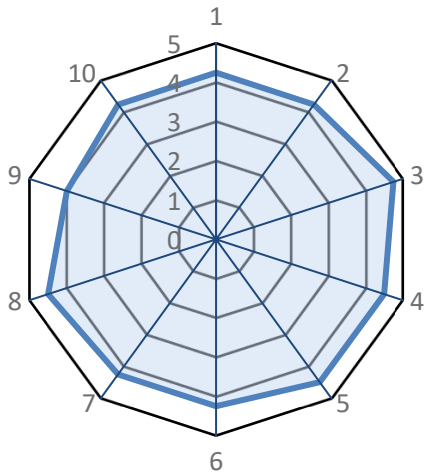
調査実施日	2025年2月
回答者数	4
対象者数	15

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答数が4名と少ないが、概ね良好な評価が得られている。

昨年度と同様、この講義では、実際の設計の現場での応用が見えるような内容を追加して興味を持ってもらえるよう工夫したが、理解度をある程度深めることが出来たと思われる。来年度も引き続き実施していきたい。

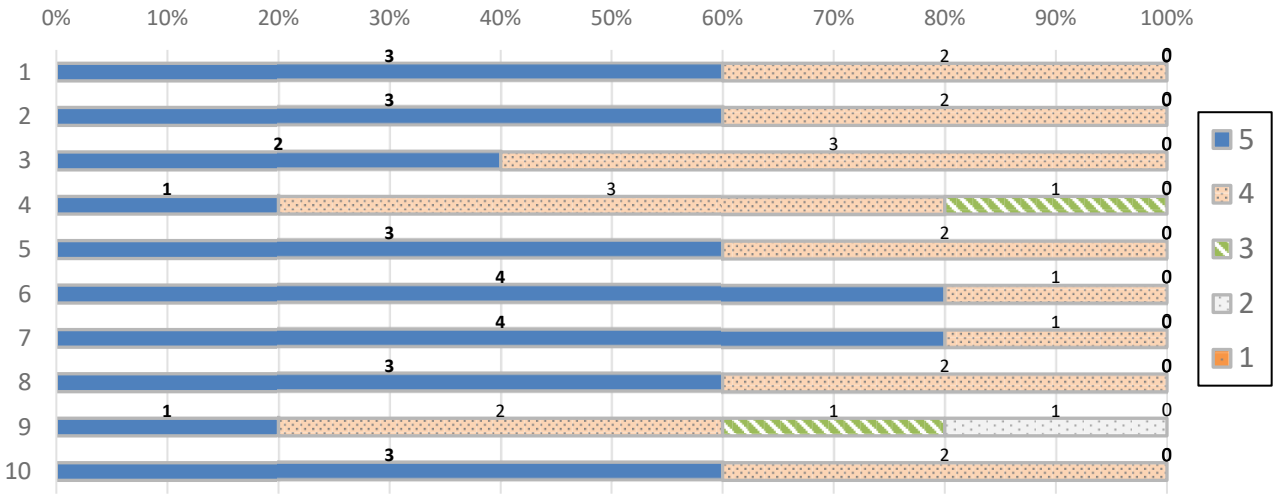
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	22257
授業科目名	造船設計Ⅱ
担当者	石川　暁
所属	船舶

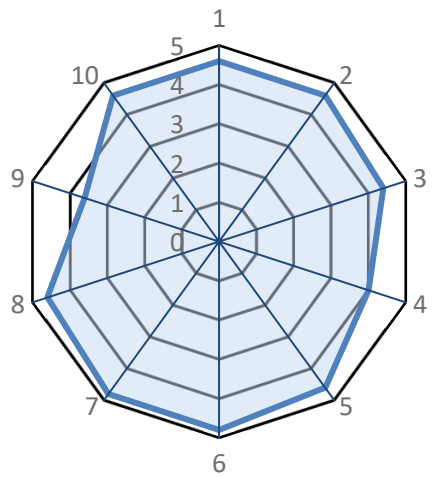
調査実施日	2025年2月
回答者数	5
対象者数	16

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答数が5名と少なくいが、概ね良好な評価が得られている。
この講義は、自由曲面となる船体表面の形状を図面として表現する方法を学ぶ講義である。「自由曲面」を頭の中で具体的にイメージするのが困難なため、模型の船を使っ具体的な形状を示すことで理解るなどの工夫を行った。単に作図の手順だけをマスターすれば良いということではなく、本質的なところを理解を得られるよう、引き続き工夫していく。

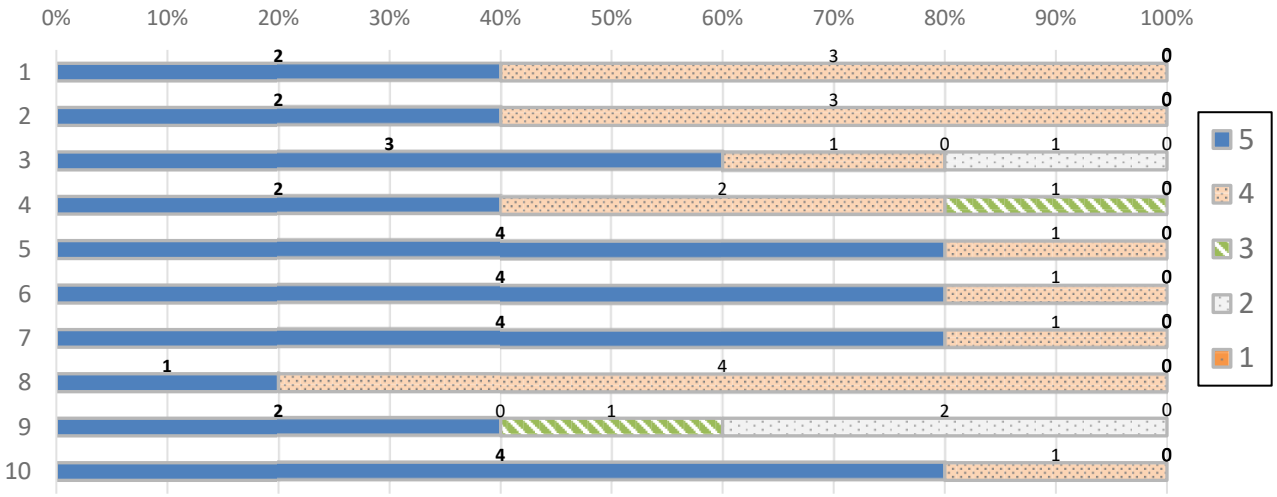
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	22258
授業科目名	造船設計Ⅱ演習
担当者	石川　暁
所属	船舶

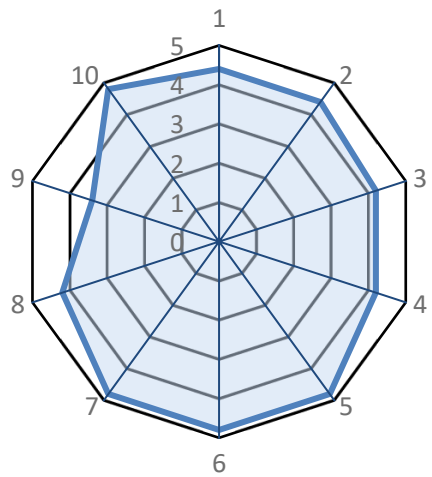
調査実施日	2025年2月
回答者数	5
対象者数	16

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答数が5名と少なくいが、概ね良好な評価が得られている。
この講義は、「造船設計Ⅱ」で学んだ自由曲面となる船体表面の形状を図面として表現する方法を用いて実際に図面を作成する講義である。滑らかな船体表面を図面化するためには、「バッテン」と呼ばれる曲線を作図するための船独特の道具を駆使する必要がある。
講義では、「バッテン」の使い方について、個々の学生に対して、それぞれ手本を示しながら説明を行い、具体的な作図要領について理解を深めてもらった。

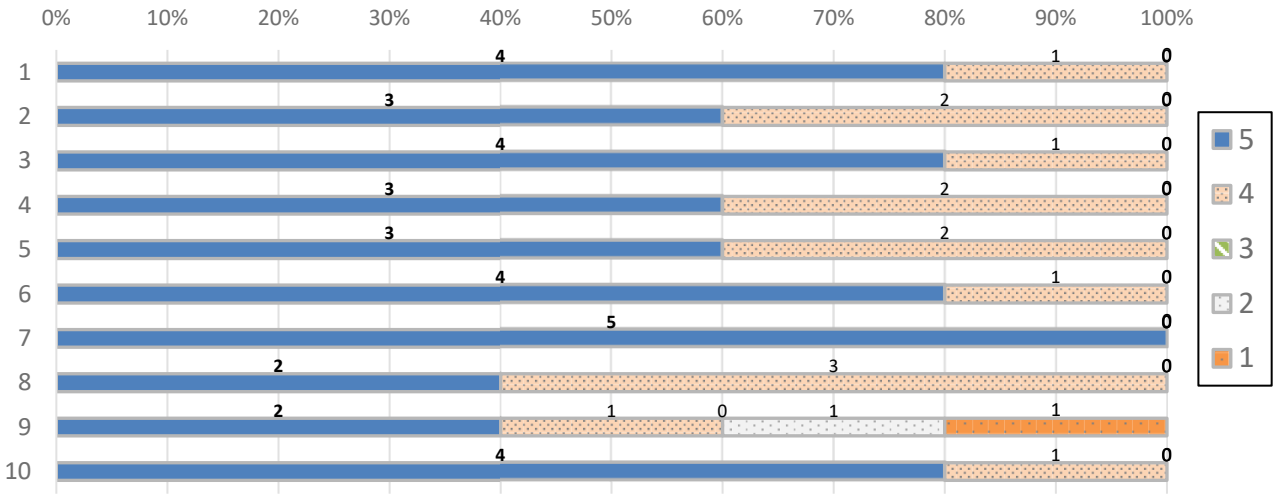
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	22259
授業科目名	船舶海洋工学基礎実験
担当者	石川　暁
所属	船舶

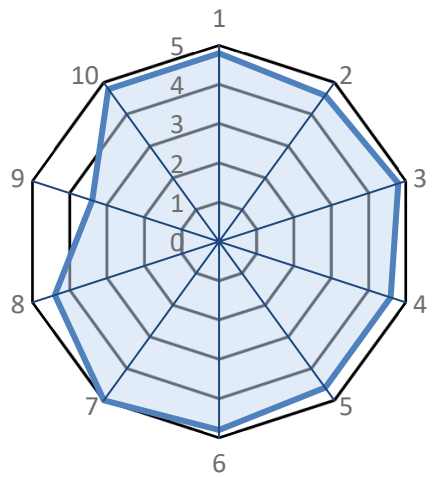
調査実施日	2025年2月
回答者数	5
対象者数	15

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答数が5名と少なくいが、概ね良好な評価が得られている。
実験結果をレポートにまとめる課題を課しているが、工学部の学生としての初めてレポート作成であり苦労している学生が多かった。そこで、レポートの内容を3つの部分に分割して3回に分けて提出させるようにし、各回ごとに必要なコメントを記載して返却する方法を採用した。
このようにして、教員とのやり取りの回数を増やすことで、レポートの書き方についての理解を深めることができた。

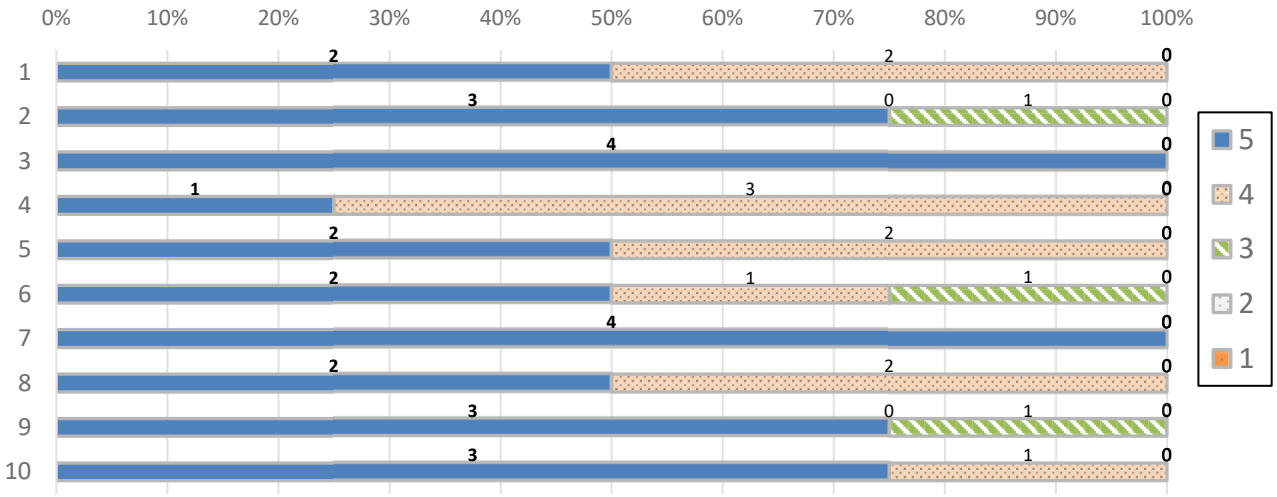
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	32103
授業科目名	材料力学Ⅰ
担当者	岡田　公一
所属	機械工学

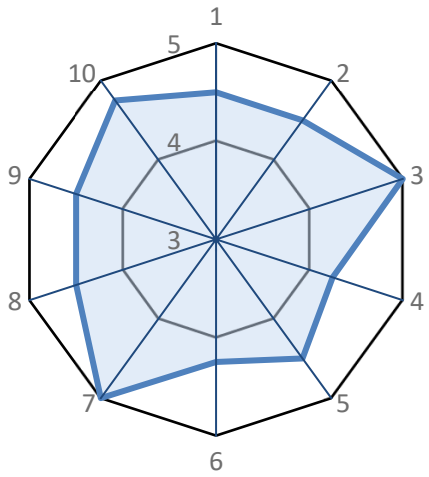
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	18

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的にはうまくやれていると言って良いと思う．授業の難易度につて「難しい」「やや難しい」と感じる学生が多いようだが，これ以上難易度を下げるのは無理なので，もっと理解しやすいような説明の仕方を考える等の工夫が必要か．

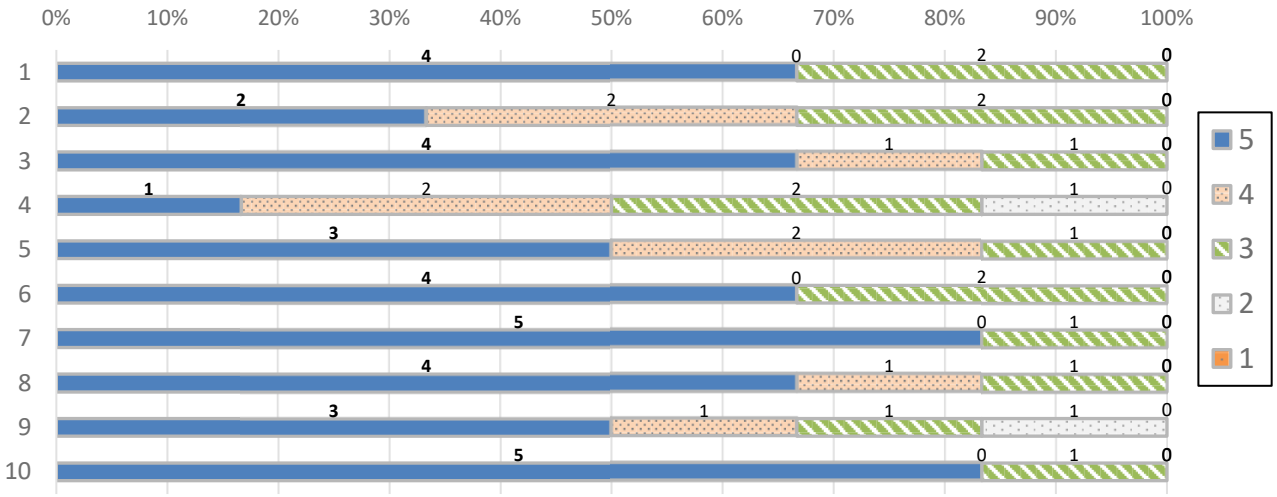
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	32254
授業科目名	材料力学Ⅱ
担当者	岡田　公一
所属	機械工学

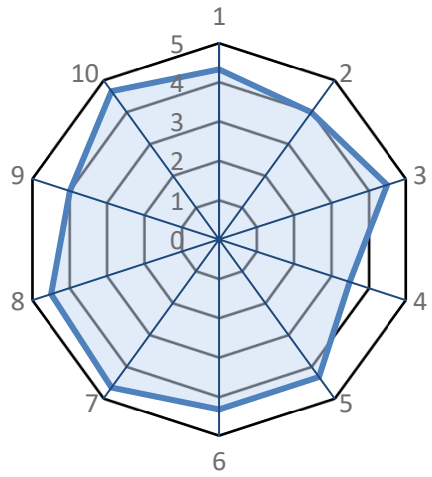
調査実施日	2025年2月
回答者数	6
対象者数	15

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的にはうまくやれていると言って良いと思う．授業の難易度については思っていたよりバランスがとれていたようで，正直意外だった．AAAへの出欠入力の際にミスがあったようなので，入力後再チェックする等してミスのないよう心がける．

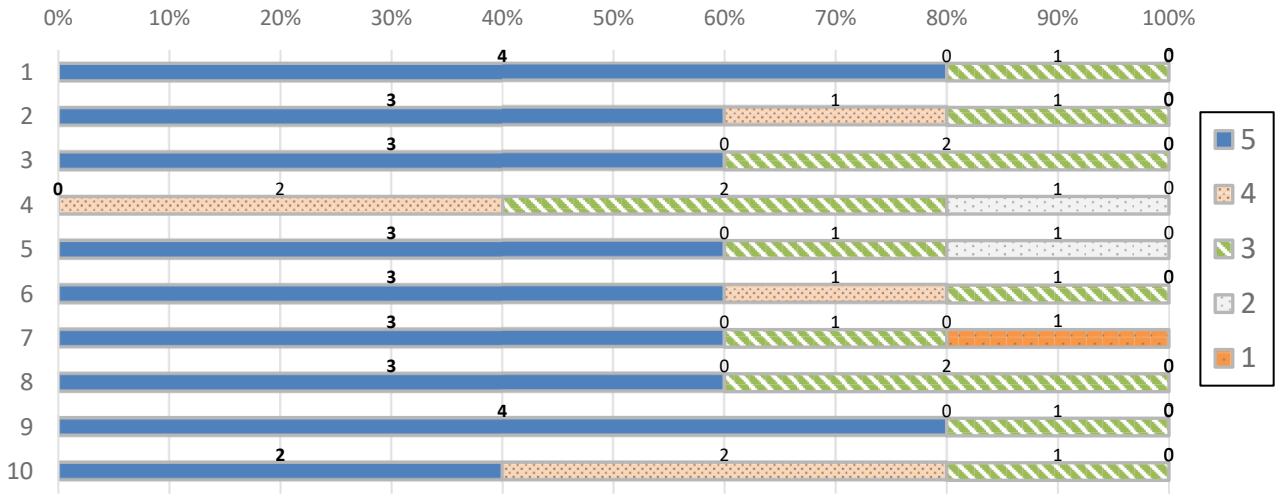
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	32255
授業科目名	機械工学演習 I
担当者	岡田　公一
所属	機械工学

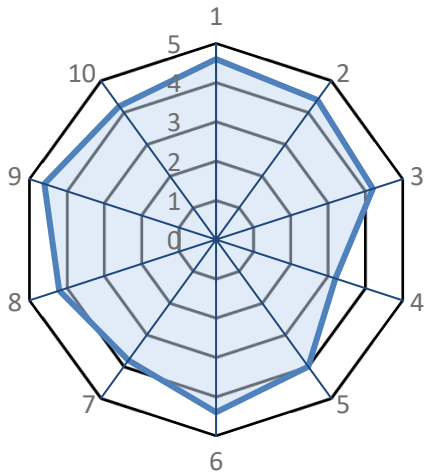
調査実施日	2025年2月
回答者数	5
対象者数	13

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的にはうまくやれていると言って良いと思う．一度休講をしたが，その分は学生と相談して，課題を出して自宅でやってもらい，授業で解説をするという形で対応した．（特に受講生全員の）スケジュールを合わせて補講を実施するのはなかなか難しいのが現状だ．

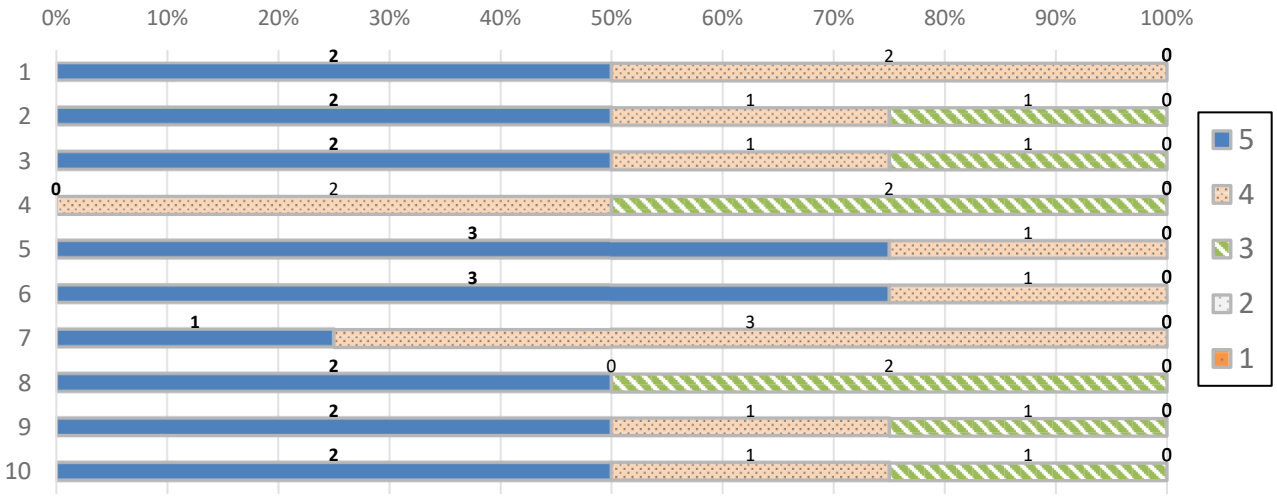
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	32104
授業科目名	機械力学Ⅰ
担当者	黒田　勝彦
所属	機械工学

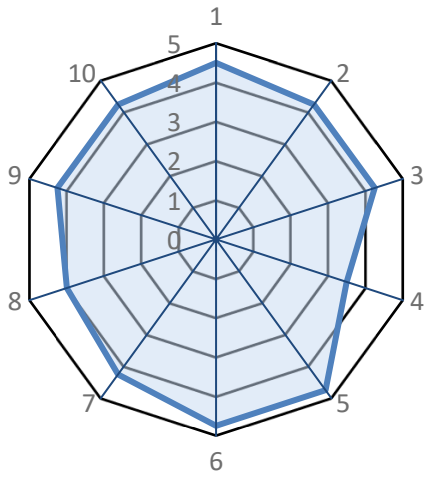
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	23

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

4名からの回答である．Q4が低いが，テキスト全て進むことができずまた難問は避けているため適切であると考える．これ以上内容を簡単にして量を減らした場合，会社では無用な人物となるであろう．数が少ないので前のように協力学生に配布を手伝ってもらい紙媒体で書かせた方がいいのでは？もしくは教務課やパートの職員が行うとか義務化もしくは参加すると何かもらえるとかしないと一向に回答者数が改善されることはありません．

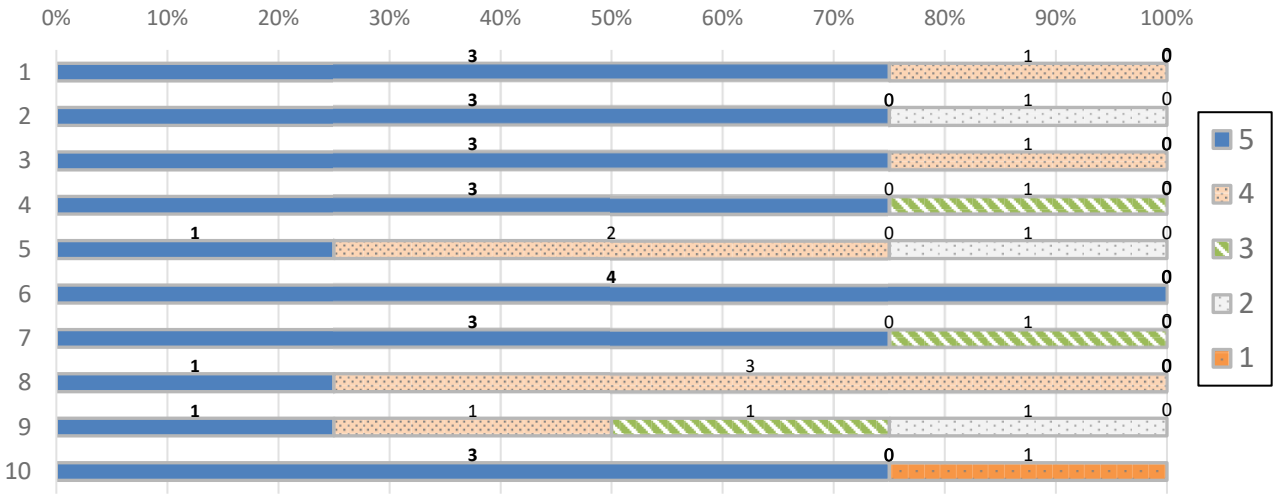
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	32108
授業科目名	機構学
担当者	黒田　勝彦
所属	機械工学

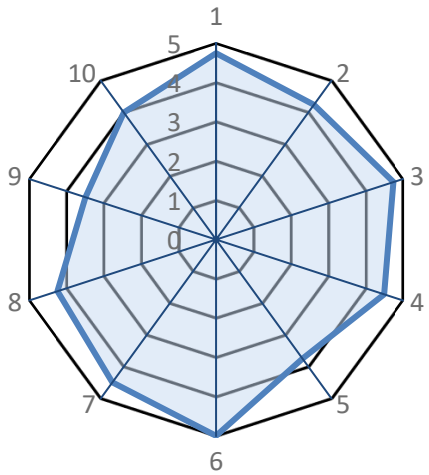
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	14

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

4名からの回答であるが，高得点をつけたものと低い得点をつけたもので完全に分かれている．教科書の内容は簡単であるが，配布するその他テキストに関しては難易度も高いためにこのような結果になったのかもしれない．

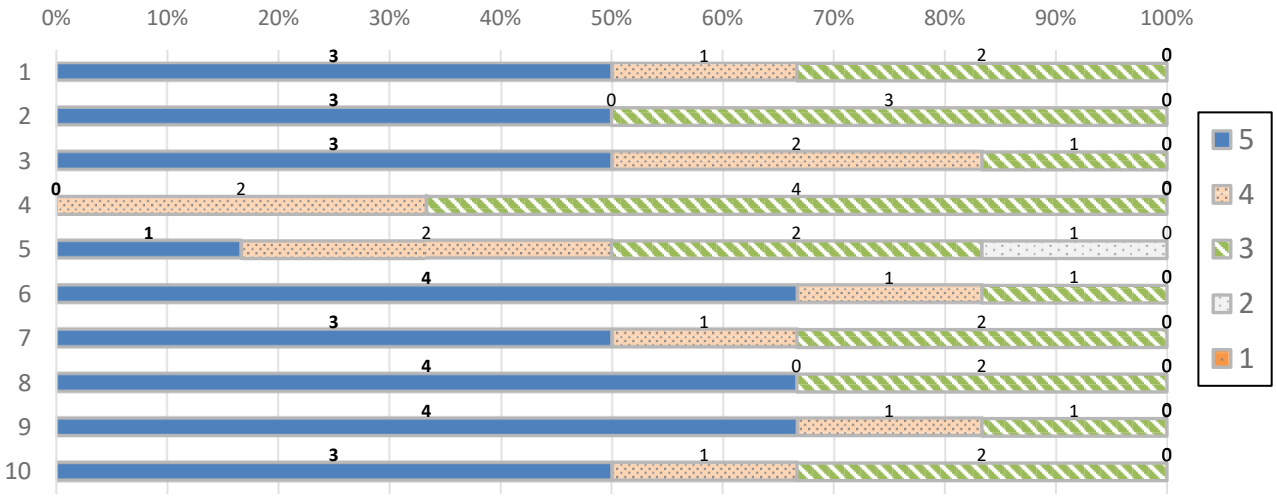
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	32253
授業科目名	機械力学Ⅱ
担当者	黒田　勝彦
所属	機械工学

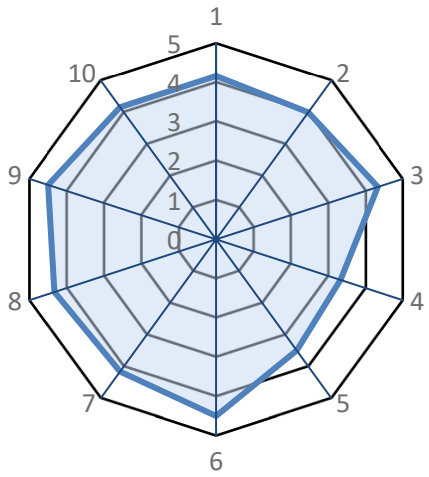
調査実施日	2025年2月
回答者数	6
対象者数	11

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

Q4の評価が他に比べて低いことから，講義内容を減らし簡単にしたいが困難であることから，学生には予習や復習にもう少し時間をかけてもらいたい．

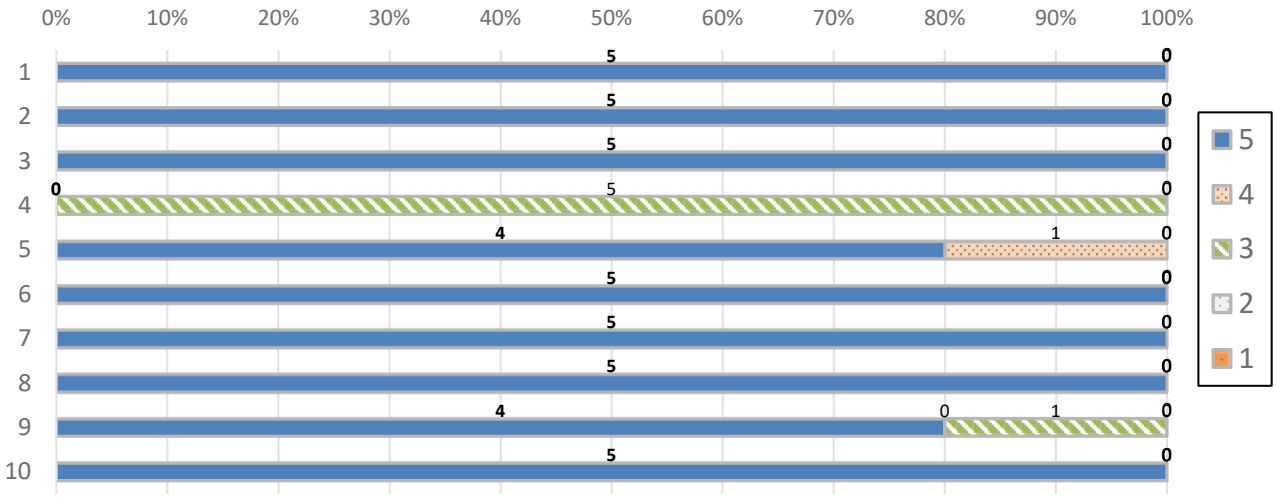
授業評価アンケート（集計表）

3	31102
授業科目名	工学フォーラム（機）
担当者	松川　豊
所属	機械工学

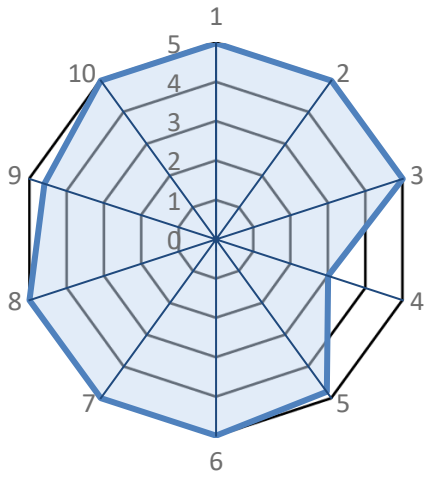
調査実施日	2025年7月
回答者数	5
対象者数	11

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的にかなり良い評価だったもようです。

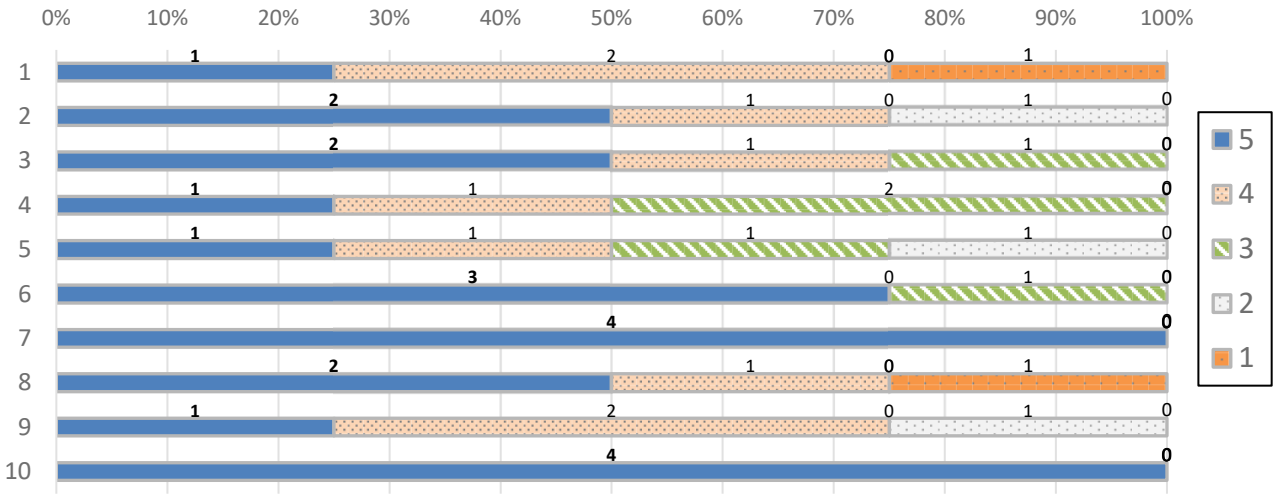
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	32105
授業科目名	流体工学Ⅰ
担当者	松川　豊
所属	機械工学

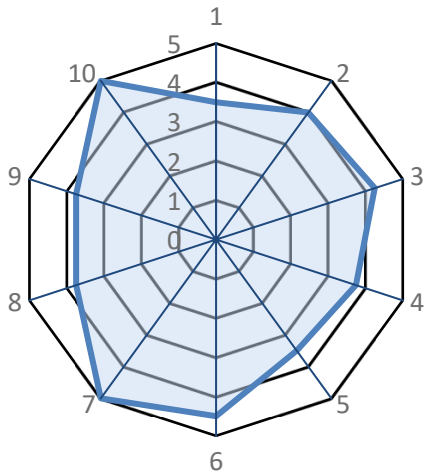
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	14

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が少ないですが、全体的には良い評価だったもようです。説明をより分かりやすくしたいと思います。

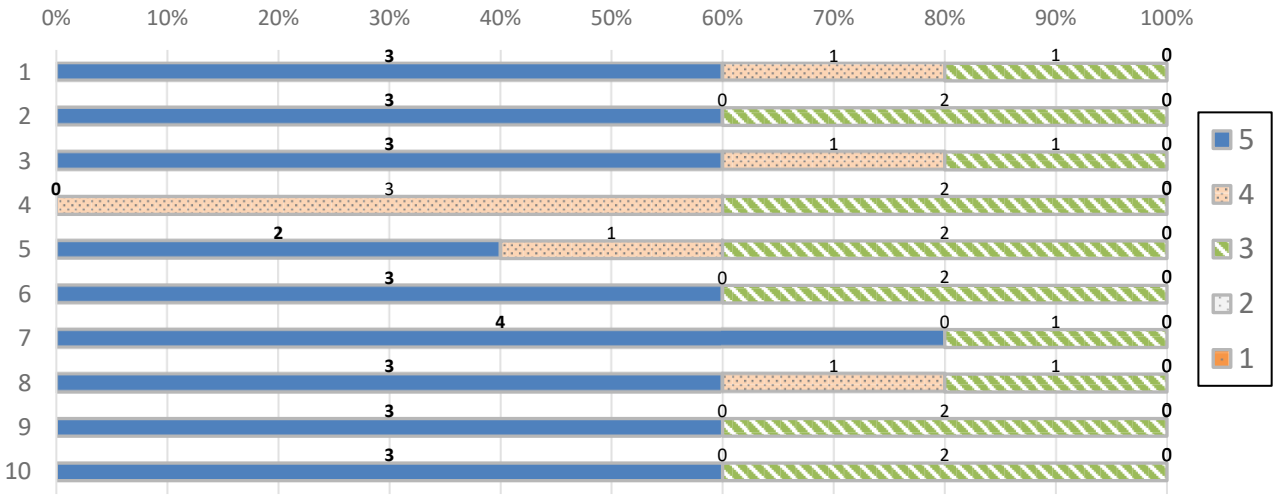
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	32257
授業科目名	工業熱力学
担当者	松川　豊
所属	機械工学

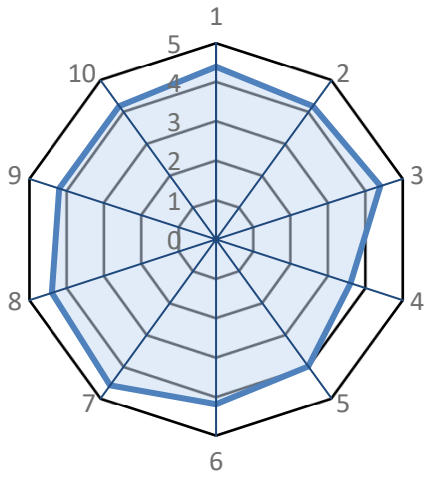
調査実施日	2025年2月
回答者数	5
対象者数	15

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が少ないですが、全体的には良い評価だったもようです。なお、休講はありませんでしたので、Q7の回答は何かの間違いと思われます。

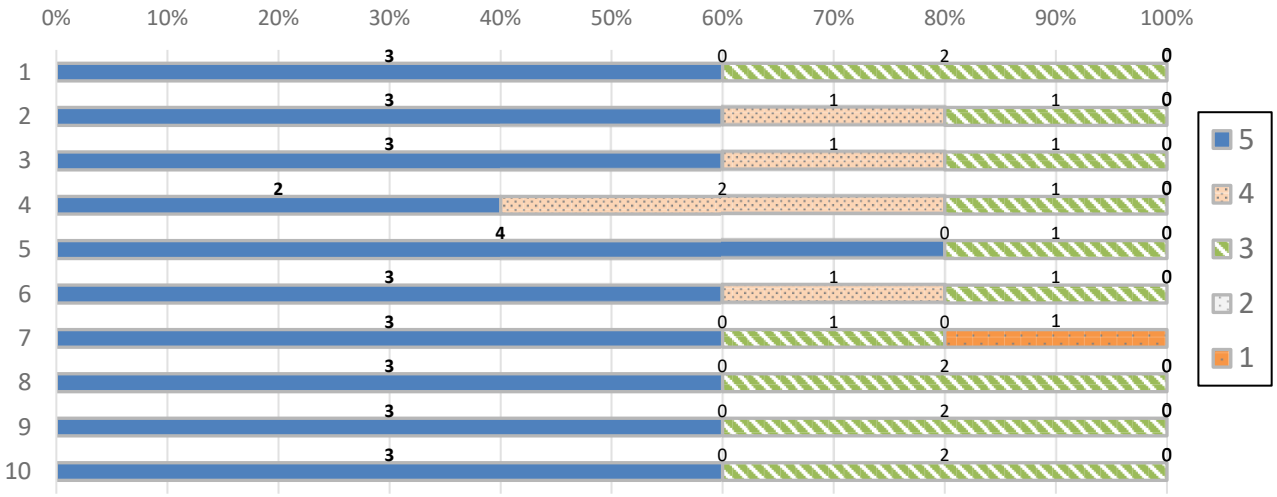
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	32655
授業科目名	流体工学Ⅱ
担当者	松川　豊
所属	機械工学

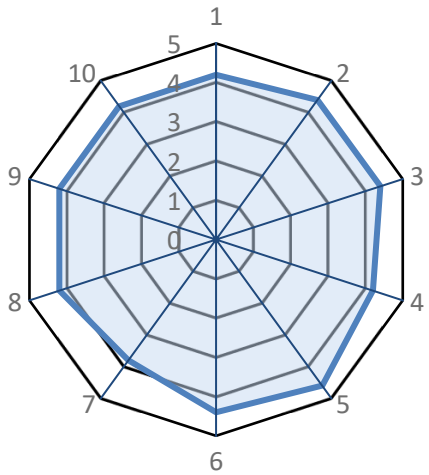
調査実施日	2025年2月
回答者数	5
対象者数	15

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が少ないですが、全体的には良い評価だったもようです。なお、休講はありませんでしたので、Q7の回答は何かの間違いと思われます。

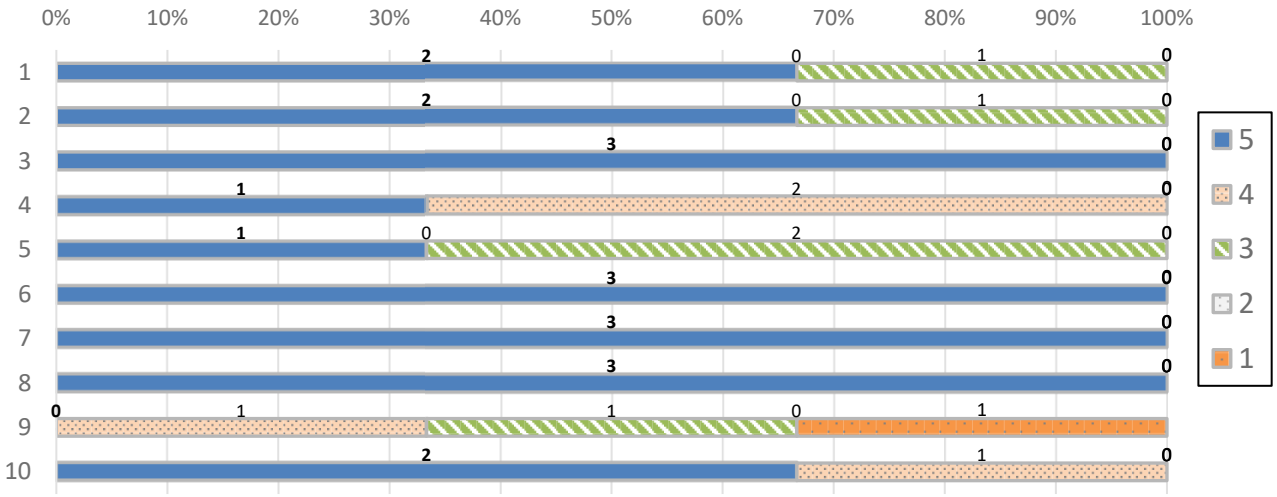
授業評価アンケート（集計表）

23107	42106
授業科目名	構造力学ⅡA
担当者	藤田　謙一
所属	建築

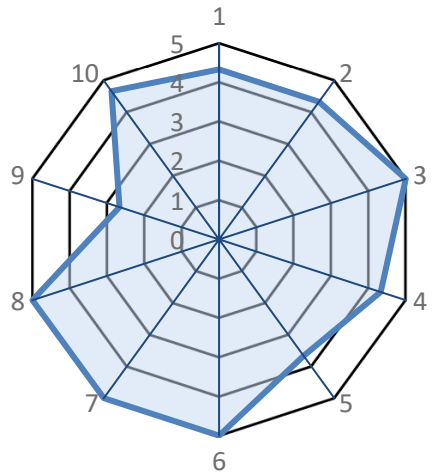
調査実施日	2025年7月
回答者数	3
対象者数	17

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

Q4：構造力学Ⅰと比べて難易度が増すことは否めません。復習に時間をかけるよう促していますが，Q9の回答にあるように，まちまちであることが伺えます。回答者3名のため，これがすべてではありませんが，復習に取り掛かりやすいような，仕組（ポイントを絞った復習内容，幾分復習の出題回数を増やすなど）をつくり，自ら取り組めるようにする切っ掛けをつくりたいと考えます。

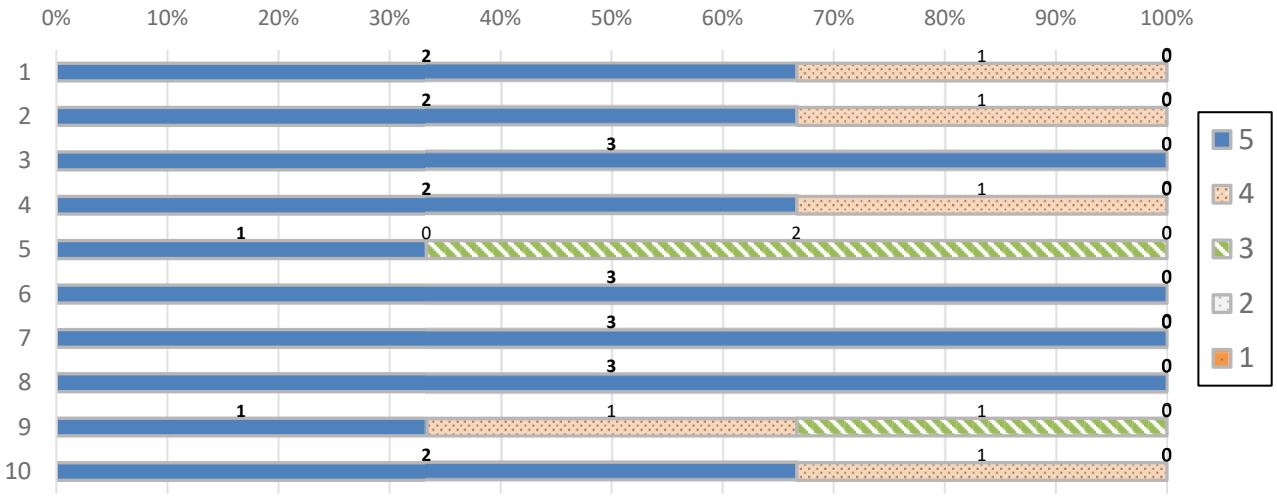
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	43107
授業科目名	鉄筋コンクリート構造
担当者	藤田　謙一
所属	建築

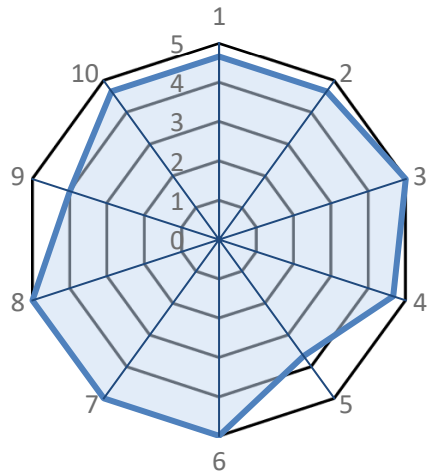
調査実施日	2025年7月
回答者数	3
対象者数	22

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者3名のため，これがすべてではありませんが，Q4：構造力学Ⅰと比べて難易度が増すことは否めません。実際の設計方法を扱うため，計算中心の内容になり難しかったように感じます。復習に時間をかけるよう促した効果もあり，まぁ良かったのでないかと考えます。Q9の回答にあるように，まちまちであることが伺えます。授業での説明に難しい点があったようですので，身近な例を用いて説明するよう改善します。自由意見にあった試験問題については，普段の復習問題よりは難易度を下げ，設計式を提示しました（解答にあたってのヒントをちりばめました）。それでもわからいのというのは，本人の取組みの問題もあると考えます。

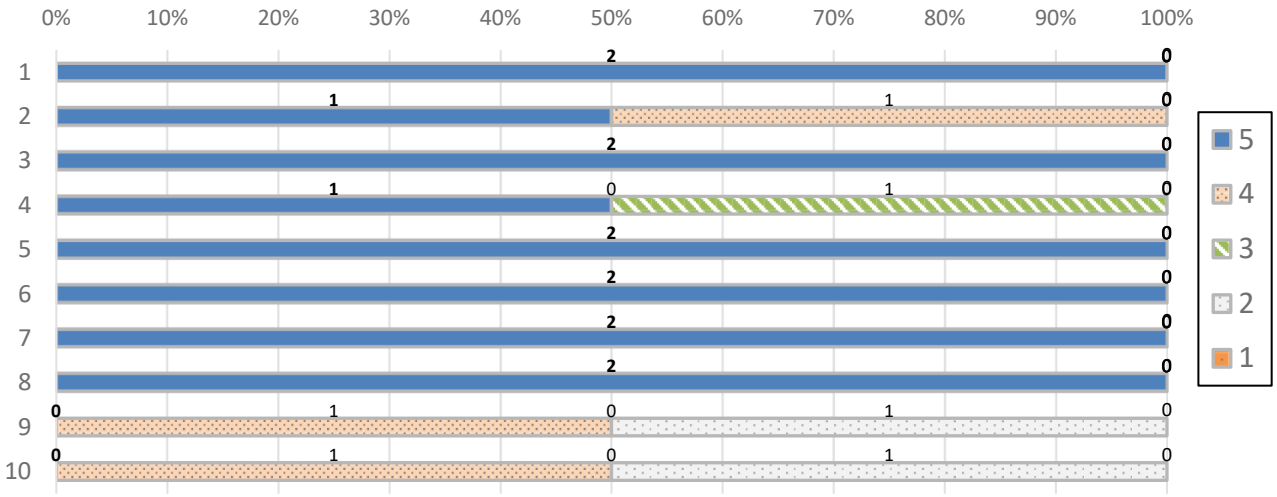
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	23107
授業科目名	海洋空間利用学
担当者	藤田　謙一
所属	建築

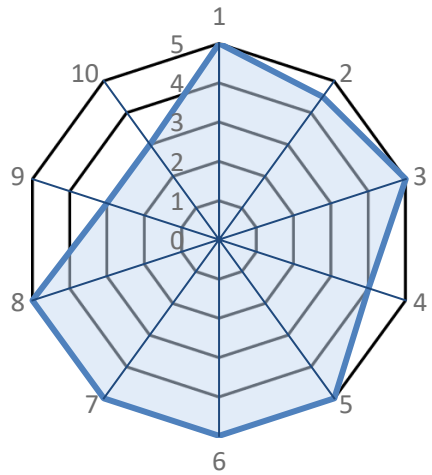
調査実施日	2025年7月
回答者数	2
対象者数	7

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者2名のため，これが全てではないと思います。講義内容は概ねよかったと判断します。質問Q9，Q10については本人の気持ちによらねばならないところはあるが，問題を解くという内容ではないので，インターネット，文献などで調べることができることを繰返し伝えていきたいと思います。

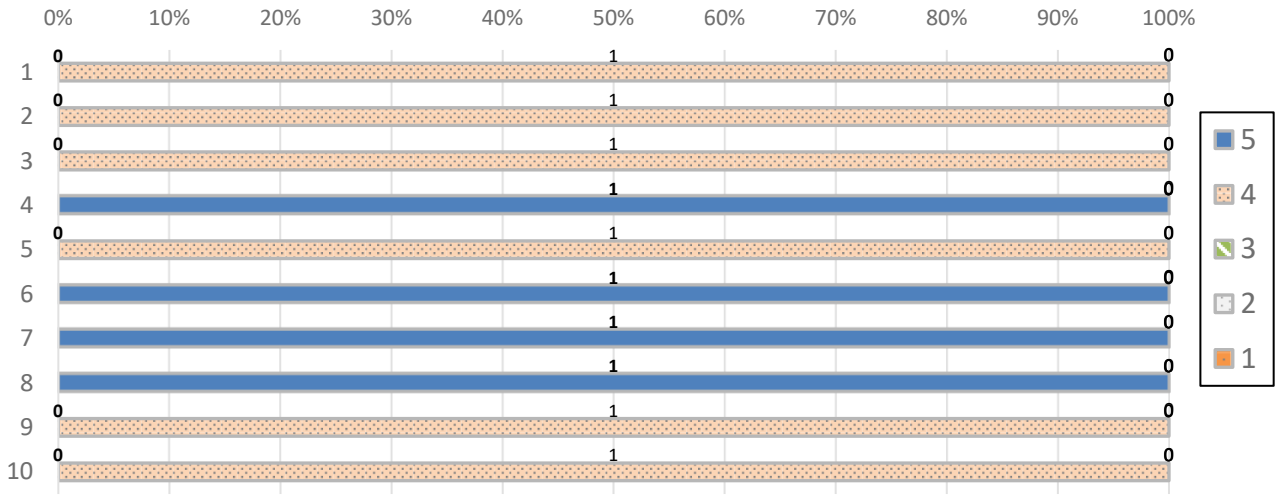
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	42105
授業科目名	建築一般構造
担当者	藤田　謙一
所属	建築

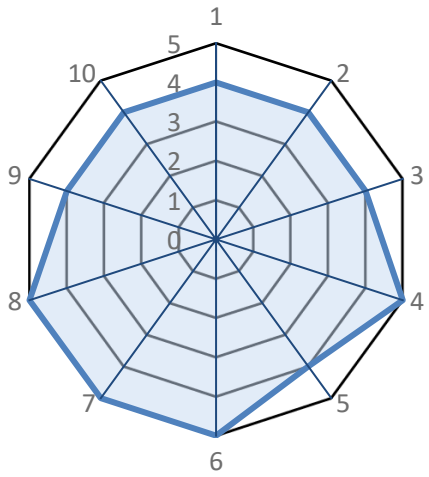
調査実施日	2025年2月
回答者数	1
対象者数	31

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者がひとりのため何とも言えません。授業評価としては概ね良かったのではないかと考えます。建築デザインを扱うのではなく，人間にあたる骨格の仕組に関する内容のため難しく感じたものと判断します（Q4）。しかし，説明はそれに反してまぁよい（Q5）の解答のため，理解は進んだものと考えます。もうすこし，身近な道具や身体の役割を踏まえながら，説明するよう取り組んで行きます。

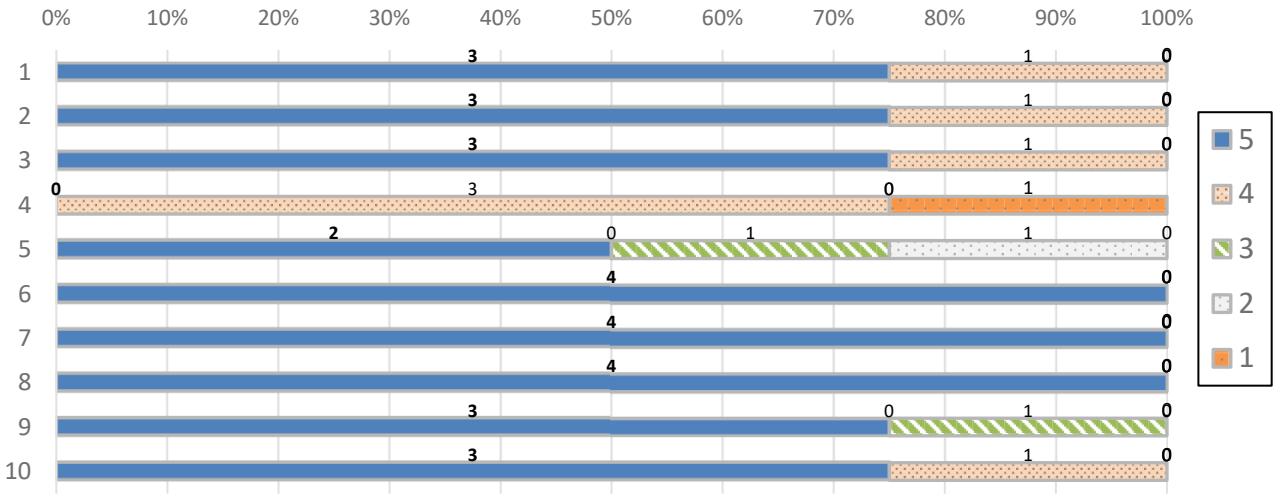
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	42251
授業科目名	構造力学ⅡB
担当者	藤田　謙一
所属	建築

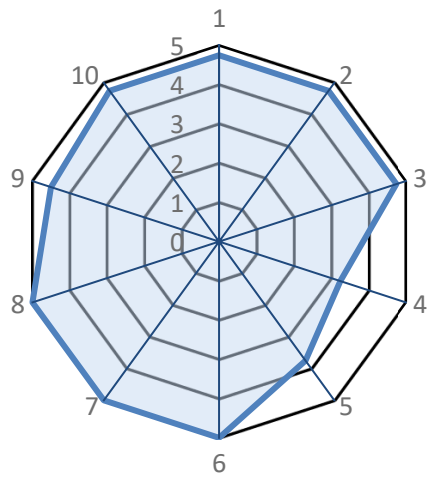
調査実施日	2025年2月
回答者数	4
対象者数	14

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者4名のため，これが全てだとは思えません。授業の内容については易しいとやや難しい（Q4），授業の方法，説明についてはまぁ良いが多いのようです幅広い回答のため，身近な現象を用いながら理解が進むよう改善していきます。これまでの復習に関しては回数が少なかったのですが，今回からは復習を毎回課しましたが，講義内容のポイントに絞る，問題数を少なくするなどしたため，復習による学習効果はあったと実感しました。今年度はさらに工夫して効果を上げる取組みをしていきます。

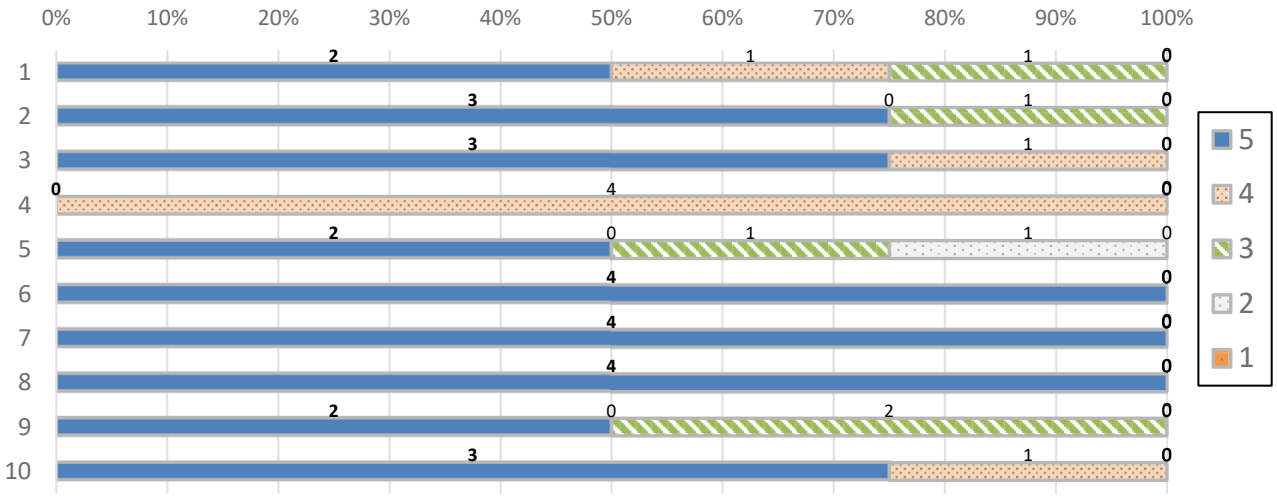
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	43113
授業科目名	鋼構造
担当者	藤田　謙一
所属	建築

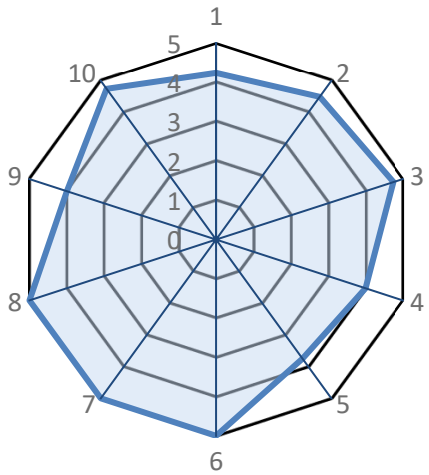
調査実施日	2025年2月
回答者数	4
対象者数	14

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

受講者6名中4名から回答がありました。概ね良い評価であったと考えます。日本語の不得手な学生が参加のため，講義資料には英語を併記しました。シラバスで計画した内容を，日本語と英語を駆使して講義したため，十分に説明できなかった点があったことは否めません。自由記述にありとおり，日本語の解読に問題があるため，日本語の不得手な大学院生の授業登録の際はきめ細やかなサポートが必要と考えます。

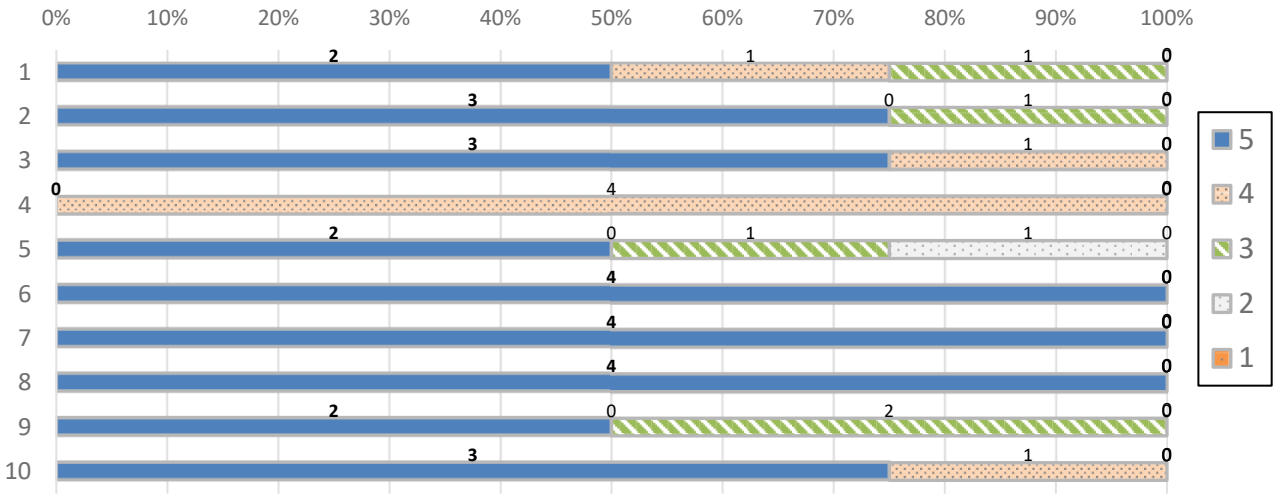
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	43113
授業科目名	鋼構造
担当者	藤田　謙一
所属	建築

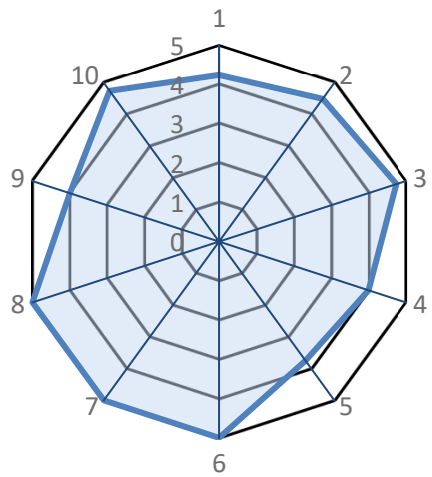
調査実施日	2025年2月
回答者数	4
対象者数	14

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者4名のため，これが全てだとは思えません。授業の内容については難しいとやや難しい（Q4），授業の方法，説明についてはまぁ良いが多いのようですが幅広い回答のため，身近な現象を用いながら理解が進むよう改善していきます。これまでの復習に関しては回数が少なかったのですが，今回からは復習を毎回課しましたが，講義内容のポイントに絞ったため，一定の効果はあったと実感しました。今年度はさらに工夫して効果を上げる取組みをしていきます。

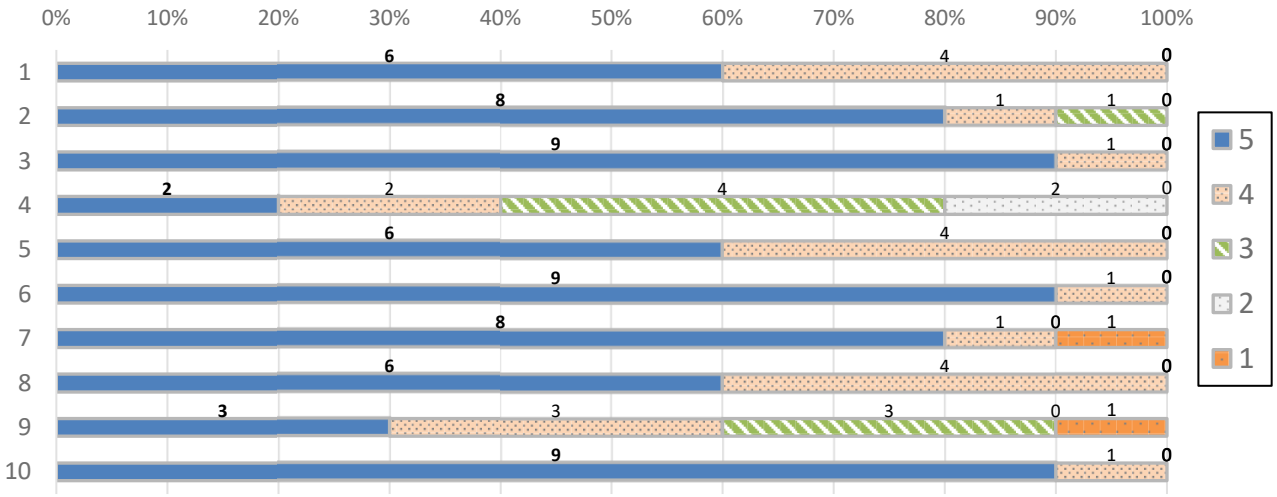
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	41102
授業科目名	建築製図A
担当者	山田　由香里
所属	建築

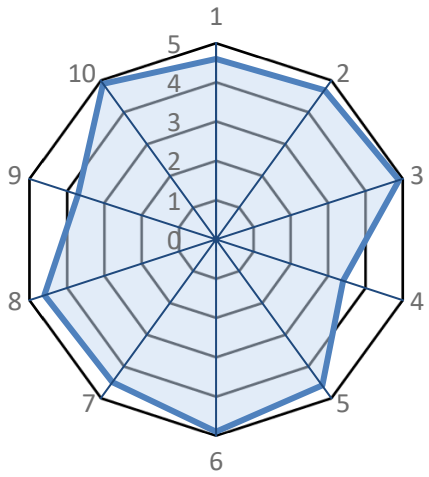
調査実施日	2025年7月
回答者数	10
対象者数	26

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が受講者の1／3で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。

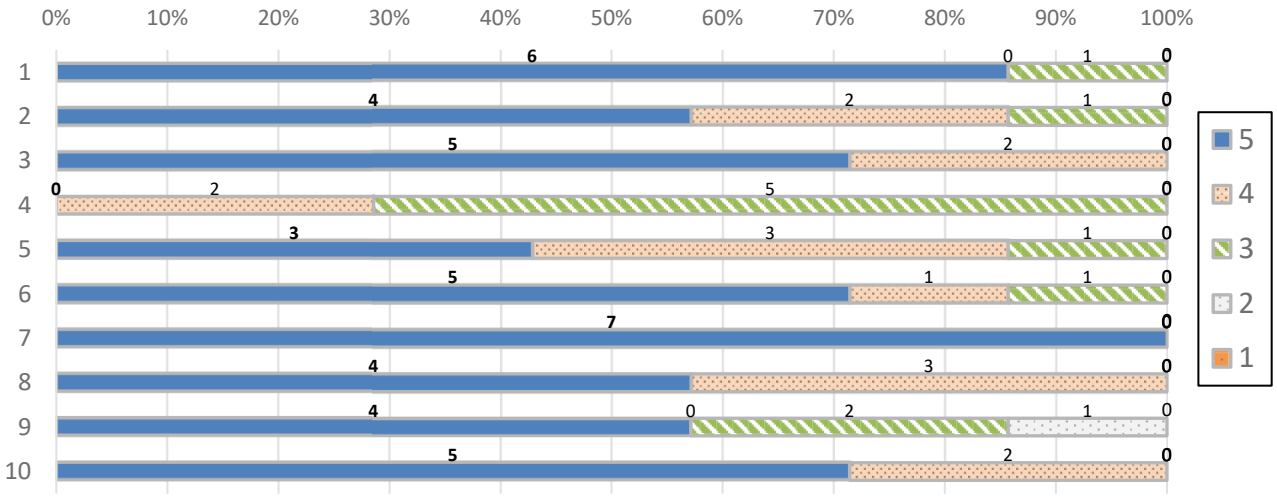
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	41103
授業科目名	建築概論
担当者	山田　由香里
所属	建築

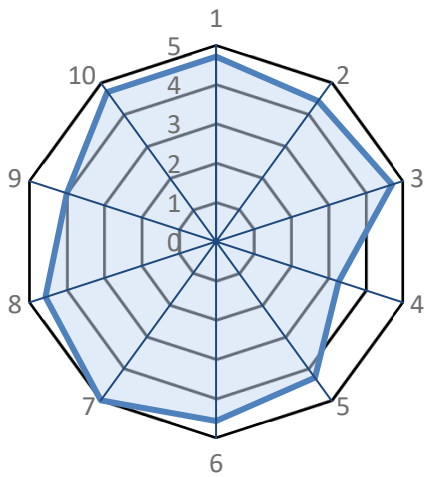
調査実施日	2025年7月
回答者数	7
対象者数	26

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が受講者の1／4で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均以上の回答を得たので、学生の満足度は70%は得ていたとして及第と評価する。

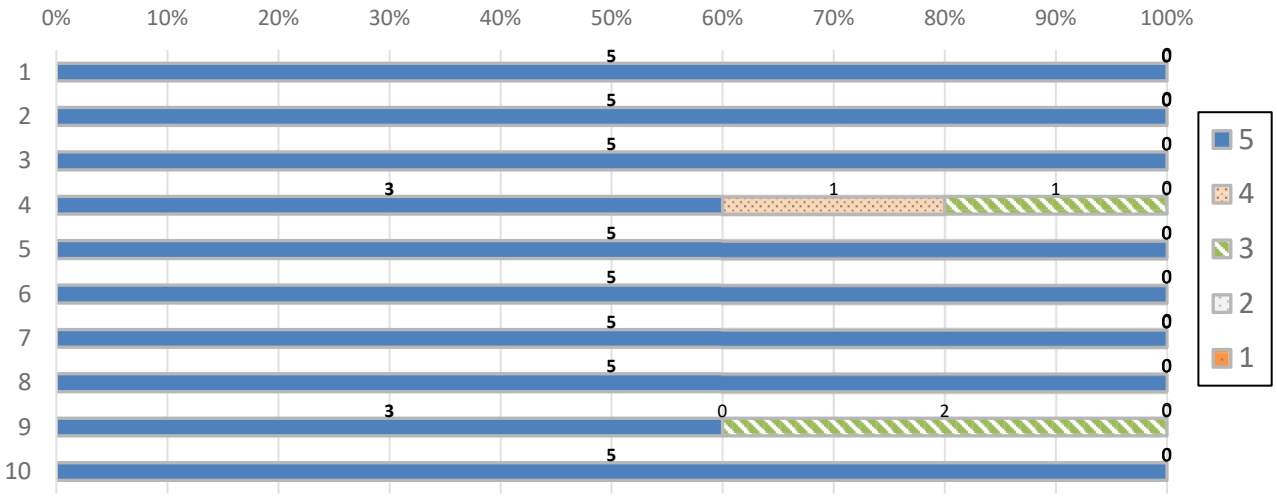
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	42103
授業科目名	建築材料
担当者	山田　由香里
所属	建築

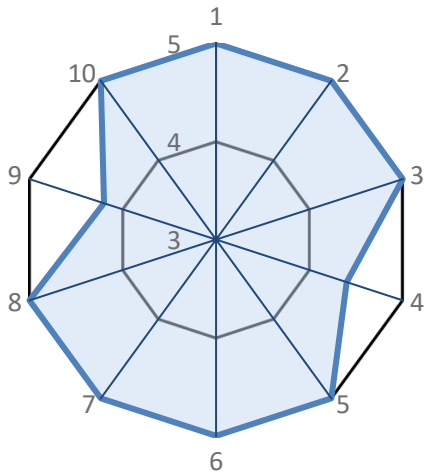
調査実施日	2025年7月
回答者数	5
対象者数	30

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が受講者の1／6で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均以上の回答を得たので、学生の満足度は70%は得ていたとして及第と評価する。

建築材料は、前任者から6年前に引き継いだ講義で、どの教科書がよいかと手探りが続いていたが、ようやく講義スタイルとして一応の姿が整ったと考える。

本来ならば、建築材料実験の講義と一緒に進行できるとよいのだが、教員数の削減とともに建築材料実験の講義も廃講になった。材料実験動画などを入手し、動画で実験の様子を見せている。理解が進んだと考える。

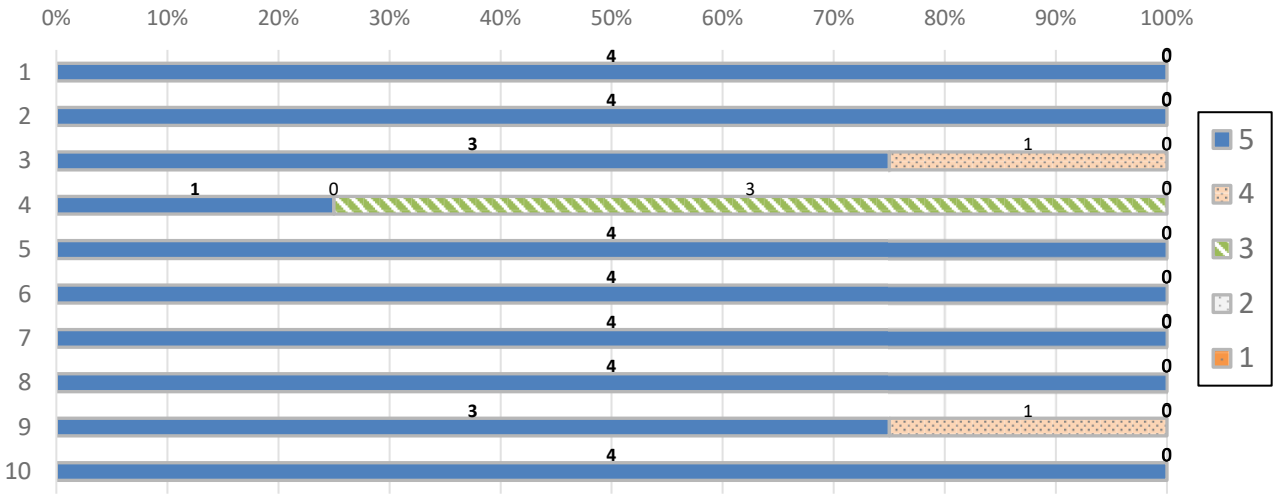
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	43103
授業科目名	住生活文化論
担当者	山田　由香里
所属	建築

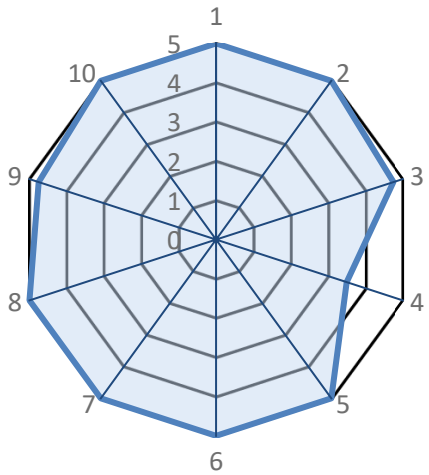
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	17

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が、受講者の1／4で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均以上の回答を得たので、学生の満足度は70%は得ていたとして及第と評価する。

今年度の住生活文化論は、リノベーション提案の依頼のあった町家を実際に調査し、リノベーションの手法を学んだうえで、持ち主に向けてアイデアを提案した。実際に町に出て、学生と建築を見ることは大変楽しかった。

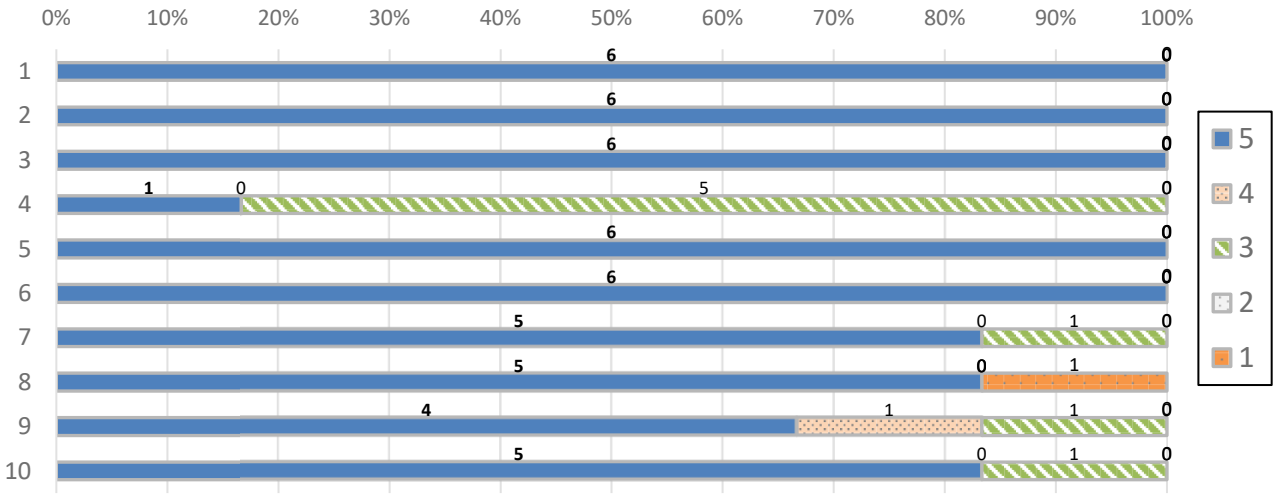
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	43106
授業科目名	西洋建築史
担当者	山田　由香里
所属	建築

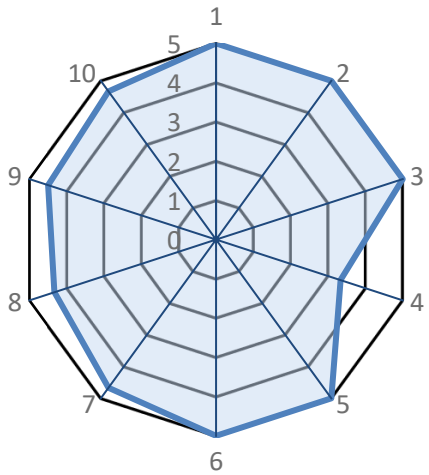
調査実施日	2025年7月
回答者数	6
対象者数	27

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

受講者の1／5の回答であった。ほぼ高評価を得た。
コロナ禍以降、見学旅行が難しいからこそ、講義を大切にしたいと、スライド内容や話す内容を見直した。しかし、国外に出られない期間が長くなり、円安も進む中で、学生と海外の乖離を感じ、海外の話をすることが空虚に感じた。それでも、西洋建築史を学ぶことに価値はあると思う。
実際それが、自由記述に出ていると思う。コロナ禍の影響と、学生も教員もしょうがないと思う。

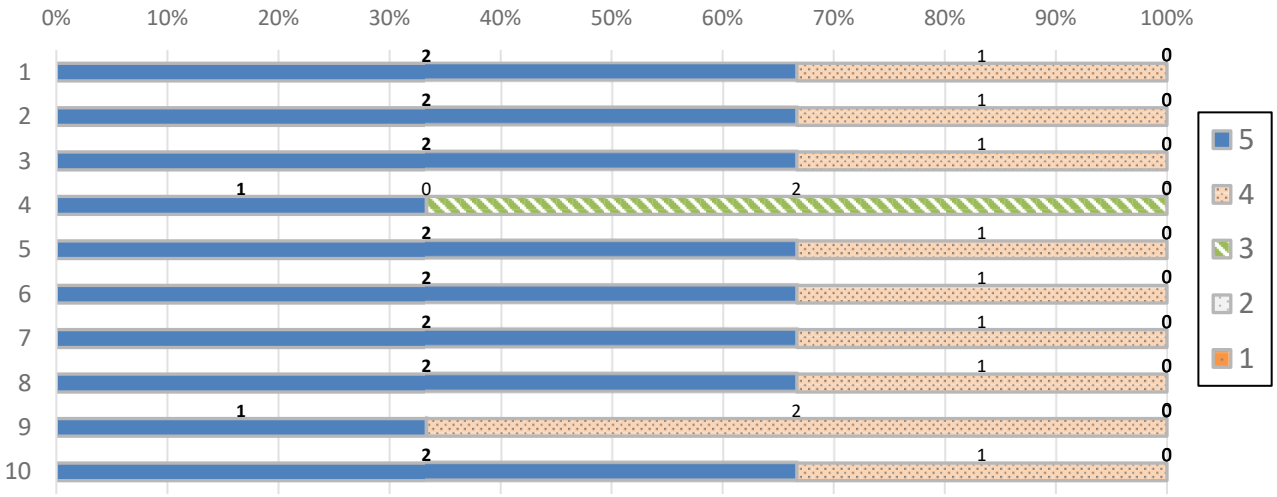
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	42254
授業科目名	建築設計製図ＩＢ
担当者	山田　由香里
所属	建築

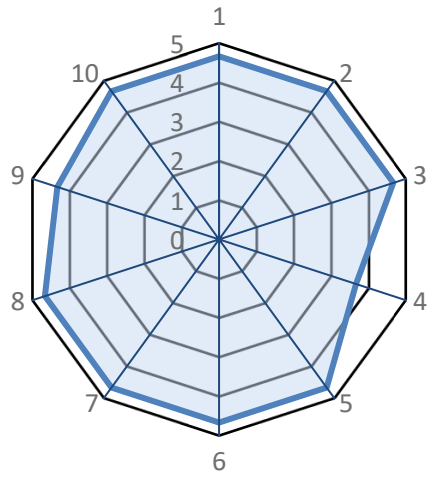
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	29

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が3名なので考察しにくいが、回答してくれたのは、熱心に取組む学生だろう。
設計の講義は、学生自身が建築雑誌発表作品などを10作品ほどみて取り組んでくれると、本人の設計力も伸びる。

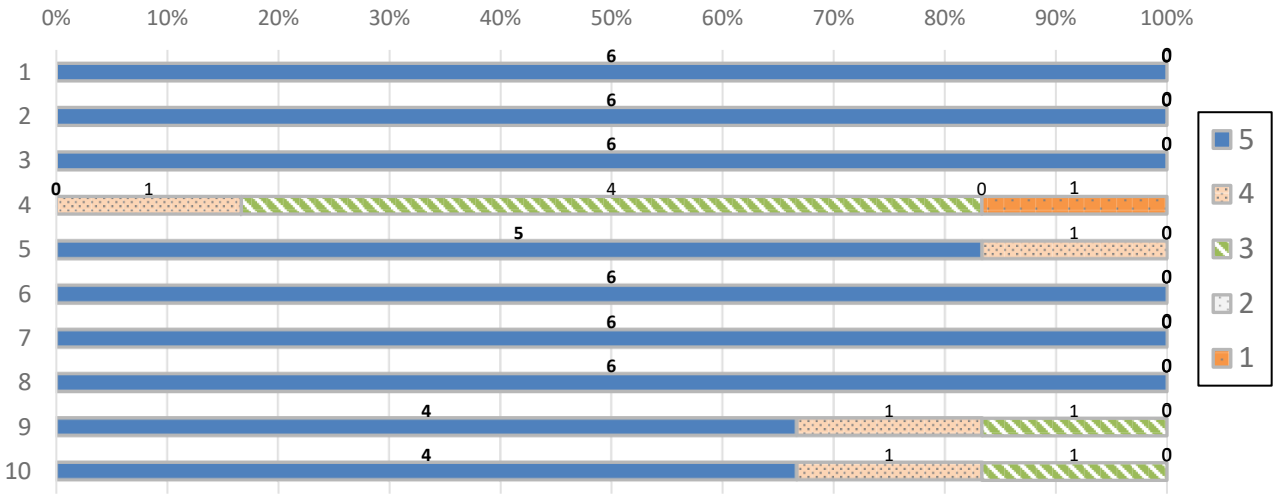
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	43258
授業科目名	日本建築史
担当者	山田　由香里
所属	建築

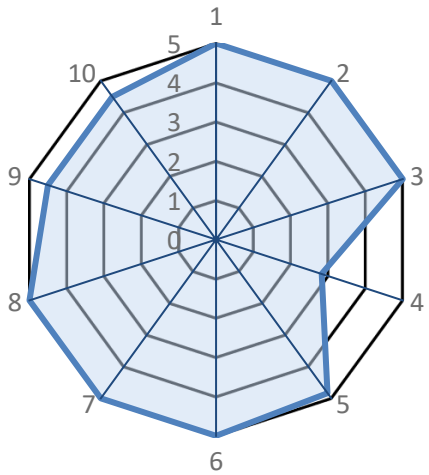
調査実施日	2025年2月
回答者数	6
対象者数	26

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が6名。全体の1／5。高評価を得た。
コロナ禍以降、見学旅行が難しいからこそ、講義を大切にしたいと、スライド内容や話す内容を見直した。それが評価を得たと考える。

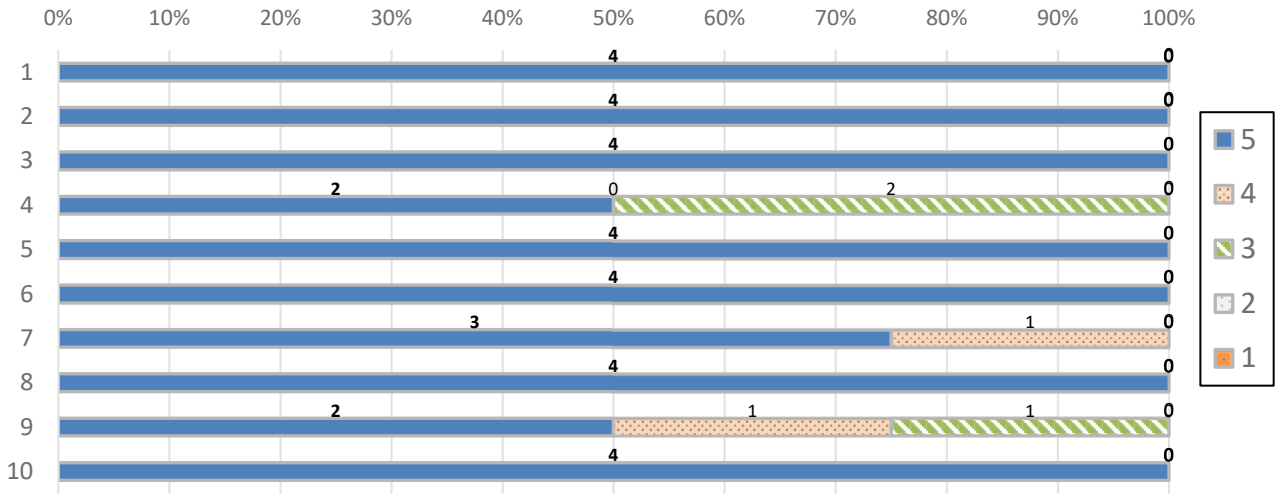
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	43108
授業科目名	建築計画B
担当者	橋本　彼路子
所属	建築

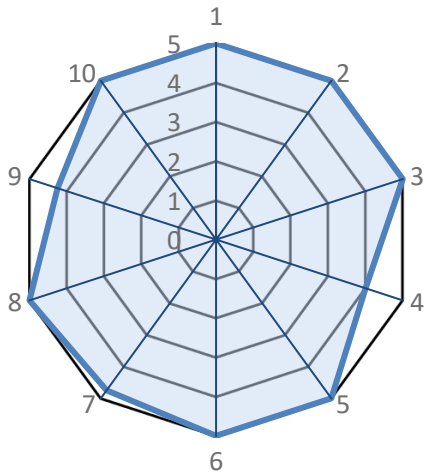
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	29

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

建築学は聞きなれない言葉も多いので、丁寧に言葉の説明をするように心がけています。建築に興味を持ってもらうことを目的とした授業で、目をキラキラさせて聞いている学生が多い一方で、初めから寝ている学生もいて注意しても直らず、対応に困っています。

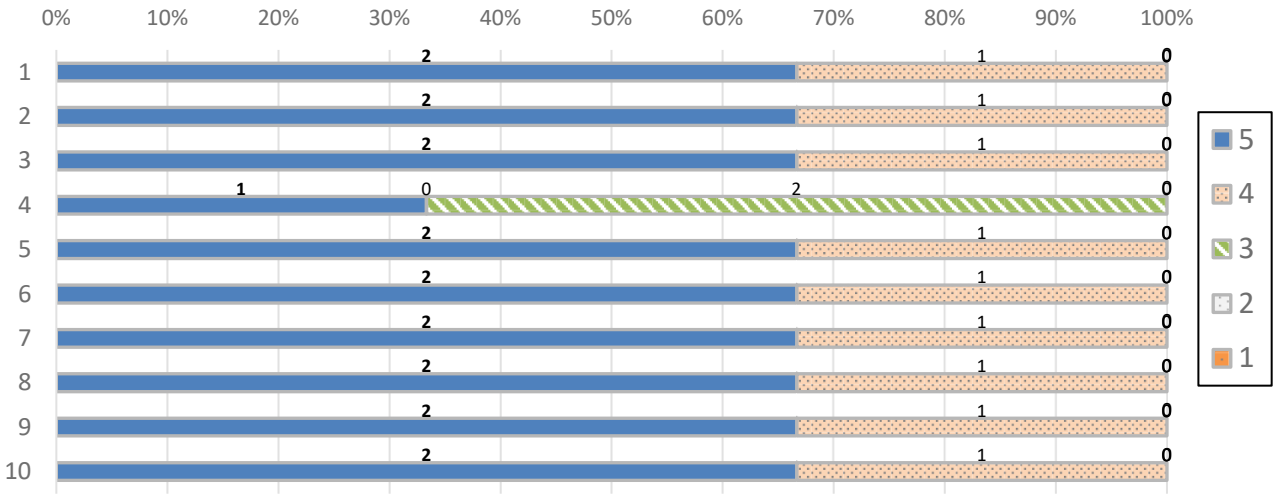
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	42255
授業科目名	建築CAD
担当者	橋本　彼路子
所属	建築

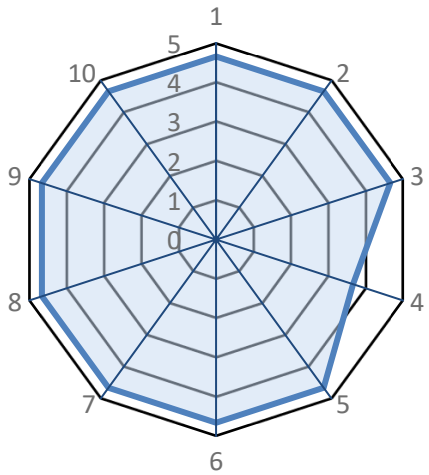
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	30

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

CADは工業高校で学んだ学生と一般学生の間で習熟に差があり、どうしても待たせてしまう学生がいます。学生TAをつけていただいているので、作業の遅い学生の対応は大変助かります。

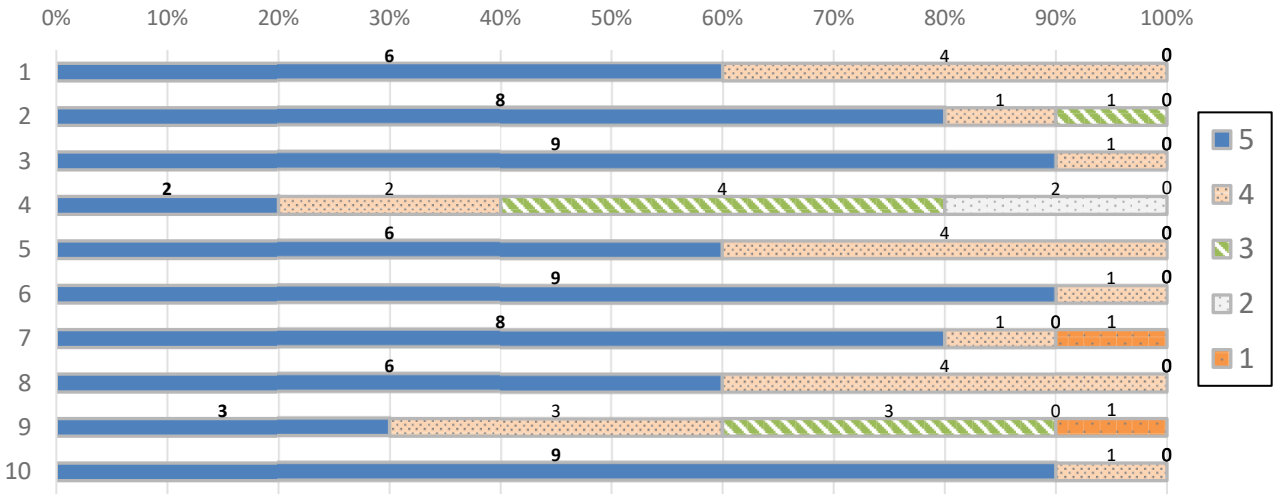
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	41102
授業科目名	建築製図A
担当者	山田　由香里
所属	建築

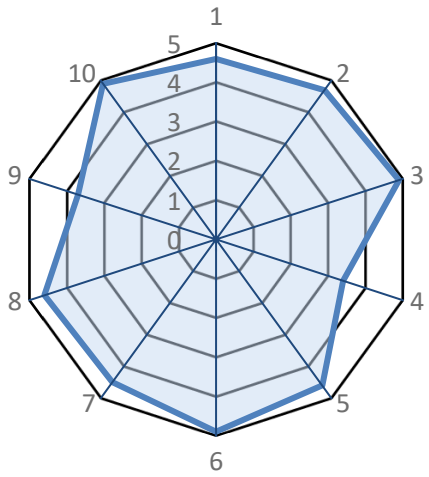
調査実施日	2025年7月
回答者数	10
対象者数	26

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が受講者の1／3で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。

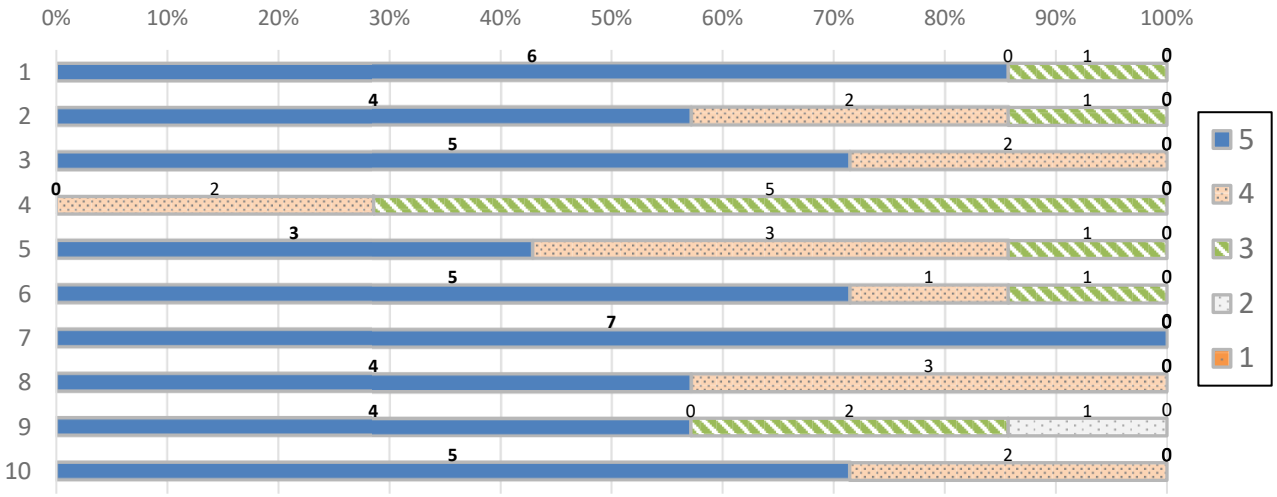
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	41103
授業科目名	建築概論
担当者	山田　由香里
所属	建築

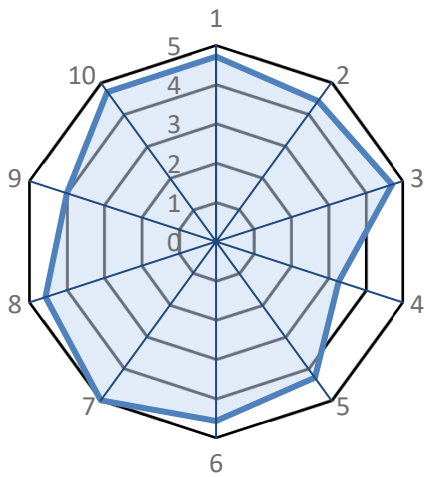
調査実施日	2025年7月
回答者数	7
対象者数	26

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が受講者の1／4で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均以上の回答を得たので、学生の満足度は70%は得ていたとして及第と評価する。

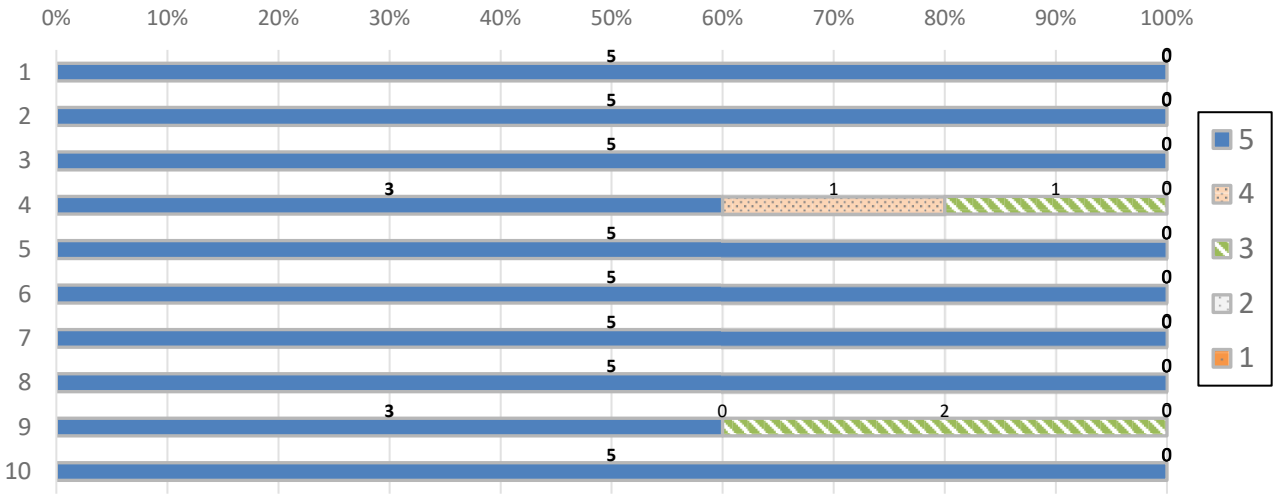
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	42103
授業科目名	建築材料
担当者	山田　由香里
所属	建築

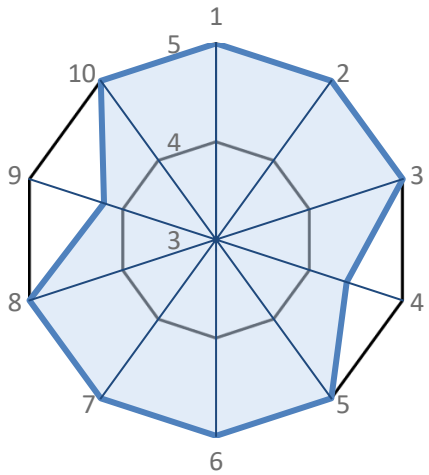
調査実施日	2025年7月
回答者数	5
対象者数	30

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が受講者の1／6で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均以上の回答を得たので、学生の満足度は70%は得ていたとして及第と評価する。

建築材料は、前任者から6年前に引き継いだ講義で、どの教科書がよいかと手探りが続いていたが、ようやく講義スタイルとして一応の姿が整ったと考える。

本来ならば、建築材料実験の講義と一緒に進行できるとよいのだが、教員数の削減とともに建築材料実験の講義も廃講になった。材料実験動画などを入手し、動画で実験の様子を見せている。理解が進んだと考える。

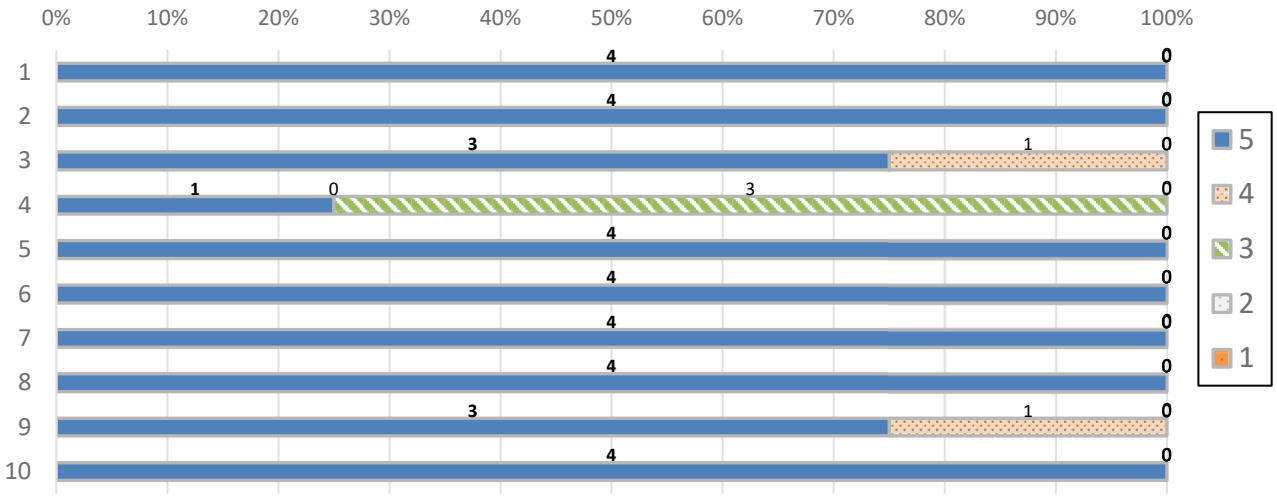
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	43103
授業科目名	住生活文化論
担当者	山田　由香里
所属	建築

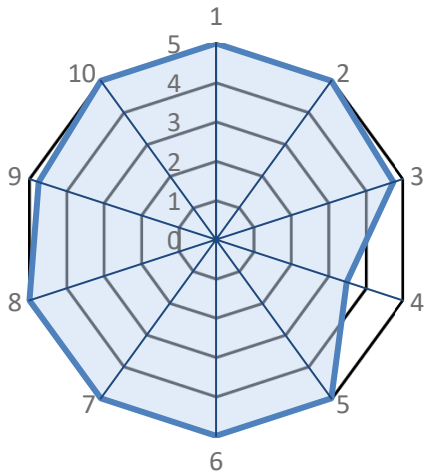
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	17

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が、受講者の1／4で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均以上の回答を得たので、学生の満足度は70%は得ていたとして及第と評価する。

今年度の住生活文化論は、リノベーション提案の依頼のあった町家を実際に調査し、リノベーションの手法を学んだうえで、持ち主に向けてアイデアを提案した。実際に町に出て、学生と建築を見ることは大変楽しかった。

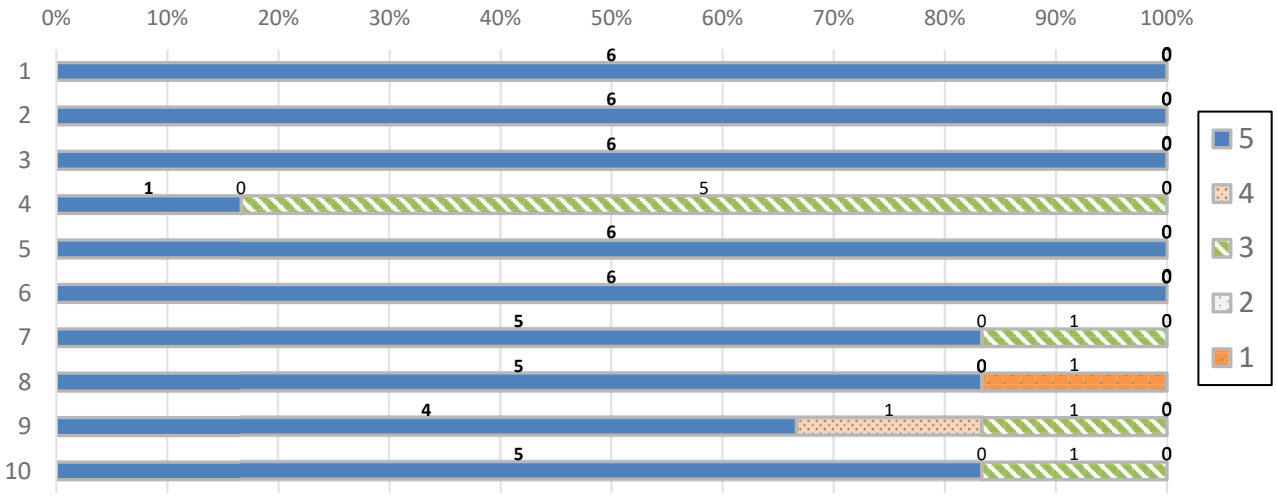
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	43106
授業科目名	西洋建築史
担当者	山田　由香里
所属	建築

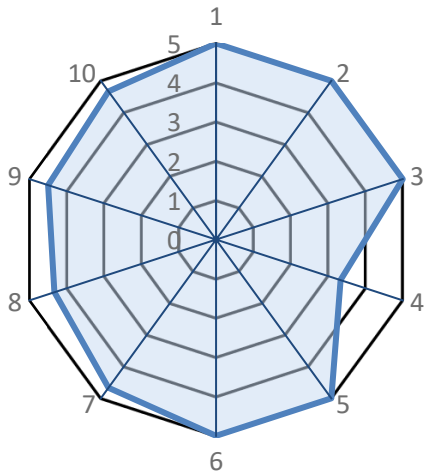
調査実施日	2025年7月
回答者数	6
対象者数	27

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

受講者の1／5の回答であった。ほぼ高評価を得た。
コロナ禍以降、見学旅行が難しいからこそ、講義を大切にしたいと、スライド内容や話す内容を見直した。しかし、国外に出られない期間が長くなり、円安も進む中で、学生と海外の乖離を感じ、海外の話をすることが空虚に感じた。それでも、西洋建築史を学ぶことに価値はあると思う。
実際それが、自由記述に出ていると思う。コロナ禍の影響と、学生も教員もしょうがないと思う。

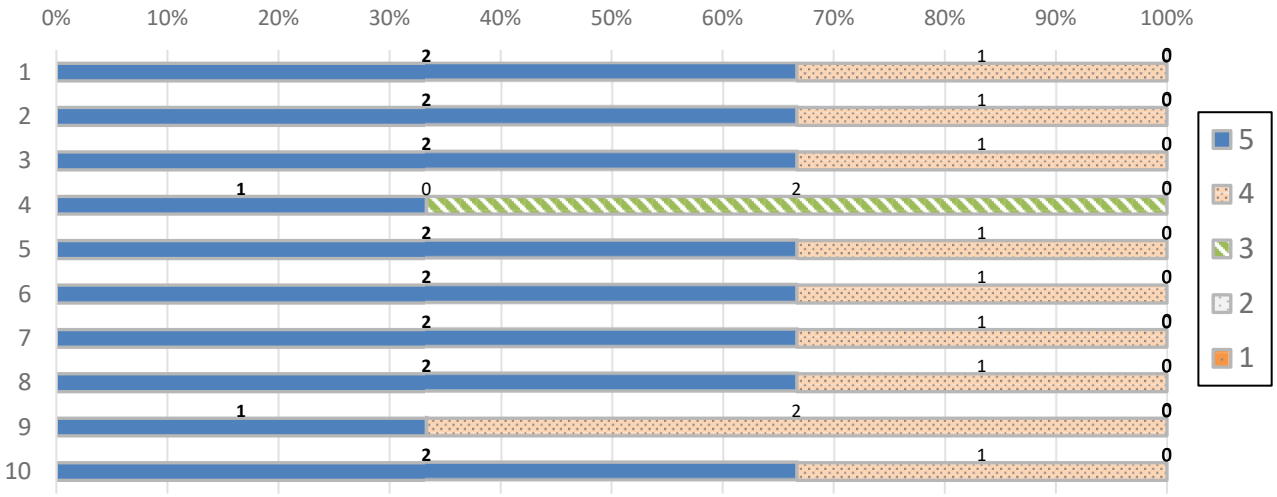
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	42250
授業科目名	環境工学Ⅱ
担当者	田中　翔大
所属	建築

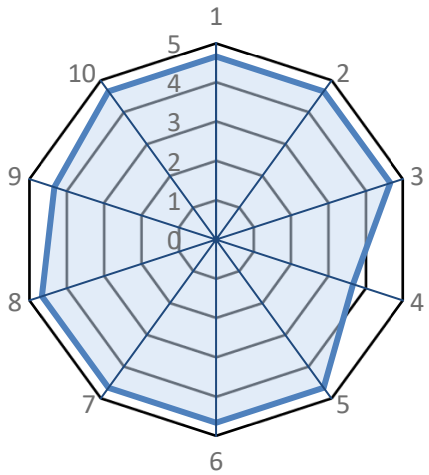
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	39

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

昨年度に比べ授業難易度以外の項目は改善できたと考える。
授業難易度は、図やイメージを用いて学生が理解を深められるよう指導する。

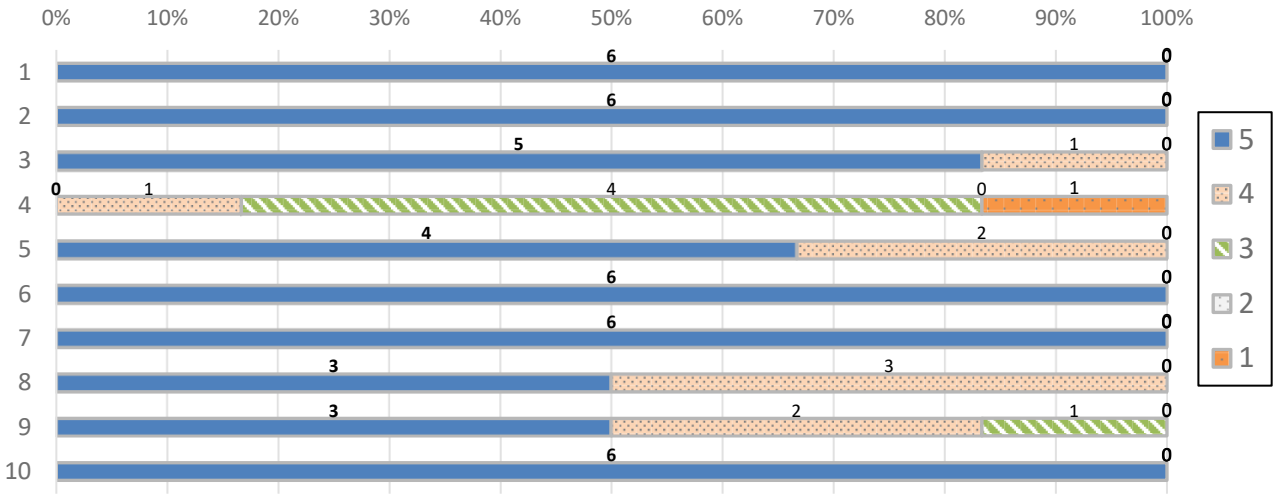
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	43250
授業科目名	建築設備計画
担当者	田中　翔大
所属	建築

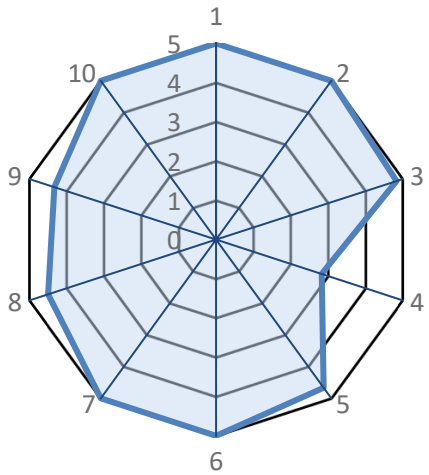
調査実施日	2025年2月
回答者数	6
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

昨年と比較し、改善できたと考える。
Q4の授業内容の難易度の改善に関して、図やイメージを用いて学生が理解を深められるよう指導する。

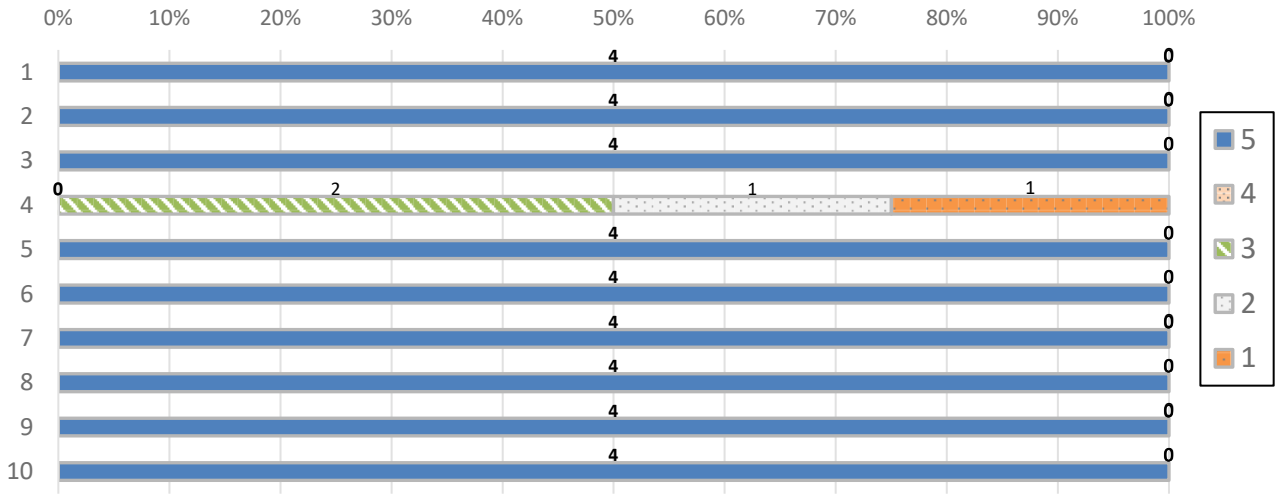
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	43263
授業科目名	環境工学実験
担当者	田中　翔大
所属	建築

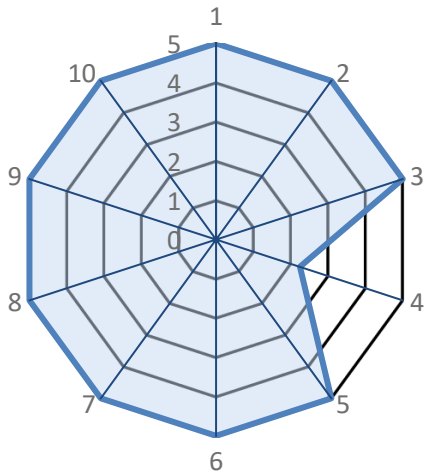
調査実施日	2025年2月
回答者数	4
対象者数	11

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

実験の授業だが、ある程度高水準での評価を得らえていると考える。

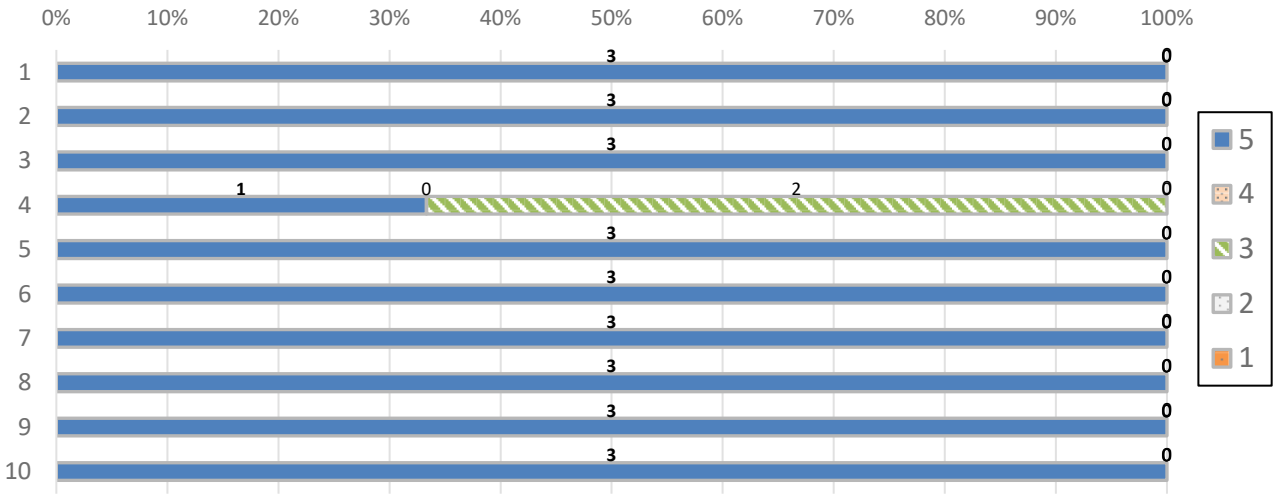
授業評価アンケート（集計表）

5	53105
授業科目名	送配電工学Ⅰ
担当者	松井　信正
所属	電気電子

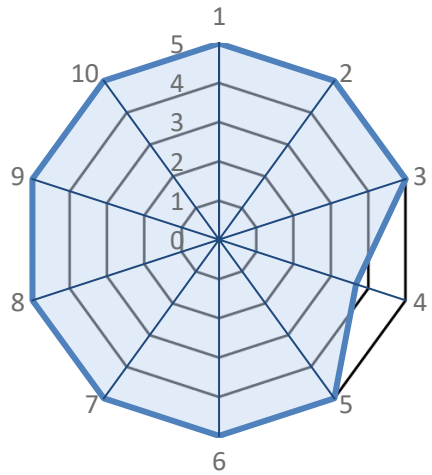
調査実施日	2025年7月
回答者数	3
対象者数	11

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

学生の理解度向上にむけて工夫してきたことに自信が持てた。さらに、工夫していく。

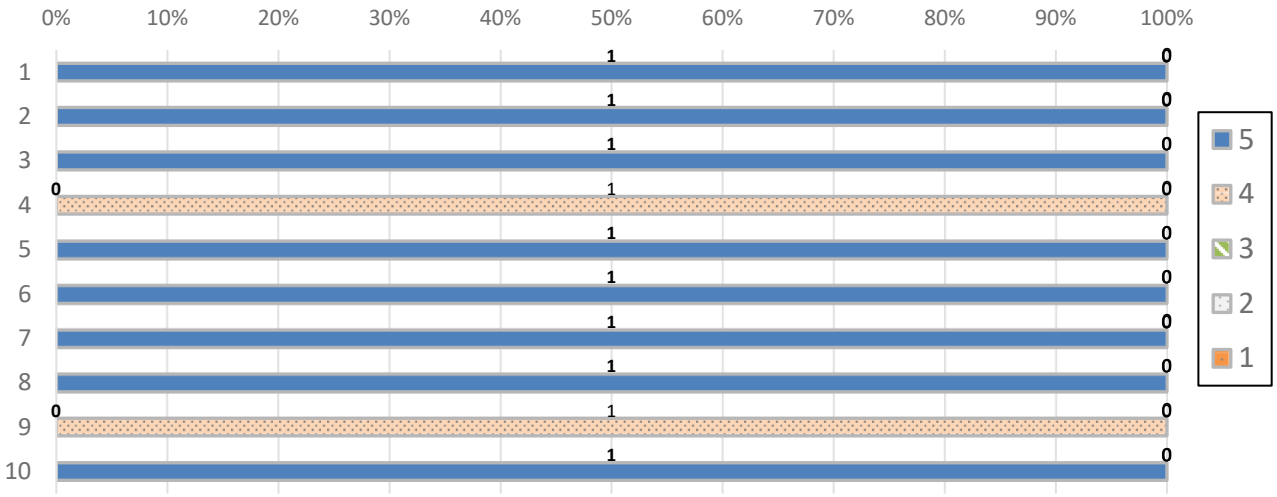
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	53256
授業科目名	エネルギー変換工学
担当者	松井　信正
所属	電気電子

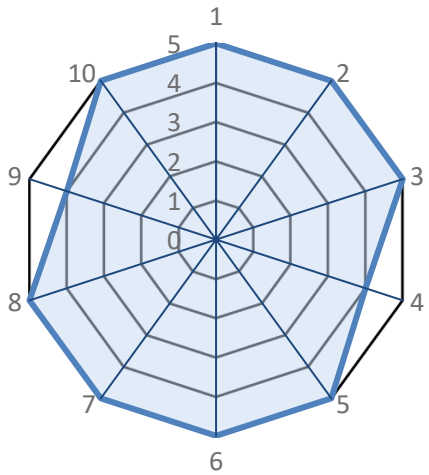
調査実施日	2025年7月
回答者数	1
対象者数	6

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

学生の理解度向上にむけて工夫してきたことに自信が持てた。さらに、工夫していく。

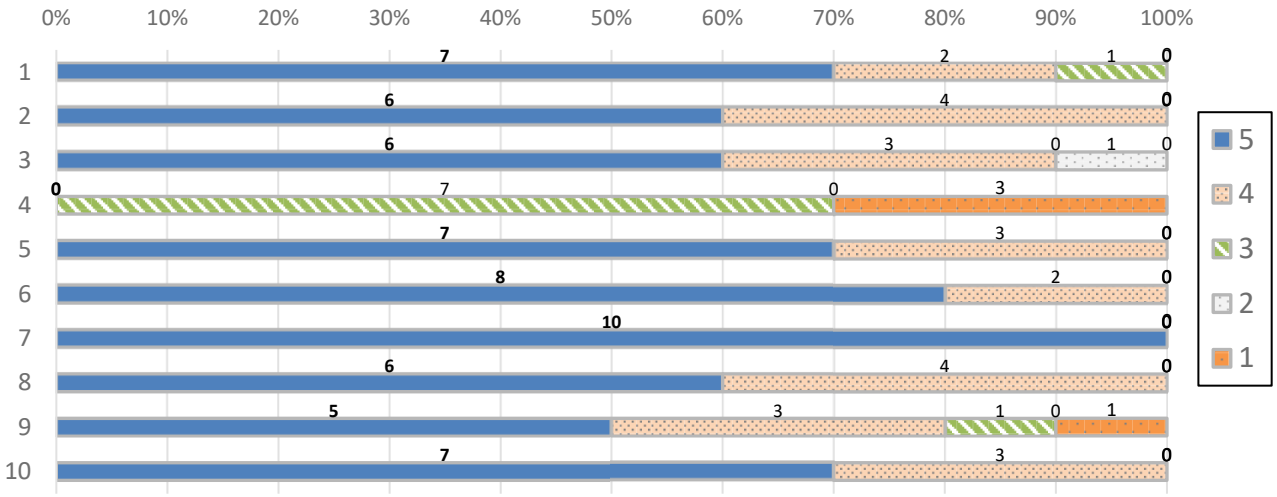
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	21253
授業科目名	工学概論
担当者	松井　信正
所属	電気電子

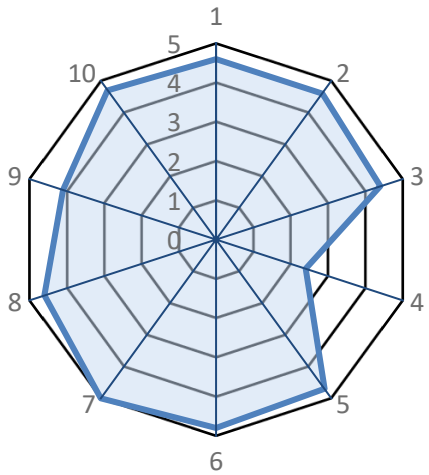
調査実施日	2025年2月
回答者数	10
対象者数	70

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

輪番制の講義であるが、全体的によい評価である。専門が違う学生が広く学ぶための講義であるが、難易度は適切であったようだ。学生の自由記述では、他コースのことを知るきっかけにもなっている。

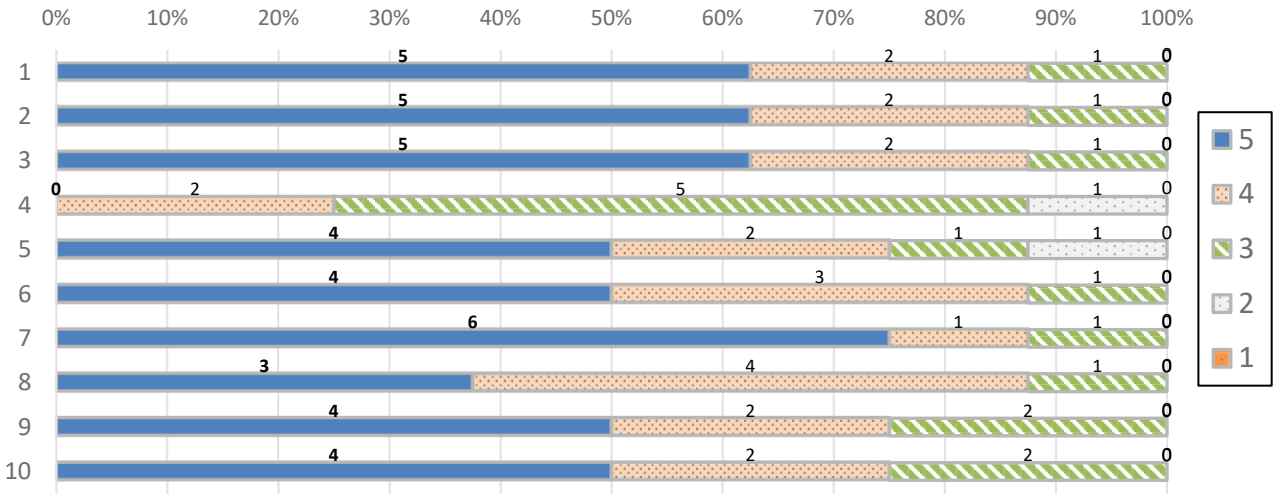
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	22253
授業科目名	技術と倫理
担当者	松井　信正
所属	電気電子

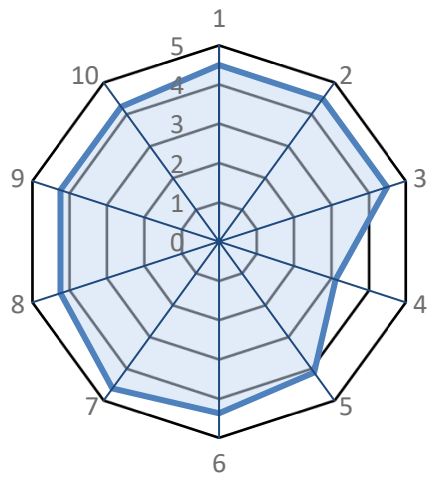
調査実施日	2025年2月
回答者数	8
対象者数	50

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

輪番制の講義であるが、全体的によい評価である。専門が違う学生が広く学ぶための講義であるが、難易度は適切であったようだ。コメントに印刷配布の記載があったが、学びの素通りを避ける意味合いから、今後も配布しない。

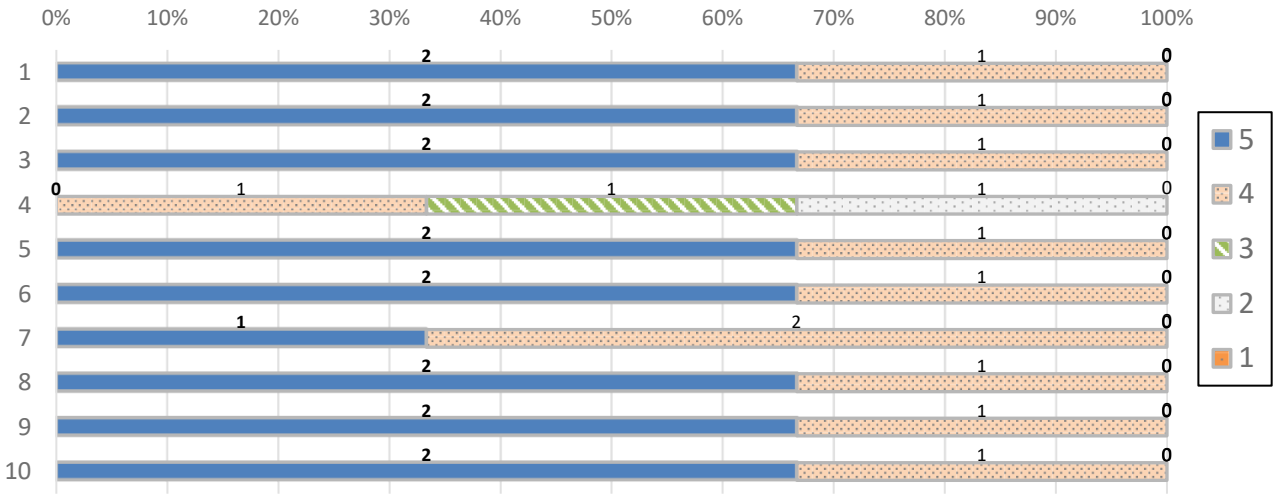
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	53103
授業科目名	制御工学
担当者	松井　信正
所属	電気電子

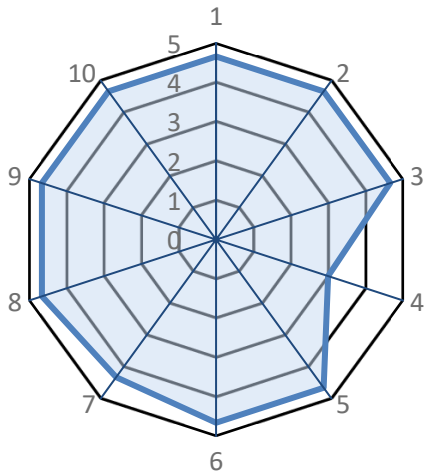
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	12

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

学生の難易度はばらつきがあるものの平均的には適切であり、理解できたとの結果が得られた。取り組み内容の工夫が適切であったと考える。

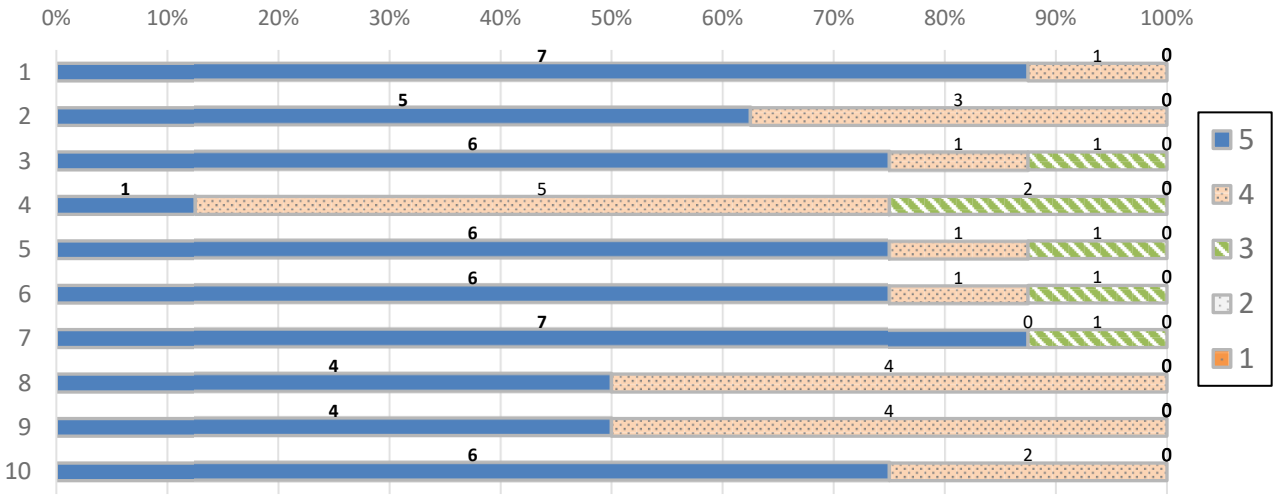
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	52104
授業科目名	電子工学基礎
担当者	清山　浩司
所属	電気電子

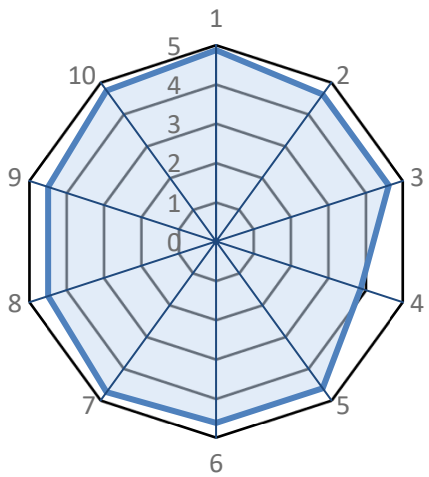
調査実施日	2025年7月
回答者数	8
対象者数	61

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

今回は、私が米国に研究の前期の途中から渡米したため講義の多くの回数がリモートオンラインでの実施となった。
学習の質を保つことを目的に、講義の録画を行い提供、また、質問は全てGoogleクラスルームおよびメールを使ったやりとりを試みた。
回答からは、この試みがある程度良い結果になっていると考えている
この科目は複数コースの学生が受講し電子回路の入門を取り扱っており、受講者に合わせた設問の提示など受講生の能力を向上させる調整を再検討する。

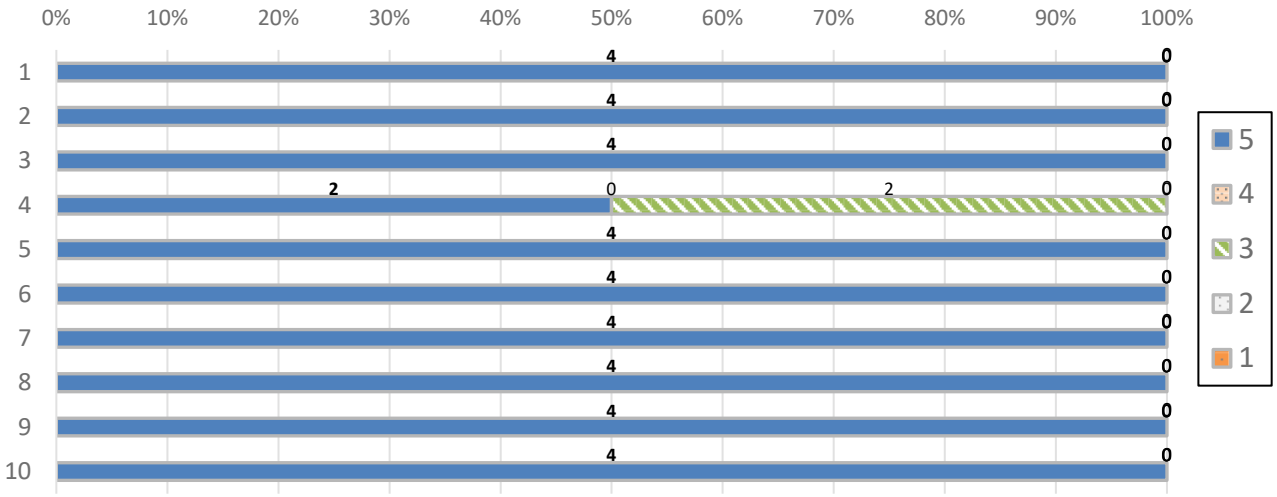
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	52255
授業科目名	半導体デバイスⅠ
担当者	清山　浩司
所属	電気電子

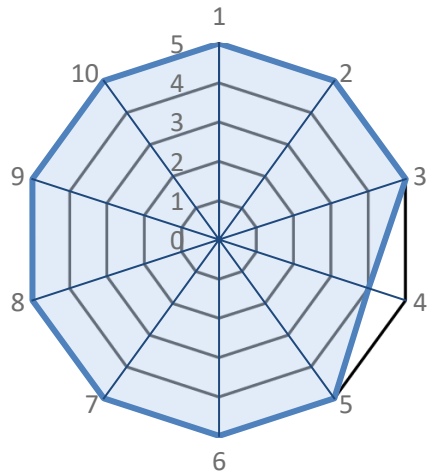
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	11

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

今回は、私が米国での研究滞在のため通常講義からクォータ講義に変更して実施した。
講義が終了した際、受講生に感想を尋ねたところ短期間の実施で記憶が残り理解が深まったと言う学生が複数おり、偶然ながら貴重な情報が得られた。

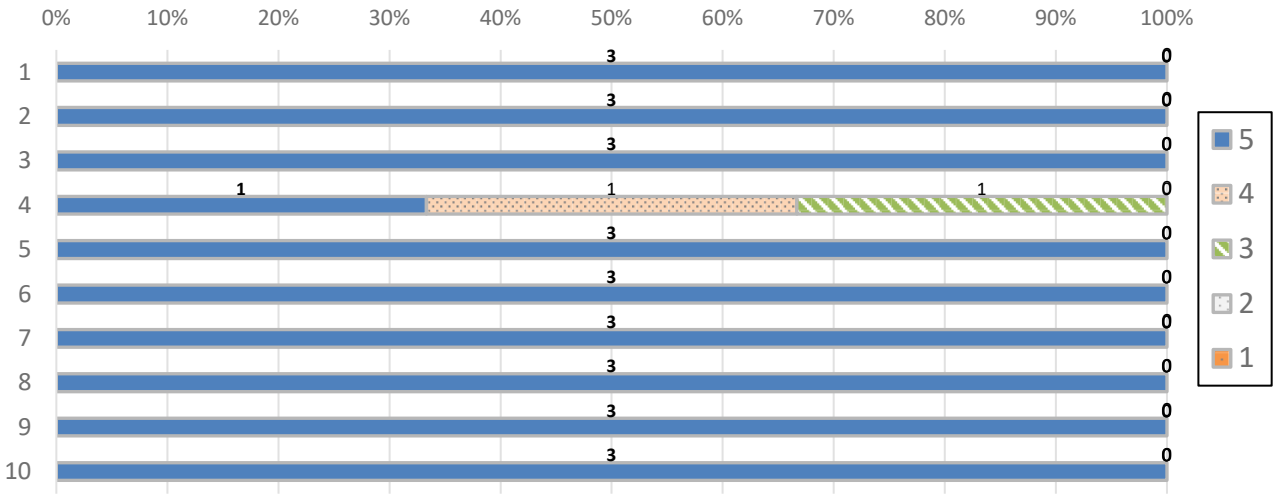
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	53112
授業科目名	電気電子工学演習ⅢA
担当者	清山　浩司
所属	電気電子

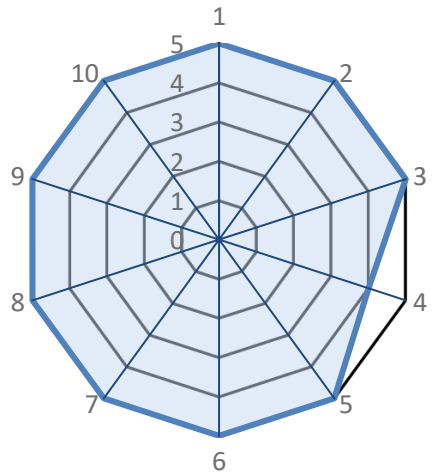
調査実施日	2025年7月
回答者数	3
対象者数	4

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

この講義は担当教員がオムニバス形式で実施している。内容が実習中心でありツールを使用するスキル向上を目標の一つにしている。
回答からおおむね良い結果が得られていると考えている。

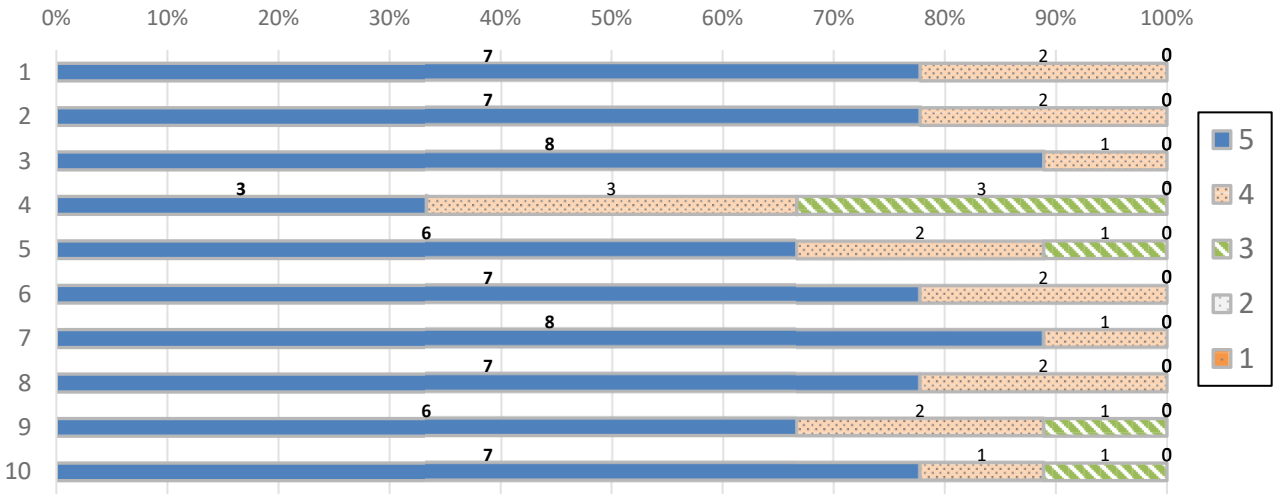
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	51250
授業科目名	電気工学基礎Ⅱ
担当者	清山　浩司
所属	電気電子

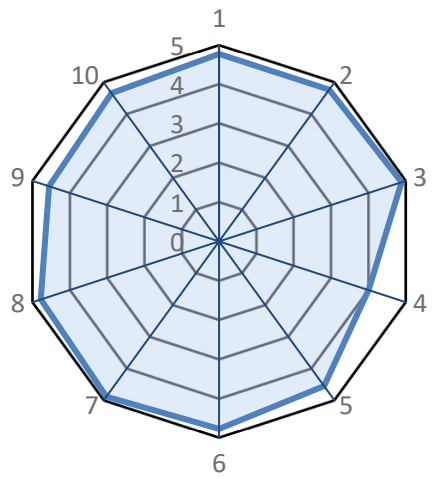
調査実施日	2025年2月
回答者数	9
対象者数	59

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

今回は、私が米国に研究目的で滞在したため講義の多くの回数がリモートオンラインでの実施となった。その為、講義を録画して提供、また、質問もGoogleクラスルームを使ったやりとりとした。
結果からは、この試みがある程度良い方向に働き学生の学習の質を維持できたと考えている。
この科目は複数コースの学生が受講し電気磁気の入門を取り扱っており、難易度など受講生に合わせた調整を再検討する。

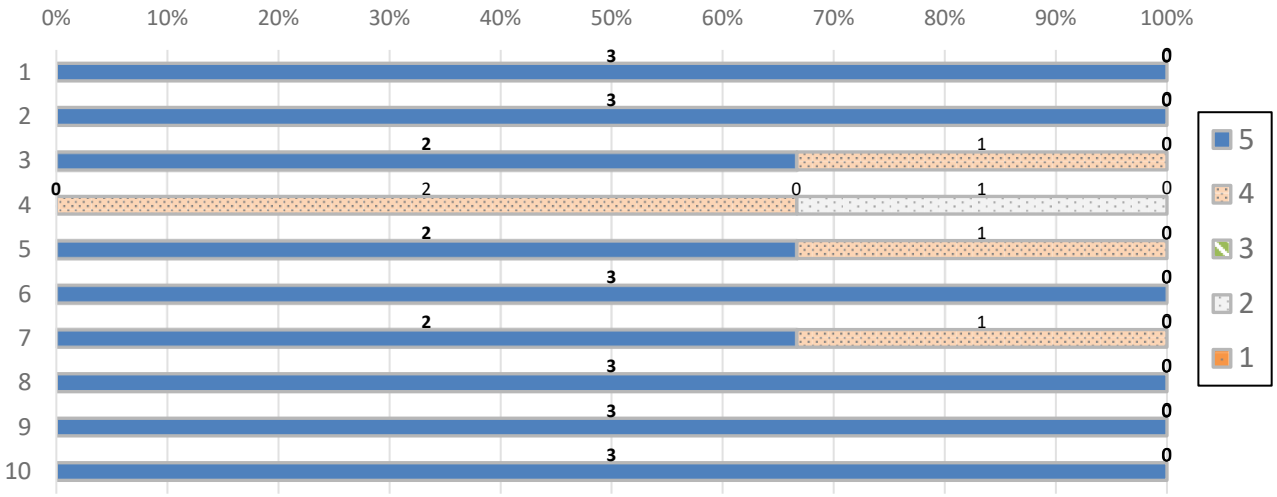
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	52254
授業科目名	アナログ回路Ⅰ
担当者	清山　浩司
所属	電気電子

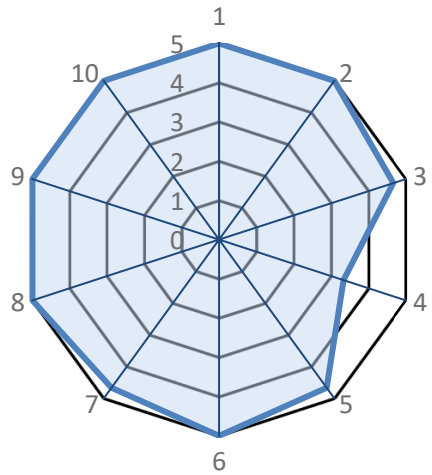
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	28

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

今回は、私が米国に研究滞在したため講義の多くの回数がリモートオンラインでの実施となった。その為、講義を録画して提供した。また、この講義は回路シミュレータを用いた実習も含めており自己学習が出来るようにソフトウェアの使い方も別途、録画し提供した。
回答数が3名であるものの結果からは、上記の試みがある程度良い方向に働き学生の学習の質を維持できたと考えている。

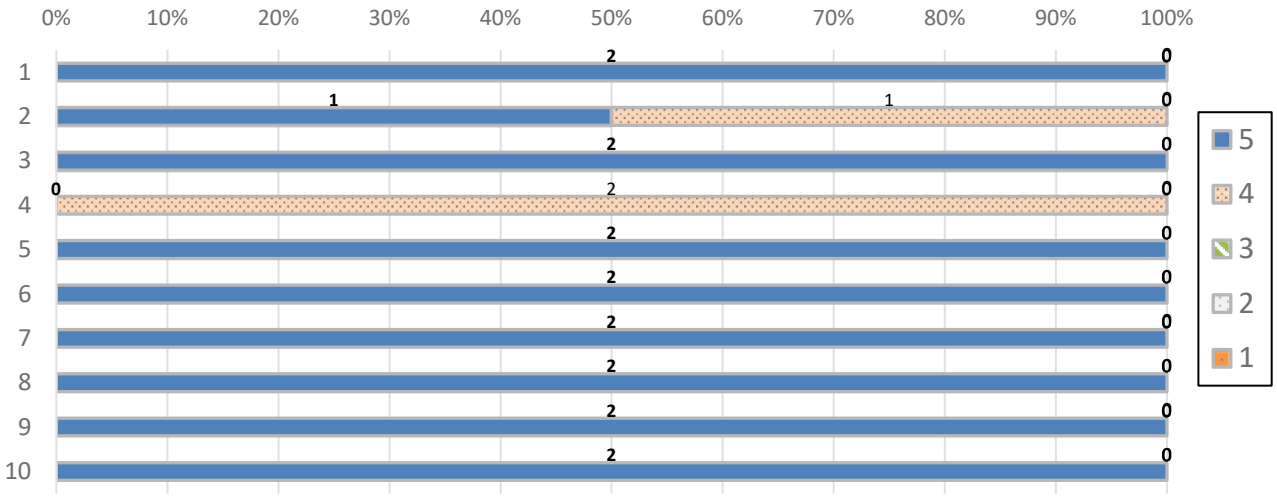
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	53110
授業科目名	半導体デバイスⅡ
担当者	清山　浩司
所属	電気電子

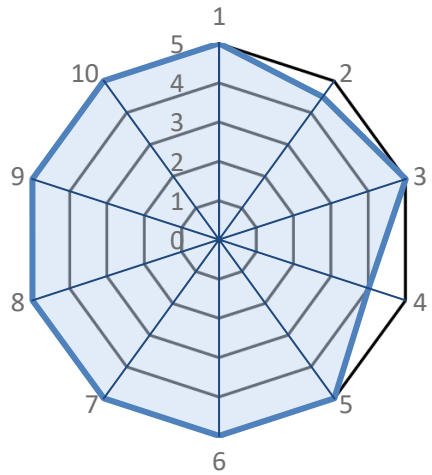
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	6

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

今回は、私が研究のため米国に長期滞在したため昨年までの通常講義から集中講義に変更して実施した。
回答数が2名であるが講義への学生の取り組みの姿勢や反応、また、課題や試験の結果から、例年より理解が深まっているように評価している。
通常講義と集中講義で内容には変わりがないが、違いを考察中である。

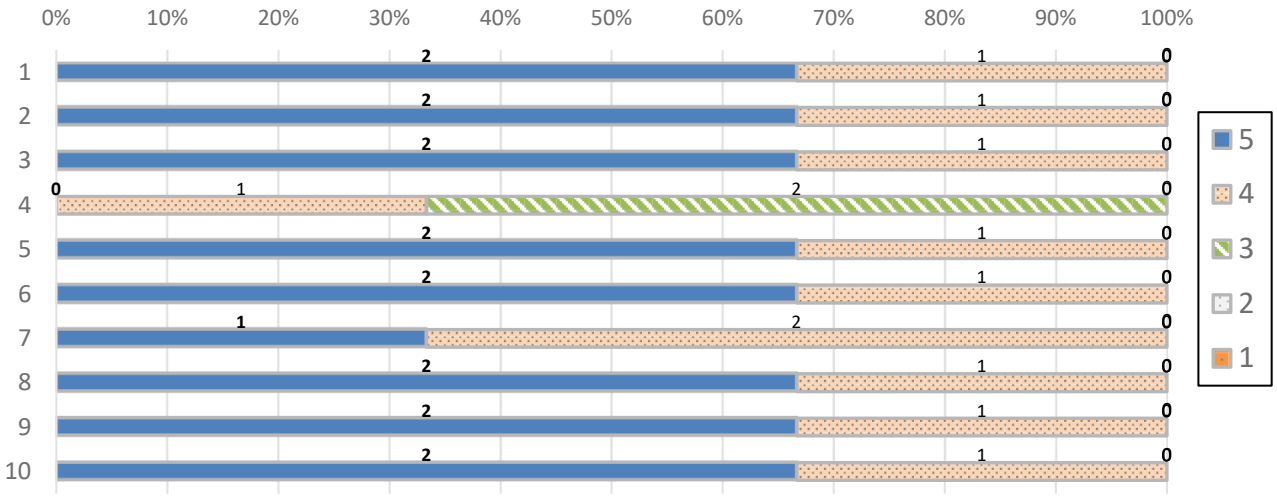
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	53259
授業科目名	電気電子工学演習ⅢB
担当者	清山　浩司
所属	電気電子

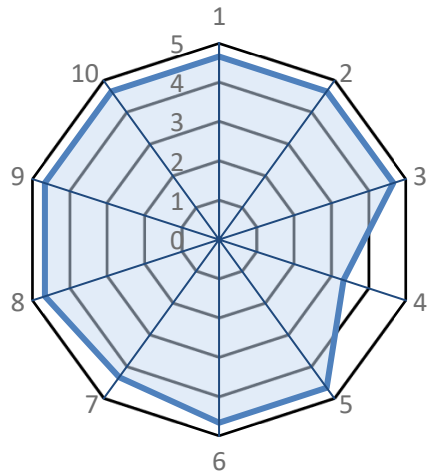
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	11

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

本講義は、オムニバス形式で実施している。内容は前半にMatlabなどソフトウェアを用いた実習、後半は卒業研究の事前研修としている。
回答数が3名であるものの各々が手を動かし、先輩と議論しながら実習する形式であり、おおむね予定通りの教育が出来ていると考えている。

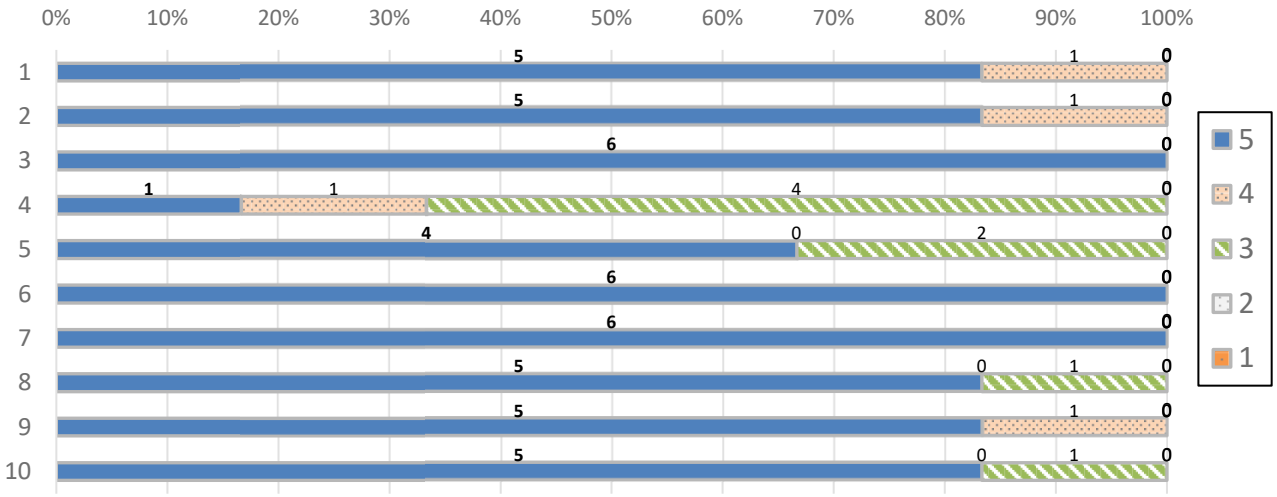
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	61106
授業科目名	臨床生化学Ⅰ
担当者	本村　政勝
所属	医療工学

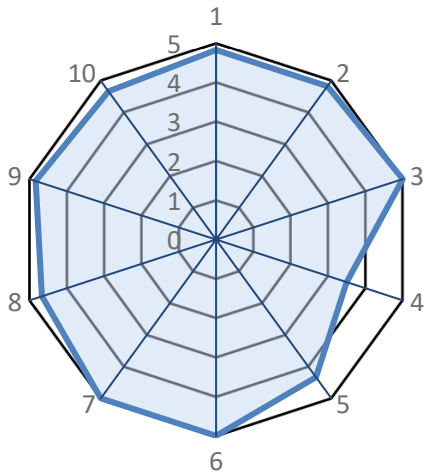
調査実施日	2025年7月
回答者数	6
対象者数	30

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全般的に、学生からの評価は高いと判断し、現状を継続する。

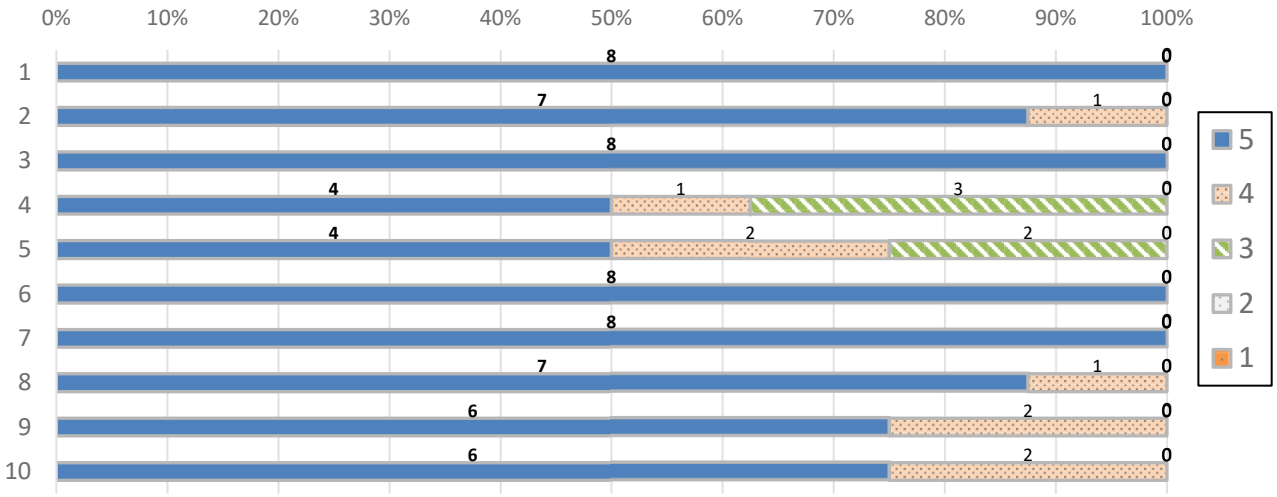
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62106
授業科目名	人の構造及び機能
担当者	本村　政勝
所属	医療工学

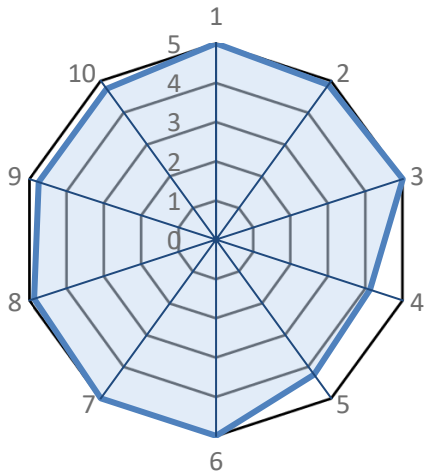
調査実施日	2025年7月
回答者数	8
対象者数	35

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全般的に、学生の評価は高いと判断し、この現状を継続する。

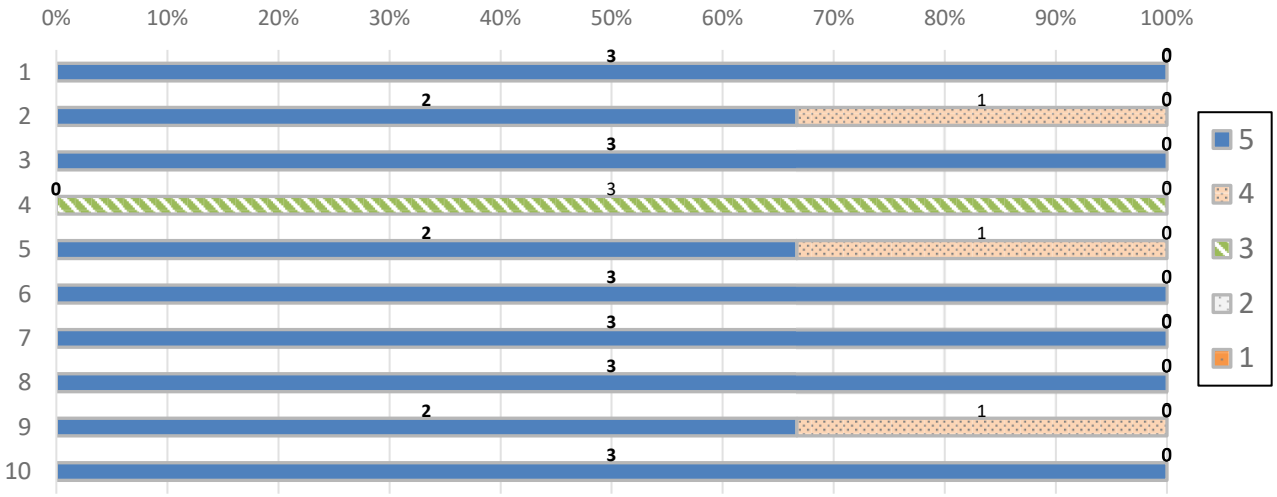
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62108
授業科目名	病理学概論
担当者	本村　政勝
所属	医療工学

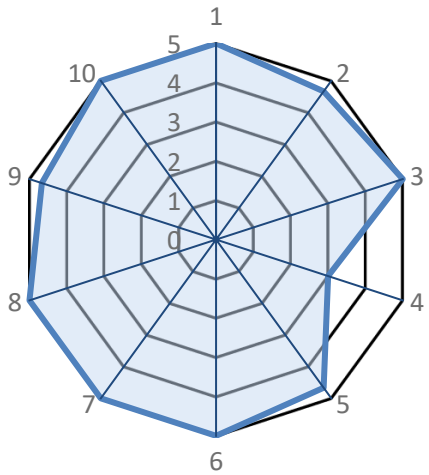
調査実施日	2025年7月
回答者数	3
対象者数	27

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全般的に、学生からの評価は高い、ただし、授業内容の量と難易度に関する検討が必要です。

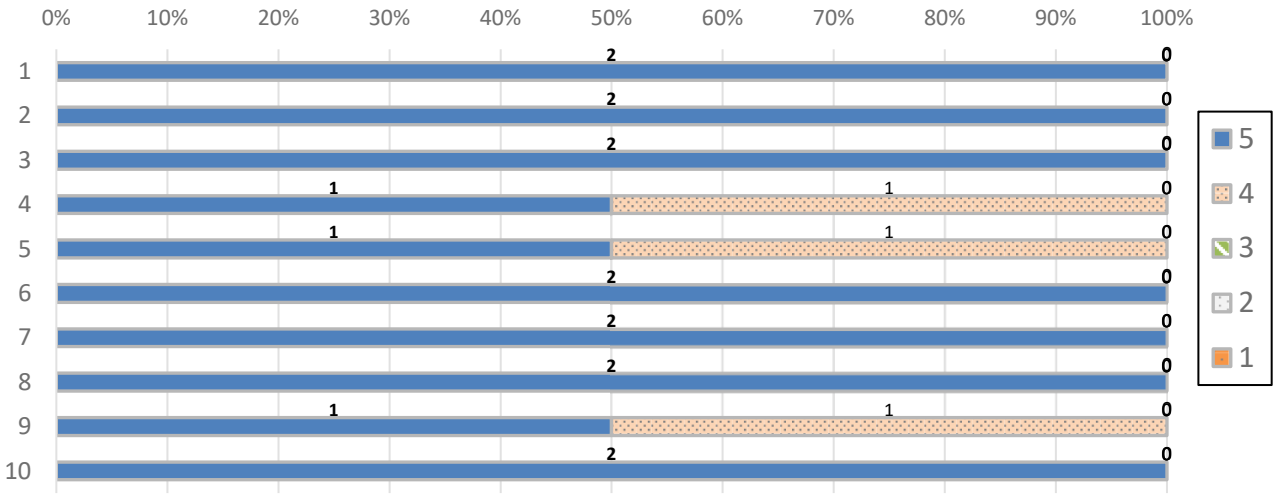
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62110
授業科目名	臨床薬理学
担当者	本村　政勝
所属	医療工学

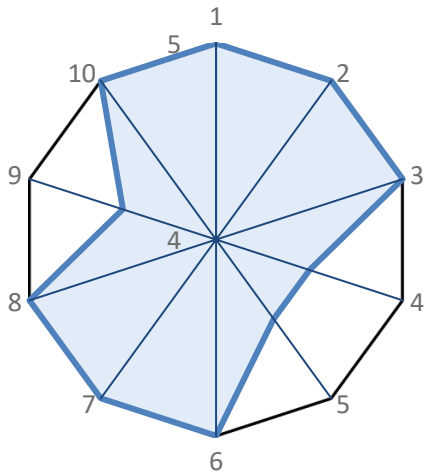
調査実施日	2025年7月
回答者数	2
対象者数	25

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

授業内容の量と難易度の検討が必要です。

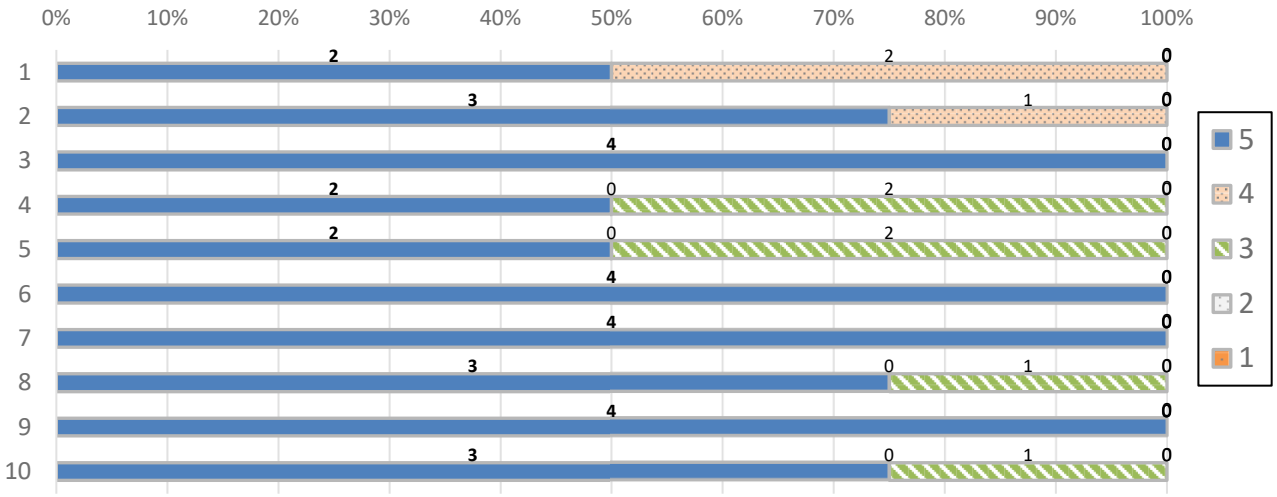
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	61253
授業科目名	臨床免疫学
担当者	本村　政勝
所属	医療工学

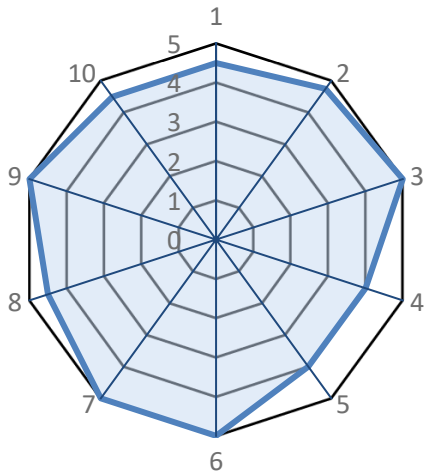
調査実施日	2025年2月
回答者数	4
対象者数	30

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全般的に、学生の評価は高いと判断し、現状を継続する。

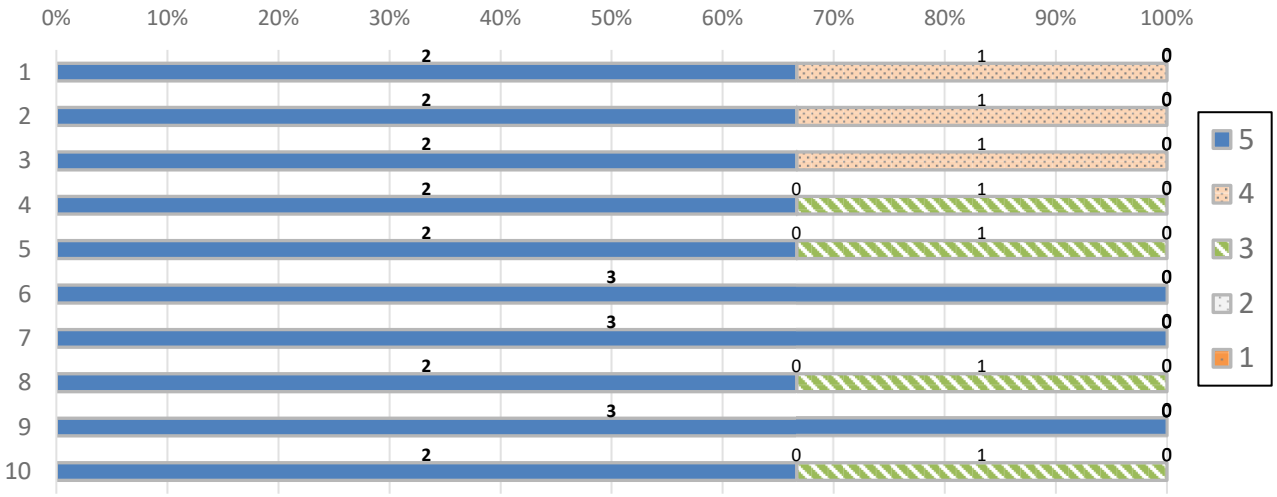
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	61256
授業科目名	臨床生化学Ⅱ
担当者	本村　政勝
所属	医療工学

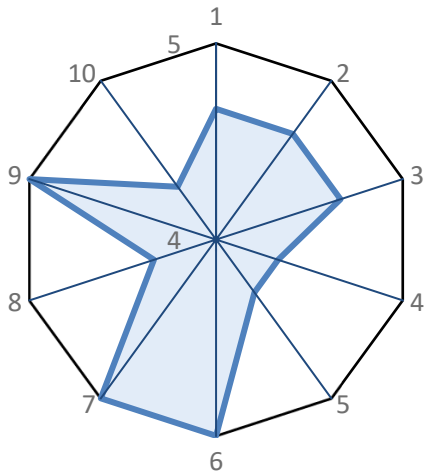
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	29

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

臨床生化学Iと比べて、授業の目標、内容、難易度の検討が必要です。

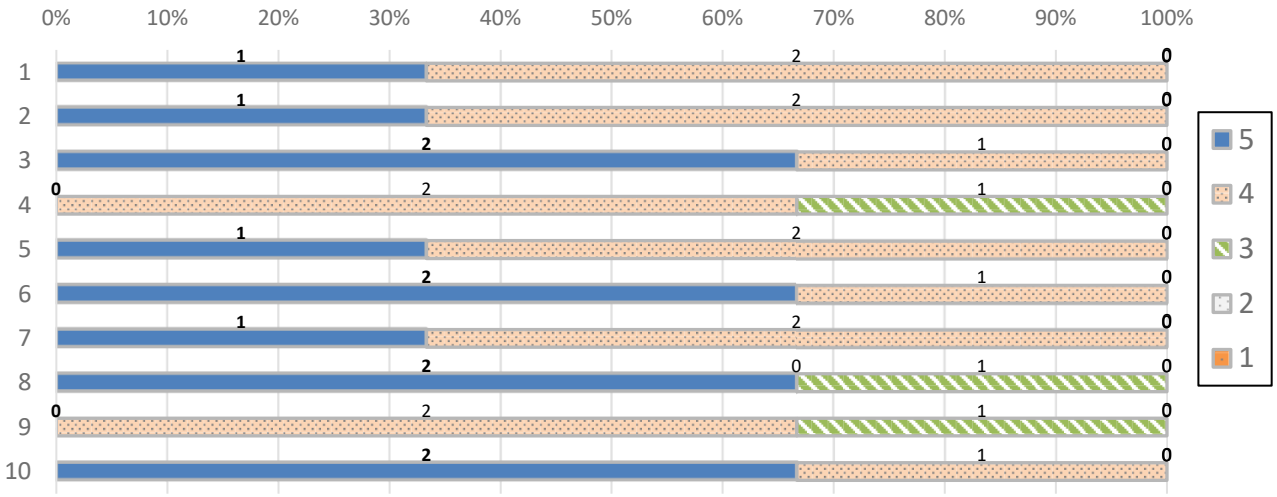
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62107
授業科目名	基礎医学及び同実習
担当者	本村　政勝
所属	医療工学

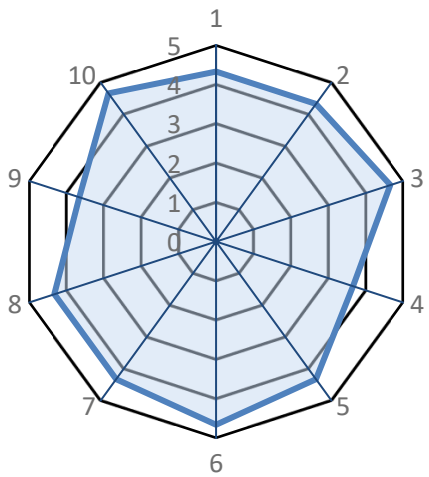
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全般的に、学生の評価は高いと判断し、現状を継続する。

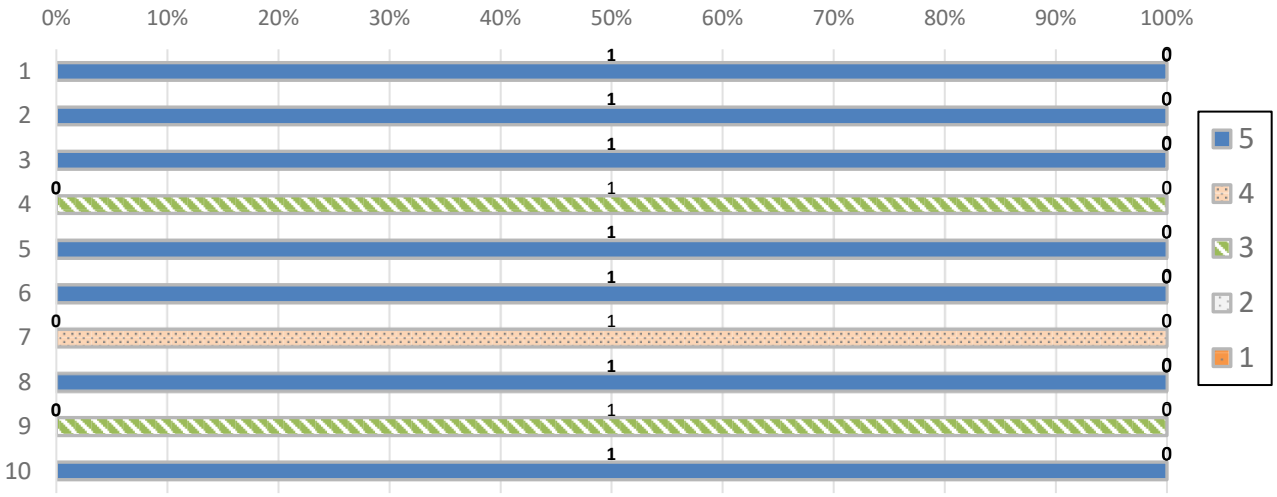
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	63256
授業科目名	医学特別演習 I
担当者	本村　政勝
所属	医療工学

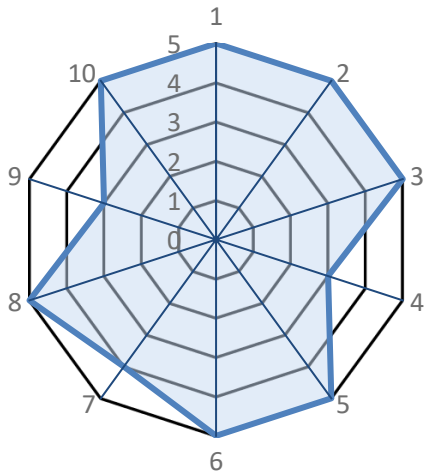
調査実施日	2025年2月
回答者数	1
対象者数	19

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全般的に、学生の評価は高く、現状を継続する。

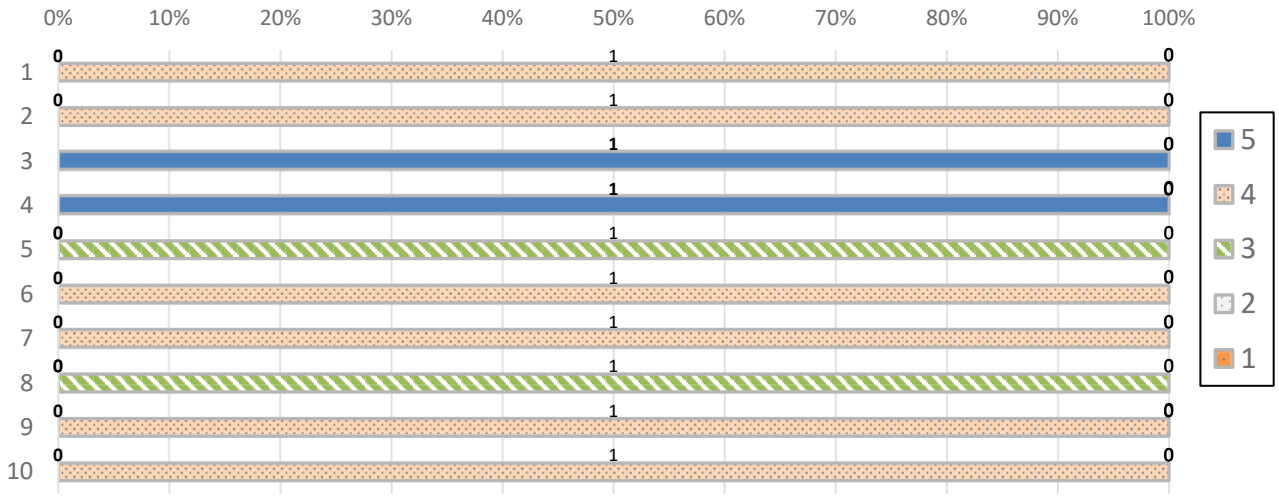
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	63103
授業科目名	医用機器安全管理学実習
担当者	池　浩司
所属	医療工学

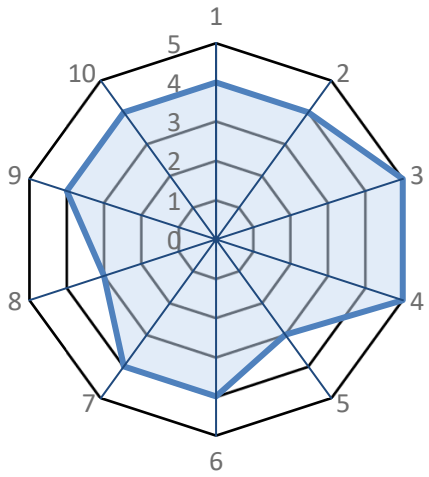
調査実施日	2025年7月
回答者数	1
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が少ないですがアンケートに回答いただいた学生からは概ね良好な評価であったと考えています。医療機器のメンテナンスに関する実習であり、グループ毎に実習する医用機器を毎週変え、ローテーションで実習を行っています。理解度が十分でないグループもあるようなので、実習資料のブラッシュアップやTA/SAを有効に活用し、学生の理解度を深めたいと考えております。

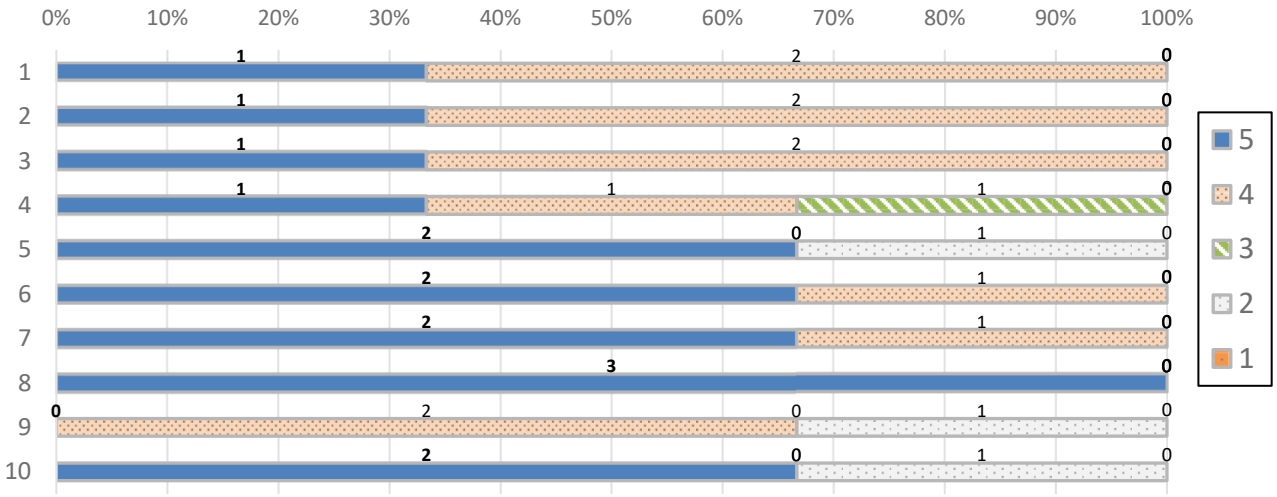
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62252
授業科目名	医用工学概論
担当者	池　浩司
所属	医療工学

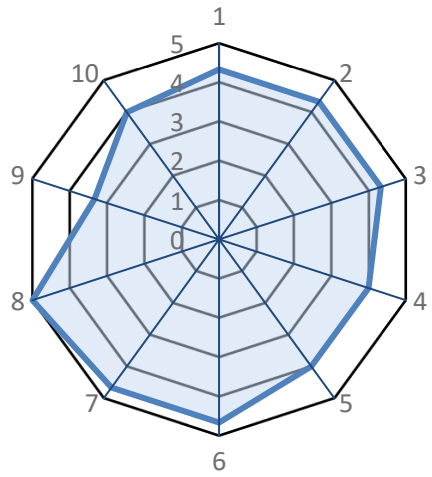
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	23

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が少なく分析が難しいですが、講義内容については概ね高い評価をいただけたと考えております。一方で、2コマの連続講義であり、生体計測装置および治療機器など、臨床工学技士が管理する多くの医療機器について講義するため、講義スピードが速く、十分に理解できない学生がいたことは反省点である。今後は、小テストを挟むなどし理解度の確認を行う工夫を行いたい。

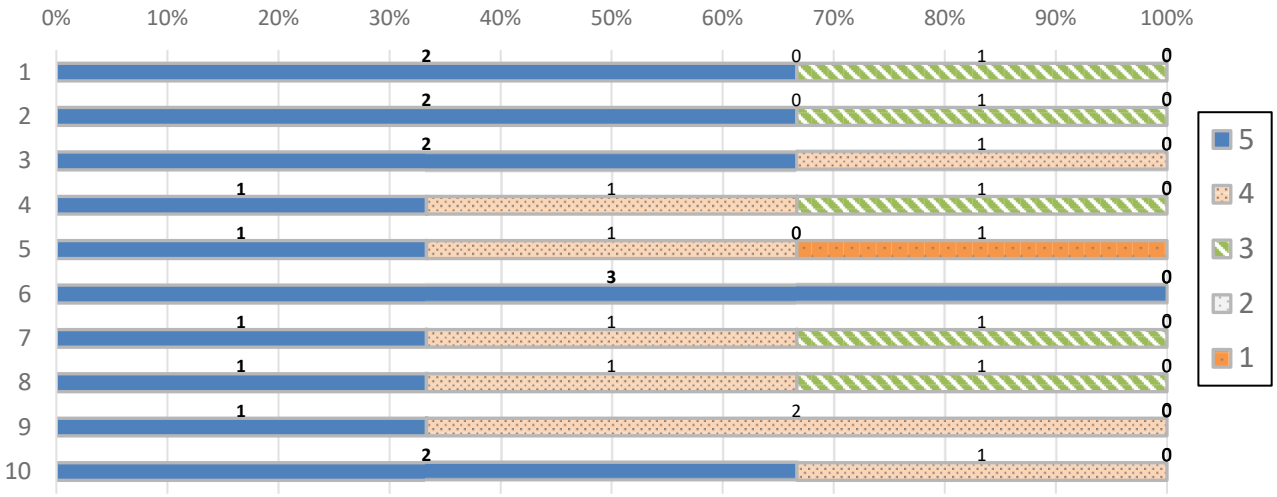
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62257
授業科目名	電子回路
担当者	池　浩司
所属	医療工学

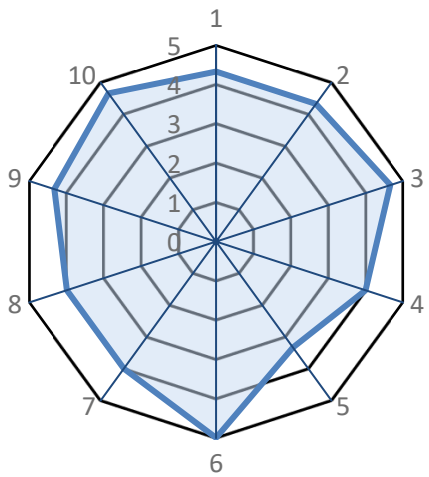
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	23

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者数が少ないですが、講義での説明が十分でなかったと感じている学生がいることは反省点である。本年度からの担当講義であり、電子回路に苦手意識を持つ学生も多いと考え、問題慣れをしてほしいと思い演習問題を多く取り入れたが、理解が不十分のまま演習に取り組んだため、今後は問題数の調整を行いたい。また、講義内容も精査し、学生の理解度が深まるような講義を行えるように努める予定である。

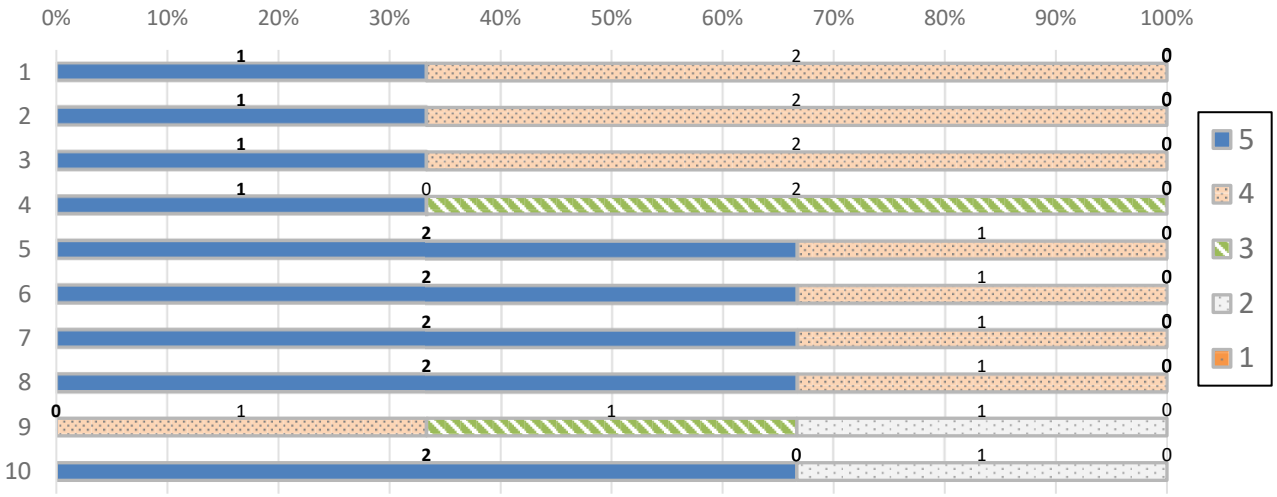
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62260
授業科目名	医療安全管理学
担当者	池　浩司
所属	医療工学

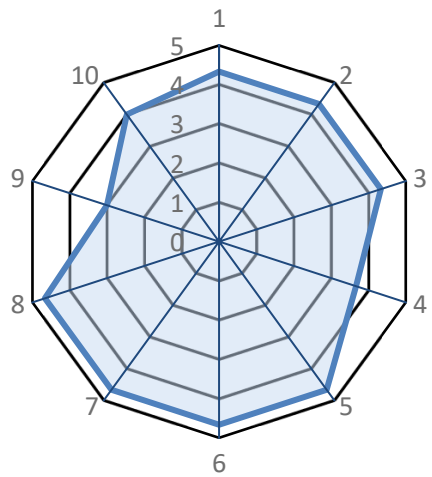
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答いただいた学生からは概ね高評価をいただいたと考えております。自己学習が不十分な学生もみうけられるので、課題や演習問題数をもう少し増やし、確認テストなどの実施も検討したい。

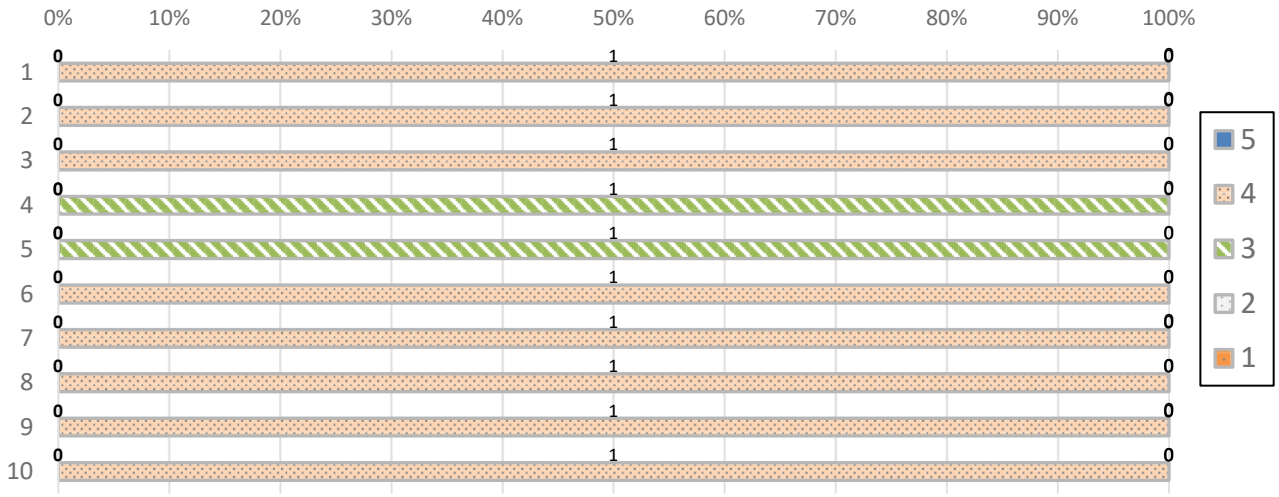
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	63254
授業科目名	血液浄化装置
担当者	池　浩司
所属	医療工学

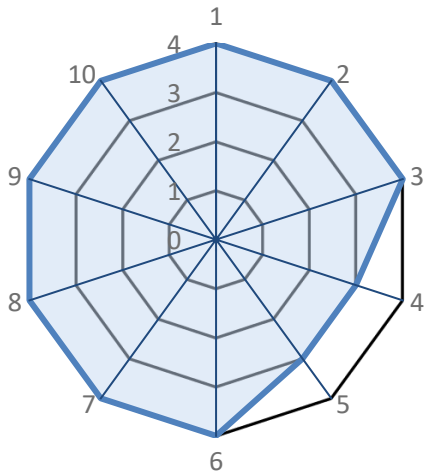
調査実施日	2025年2月
回答者数	1
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答いただいた学生からは概ね高評価をいただけたと考えております。難易度や内容を精査し、学生の理解度向上に努めたい。

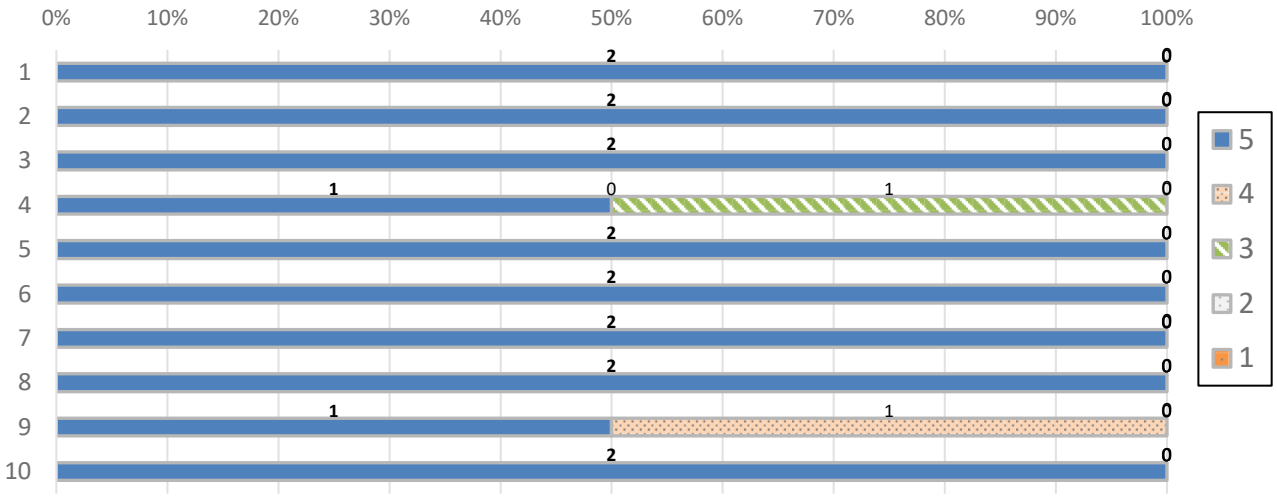
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62104
授業科目名	医用材料工学
担当者	清水　悦郎
所属	医療工学

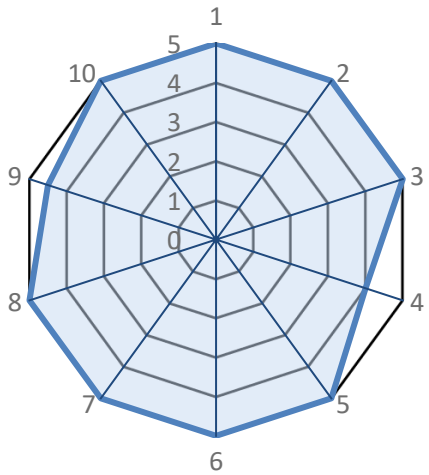
調査実施日	2025年7月
回答者数	2
対象者数	26

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的には高い評価をして頂けていると思いますが、講義内容の難易度や量に関しては改善していきながら、来年はさらにいい評価をして頂ける講義にして行きたいと思います。

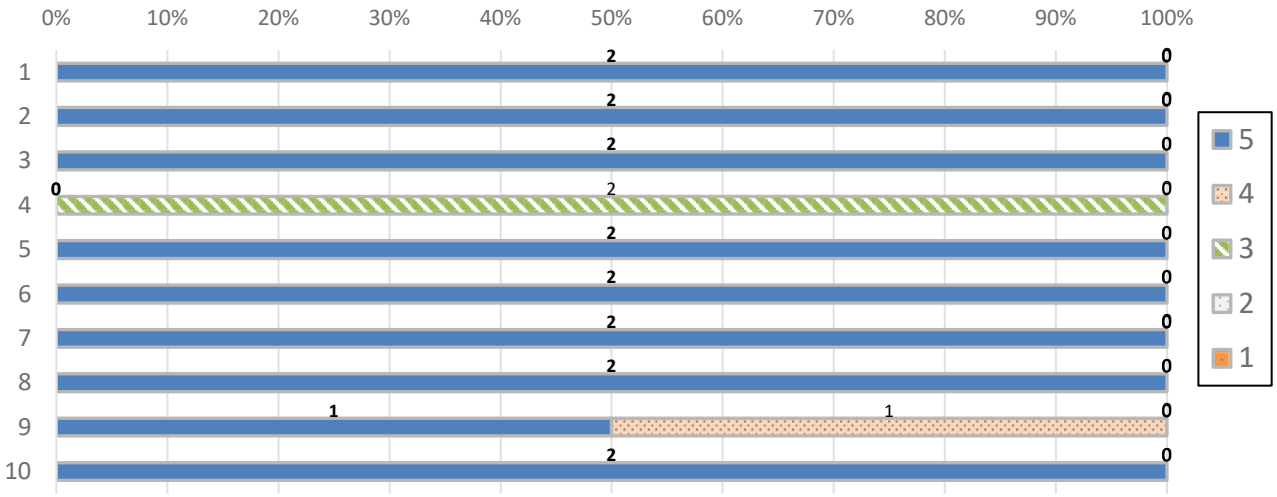
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62105
授業科目名	情報工学
担当者	清水　悦郎
所属	医療工学

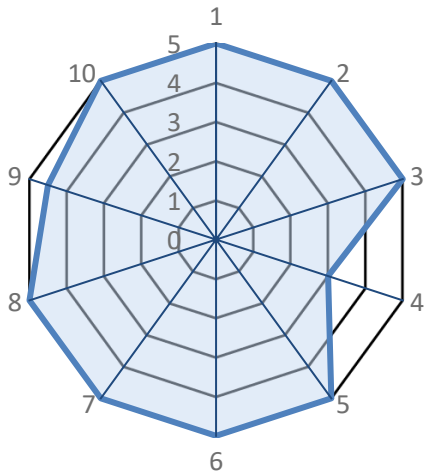
調査実施日	2025年7月
回答者数	2
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的には高い評価をして頂けていると思いますが、講義内容の難易度や量に関しては大きく改善していきながら、来年はさらにいい評価をして頂ける講義にして行きたいと思います。

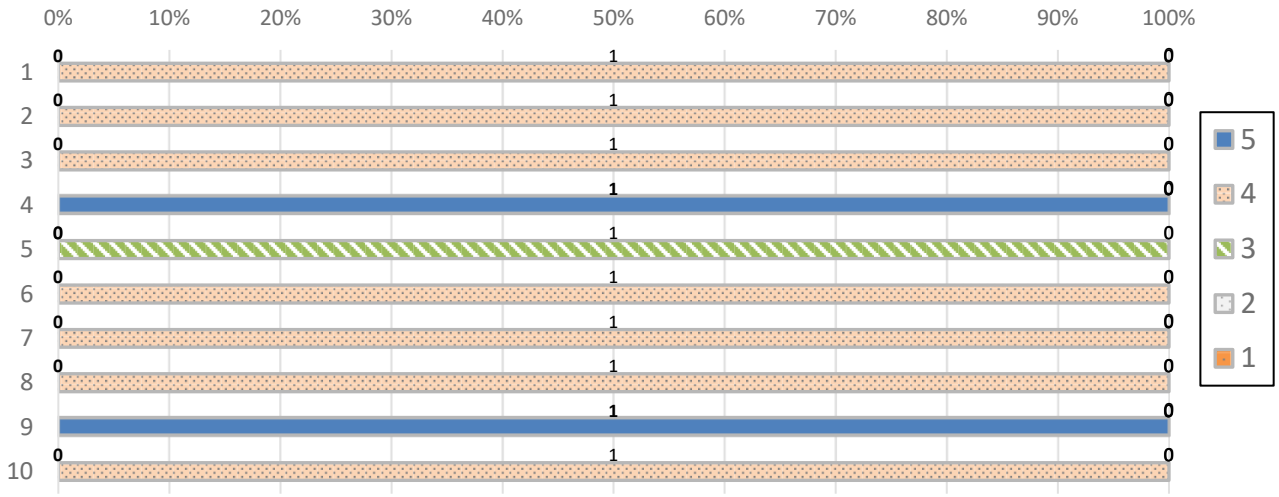
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62253
授業科目名	電気電子基礎実験（医療）
担当者	清水　悦郎
所属	医療工学

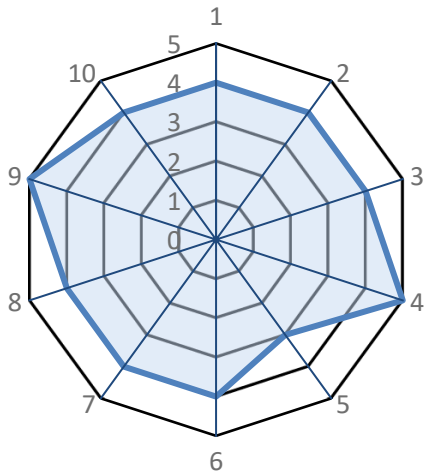
調査実施日	2025年7月
回答者数	1
対象者数	22

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的には高い評価をして頂けていると思いますが、講義方法や説明の仕方を改善していきながら、来年はさらにいい評価をして頂ける講義にして行きたいと思います。

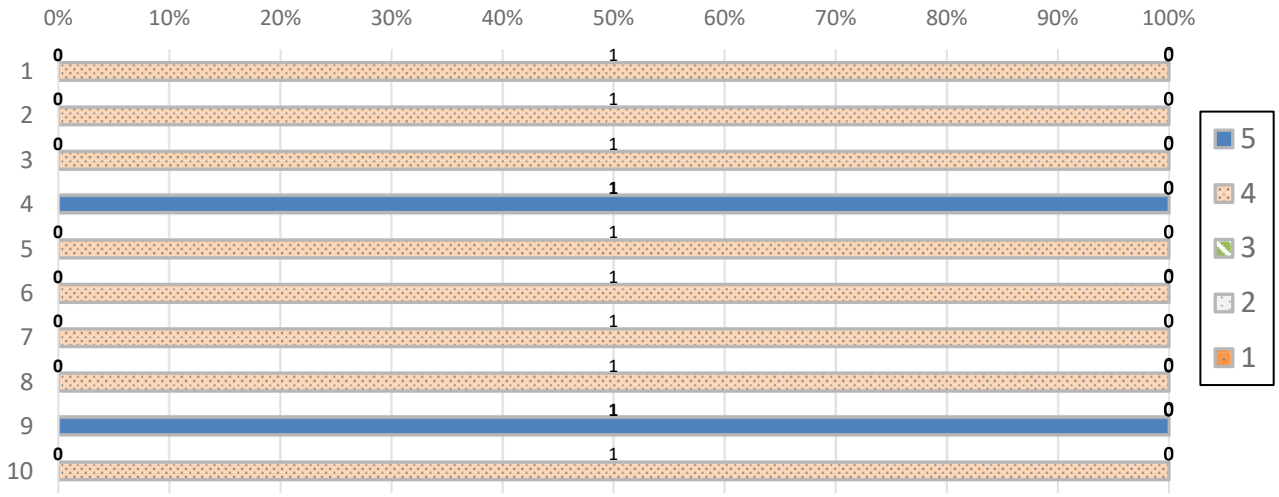
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	63108
授業科目名	医用機器特別演習
担当者	清水　悦郎
所属	医療工学

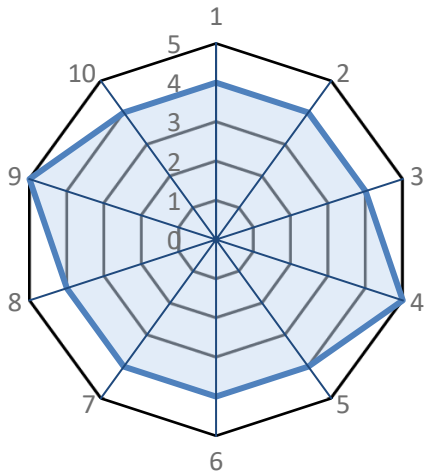
調査実施日	2025年7月
回答者数	1
対象者数	21

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的には高い評価をして頂けていると思いますが、全体的に改善していきながら、来年はさらにいい評価をして頂ける講義にして行きたいと思います。

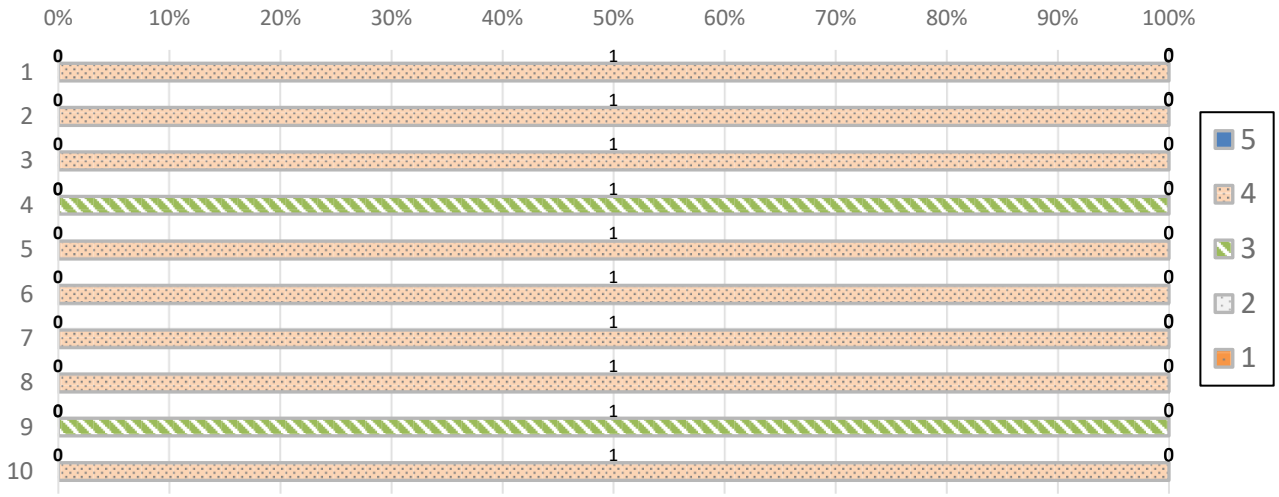
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62250
授業科目名	放射線工学概論
担当者	清水　悦郎
所属	医療工学

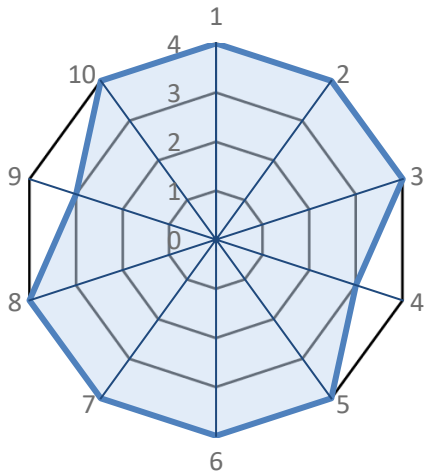
調査実施日	2025年2月
回答者数	1
対象者数	2

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的には高い評価をして頂けていると思いますが、講義内容の難易度や量に関しては改善していきながら自己学習を促し、来年はさらにいい評価をして頂ける講義にして行きたいと思います。

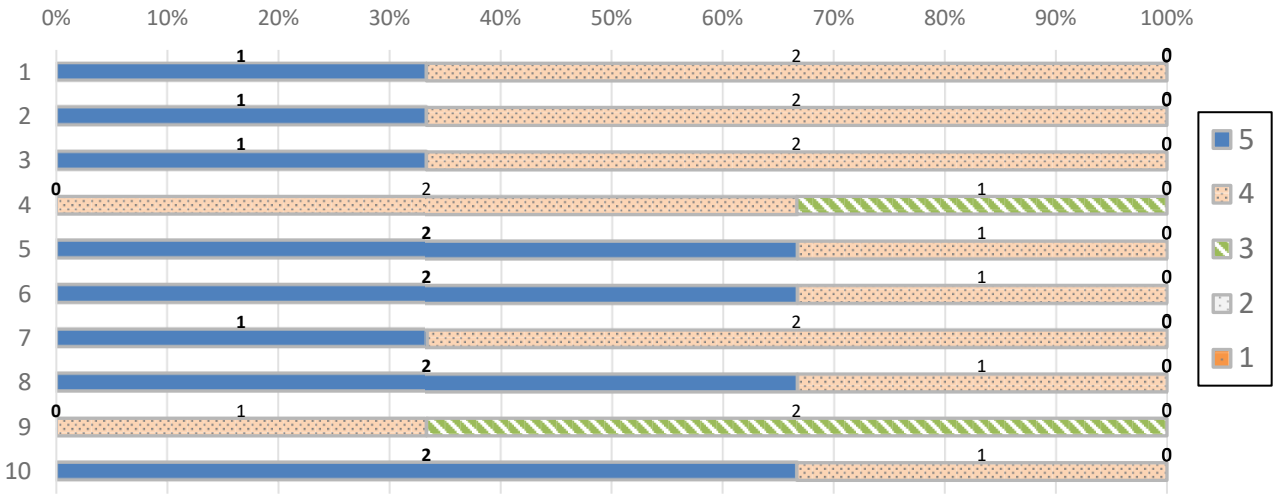
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	62259
授業科目名	医療情報工学
担当者	清水　悦郎
所属	医療工学

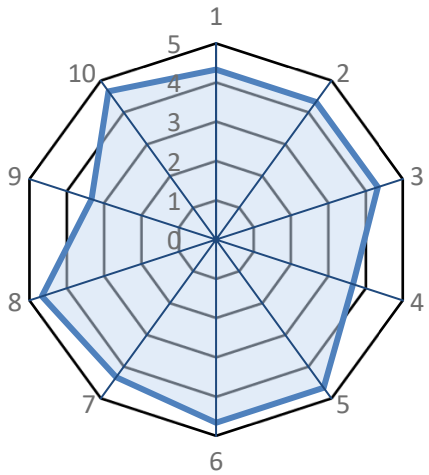
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的には高い評価をして頂けていると思いますが、講義内容の難易度や量に関しては改善していきながら自己学習を促し、来年はさらにいい評価をして頂ける講義にして行きたいと思います。

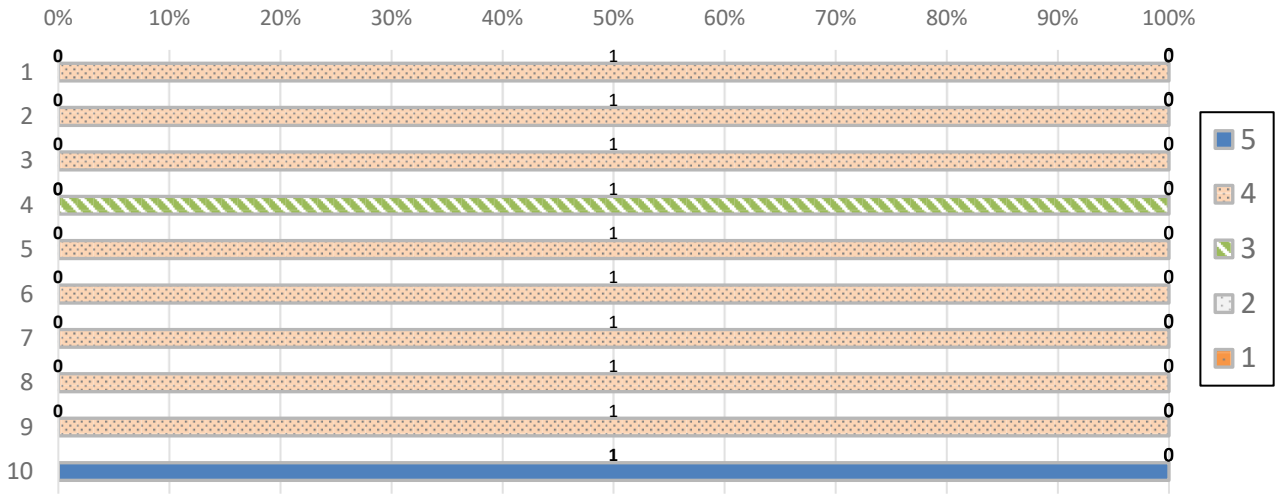
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	63250
授業科目名	医用治療機器学
担当者	清水　悦郎
所属	医療工学

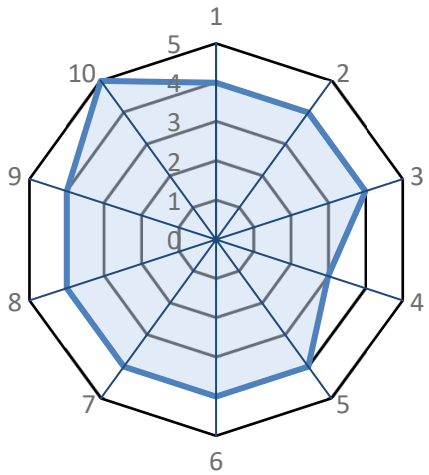
調査実施日	2025年2月
回答者数	1
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的には高い評価をして頂けていると思いますが、講義内容を全体的に改善していきながら、来年はさらにいい評価をして頂ける講義にして行きたいと思います。

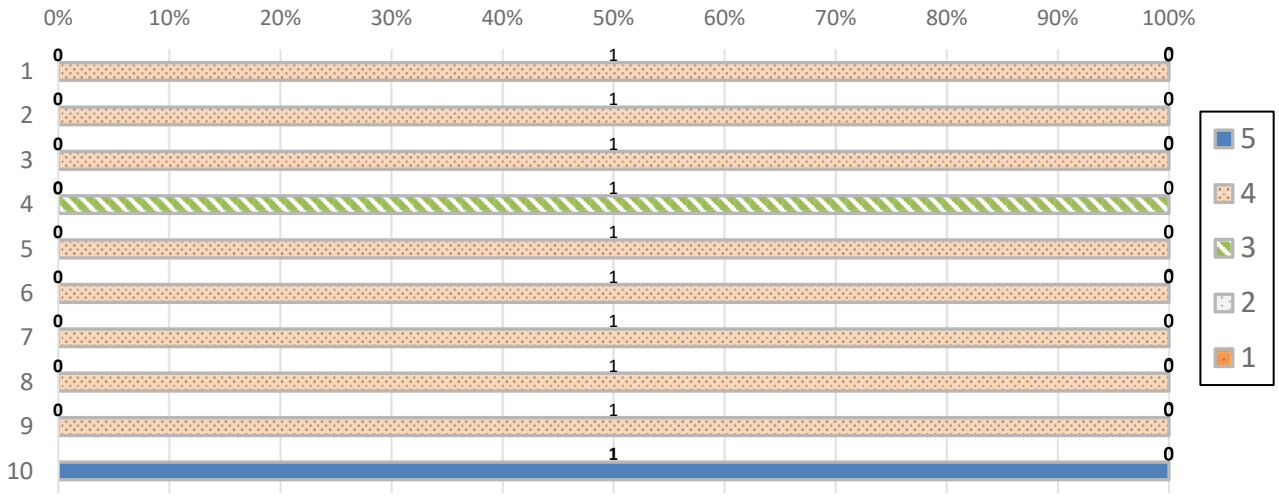
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	63251
授業科目名	医用治療機器学実習
担当者	清水　悦郎
所属	医療工学

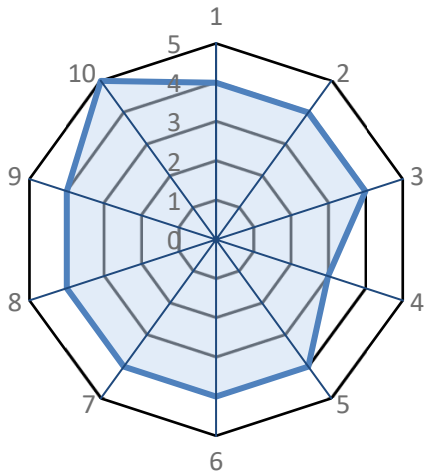
調査実施日	2025年2月
回答者数	1
対象者数	22

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

全体的には高い評価をして頂けていると思いますが、講義内容を全体的に改善していきながら、来年はさらにいい評価をして頂ける講義にして行きたいと思います。

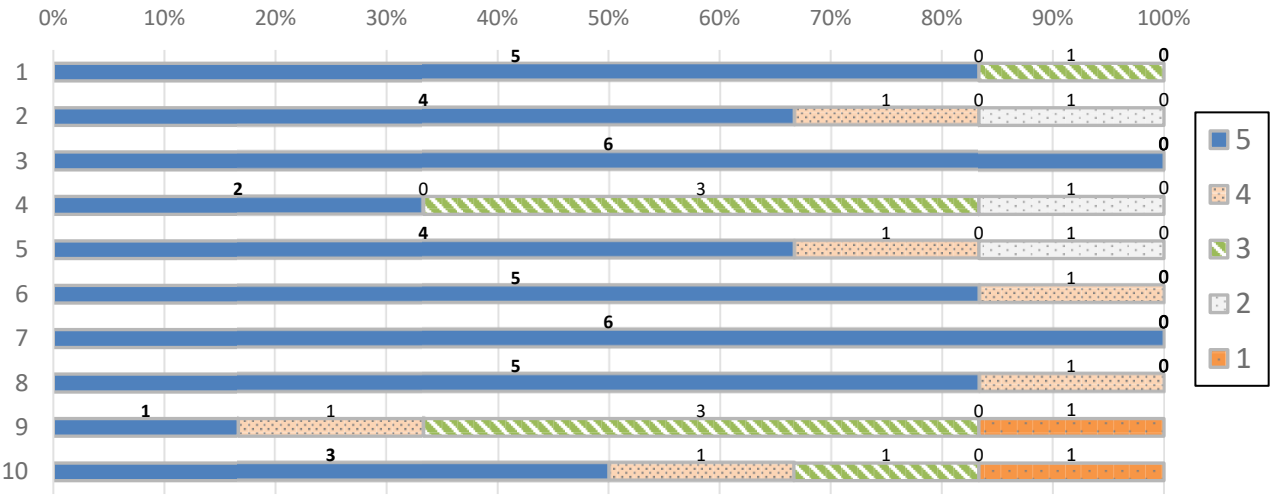
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	73102
授業科目名	計測工学
担当者	佐藤　雅紀
所属	知能情報

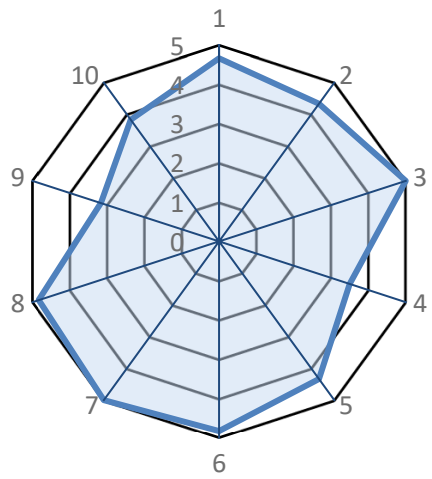
調査実施日	2025年7月
回答者数	6
対象者数	29

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

29名中6名の回答なのでかなり寂しい回答数だが、結果は概ね良好であった。大部分の回答について、普通～良いとなっていることが良かった。また、難易度についてやや易しい～やや難しいに分布したので、もう少しレベルを上げることを検討したい。
講義の予習復習について、学生が取り組むような講義を検討したい。また、主体的に参加するような取り組みをいれたい。
自由記述にあった配布資料のメモについては、資源の節約もあるので対応が難しい。
回答がない残り23名の反応が気になるので、回答を増やす取り組みをしたい。

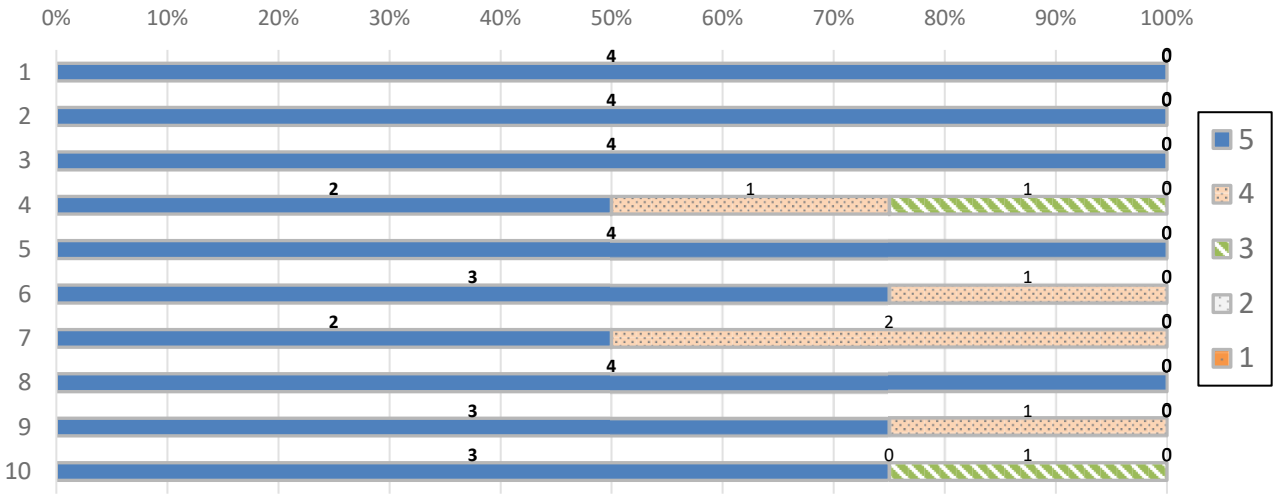
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	73103
授業科目名	制御工学
担当者	佐藤　雅紀
所属	知能情報

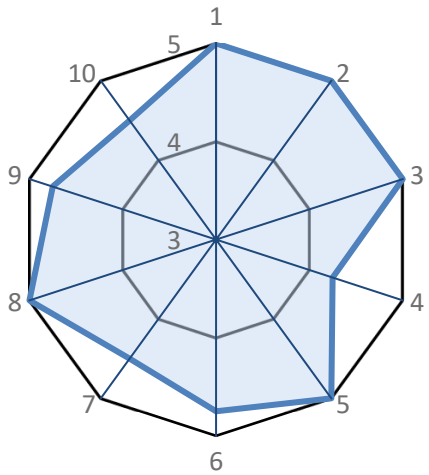
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	38

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

38名中4名の回答なのでかなり寂しい回答数だが、結果は概ね良好であった。大部分の回答について、普通～良いとなっていることが良かった。また、難易度について適切～難しいに分布したので、良かったと捉えている。
回答がない残り34名の反応が気になるので、回答を増やす取り組みをしたい。また、自由記述に記載してもらえるように促したい。

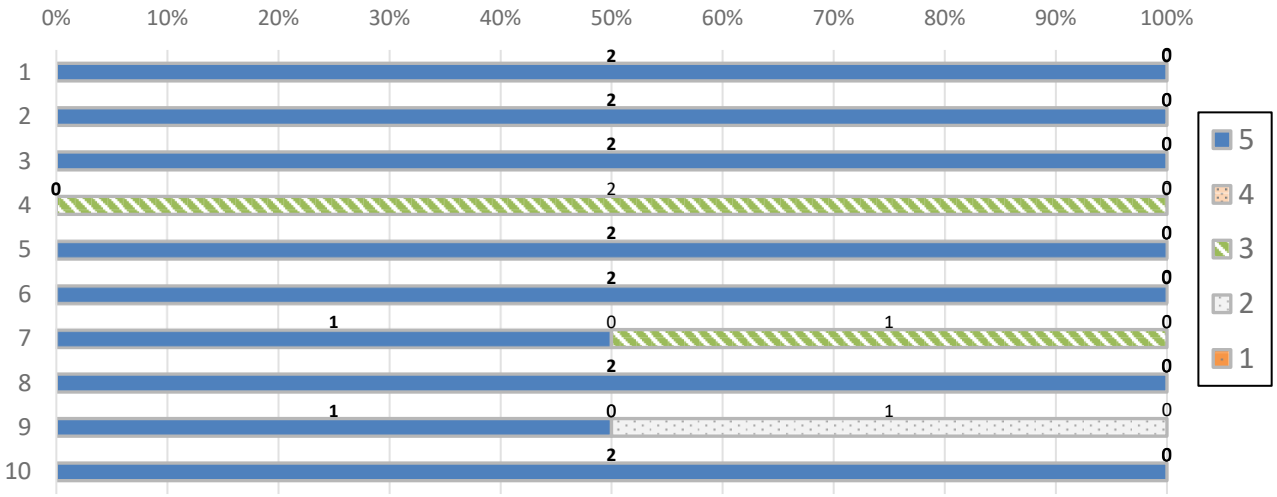
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	31255
授業科目名	ロボット工学概論
担当者	佐藤　雅紀
所属	知能情報

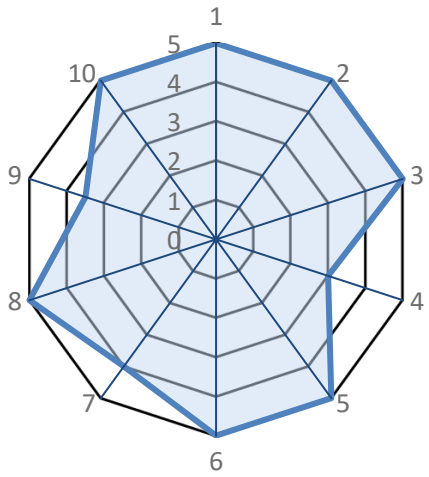
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	6

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

6名中2名の回答だが、概ね良好な結果となった。大部分の回答について、良いとなっていることが良かった。また、難易度についてやや難しいに分布したことが良かったと捉えている。
回答がない残り4名の反応が気になるので、回答を増やす取り組みをしたい。また、自由記述に記載してもらえるように促したい。

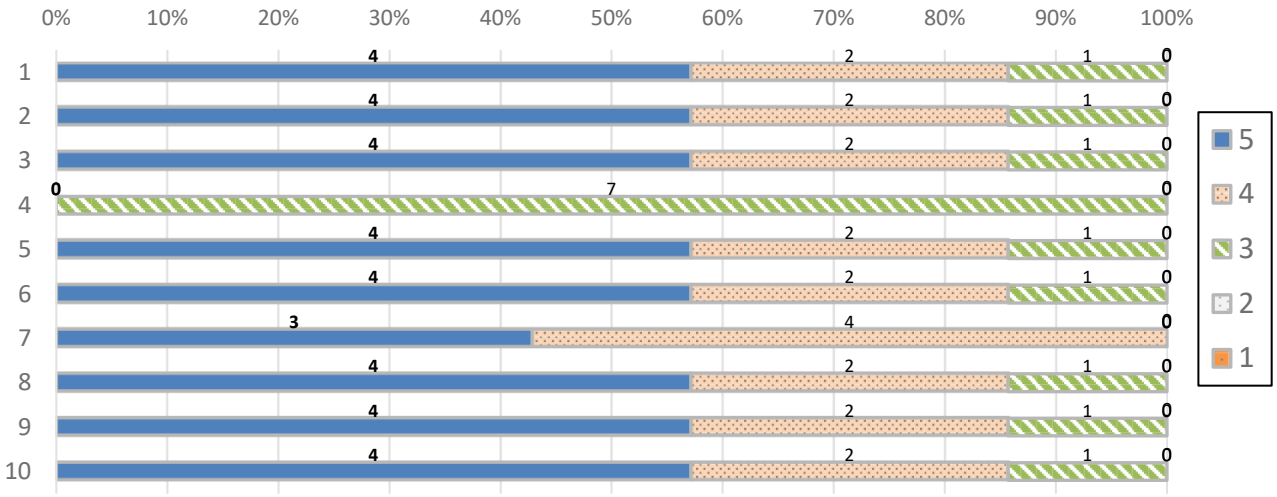
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	71255
授業科目名	知能情報学概論
担当者	佐藤　雅紀
所属	知能情報

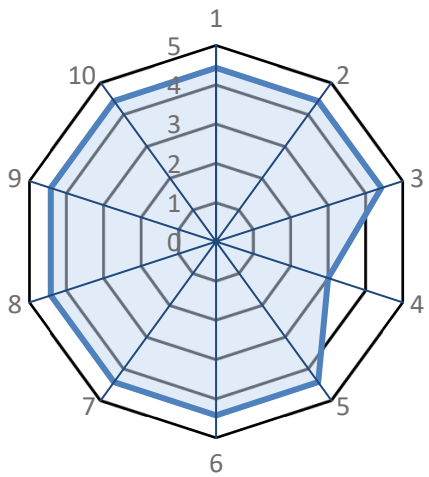
調査実施日	2025年2月
回答者数	7
対象者数	76

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

76名中7名の回答なのでかなり寂しい回答数だが、結果は概ね良好であった。大部分の回答について、普通～良いとなっていることが良かった。また、難易度について適切～難しいに分布したことが良かったと捉えている。
回答がない残り69名の反応が気になるので、回答を増やす取り組みをしたい。また、自由記述に記載してもらえるように促したい。

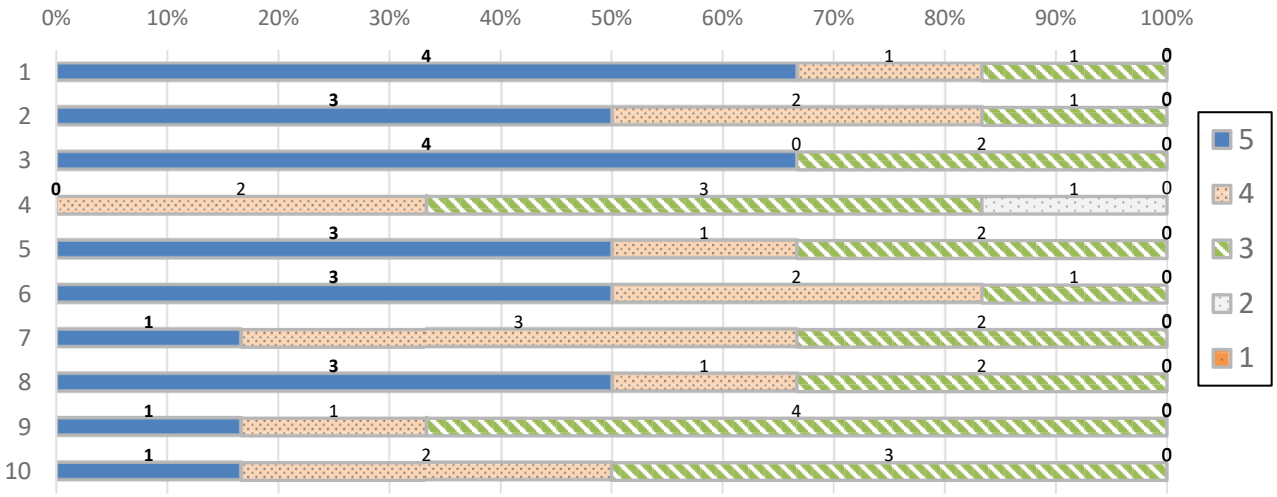
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	73255
授業科目名	メカトロニクス
担当者	佐藤　雅紀
所属	知能情報

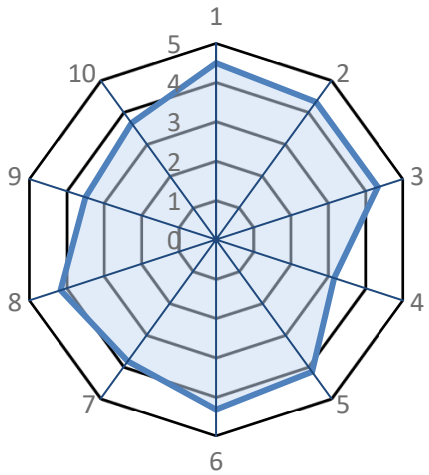
調査実施日	2025年2月
回答者数	6
対象者数	25

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

25名中6名の回答なのでかなり寂しい回答数だが、結果は概ね良好であった。大部分の回答について、普通～良いとなっていることが良かった。また、難易度についてやや易しい～やや難しいに分布したので、もう少しレベルを上げることを検討したい。
回答がない残り19名の反応が気になるので、回答を増やす取り組みをしたい。また、自由記述に記載してもらえるように促したい。

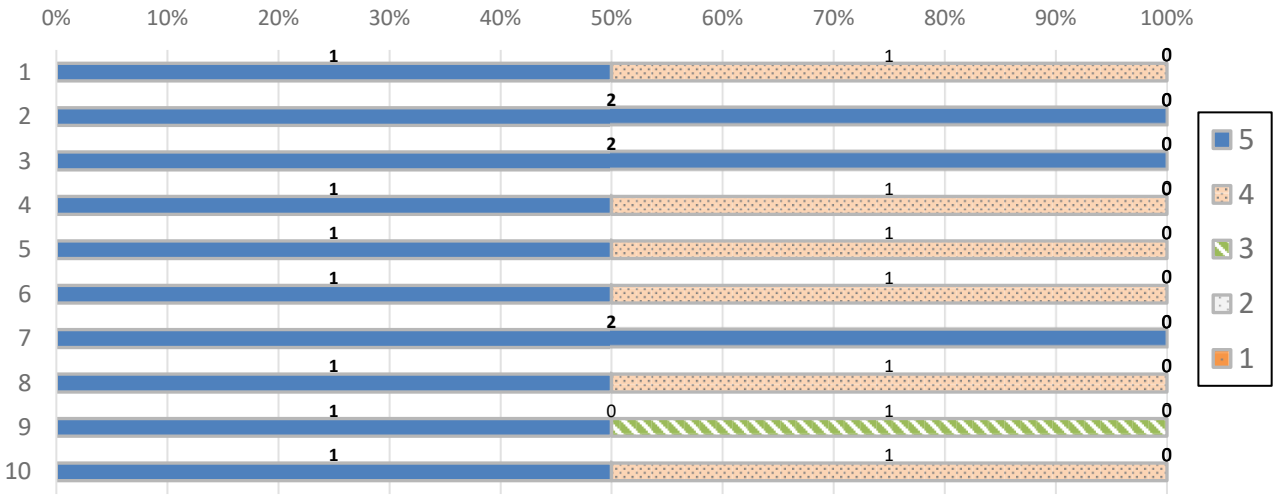
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	73117
授業科目名	人工知能応用
担当者	田中　雅晴
所属	知能情報

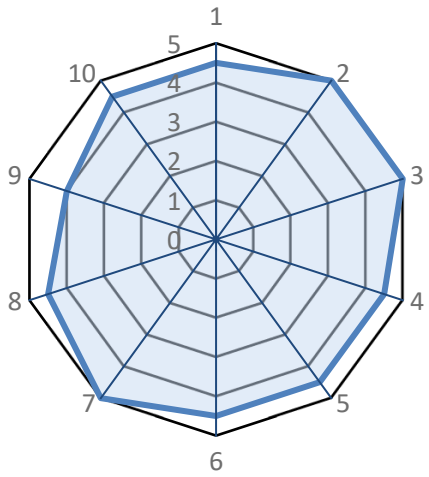
調査実施日	2025年7月
回答者数	2
対象者数	33

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

・回答者数が少ないが、得られた回答は問題ない結果であった。
・今後は回答者数を増やす努力を行いたい。

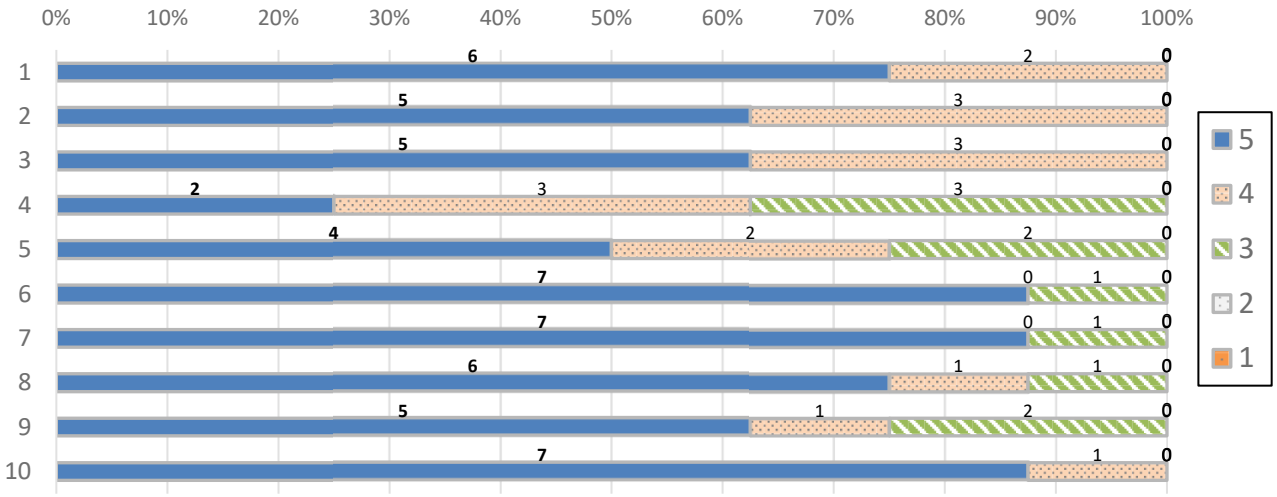
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	73257
授業科目名	人工知能基礎
担当者	田中　雅晴
所属	知能情報

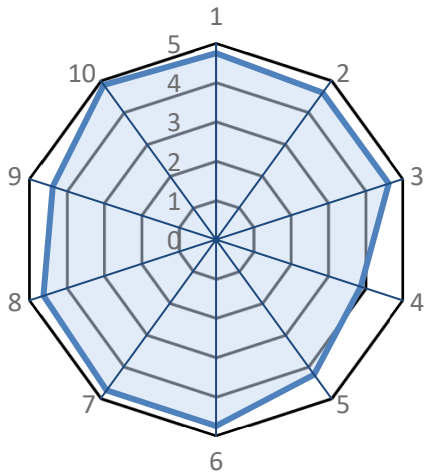
調査実施日	2025年7月
回答者数	8
対象者数	56

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

・評価は例年と変わらないので、特に大きな問題ないと思われるが、より説明を分かりやすくする改善は必要と思われる。
・回答率が低いので、今後は回答率を上げる努力を行いたい。

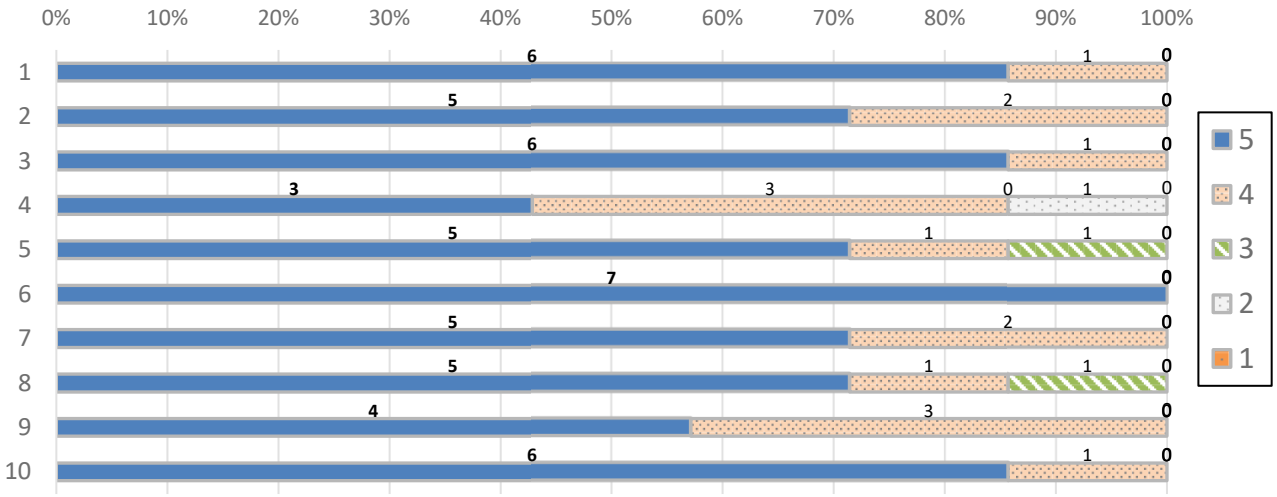
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	72262
授業科目名	情報理論
担当者	田中　雅晴
所属	知能情報

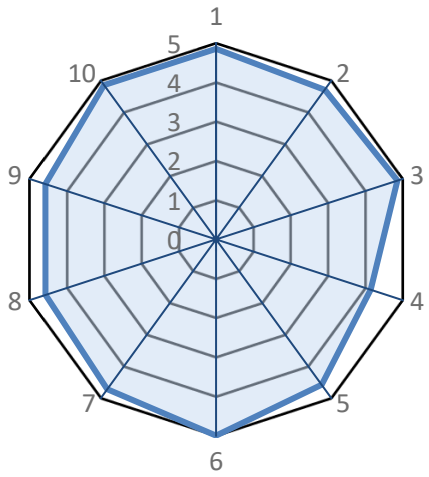
調査実施日	2025年2月
回答者数	7
対象者数	56

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

・Q4の「授業内容の量や難易度はあなたにとって適切だったか」に評価のばらつきが目立つ。
・科目を引き継いだ2年目で難易度の調整が不十分であるため、そのような結果になったものと思われる。
・今後は難易度をさらに適切に調整する。
・それ以外は特に問題ないように思われるが、回答率が低いので、今後は上げる努力をしていく。

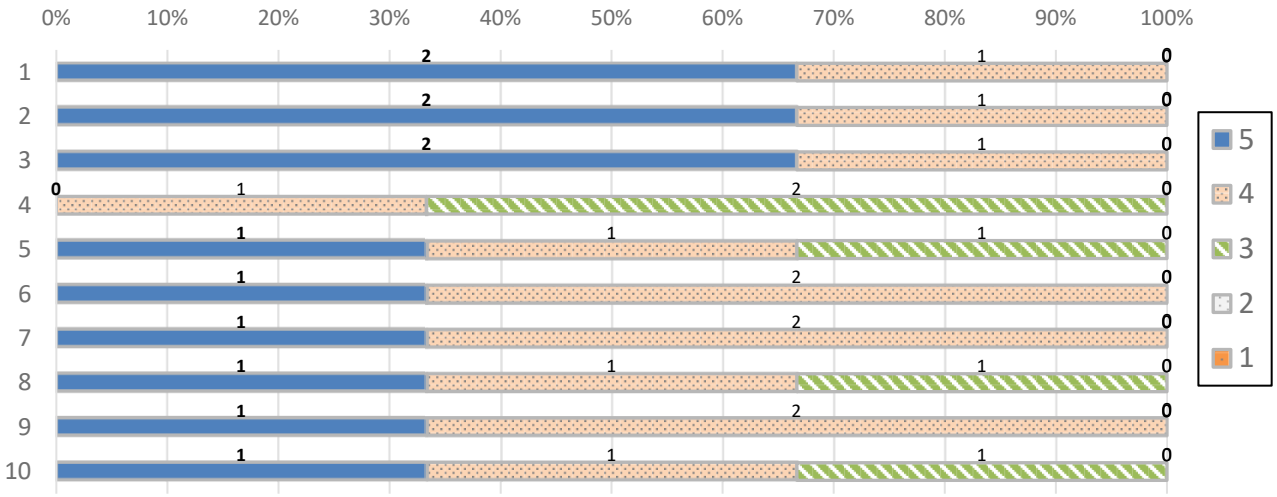
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	73259
授業科目名	AIクラウドシステム
担当者	田中　雅晴
所属	知能情報

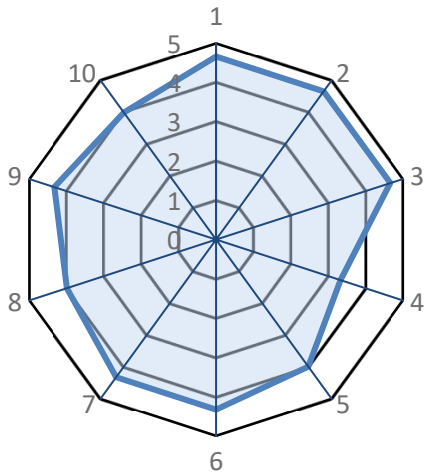
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	27

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

・回答者数が少ないが、得られた回答範囲では概ね問題ない結果であった。
・難易度については、学生とコミュニケーションを取りながら、適切になるようにブラッシュアップを図っていく。
・また回答者数を増やす努力を行いたい。

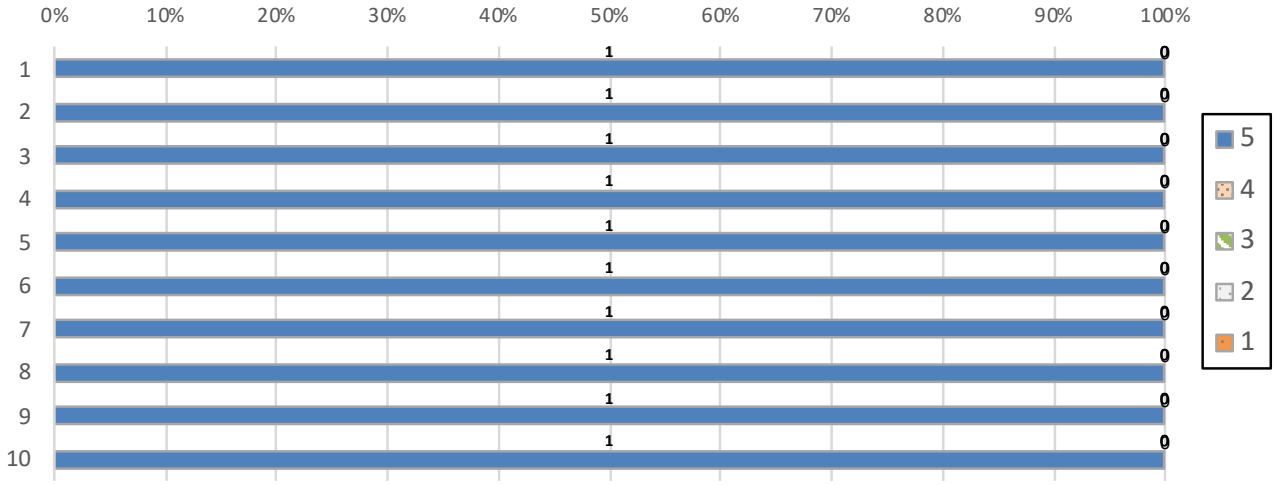
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	73108
授業科目名	CG映像デザイン
担当者	崔　智英
所属	知能情報

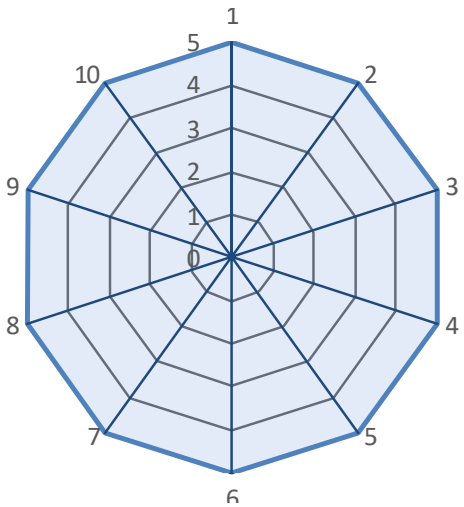
調査実施日	2025年7月
回答者数	1
対象者数	39

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

特にありません。

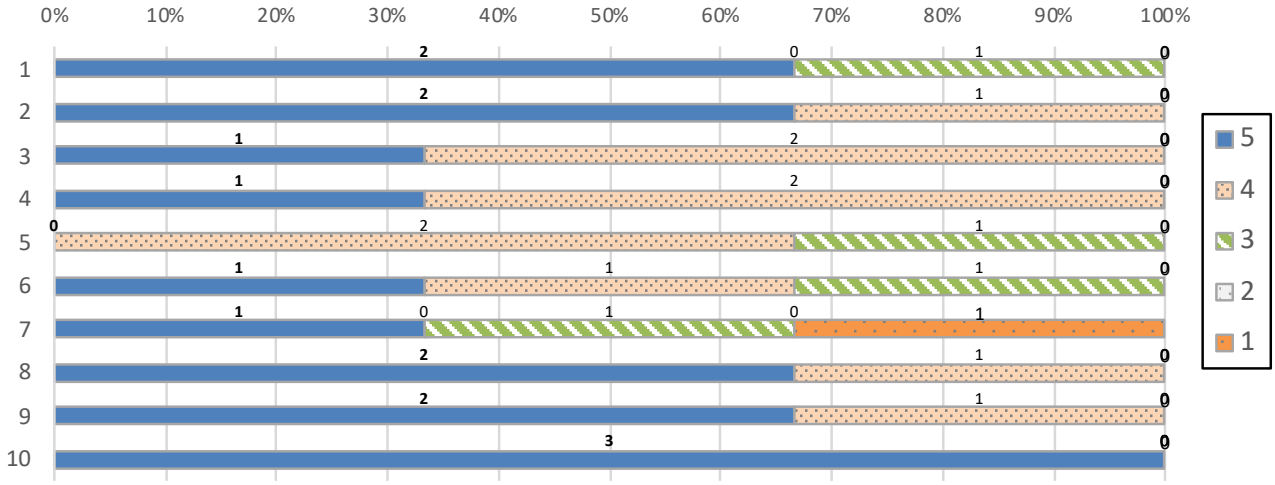
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	72254
授業科目名	情報デザイン論
担当者	崔　智英
所属	知能情報

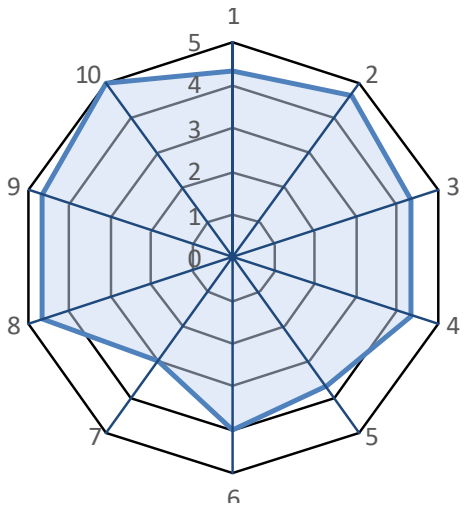
調査実施日	2025年7月
回答者数	3
対象者数	37

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

Q7の「情報デザイン論」は休講を行なっていないため、学生の勘違いによるものだと思う。

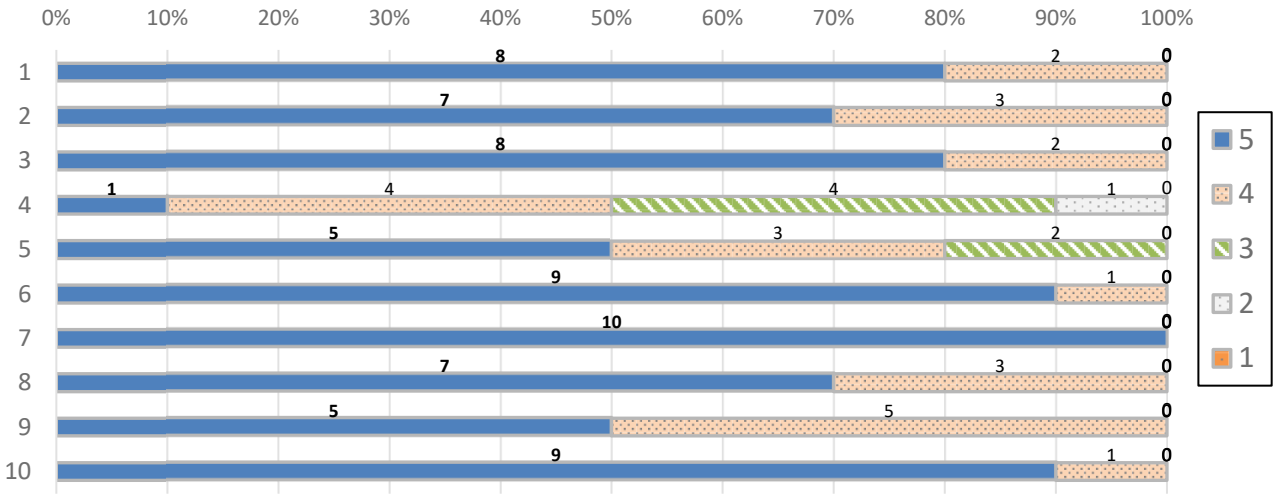
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18260
授業科目名	情報代数学
担当者	王　琦
所属	マネジメント

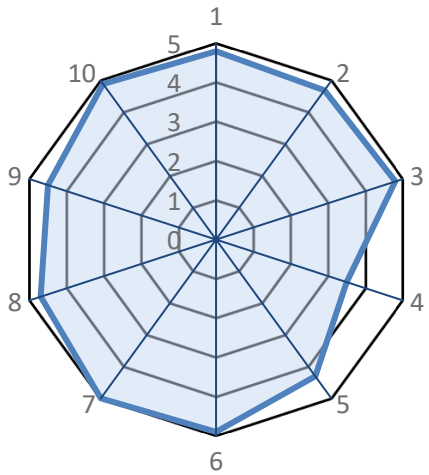
調査実施日	2025年7月
回答者数	10
対象者数	46

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

学生によって数学の習熟度に差が見られるため、個々の理解度に応じた授業展開を心がけていきます。

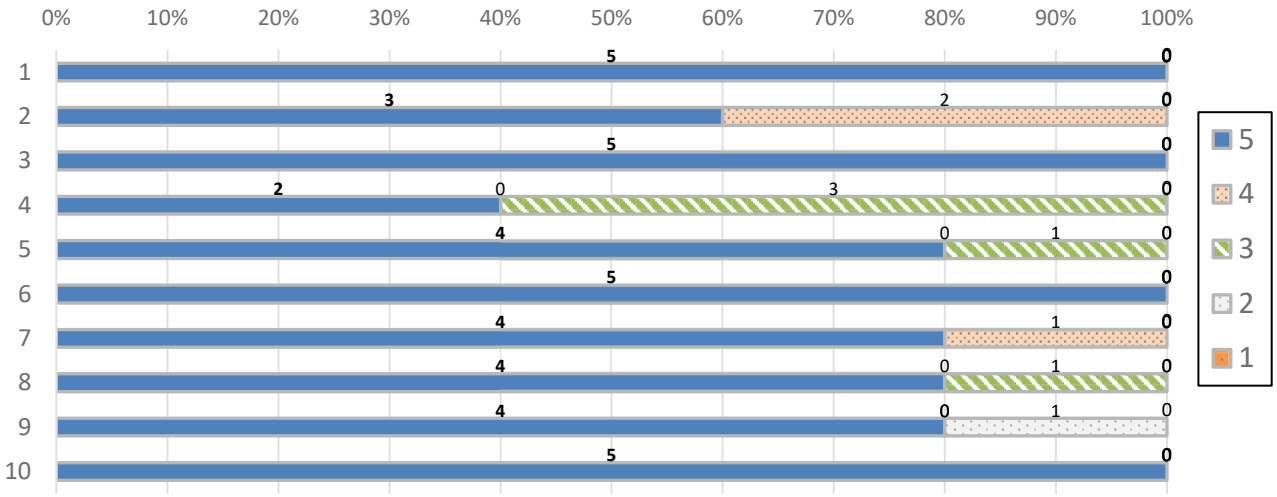
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18114
授業科目名	数理統計学
担当者	王　琦
所属	マネジメント

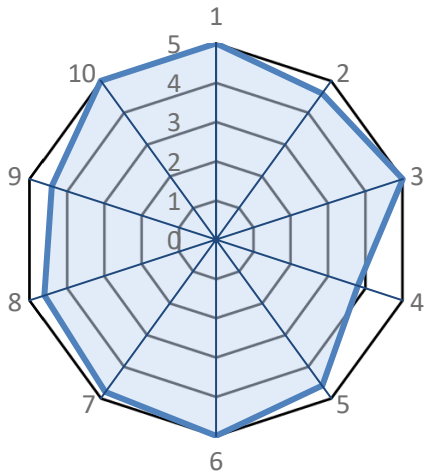
調査実施日	2025年7月
回答者数	5
対象者数	39

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

個々の理解度に応じた授業展開を心がけていきます。

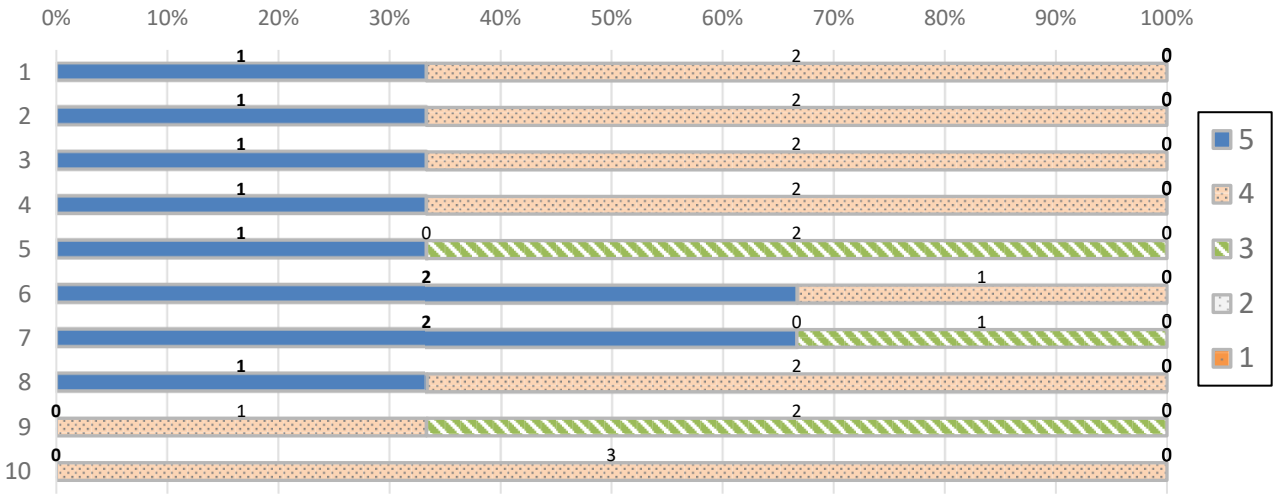
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	15536
授業科目名	確率・統計
担当者	王　琦
所属	マネジメント

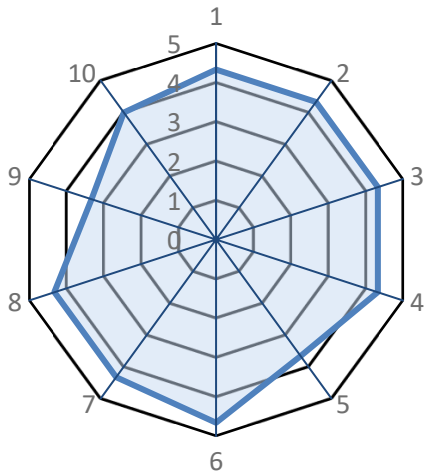
調査実施日	2025年7月
回答者数	3
対象者数	7

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

工学部の学生に対して、授業方法をより一層工夫する予定です。

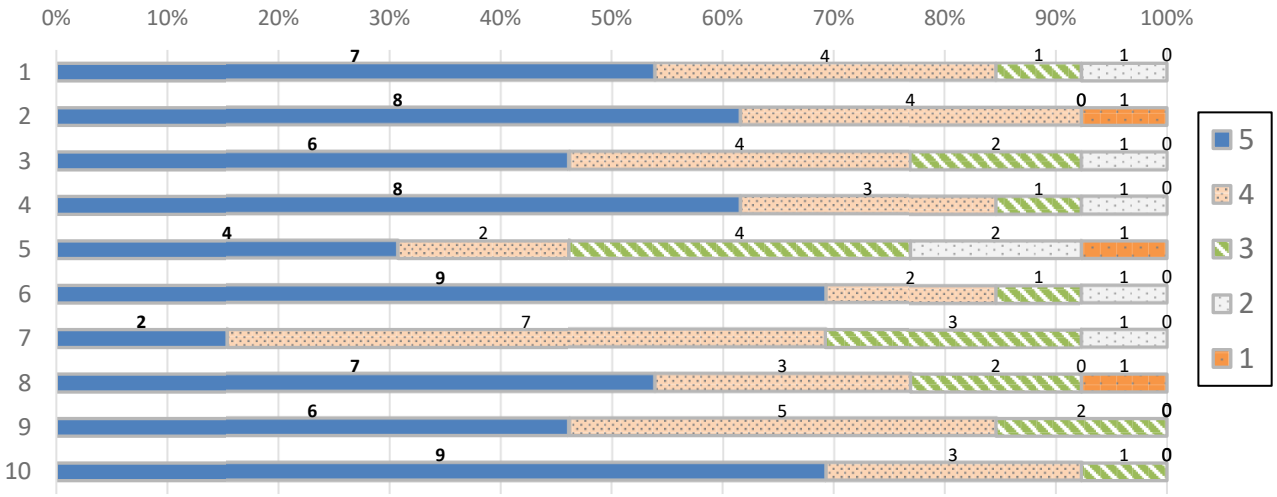
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18108
授業科目名	統計概論
担当者	王　琦
所属	マネジメント

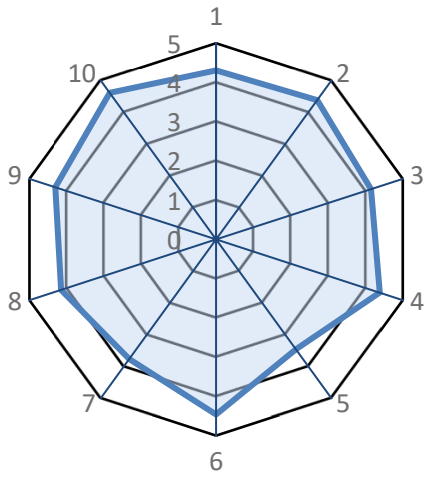
調査実施日	2025年2月
回答者数	13
対象者数	92

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

5問と7問に対して、今後より一層工夫します。

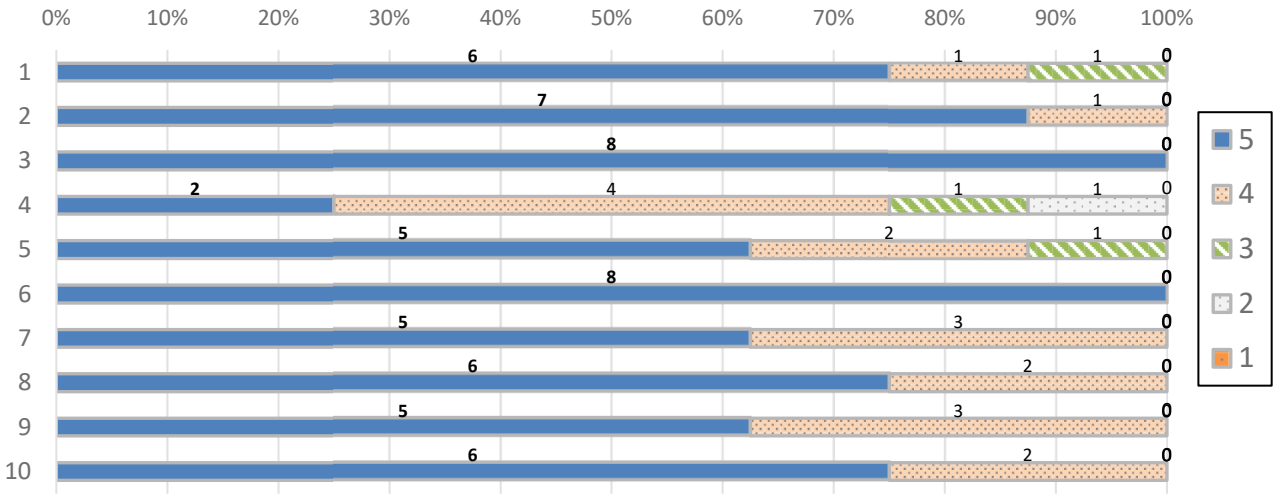
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	82262
授業科目名	オペレーションズ・リサーチ
担当者	王　琦
所属	マネジメント

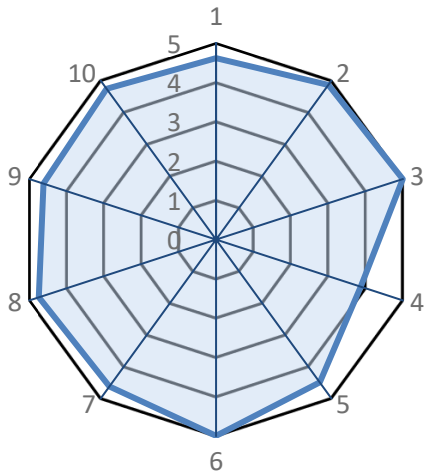
調査実施日	2025年2月
回答者数	8
対象者数	81

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

学習理解度に差が生じないよう、授業開始時期の専門用語使用には段階的な導入を図り、全生徒の定着を目指します。

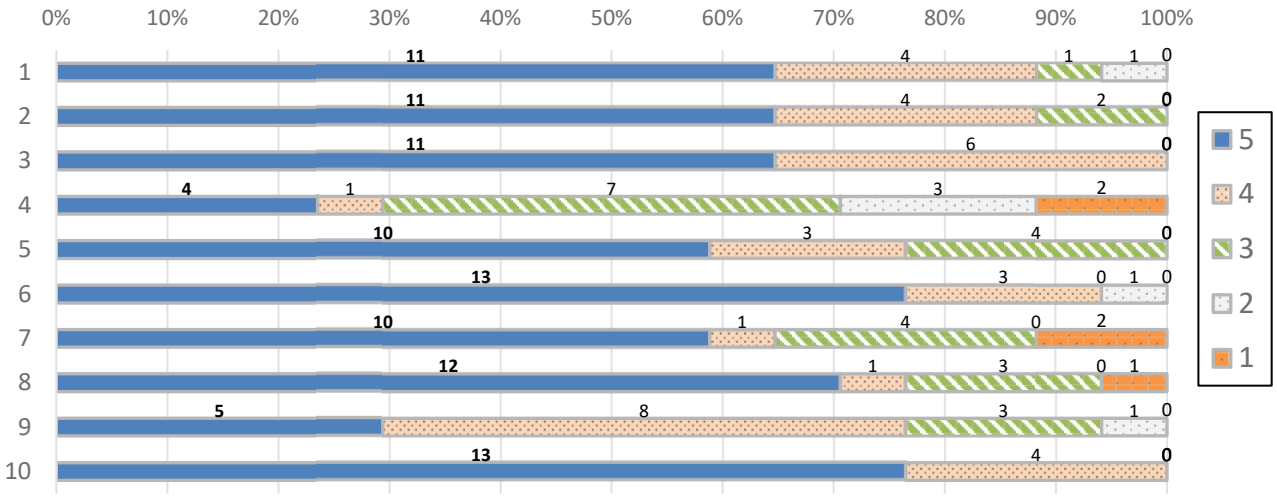
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	81101
授業科目名	マネジメント工学概論
担当者	山路　学
所属	マネジメント

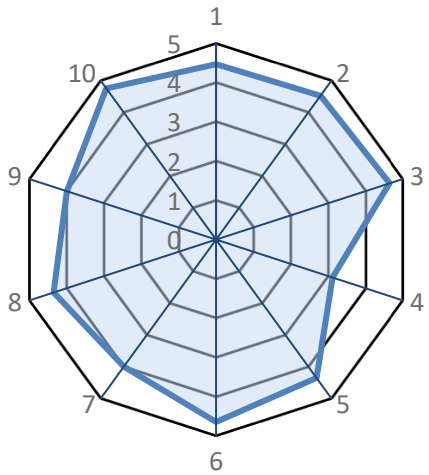
調査実施日	2025年7月
回答者数	17
対象者数	73

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

企業などの外部講師の講義をメインに行っていたため、1年生ということもあり、難易度が高い部分があったかと思う。すべて理解できなくとも、経験になればよいと感じている。

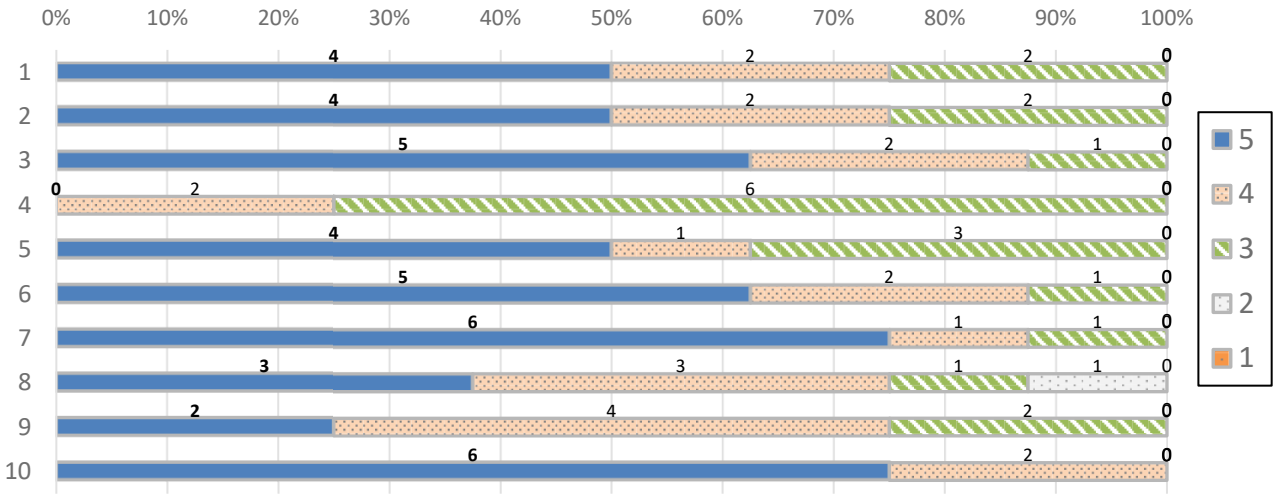
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	82106
授業科目名	生産と品質の管理
担当者	山路　学
所属	マネジメント

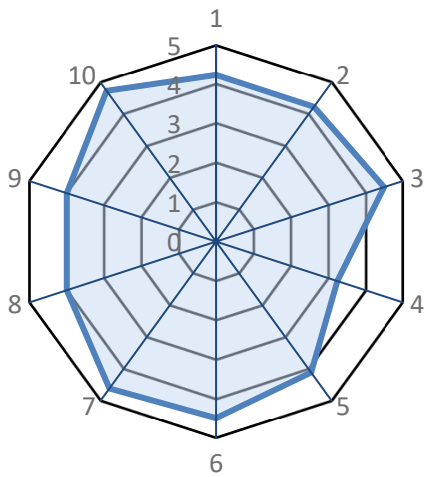
調査実施日	2025年7月
回答者数	8
対象者数	48

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が少ないので一概には言えないが、学生に興味を持ってもらうために、企業の最新情報は仕入れないといけないと感じた。

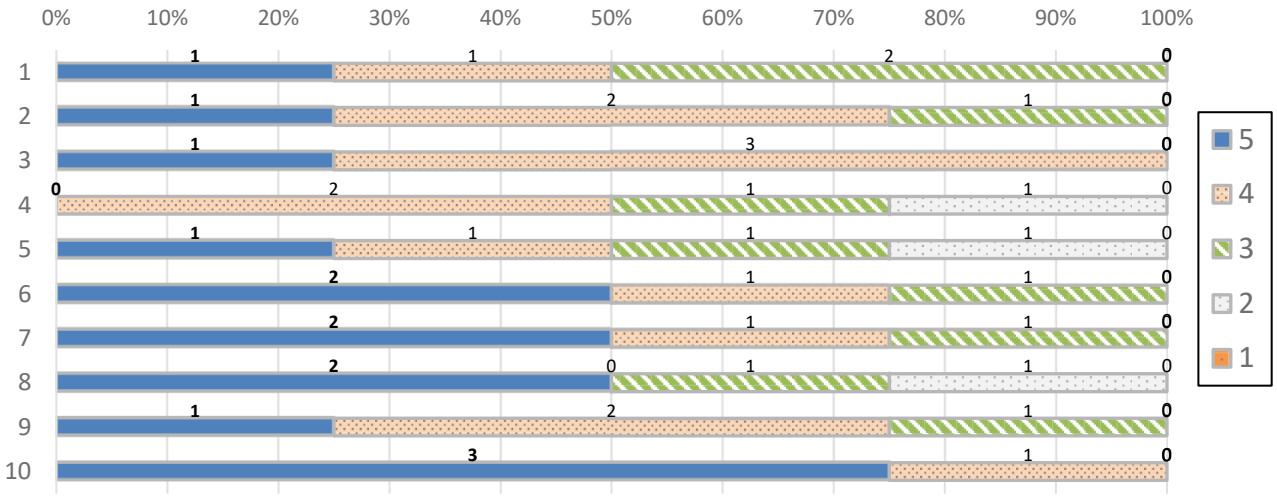
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	82107
授業科目名	データサイエンス実験Ⅰ
担当者	山路　学
所属	マネジメント

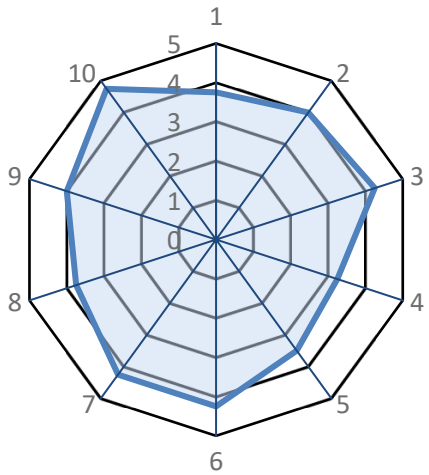
調査実施日	2025年7月
回答者数	4
対象者数	33

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が少ないので一概には言えないが、数学の基礎能力が低い人や、日本語能力不足から難しいと感じている学生が多かった。

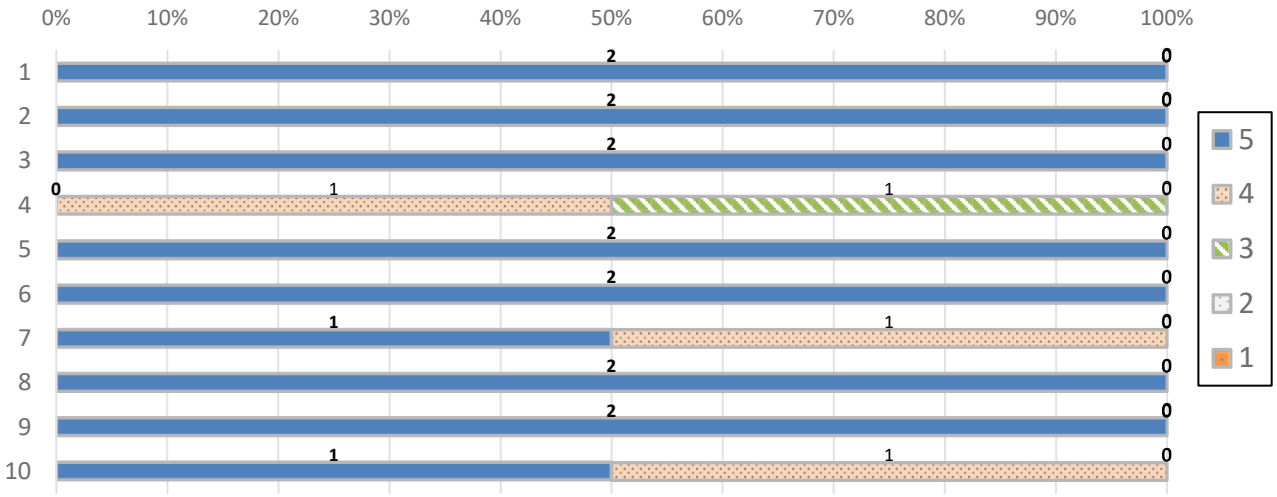
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	82259
授業科目名	データサイエンス実験Ⅱ
担当者	山路　学
所属	マネジメント

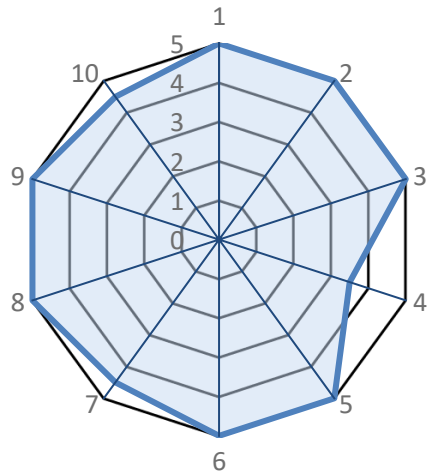
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	33

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答数が少ないので何とも言えないが、授業をよく理解した学生が回答をしていると思う。

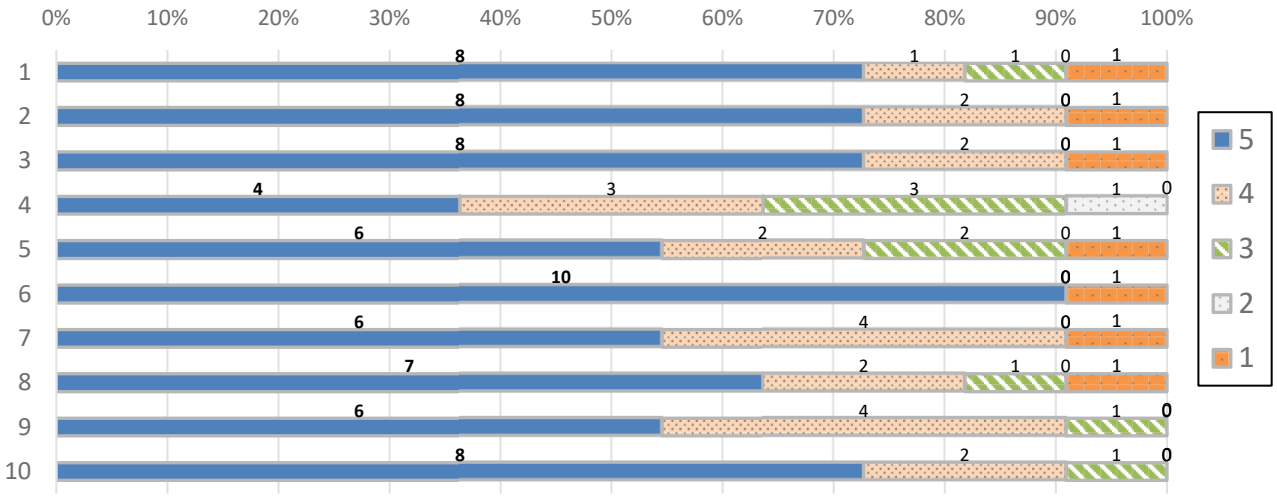
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	82264
授業科目名	ビッグデータ分析
担当者	山路　学
所属	マネジメント

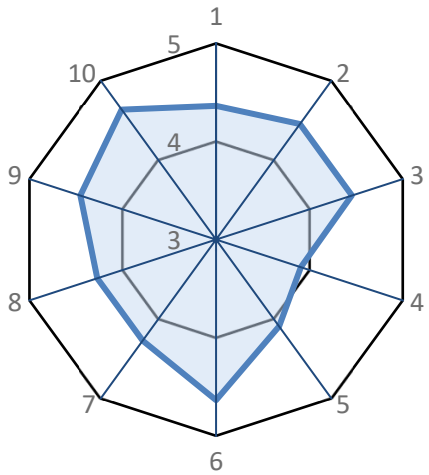
調査実施日	2025年2月
回答者数	11
対象者数	92

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

回答者が少ないので一概には言えないが、数学の基礎能力が低い人や、日本語能力不足から難しいと感じている学生が多かった。

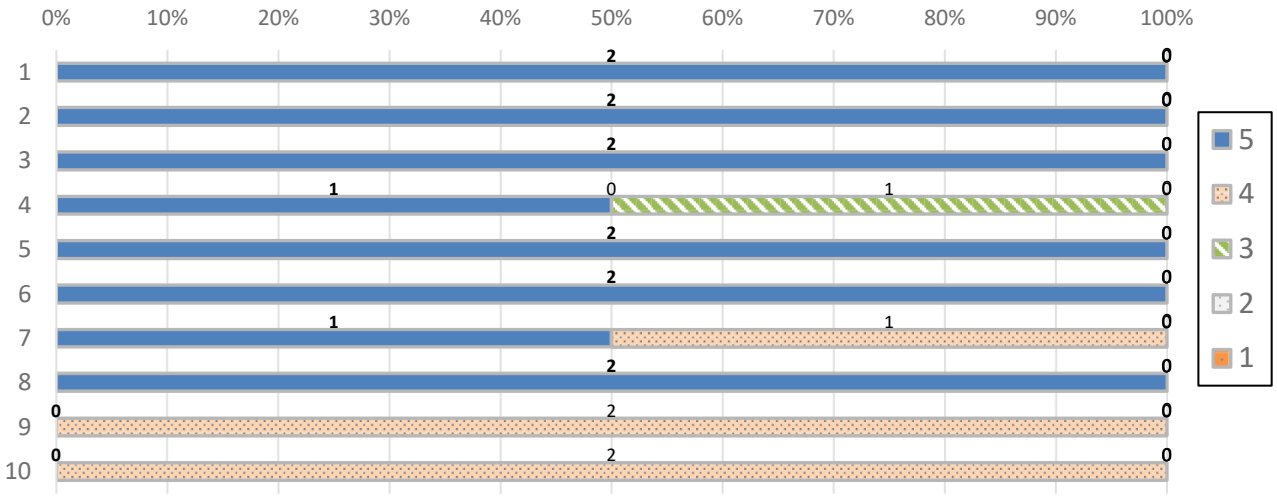
授業評価アンケート（集計表）

9	92113
授業科目名	環境化学基礎実習
担当者	持田　浩治
所属	生命環境

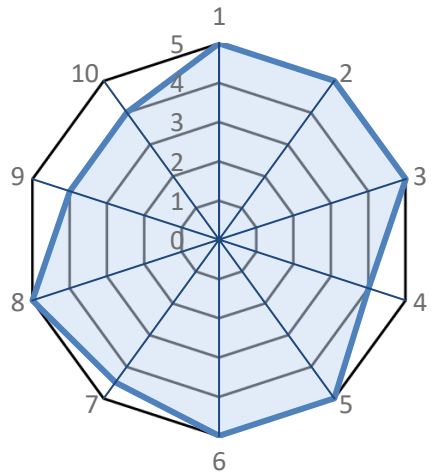
調査実施日	2025年7月
回答者数	2
対象者数	11

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

とくに問題点はないので、今後も続けていきたい。

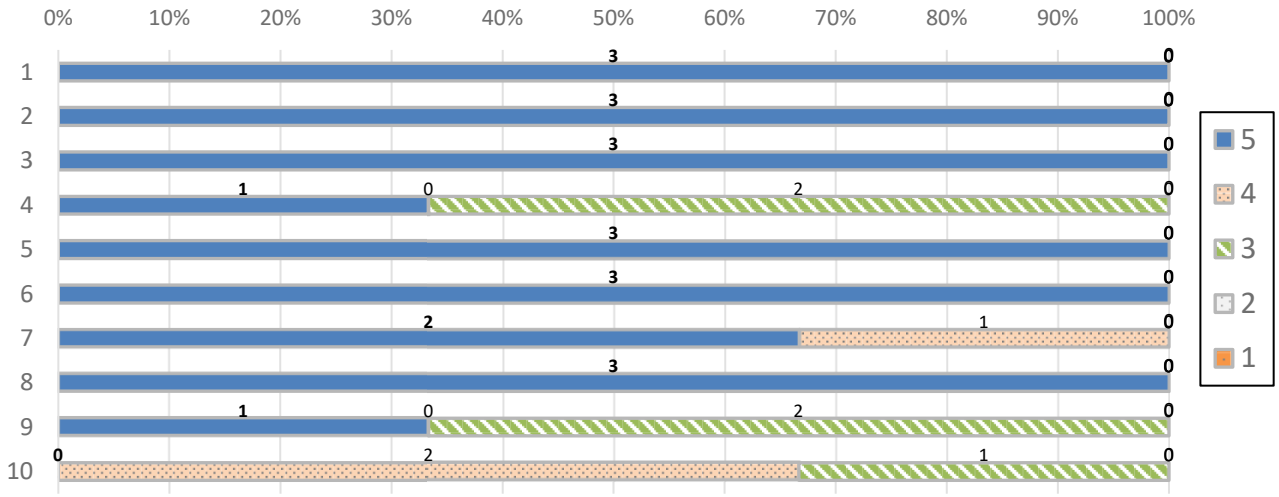
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	92250
授業科目名	生態系の保全とビオトープ
担当者	持田　浩治
所属	生命環境

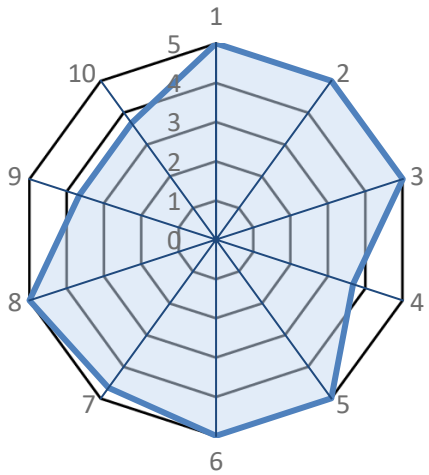
調査実施日	2025年7月
回答者数	3
対象者数	15

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

とくに問題はなかったので、今後も続けていきたいと思います（休講を行なっていないので学生のミスチェックとおもわれる）。

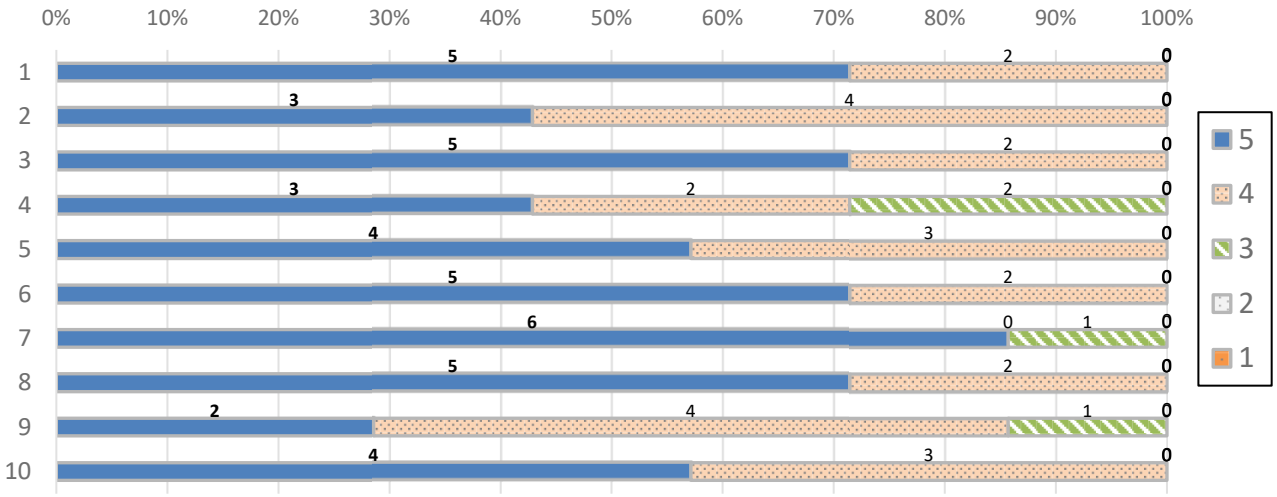
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	93101
授業科目名	生態環境工学実験
担当者	持田　浩治
所属	生命環境

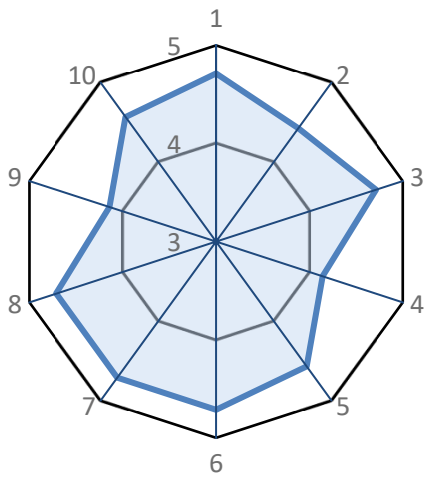
調査実施日	2025年7月
回答者数	7
対象者数	19

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

とくに問題はなかったので、今後も続けていきたいと思います（休講を行なっていないので学生のミスチェックとおもわれる）。

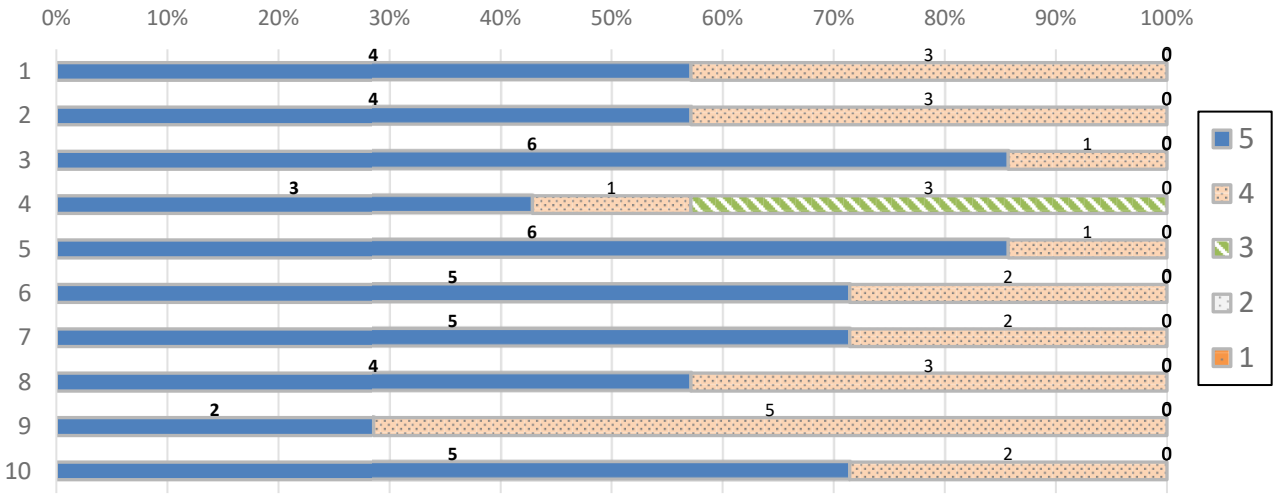
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	93104
授業科目名	食品化学
担当者	持田　浩治
所属	生命環境

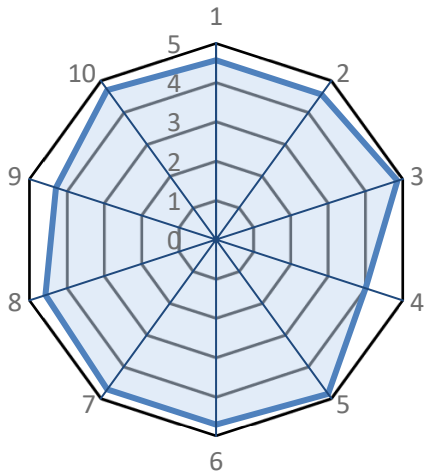
調査実施日	2025年7月
回答者数	7
対象者数	22

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

とくに問題はなかったので、今後も続けていきたいと思います。

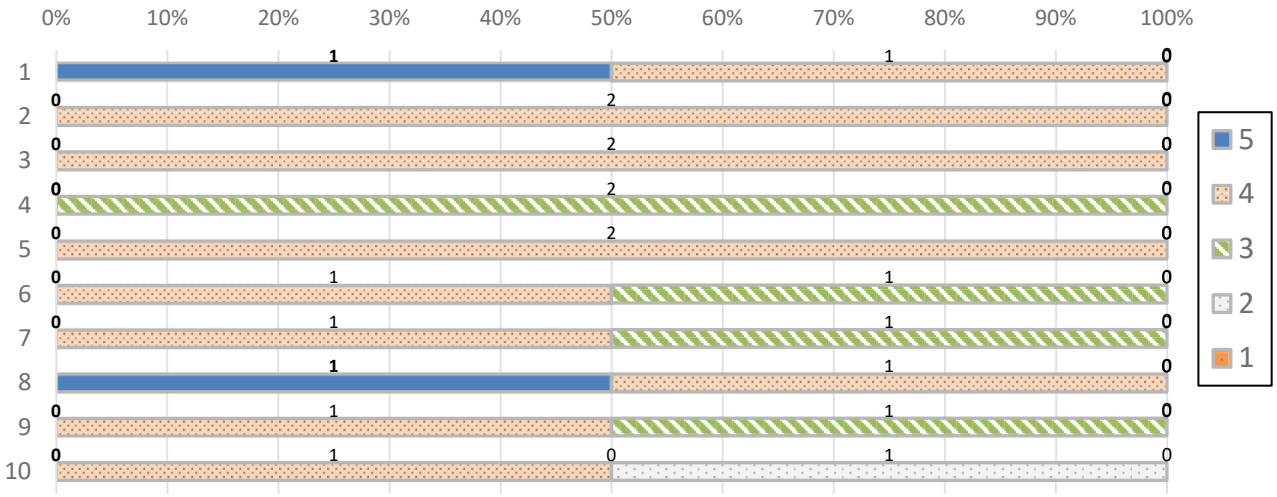
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	92106
授業科目名	生態の科学
担当者	持田　浩治
所属	生命環境

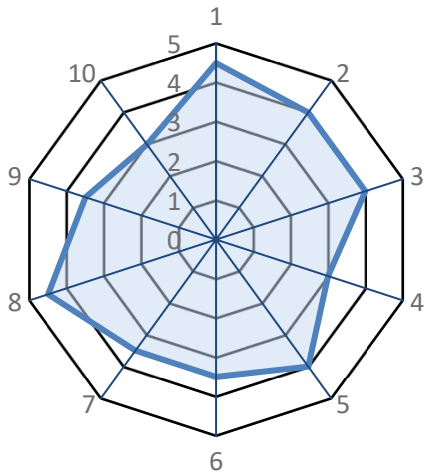
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	12

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

とくに問題はなかった。このまま続けていきたいと思う。

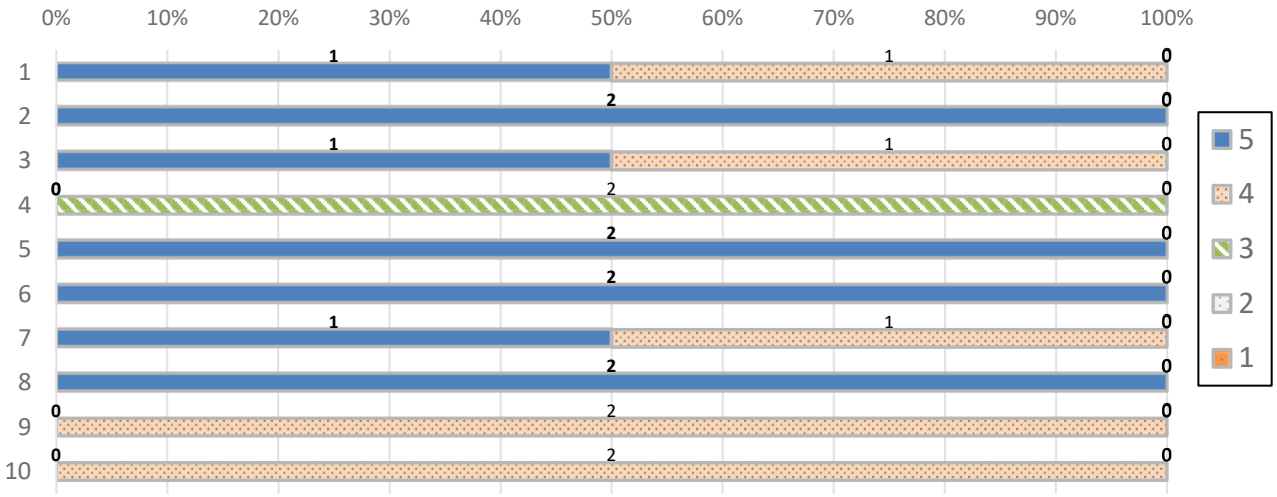
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	93258
授業科目名	栄養化学
担当者	持田　浩治
所属	生命環境

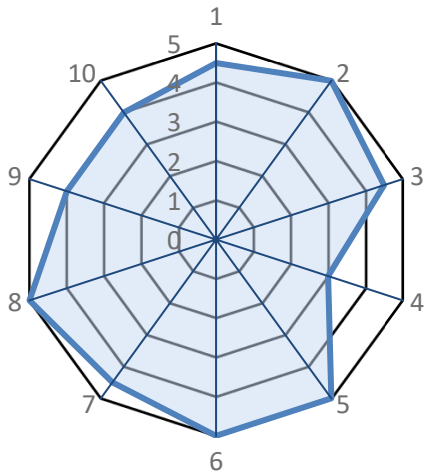
調査実施日	2025年2月
回答者数	2
対象者数	15

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

とくに問題はなかった。このまま続けていきたい。

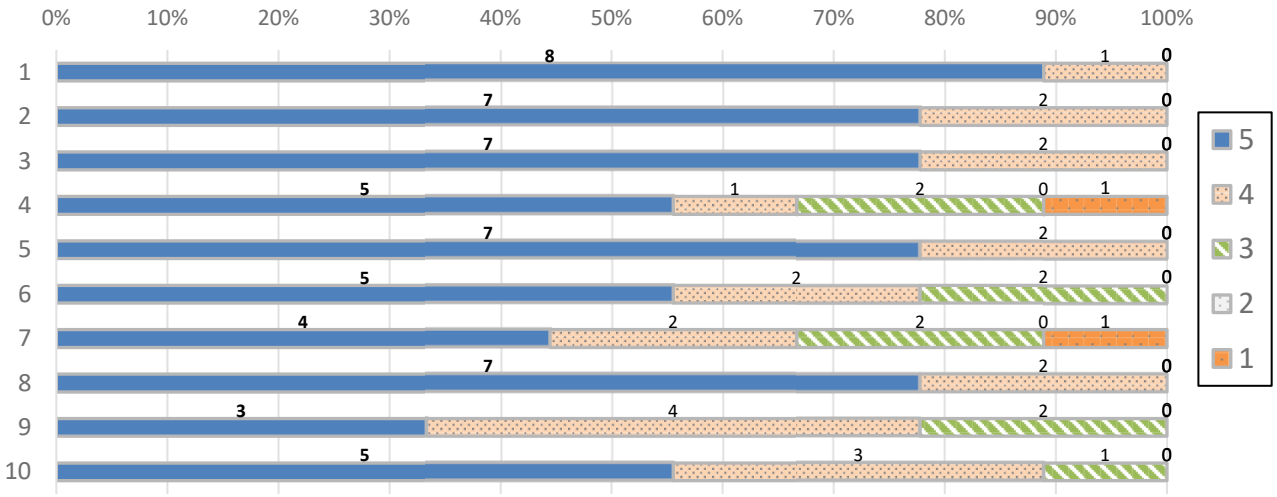
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18107
授業科目名	生物学概論
担当者	市瀬　実里
所属	生命環境

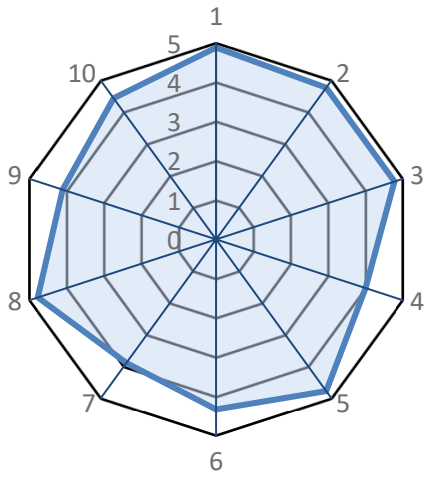
調査実施日	2025年7月
回答者数	9
対象者数	41

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね理解の得られる授業を展開できたのだと感じます。
今後は、文系出身でも分かりやすいような講義の進行を工夫したいと考えています。

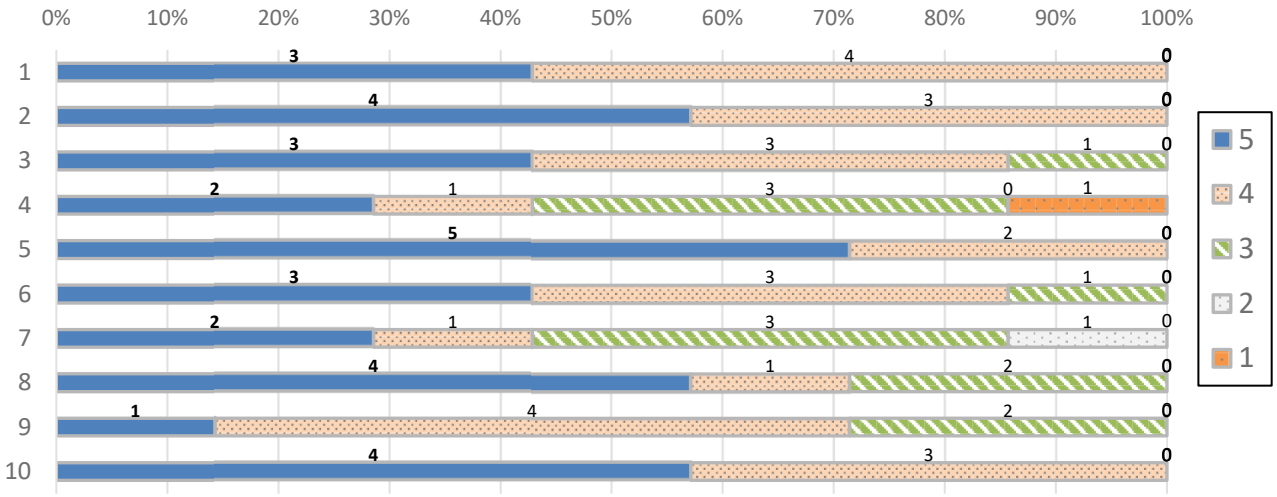
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	18116
授業科目名	生命保健福祉学
担当者	市瀬　実里
所属	生命環境

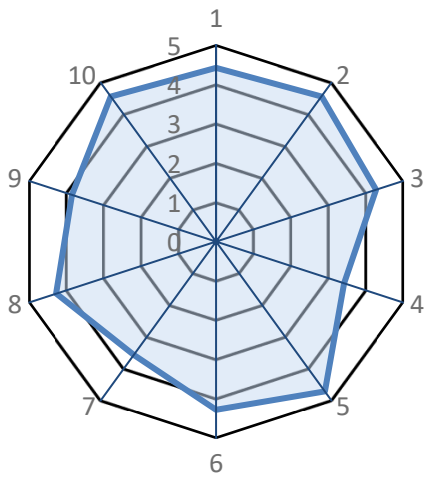
調査実施日	2025年7月
回答者数	7
対象者数	20

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね理解の得られる授業を展開できたのだと感じます。文理融合型の科目であるため、文系と理系で理解の偏りがあるかと思いますので、今後はより要点をまとめた講義の進行を心がけます。

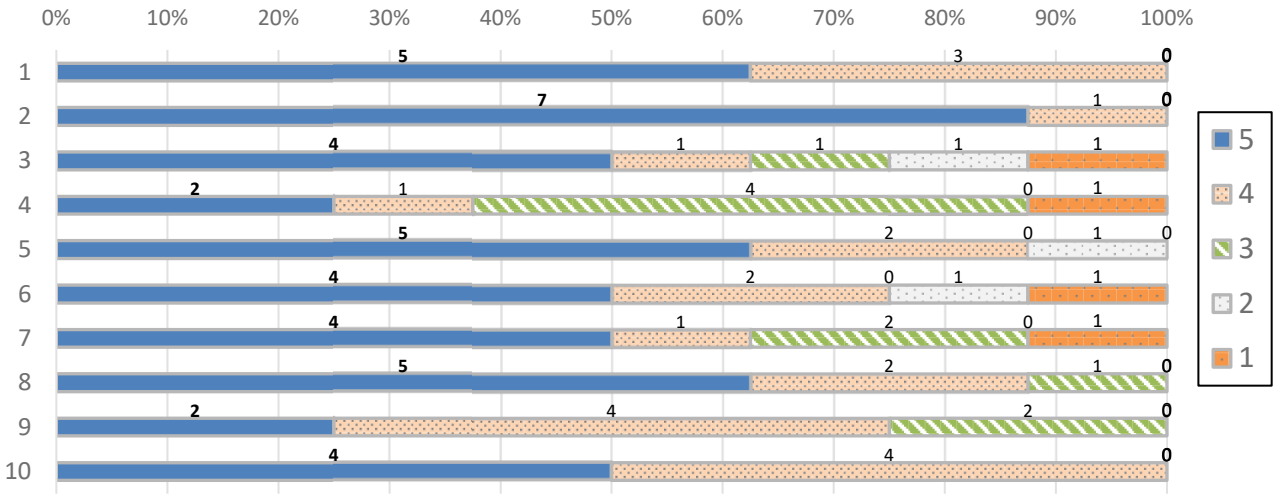
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	93109
授業科目名	生命倫理学
担当者	市瀬　実里
所属	生命環境

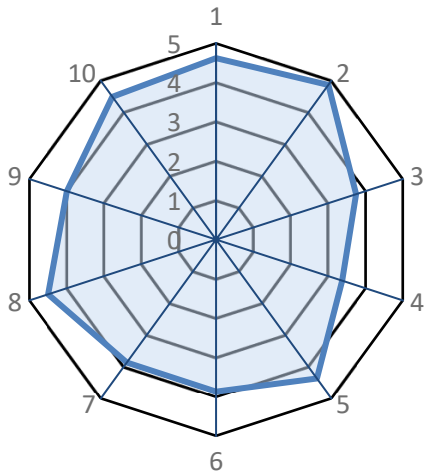
調査実施日	2025年7月
回答者数	8
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね理解の得られる授業を展開できたのだと感じます。ただ、より専門性の高い科目であるため、他コースの学生にはやや理解が難しいと示唆されます。今後は受講条件も含めて、分かりやすい講義進行を検討していきたいと思います。

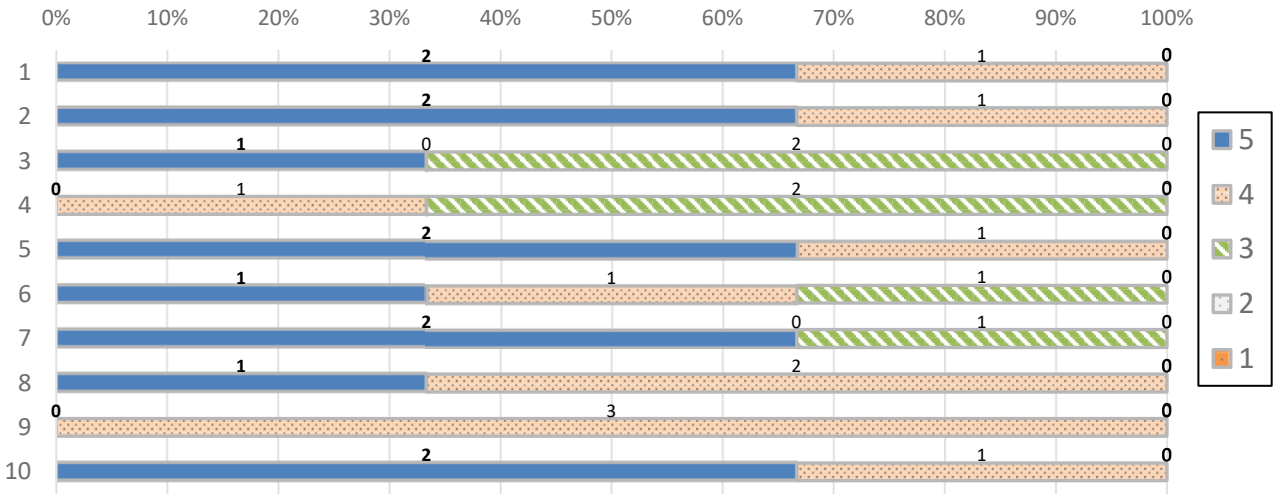
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	92252
授業科目名	バイオテクノロジー実習
担当者	市瀬　実里
所属	生命環境

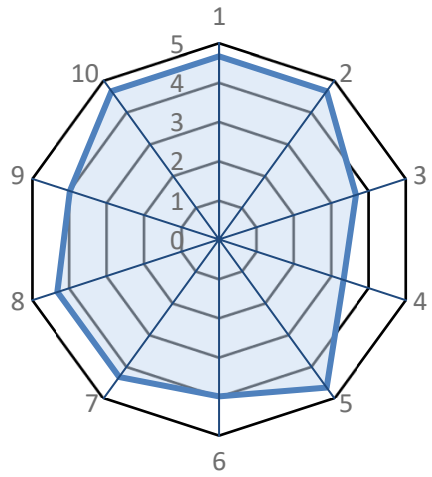
調査実施日	2025年2月
回答者数	3
対象者数	17

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



5段階評価	質問No	5	4	3	2	1
	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

概ね理解の得られる実習を展開できたのだと感じます。
今後は、より実験系に重きをおいた講義進行を行いたいと考えています。

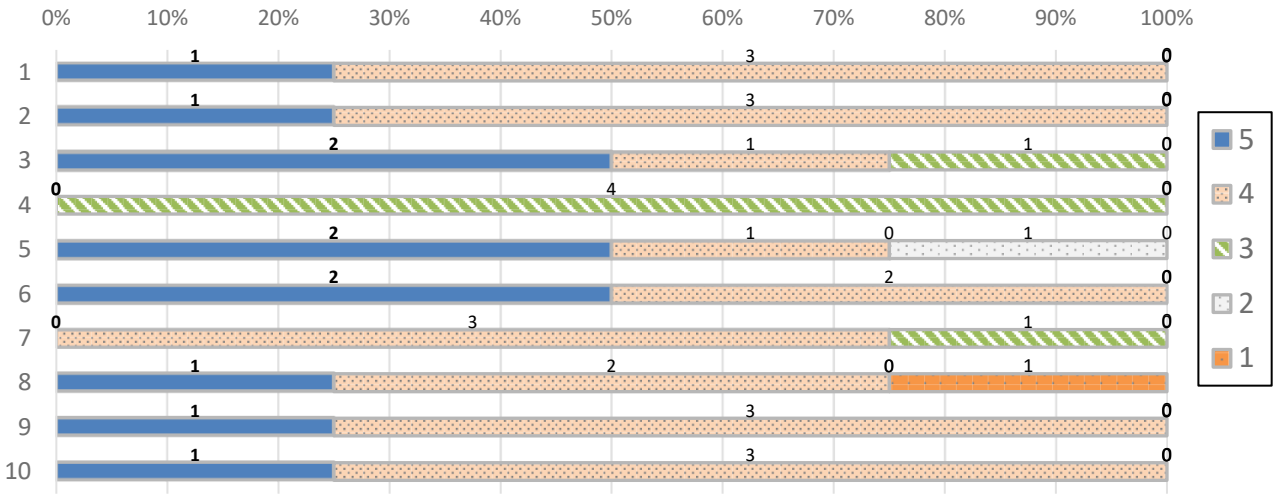
授業評価アンケート（集計表）

時間割コード	92253
授業科目名	生物化学
担当者	市瀬　実里
所属	生命環境

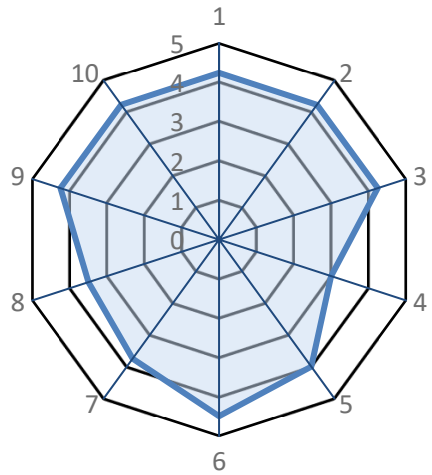
調査実施日	2025年2月
回答者数	4
対象者数	24

質問項目

Q1	この授業について、教員から充分に説明を受けることができましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は充分なされていましたか。
Q3	授業の実施は授業計画の説明どおりでしたか。
Q4	授業内容の量や難易度はあなたにとって適切でしたか。
Q5	授業の方法や、授業時の教員の説明は分かりやすかったですか。（板書・口頭での説明・ICTの活用・配布物や教科書等）
Q6	教員は大学暦や時間割の定刻に沿って授業を行いましたか
Q7	休講による補講実施の際は、事前に相談・説明がありましたか。
Q8	教員は授業を受けやすい環境づくりをしていましたか。（私語の制止・静穏の確保・質問を促す等）
Q9	あなたは授業時間以外の自己学修（予習・復習・課題等）は充分にできましたか。
Q10	あなたは授業に積極的に出席し、主体的に参加できましたか。



	質問No	5	4	3	2	1
5段階評価	Q1,2.3,5,6,8,9,10	良い・できた	まぁ良い・まぁできた	普通	あまり良くないあまりできなかった	良くないできなかった
	Q4	難しい	やや難しい	適切	やや易しい	易しい
	Q7	休講なし	休講はあったが相談、合意の上実施	休講があり相談はあったが教員の都合で実施	休講はあったが土曜以外で実施	休講はあったが補講なし



現状分析と改善点

資格取得のための必修科目ということもあり、講義の難易度を下げることは避けたいと思っていましたが、やや理解が難しい内容だったのだと感じました。今後は、分かりやすいような講義の進行を工夫したいと考えています。